文化表現学科

2021年9月29日 更新

2021年8月6日 更新

2021年6月4日 更新

2021年5月25日 更新

2021年5月24日 更新

2021年4月14日 更新

2021年4月1日 更新

科 目 名	文	学に新	見しむ	単位数	2	授業時間数	3 0	+11 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	おいかわ みちゆき		
ナンハ゛リンク゛コート゛		CUL3	121	授業形態	講義	実務経験		- 担当教員 -	及川道之		
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()				
授業の							魅力と意義に	こついて実感する	5。実際に丁寧に読むことで、それ		
内 容	それの作品	ものもつ	価値と時代や社会	せとの関わりにつ	ひいて 註 しく角	託する。					
到達目標	1、文学	学の魅力	力と価値を実	感できる							
			たいと思う文				۰				
			じて社会と歴								
学位授与方針	幼児教育	学科() 担	地域保育学科(()文化表現学和		1	the Mark A state A state A		
授業計画	第1回	内容	授業の始まりに	こあたって~文学	とどう関わる	のか	予習		書体験を書き出す		
							復習	印象に残った作品を振り返る 古事記の成立、時代背景について調べる			
	第2回	内容	古事記神話~神	#話はなぜ必要と	されるのか		予習 復羽				
							復習 予習	読んだ神話をノートにまとめる 指示した課題について調べる			
	第3回	内容	古事記神話~神	#話はなぜ必要と	されるのか		復習	指示した課題について調べる			
							予習	指示した課題について調べる 万葉集の特色について調べる			
	第4回	内容	万葉集~うたと	文学との出会い	`		復習		をノートにまとめる		
							予習	歌の表記につ			
	第5回	内容	万葉集~うたと	:文学との出会い	`		復習		・ をノートにまとめる		
							予習	竹取物語につ			
	第6回	内容	竹取物語~かぐ	*や姫の真実			復習		ノートにまとめる		
							予習		色、内容、作者について調べる		
	第7回	内容	源氏物語~なせ	ご名作と評価され	るのか		復習		ノートにまとめる		
							予習	安京の歴史に	ついて調べる		
	第8回	内容	源氏物語~平安	京という空間			復習	物語の舞台に	 なった場所をノートにまとめる		
							予習	知っている昔			
	第9回	内容	宇治拾遺物語~	お話しの原像「	「瘤取りじいさ	ん」	復習	瘤取りじいさ	 ん」の原話をノートにまとめる「		
							予習	「藁しべ長者」の話を確認する			
	第 10 回	内容	宇治拾遺物語~	~お話しの原像「	藁しべ長者」		復習	「藁しべ長者」の原話をノートにまとめる			
	//r 11 🖂	4.5	-1	- 17 M. AT 1	11		予習	つれづれ草に	ついて調べる		
	第11回	内容	つれつれ早~#	を好法師の人生観	18ユーモア		復習	授業で読んだ	章段をノートにまとめる		
	第 12 回	内容	即応生。用化に	こつながる流行歌	元 章公		予習	「小歌」につ	いて調べる		
	另 12 回	门谷	州内朱一先八八	- , つ, か, の 仏(111 町)	は		復習	授業で取り上	げた「うた」をノートにまとめる		
	第 13 回	内容	柳多留~江戸川	柳の魅力			予習	川柳について	調べる		
	74 10 Ed	1 1/17	DF 夕田 (土/ / /)	I DE COMEDIA			復習	授業で読んだ	川柳をノートにまとめる		
	第 14 回	内容	小泉八雲~怪談	{を伝えたアメリ	カ人		予習	小泉八雲につ	いて調べる		
	, H						復習	八雲が残した	怪談をノートにまとめる		
	第 15 回	内容	宮澤賢治~何を	:伝えようとした	このか		予習	宮沢賢治につ	いて調べる		
							復習		・童話などノートにまとめる		
	予	習に要	する学習時間:	: 概ね60 /	分を目安とす	-る。 復習に	要する学習	時間:概ね 12	0 分を目安とする。		
課題へのフィ ードバック	コメントを	と加える									
成績評価			定期試験:実施 筆記試験(表 (%)	、実技(%)	、授業態度【主体姓】(30 %)		
	成績評価の方法: 筆記試験 (%)、レポート・課題 (70%)、作品・発表 (%)、実技 (%)、授業態度【主体姓】 (30%) 『書名』 (著者名、出版社名)										
教科書	プリントを配布する										
参考文献	『書名』(著者名、出版社名) その都度指示する										
注意事項	漠然と授業	と に 臨む	のではなく、文学	学の持つ魅力や楽	美しさと出会 う	貴重な機会と捉	えて出席して	て貰いたい。			

科 目 名	異文化・	コミューノ	ケーション	単位数	2	授業時間数	3 0				
		CUL31						担当教員	^{しばた} 柴田 かおる		
ナンハ゛リンク゛コート゛				授業形態	講義	実務経験	有				
授業方式	対面)· i	遠隔 •	その他()				
授業の							_		すってきた環境、文化、歴史な Bt tt - L 、 L の - 2		
内容			"	血胆観の遅いに は相手をより理				がと遅り価値側	見を持つ人々とのコミュニケー		
到 達 目 標				を問わず自分				ことができる	0		
	2. 自	分と価値	直観や考え方	の違う人々に、	自分の考え	とを伝えること	ができる。				
	3. 異	文化の人	々に自国の	文化について	的確に説明で	ごきる					
学位授与方針	幼児教育	子科 (1	地域保育学科	- ()文化表現学	,	1	de la constantina de		
授業計画	第1回	内容	オリエンラ	テーション は何かについて	の老帝		予習	シラバスを記			
			英又化とに	41円 <i>/</i> /3/に*フV・C	の有祭		復習 予習		可かについて考えてみる ての異文化について調べる		
	第2回	内容	身の回りて	で発見した異文	化について	考察する	復習		る人とのコミュニケーション		
							1反 白	について考え	える 異文化であると感じたことに		
	第3回	内容	食に見出る	け異文化につい	vての老 <u></u> タ1		予習	ついてまと	かてくる		
	жоы	1 3/11	及化九四;	共入旧に 八	(0)757.1		復習		「食」について異文化である 自を考えてみる		
							予習	自分にとって	て大切な食文化をどう説明す		
	第4回	内容	食に見出す	片異文化につい	ての考察2		復習		こ必要な食について、それを		
	第5回	内容	日本国内で 研究 1	で起きる異文化	ことの摩擦に	ついて事例	予習	擦について記	周べる		
			14/1 / 6 1				復習				
	## a 🖂	40	日本国内で	で起きる異文化	ことの摩擦に	ついて事例	予習	たり前と感し	るか考える 自分が絶対に必要な食について、それを 知らない人々に説明してみる 身近なところで起きている異文化との摩擦について調べる 異文化との摩擦が起きる原因を考える 異文化に属する人々から見て、自分が当 たり前と感じている文化はどう見られて いるか考えてくる 自分が属する文化をどう説明すれば理解 されるか考える 自分が贈り物をするのはどういう時でど ういう方法をとるのかまとめてくる 文化による贈り物の違いを調べる		
	第6回	内容	研究 2				復習		-		
	第7回	内容	贈り物につ	ついて文化によ	る違いを考	察する	予習	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	, , , ,		
							復習				
			パンデミッ	ックへの対応に	ついて文化	館の違いを	予習	ニュースを参考に、異文化の人々のパン デミックへの対応が自分とはどう違うの			
	第8回	内容	考察					か気が付いたことを挙げてみる パンデミックに対して自分と異なる対応			
							復習	をする文化に	こついて調べる。		
	第9回	内容	海がつがおき	きている異文化	・胆麻歯にへ	L) ア 1	予習		ている異文化摩擦の事例で興 りについて調べる		
	第 9 凹	四台	一番かりに起る	* (V'る共文)[川岸祭(ご)	V · C I	復習	海外で起きていて考察する	ている異文化摩擦の原因につ		
							- 77	海外で起きて	ている異文化摩擦で理解でき		
	第10回	内容	海外で起き	きている異文化	間摩擦につ	いて2	予習	ないものに ^ん か考えてくる	ついて、なぜ理解できないの 5		
							復習		できなかった海外の異文化摩 ついて調べる		
							予習	日本人は宗教	数心がないという人がいる		
	第11回	内容	自分と異な	よる宗教観につ	いて考察す	る1	復習		て本当にそうか考えてくる 		
							予習	, t,,,,	宗教について調べて発見した		
	第 12 回	内容	自分と異な	よる宗教観につ	いて考察す	る2		ことをまとる	りてくる てことなる宗教の位置づけを		
							復習	考察する	来た人々に自分の考えを伝え		
	第 13 回	内容	異文化から	う 来た人々と意	出の疎通を	図ろ	予習	る方法を考え	えてくる		
	N4 10 EH	1.100		ファドロノくい こ 尼		₽	復習	異文化からきなことを考え	来た人々を理解するのに大切 える		
							予習	日本について	て自分は何を紹介できるのか		
	第 14 回	内容	異文化から	ら来た人々に日	本について	紹介する	復習		て自分が紹介したいことを調		
	444		Let Mr	e 1 1477				べてまとめる ニュースを題材にして、異文化で起きた			
	第 15 回	内容	授業の総括	古と演習			予習	ニュースを題材にして、異文化で起きた ことで理解困難なことを考えてくる			

	### #################################
	予習に要する学習時間:概ね 120 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 60 分を目安とする。
課題へのフィ ードバック	課題は授業中に発表してもらい、その場で感想や評価を伝えます。
成績評価	試験期間における定期試験:実施() する/(○) しない 成績評価の方法: 筆記試験(%)、レポート・課題(40 %)、作品・発表(40 %)、実技(%)、授業態度 【 積極的に発表し、ディスカッションに参加、私語を慎む、ノートをとる 】(20 %)
教科書	その都度資料配布/google classroomにて、参考サイトの告知
参考文献	特になし
注意事項	授業中の私語は控えてください。 身の回りで異文化を意識することがあったら、それを小まめにメモして授業で生かしてください 日本国内外のニュースで、理解できないことに接したとき、なぜ理解できないのかを考える習慣をつけてください 授業はディスカッション、発表を中心にして進めていきます。グループワークも行います。

科目名	英	会話基	礎演習	単位数	2	授業時間数	6 0						
ナンハ゛リンク゛コート゛		ENL3	3111	授業形態	演習	実務経験		担当教員	^{あかまつ みちこ} 赤 松 道子				
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()						
授業の内容	して、1 授業の ら、英語	対1 表初に 語に慣れ	で話す経験を アンケートを	通して、身近 行い、学生の ょう。テーマ	丘な話題を つみなさん ア修了後、	はっきりとゆ の要望を授業 「ふりかえりの	っくりとst に取り入れ の記録」に	を中して聞き います。小話を わからない単	くこと、話すことを中心と 取り、話す練習をします。 を聞き、クイズに答えなが 語・表現を書いてもらい、				
到達目標	 はっきりとゆっくりと自分、家族、周りの世界の具体的な事柄について、基本的な表現を理解している。 質問したり、答えたりのやり取りを身につけている。 恥ずかしさや英語への恐れを少なしくし、人前で話すことに慣れて、発表できる。 												
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科(()文化表現学和	斗(2)	1上示一切人一とフレント動作し上				
授業計画	第1回	内容	授業アンケート 学ぶ	・記入と自己紹介	、学生に適し	た自己紹介を	予習	る	1本語で紹介できるように整理す				
			•				復習	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	型的表現を復習する				
	第2回	内容	自己紹介・あい		1.2.00		予習		いるあいさつ表現をまとめる				
			出会ったとき、	別れる時の表現	を字ぶ		復習	あいさつ表現の)定型的言い方を復習する				
	第3回	内容	仕事·職業 基	基本的な表現			予習	どのような職業	きがあるか、書き出して整理する				
	売 る凹	1.14					復習	仕事、職業につ	ついて単語、表現を復習する				
	第4回	A 35	世界の言葉・人	(々・国々(1)	基本表現。	日本と密接な	予習	日本と密接な関本語で整理して	関係にある国はどのような国か、日 こみる				
	第4回	内容	関係にある国を	取り上げる			復習	日本と密接な関 を音読する	関係にある国の場所を確認し、国名				
			世界の言葉・人	、々・国々 (2)	言語、人々		予習	世界の言語を列	世界の言語を列挙してみる 世界の言語と人々の国籍についての単語を音読				
	第5回	内容		という表現を学			復習	世界の言語と人し、復習する	、々の国籍についての単語を音読				
			世界の言葉・人	、々・国々 (3)	世界の国々		予習	近い国の名前を	→ 英語で調べる				
	第6回	内容		・・・ロー(シ) 目の、という表現			復習		書いて復習する				
									こついての単語を英語で書いてみ				
	第7回	内容	家族(1) 基 家族関係の基本	基本表現 K的な単語を理解	なな ない こうしゅ こうしゅ こうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅう しゅう		予習	る					
							復習		家族の表現を音読し、書いて確認する				
	第8回	内容	家族(2) 新				予習	親戚についての)言い方を日本語で整理する				
			幅広い関係を示	です 表現を字ふ			復習	親戚に関する単					
	## o =	-	家族(3) 応	用練習			予習	家系図を日本語	手で書いてみる				
	第9回	内容	家族についての)表現を用いて会	話練習する		復習	家族に関する文 書いてみる	で章を音読 自分の家族について				
	第 10 回	内容	時の表現(1)	基本的な表現	の習得		予習	数字を英語で確	全認する				
	另10回	1.14	時を示す表現力	i 法を学ぶ			復習	時間の表現を訪	でみ上げて確認する				
	**	4.5	時の表現 (2)	毎日、朝から	夜までの表現	○○時に何	予習	朝から夜までの	自分の行動予定を振り返る				
	第11回	内容	をするという表	現を学ぶ			復習	朝から夜までの)英語表現を復習				
			時の表現 (3)	年月目につい	て		予習	月の言い方を鏨	を 理する				
	第 12 回	内容	西暦、月、日の)表現方法を学ぶ	<u>,</u>		復習	西暦、月、日の)表現を書き、音読し、復習する				
			時の表現(4)	曜日、頻度の	表現 いつも	する、ときど	予習	曜日の言い方を	き書いてみる				
	第 13 回	内容	きする、という	頻度を示す表現	を学ぶ		復習	頻度の副詞を確	崔認し、文章を音読する				
			誕生日、要望 <i>0</i>		 :い、という要	望の表現を学	予習	自分の誕生日を	・ 英語で書いてみる				
	第 14 回	内容	び、自分の例を	:話す			復習	要望の表現を確	崔認し、音読する				
			色彩・洋服・買	【物の表現。 買	【物場面を念頭	において、会	予習	色彩に関する単	 色語を整理する				
	第 15 回	内容	話練習する				復習	洋服、買物の表	・現を確認し、書いてみる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
			質疑応答の基本)練習 会話を	継続するため	予習	疑問詞を書き	:出してみる				
	第 16 回	内容		びきるように縛			復習		文に直し、音読する				
							予習		単語を書いてみる				
	第 17 回	内容	食事・食べ物 食べ物の単語を	(1) 基本的な :確認する	表現の習得		復習	食べ物の単語	を音読し、それを用いて文章				
			A # A :	(a) +n^ =	1.6			をつくる	・魚 パフォ のと 動地上マ				
	第 18 回	内容	食事・食べ物 食事場面の練習	(2) 朝食・昼 冒をする	文		予習 復習		全食べるものを整理する 話を音読する				
							次日	以ず勿凹い云	, HH C 티 IDU 7 '의				

			食事・食べ物 (3) 注文の仕方。応用練習	予習	支払方法はどのようなものがあるか、まとめる					
	第 19 回	内容	注文・支払の仕方の基本を学ぶ	復習	注文支払場面の会話を書き出し、音読する					
			食事・食べ物(4) 世界の料理。世界の民族料理に注目	予習	日本の近隣国の料理の特徴をまとめる					
	第 20 回	内容	し、味についても学ぶ	復習	世界の料理に関する表現を音読					
	## 01 E	4.5	あいづちの打ち方、会話で特徴的な表現を学ぶ	予習	前回授業での味についての表現を振り返り、書き 出してまとめてみる					
	第 21 回	内容		復習	自分の意見を表現できるように、あいづちの文章 を音読する					
	第 22 回	内容	住まい・家・部屋 基本表現の習得。	予習	自分の家の間取りを日本語で整理する					
	弗 22 凹	內谷	○○あります、という存在を示す表現の練習をする	復習	家、部屋の単語、文章を自宅に即して書く					
			道案内・方角。基本表現の練習。実際に自分の最寄り駅か	予習	自宅から学校までの行き方を日本語で確認					
	第 23 回	内容	ら学校までの行き方の表現練習。東京の地下鉄を使って道 案内をする	復習	地下鉄マップを使い、案内をシミュレーションし て振り返る					
	第 24 回	内容	電話、電話の応対 (1) 電話の基本表現。	予習	自分が電話するとき、日本語でどのような手順で 話をするか整理する					
	7,51	1 374	電話の仕方の基本表現を学ぶ	復習	電話の基本表現の文章を音読する					
	第 25 回	内容	電話、電話の応対(2) 伝言、電話の種類。職場での伝	予習	自分が伝言を依頼するとき、どうするか日本語で まとめてみる					
			言の取次、対応を練習する	復習	伝言の表現を書き出し、音読する					
	第 26 回	内容	クリスマス・新年。歌・ゲーム。 世界のクリスマス、日	予習	日本のクリスマスはどのようなものか、日本語で 考えてみる					
	新 20 回	114	本のクリスマスを比較し、関連表現を学ぶ	復習	クリスマスについて自分の経験を話せるように 文章を書いてみる					
	*** 05.5	+ +	日本の新年。日本に特徴的な料理、習慣を取り上げて、関	予習	自宅での新年の送り方を振り返って整理する					
	第 27 回	内容	連表現を学び、自分の例を話す練習をする	復習	日本の新年の習慣についての文章を再度書き、音読する					
	第 28 回	内容	スケジュール・約束・提案。基本表現。未来形を学び、約	予習	自分の1週間、1年間のスケジュールを整理					
	新 20 回	四台	束に関連する表現を学ぶ	復習	約束、提案の表現を書き出して、音読する					
	第 29 回	内容	将来・予定・人生設計。基本表現。	予習	自分の人生設計、将来やりたいことを日本語で整 理する					
			自分の将来の希望について話す練習をする	復習	自分の将来について文章化し、音読する					
			復習・試験練習。	予習	誕生日にしたいことをまとめてみる					
	第 30 回	内容	今まで学んできた内容を確認し、復習する	復習	復習のプリントの内容を確認し、書き出し、音読 する					
	予	習に要	する学習時間:概ね 15 分を目安とする。 復習に	要する学習	習時間:概ね 30 分を目安とする。					
課題へのフィ ードバック	定期試験	 験後に	解答を示し、解説する							
成績評価			定期試験:実施(○)する/()しない 筆記試験(70 %)、授業態度【積極的参加 】	(30 9	%)					
教科書	カリキュラムに応じてプリントを配付します									
参考文献	必要な場合には指示します									
注意事項			ために発音の練習をします。間違ってもかまいま に参加すること。授業には英語の辞書を持参する							

科 目 名	情報	報と礼	社会	単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	ひ だ あつこ			
ナンハ゛リンク゛コート゛	G	EE3	111	授業形態	講義	実務経験	有	正二秋兵	樋田 敦子			
授業方式	対面	· j	遠隔 •	その他()					
授業の	私たちの生	Eきて	いるこの社会に	こ渦巻く情報。	その情報は	本当に正しい	のか。情報	の真偽を確かめ	かつつ、社会人として適切な判			
内 容	断ができる	能力	を養うことを目	目的とする。情	青報とは何か	から始まり、	主に社会問題	題を取り上げて	て、問題を考察しつつ、自分の			
	考えを発表	きでき	るところまで丼	持っていく。								
到達目標	1. 現実に	に起こ	っている社会	問題の情報を集	集めることか	ぶできる。						
	2. その	問題を	自分なりに分	析できる。								
	3. 自分(の意見	見をみんなの前	で発表できる。								
学位授与方針	幼児教育学	科() 坩	也域保育学科(()文化表現学科	科 (2、3)				
授業計画	第1回	内容	ガイダンス。あ	なたが関心を持	∔っている社会	:問題は?	予習	シラバスを読ん	んでおく。			
	,,,,,,						復習	授業内容を理解	解する。			
	第2回	内容	報道と人権、ネ	ベットでの誹謗中	傷について。		予習	人権とは何か、	、調べておく。			
							復習	授業内容をま	· · ·			
	第3回 [内容	民主主義ってな	こんだ。			予習	民主主義につい	いて調べておく。			
							復習		授業内容をまとめておく。 子どもの貧困について調べる。			
	第4回	内容	子どもをめぐる	問題について①)貧困と虐待。		予習					
							復習	授業内容を振				
	第5回 [内容	子どもをめぐる	問題について②)いじめと人権		予習		て自分の考えをまとめる。			
							復習	授業内容を振り返る。 授業ノートを読んでおく。				
	第6回	内容	子どもをめぐる	問題のまとめ			予習 	授業内容を振	·· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
•							予習	SDGs とは何か				
	第7回	内容	SDGs を考える。				復習	授業内容を振				
							予習		うべる。 ついて調べてみる。			
	第8回 月	内容	ジェンダーを考	fえる①ジェンタ	一とは何か。		復習	授業内容を振				
							予習	前回のノート	を読んでおく。			
	第9回 [内容	ジェンダーを考	fえる②ジェンタ	一について発	表しよう。	復習	授業内容を振	り返る。			
	## 10 F	4.5		51			予習	ノートを読ん	でおく。			
	第10回	内容	ンエンダー問題	[についてのまと	(B) .		復習	自分の考えをまとめる。				
	第 11 回	内容	尺法なめぐて即]題①家制度、結	・紙 土組の氏		予習	民法を調べて:	おく。			
	27 II E	r1 4	以内でのくる国] 医 ① 豕 即 及 、 和	19年、 入州 (7)八	40	復習	授業内容を振	り返る。			
	第 12 回	内容	早法をめぐ ろ問]題②無戸籍、離	始昏		予習	民法を調べて:	おく。			
	AV 12 LI	7-11	2020	7/2 © //// // // // // // // // // // // //	-7H 0		復習	授業内容を振	り返り、考えをまとめておく。			
	第13回	内容	新聞を使っての)情報収集、分析	、整理。		予習	新聞を読んで	おく。			
							復習	授業内容を振				
	第14回	内容	情報を分析し、	役立てるにはど	うしたらいい	った。	予習		のテキストを読んでおく。			
							復習	授業内容を確				
	第 15 回	内容	授業の総括と自	身の情報をどう	発信するか。		予習		業ノートを読み返す。			
	. 7	. ≠1	要する学習時間	目・輝わ 00 /	シカ日生 レナ	ス 作羽に	復習	内容を振り返 時間・概わ Q	る。 10 分を目安とする。			
課題へのフィ	1,	日(二	女 り の 子 百 时 间	u. 19∧1.4⊲ YU ∕7.	1で口外とり	つ。 接首に	女りの子首	四月月 175444 9	V 刀で日外こりる。			
一ドバック	適宜、確認0	の時間	を取る。									
成績評価	試験期間にお	ー おける:	定期試験:実施	() する/ (○) しない							
/-///	成績評価の方法: 筆記試験 (%)、レポート・課題 (50%)、作品・発表 (25%)、実技 (%)、授業態度【積極的参加】 (25%)											
教科書	『書名』(著者名、出版社名)											
3人() 目	適宜、プリン	ント教	材を用意する。									
参考文献												
注意事項	授業を通して	て、自治	分自身の考えを構	構築してほしい。								

科 目 名		見代社会	会入門	単位数	2	授業時間数	3 0		まつき ひさこ				
ナンハ゛リンク゛コート゛		GEES	3112	授業形態	講義	実務経験		- 担当教員	松木 久子				
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()						
授業の	一般常識。	として必	要と思われる事情	丙を適宜取り上げ	げ、認識を深め	うられるように指	自導をする。 ⁴	今まで常識と思っ	ていたことを大いに疑い、新たな				
内 容	視点でいる	ろいろな	事柄をとらえられ	れるように指導す	トる。一見、無	乗関係と思われる	る事柄も、実に	は大いに関係があ	るのだという態度や、自分なりの				
1.1	考え方を	方向転換	していけるような	は時事問題を取り	上げて指導を	していく。							
到達目標	1. 既	成の事	事実に対して 疑	足問をもつこ	とができる	0							
	2. 授	業で取	なり上げた事権	丙についての.	基礎的知識	について説明	明できる。						
	3. 自	分なり	の意見をの〜	べることがで	き、まとめ	て記述する	ことができ	る。					
学位授与方針	文化表現	見学科 (1, 3)										
授業計画	签1回	由宏	ナリーンニーン	/ョン:諸注意や	学 明		予習	自分なりの関心	心事について書き出しておく。				
	第1回	内容	オッエンテージ	/コン・珀仕息べ	100円		復習	理解したことを	をまとめる。				
	第2回	内容	ナリンピッカ	(1): 起源や歴	由仏奴温祭に	コレブ	予習	オリンピックル	こついて調べておく。				
	界2回	四日	A 9 2 C 9 9	(1). 起你、在	文的柱地寺に	JV . C	復習	理解したことに	こついて詳細にまとめておく。				
	第3回	内容	オリンピッカ	(2):問題点等(こついて		予習	問題点について	て調べまとめておく。				
	おり凹	四日	A 9 2 C 9 9	(2). 问题总守(復習	新たに理解したことを中心にまとめる。					
	第4回	内容	ナリンピッカ	(3):テロ等の	明明について		予習	テロ行為につい	いて調べまとめておく。				
	分4日	L144	A 9 2 C 9 9	(3). / 中等(7)	可風に ンバ・C		復習	理解したことを	を詳細にまとめる。				
	第5回	内容	国会の仕組み上	: 内閣(1): 役割	刺について		予習	国会や内閣につ	ついて調べてまとめておく。				
	377 O Ed	L 1/47	国去り圧症がら	. r 1 (1) . (X)	311/12 24 . (復習	理解したことを	を詳細にまとめる。				
	第6回	内容	国会の仕組みと	: 内閣(2): 問詞	題占笑を探る		予習	与党や野党につ	ついて調べまとめておく。				
	第6回 内谷 国会の任組み			. r Jpan (2/ • 10)/	☆ 女 ⊆ 1火・ク		復習	新たに理解した	解したことを詳細にまとめる。 党や野党について調べまとめておく。 たに理解したことを中心にまとめる。 治家や政党について調べてまとめておく。 分の選挙区についてまとめる。 法と人権について調べてまとめておく。				
	第7回	内容	 選挙制度と政党	ŕ			予習	政治家や政党は	こついて調べてまとめておく。				
	м, п	1 3/11	这 字的反 C				復習	自分の選挙区に	政治家や政党について調べてまとめておく。 自分の選挙区についてまとめる。				
	第8回	内容	日本国憲法と其	基本的人権(1)	・其磁的か事材	丙 等について	予習	憲法と人権につ	テロ行為について調べまとめておく。 理解したことを詳細にまとめる。 国会や内閣について調べてまとめておく。 理解したことを詳細にまとめる。 与党や野党について調べまとめておく。 新たに理解したことを中心にまとめる。 政治家や政党について調べてまとめておく。 自分の選挙区についてまとめる。 憲法と人権について調べてまとめておく。 新たに理解したことを詳細にまとめておく。 女性の権利について詳細にまとめておく。 女性と戦争について調べまとめておく。 新たに理解したことを中心にまとめる。 「はだしのゲン」や作者について調べておく。 学んだことを詳細にまとめておく。				
	N I	1 3.11	A T D M M C C	3-1 H37 (IE (1)	. AIMEN 7 0 1-1	11 (1 = - 1)	復習	新たに理解した	たことを詳細にまとめておく。				
	第9回	内容	日本国憲法と基	基本的人権(2)	・女性の権利	を考える	予習	憲法改正等につ	ついて調べまとめておく。				
	XIV - /		. , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	2 1 1100 7 1112 (= 7	. , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		復習	女性の権利につ	理解したことを詳細にまとめる。 国会や内閣について調べてまとめておく。 理解したことを詳細にまとめる。 与党や野党について調べまとめておく。 新たに理解したことを中心にまとめる。 政治家や政党について調べてまとめておく。 自分の選挙区についてまとめる。 憲法と人権について調べてまとめておく。 新たに理解したことを詳細にまとめておく。 変法改正等について調べまとめておく。 女性の権利について詳細にまとめておく。 女性と戦争について調べてまとめておく。 新たに理解したことを中心にまとめる。 「はだしのゲン」や作者について調べておく。				
	第 10 回	内容	女性と戦争につ	いて考える			予習	女性と戦争につ	ついて調べてまとめておく。				
			2.,,				復習						
	第 11 回	内容	「はだしのゲン	/ について考え	. S		予習	「はだしのゲン	与党や野党について調べまとめておく。 新たに理解したことを中心にまとめる。 政治家や政党について調べてまとめておく。 自分の選挙区についてまとめる。 憲法と人権について調べてまとめておく。 新たに理解したことを詳細にまとめておく。 を性の権利について詳細にまとめる。 女性と戦争について調べてまとめておく。 新たに理解したことを中心にまとめる。				
							復習	学んだことを記	羊細にまとめておく。				
	第 12 回	内容	原爆や原発につ	いて考える			予習	原発をめぐる間	問題について調べまとめておく。				
							復習		羊細にまとめる。 				
	第 13 回	内容	LGBT の問題につ	ついて考える			予習		ついて調べまとめておく。				
							復習		たことを中心にまとめる。				
	第 14 回	内容	世界において子	- どもが置かれた	:状況について	考える	予習		の状況について調べまとめる。				
							復習		ついて詳細にまとめる。				
	第 15 回	内容	まとめ				予習		や学んだことをまとめておく。				
	~	ਹਰ) ~ ਜਵੋ-		turile o o	ハチロかしっ	トゥ <i>(</i> 左73)。	復習		解を発展させる。				
細脂。ゕ→・		百に安	する学習時間:	15式44 90 :	ガを日女とう	りる。 復省に	-安りる子首	一時间:燃ね	90 分を目安とする。				
課題へのフィードバック	授業中に/	小エッセ	イや小レポートす	または課題や発表	を行い、学生	この理解度を把握	としながら意見	見交換をしていく。 	,				
成績評価	試験期間は	こおける	定期試験:実施	() する/ (○)しない								
7人利 計1四	成績評価の	の方法:	筆記試験(4()%)、レポート	・課題(20	%)、発表 (2 0	%)、実技(%)、授業態	度(20%)				
教科書	特に指定はしない。												
参考文献	授業中に	プリント	資料等を配布し、	適宜、紹介して	いく。								
注意事項	主体的に見	興味・関	心をもって学び、	積極的にいるい	へろなことを課	ー は、文章を読ん	だり書いたり) することに慣れ	てほしい。				

科 目 名		心理	 学	単位数	2	授業時間数	3 0				
ナンハ゛リンク゛コート゛		GEE3	113	授業形態	講義	実務経験		担当教員	いとう あきょし 伊藤 明芳		
授業方式	対面). ;	遠隔 •		217 772	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,)				
					押当の甘油	(AA kn 3th an 313 /日	しばせの払	へ上江 の歌担っ	で活かせる基本的な心理学の考		
授業の		•	理子の関域生産 ることを目的と		7年子の左従	印知畝の首付	と付来の任	云生石で戦場(、伯がせる基本的な心理子の名		
内 容		.,,,		- , - 0							
到達目標	1. 心	理学σ	基礎的知識を	と正確に習得	している。						
	2. 心	理学的	」に社会の事象	泉を考えられ	る。						
	3. 学	んだ知	1識を自己の社	上会生活に活	かすことが	ぶできる。					
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科	()文化表現学科	科 (1, 2, 3)	T			
授業計画	第1回	内容	イントロダクシ	/ョン			予習	シラバスを読ん	んでおく。 		
							復習		内容を理解する。 		
	第2回	内容	心理学とは何か	7			予習	心理学につい			
							復習	心理学の概要を整理する。			
	第3回	内容	生理心理学				予習	·	ついて調べる。		
							復習		関係を整理する。		
	第4回	内容	人格心理学				予習	7 7 .	ついて調べる。		
							復習		ィーの成り立ちを整理する。		
	第5回	内容	認知心理学				予習	認知心理学について調べる。			
							復習	心的過程を整理する。			
	第6回	内容	ディスカッショ	ン1(心の機能)			予習		観点を整理しておく。		
							復習		見をまとめる。		
	第7回	内容	発達心理学				予習		ついて調べる。		
							復習 予習		達課題について整理する。 		
	第8回	内容	学習心理学				復習	学習の形態を			
							予習		並生する。 観点を整理しておく。		
	第9回	内容	ディスカッショ	ン2(心の発達))		復習	新たに得た知見をまとめる。 臨床心理学について調べる。			
							予習				
	第 10 回	内容	臨床心理学①(心の基礎理論)			復習				
							予習	心理療法につ			
	第11回	内容	臨床心理学②(心理療法の考え	方とその過程)	復習		特徴を整理する。		
							予習		グについて調べる。		
	第 12 回	内容	臨床心理学③(カウンセリング)		復習	カウンセリン	グの考え方と過程を整理する。		
							予習	発達障害につ	いて調べる。		
	第13回	内容	臨床心理学(発	達障害の心理)			復習	発達障害の理	 解と対応を整理する。		
							予習	社会心理学に・	ついて調べる。		
	第 14 回	内容	社会心理学				復習	代表的な社会	心理学の考え方を整理する。		
	444	,			× 11.73		予習	各自の発表の	観点を整理しておく。		
	第 15 回	内容	ディスカッショ	· ン③(心の理解	と対応)		復習	新たに得た知	見をまとめる。		
		予習	に要する学習問	寺間:概ね 45	分を目安と	する。 復習に	工要する学習	時間:概ね45	5分を目安とする。		
課題へのフィードバック	講義の中で	で発表や	レポートについて	ての講評をおこた	よっていく。						
	試験期間	こおける	定期試験:実施	 () する/ (○) しない						
成績評価	成績評価の方法: レポート・課題 (80%)、作品・発表 (20%)										
教科書	特に指定		· · · · · · · · · · · ·	_ \/\/\) L M (20 /0	•					
参考文献	講義の中で	で必要に	応じて適宜紹介す	トる							
注意事項											
2											

			>. >.∂A	W 14 W.	0		0.0				
科目名	コミコ	ニニケー	ーション論	単位数	2	授業時間数	3 0	- 担当教員	ひだあつこ		
ナンハ゛リンク゛コート゛		CAE3	3224	授業形態	講義	実務経験	有		樋田敦子		
授業方式	対面)· i	遠隔 •	その他()				
授業の	私たちは、	日常生	活の中で受容した	こさまざまな情報	服を、適切な考	きえで判断し、合	理的な推論を	したうえでアウ	トプットする。		
内 容	そこで必要	要になっ	てくるのは、相手	の意図を読み取	なる力、自分の	考えを伝える力	である。その	力の構築を目指し	して、授業を住めていく。実際にど		
			ケーションを取る				ていく。				
到達目標			上情報の意味に				1. X. de X				
			'から得た情報 への中で、					けている。			
————————————————————————————————————			上会の中で、と								
学位授与方針 授業計画	幼児教育	子件(.) H	也以休月子件	()文化表現学科	予習	シラバスを読ん	んでおく		
仅 耒 訂 凹	第1回	内容	ガイダンス				復習	ノートを確認す	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
							予習		ションについて調べておく。		
	第2回	内容	コミュニケーシ	/ョンとは何か。			復習	ノートを確認っ			
							予習	新聞を読む。	, 50		
	第3回	内容	人間は情報をと	でいように受け取	えるか。		復習	ノートを確認っ	-		
							予習	言葉について	·		
	第4回	内容	言葉とイメージ	ジについて。 -			復習	ノートを確認っ			
							予習	新聞を読む。			
	第5回	内容	伝える力とは何	゚゚゚゚゚゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゚゚゚゙゙゙゙゙゙゙゙゚゚゚			復習	ノートを確認っ	する。		
	<i>tt</i>						予習	新聞を読む。			
	第6回	内容	言葉とイメージ	たついて。			復習	ノートを確認っ	する。		
	签 7 同	由宏	ten ien				予習	ノートを最初に	から一読する。		
	第7回	内容	振り返り。				復習	ノートを確認*	する。		
	第8回	内容	噂のコミュニケ				予習	噂について考え	えてみる。		
	20 CE	1.144	母のこくエーク	V 1 V 0			復習	ノートを確認っ	する。		
	第9回	内容	メディアと社会	はどのようにつ	かがっていろ	のか	予習	新聞を読む。			
	N10 [7.11	// 1/ CILA				復習	ノートを確認する。			
	第 10 回	内容	メディア情報の)真偽を問う。と	ごう分析したら	いいのか。	予習	新聞を読む。			
							復習	ノートを確認っ	· -		
	第 11 回	内容	ネットが発達し	た時代のハイン	/リッヒの法則	lit.	予習		ネットについて考える。 		
							復習	ノートを確認っ	3		
	第 12 回	内容	SNS を行う上で	気を受けなけれ	ばいけないこ	と。	予習	SNS を考える。			
							復習	ノートを確認す	·		
	第 13 回	内容	傷つかない、傷	男 つかせない方法	-		予習	人権について	0		
							復習	ノートを確認 潜鉄と対チの	·		
	第 14 回	内容	就活に向けての)コミュニケーシ	ョン		予習 復習	臭然と就活の。 ノートを確認・	ときにどうするかを考える。 		
									9 ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° °		
	第 15 回	内容	まとめ				予習	おく。	1 4 五本十 7		
		- ₹. ग्र⊽	リア亜十ヶ光辺巾	井間・押ひっつ	八まロゲ1	トマ /4351 N	復習	·	ートを再読する。		
細師、 のマ・		丁 省	に要する字智問	専削: 慨ね 90 ;	万を日安とて	する。 復習に	-安する字省		分を目安とする。		
課題へのフィ ードバック	振り返り。	とまとめ	の授業を入れて、	これまでのテー	ーマについて確	認、討論する。					
 	試験期間	こおける	定期試験:実施	() する/ (〇) しない						
成績評価	成績評価の方法: 筆記試験 (%)、レポート・課題 (50 %)、作品・発表 (25 %)、実技 (%)、授業態度【 積極的参加】(25 %)										
教科書	『書名』(著者名、出版社名) 適宜、教材プリントを用意する。										
参考文献	『書名』(著者名、出版社名)										
注意事項	授業のメー	モをとる	。日ごろから新聞	引、雑誌、書籍を	と読み、言葉の)コミュニケーシ	ョンを考えて	だおこう。伝える	力をつける。		

科目名	デー	-タサ	 イエンス	単位数	2	授業時間数	3 0					
	,	~~~			\			担当教員	ほしの おさむ 星野 治			
ナンハ゛リンク゛コート゛		STS2	1101	授業形態	演習	実務経験			±7 III			
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()					
授業の			コンの表計算ソニ				データ処理	業務の一端を模擬	的に体験する。			
内 容	\$ /C () ()	1.17)) (1)1 1 2)	KITA ZIMLEN	2 ((C) (E)((C)	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	K13717 7111 C 1 X 1801	HATE IT WAY DO			
加卡口標	1 データ	机理 演習	圏を通して、デー	タが内包する様	々か情報の音	味を理解できる						
到達目標	2. パソコ	ンを積	画的に活用する作 必要とされる基本	業について、そ	の利便性や問	題点を理解でき	る。					
学位授与方針	幼児教育	学科(() 地均	 或保育学科()文	 化表現学科(2, 3, 4)					
授業計画			ガイダンス				予習	シラバスを読んで	で、授業の流れを把握する。			
	第1回	内容):統計学の成り	立ちと意義		復習	配布プリントを再	耳読し、疑問点を整理する。			
	## o 🗆	4.4	(+31))(- ++ 1.6	S	bal laborate out		予習	第1回授業時の配	記布プリントを再々読する。			
	第2回	内容	就計字の基本(2	②:いろいろな紛	は計個の意味		復習	追加配布プリン	トを再読する。			
	答り口	山安	休利益の甘土の	の ゴ担ルを送し	アハ ュ. フ ブ	カの地所	予習	第2回授業までの全配布プリントを再々読する。				
	第3回	内容	就計字の基本(副:可視化を通し	こく分かるアー	- ダの性質	復習	追加配布プリン	加配布プリントを再読する。 3 回授業までの全配布プリントを再々読する。			
	*** . D	4.0	6431 M A # 4.0	D 14 . 1. 14 . 17	- NI.		予習	第3回授業までの	の全配布プリントを再々読する。			
	第4回	内容	統計字の基本(4	①:様々な検定手	=法		復習	追加配布プリン	トを再読する。			
	*** = D	4.4	fft a Cl fft a C				予習	第4回授業までの	り全配布プリントを再々読する。			
	第5回	内容	第1回~第4回	型の授業の総括			復習	授業時に出題され	nた課題Vの準備を始める。			
	## a 🗆	4.4	統計学演習①:	平均値、中央値	並、標準偏差、	分散、順位、	予習	第5回授業時の配布プリントを再読する。				
	第6回	内容	偏差値、etc.				復習	授業時に出題され	ıた演習問題Ⅰを手掛ける。			
	Mr. a. D.	4.00	(무리 보 구기의	ADO () In Just	10 to 10 10 0	dr-	予習	第5回・第6回の	D配布プリントを再々読する。			
	第7回	内容	統計字演習②:	ABC 分析、相関	分析、凹帰分	朳、etc.	復習	授業時に出題され	1た演習問題Ⅱを手掛ける。			
	#r o 🗆	4.00	統計学演習③:	時系列分析、平	Z均値の差の検	定、分散の差	予習	第5~7回までの	0全配布プリントを再々読する。			
	第8回	内容	の検定、etc.				復習	授業時に出題され	1た演習問題Ⅲを手掛ける。			
	答り回	山安	統計学演習④:	独立性の検定、	相関の検定、	重回帰分析、	予習	第5~8回までの	り全配布プリントを再々読する。			
	第9回	内容	etc.				復習	授業時に出題され	1た演習問題Ⅳを手掛ける			
	第 10 回	内容	第6回~第9回	3の極業の必任			予習	第5~9回までの全配布プリントを再々読する。				
	免 10 凹	四台	第 0 回 ·	回の技業の総括			復習	演習問題 I ~IVおよび既出の課題 V を完成する。				
	第11回	内容	実際の集計デー	- タの処理①:身	Y近なデータ	(身長と体重、	予習	第 10 回授業時の	配布プリントを再読する。			
	37 II E	P1A	etc.) の特徴を	と探る			復習	追加配布プリン	トを再読する。			
	第 12 回	内容		- タの処理②:自	然科学系デー	-タ(地震情	予習	第 10~11 回まで	の全配布プリントを再々読する。			
	37 12 E	1.3/11	報、etc.)の数	女値処理を学ぶ			復習	追加配布プリント	トを再読する。			
	第 13 回	内容	2 - 2 - 2 - 2 - 1 - 1 - 1 - 1	- タの処理③: 大	:規模データ	(公共事業関連	予習	第 10~12 回まで	の全配布プリントを再々読する。			
	>1. ±0 ⊞	1.1/4	など)の分析を	と試みる			復習	追加配布プリント	トを再読する。			
	第 14 回	内容		3回の授業の総招	舌: 実際の集計	ナデータに係る	予習	第 11~13 回まで	の処理結果をまとめておく。			
	2 1		処理結果の発表	長と考察 ニュー			復習	発表内容に対する	5各自のコメントを整理する。			
	第 15 回	内容	全授業の総括				予習	これまでの全配右	市プリントを再度熟読する。			
			- this deadle				復習	授業時に出題され	1た課題VIを仕上げて提出する。			
		予習り	に要する学習時	間:概ね25	分を目安とて	する。 復習に	こ要する学	習時間:概ね2!	5分を目安とする。			
課題へのフィ ードバック	授業開講	期間の後	半において、実在	生の集計データに	こ対する数値分	分析を履修者が分	}担して行い	、その結果およびか	解釈を互いに論評し合う。			
成績評価			定期試験:実施 レポート・課題				責極的参加 】	(25%)				
教科書	『やさしぐ	く学ぶ	データ分析に必要	要な統計の教科書	事』(羽山 博	著、株式会社イ	ンプレス刊)					
参考文献	プリントを	を随時配	布するほか、必要	要に応じて紹介す	トる。							
注意事項	計学の 2. 上記「	基本知語 授業計画		"Microsoft Ex 業の実際の進行	cel の操作全線 具合などに応	投に係る総復習" じて、適宜変更	の機会を得 されることか	ることができる。 ぶある。	授業を受講することによって"統			

シラバス科													
目 名	t	ミミナー	-ル I	単位数	1	授業時間数	1 5	担当教員	のなか ひろふみ 野中 博 史				
ナンハ゛リンク゛コート゛		SEM3	3221	授業形態	演習	実務経験	有		13 1 13 20				
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()						
授業の	卒業論	文・卒	卒業制作をす	ることを最	:終目的に	そのための	調査をし	、自らのテ	ーマに基づく作品を仕上				
内 容	げるア	クティ	ブラーニン	グの授業で	ある。ま	た、調査対	象を地域	に絞った地切	域貢献・地域指向研究の				
	授業で 化(地			の調査②明	治の新聞	文献調査③	所沢・秩力	父地区での ⁻	昔物語の発掘調査と絵本				
到達目標	1. 文	献調書	E の力を育み	、調査能力	を身につ	けることが	できる。						
	2. 多	角的な	よ調査能力を	育み、図書	館司書及	び調査スタ	ッフとし	ての力を身り	こつけることができる。				
	3. 資	料を虫	を理して物語	化・絵本化	する能力	を身につけ	ることが	できる。					
学位授与方針	幼児教育	学科() ±	也域保育学科	()文化表現学和	斗 (2. 3	3.4)					
授業計画	第1回	内容	極業の内容	容について	の部用		予習	何を研究したい	ハかを考えておくこと。				
	第 1 凹	四台	1文未り四	合にういて	V 7 記 97		復習	何を研究したい	ハかを考えておくこと。				
	第2回	内容	太 <u>紫</u> 岭 文	の書き方つ	ハての鉛	RB	予習	何を研究したい	ハかを考えておくこと。				
	W 2 E	1.144	十未冊人	グ音さん ノ	V·C O J 的U	77]	復習	卒業論文の書き方についての復習。					
	第3回	内容	Cinii を用いた	· 論 文調 本			予習	Cinii の利用力	方法について予習。				
	W 2 E	1.144	CIIII & / V -/	- 빼 人 峢 且			復習	Cinii の利用し	して見つけた論文を読むこと。				
	第4回	内容	Cinii を用いた	・診立調本			予習	関連論文の探察	素についての予習をすること。				
	- カ4日	1.144	CIIII & MV 1/C	. 冊 人 岬 且.			復習	関連論の探索は	こついての学習をすること。				
	第5回	内容	Cinii を用いた	·論文調查			予習	関連論文の探索についての予習をすること。					
	37 J E	1.144	CIIII & / V -/	- 빼 人 咧 且			復習	関連論の探索は	こついての学習をすること。				
	第6回	内容	Cinii を用いた	· 論 文調 本			予習	関連論文の探察	索についての予習をすること。				
	W 0 E	1.144	CIIII & / V -/	- 빼 人 峢 且			復習						
	// = D	4.5	BB V/ / - /		_		予習		月治の新聞文献を予め配布するので読んでおく				
	第7回	内容	明治の文献(希	新聞資料) の講読	t		復習						
							予習	7 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	献を予め配布するので読んでおく				
	第8回	内容	明治の文献(新	所聞資料) の講訳	Ē		復習		関連論の探索についての学習をすること。 明治の新聞文献を予め配布するので読んでおく こと。 考察すること。 明治の新聞文献を予め配布するので読んでおく こと。 研究テーマについて探索すること。				
							予習	研究テーマについて探索すること。 探索したテーマに対する論文探すこと。					
	第9回	内容	各自が設定した	こ研究テーマに基	づいて調査・	資料集め。	復習	論文の考察	、(に対する哺人)木りこと。				
							予習	論文の考察					
	第 10 回	内容	各自が設定した	こ研究テーマに基	づいて調査・	資料集め。	復習	論文の考察					
							予習	論文の考察					
	第11回	内容	各自が設定した	こ研究テーマに基	づいて調査・	資料集め。	復習	論文の考察					
							予習	論文の考察					
	第 12 回	内容	各自が設定した	こ研究テーマに基	づいて調査・	資料集め。	復習	論文の考察					
			各自が調査した	ニデータ資料なと	に基づいて論	 ☆文・作品作	予習	論文の考察					
	第 13 回	内容	り。	/ ATTAC	С РИМ	+ (I HH (I	復習	論文の考察					
				ニデータ資料なと	に基づいて論	 ☆文・作品作	予習	論文の考察					
	第 14 回	内容	り。	- / ×411.4 C	c. > , Cpm	II HH (F	復習	論文の考察					
				ニデータ資料なと	に基づいて論	文・作品作	予習	論文の考察					
	第 15 回	内容	b.	- / / / / / / / / / / / /	, (-a-, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	17 11 1111	復習	論文の考察					
		- 予習	<u> </u>		分を目安と	 する。 復習に		1) 分を目安とする。				
課題へのフィードバック	調査・資								を受けてください。				
	計職 田田	アセルフ	完加討聯, 宝坎	() + × / /	() 1 #ala								
成績評価	試験期間における定期試験:実施() する/(〇) しない 成績評価の方法: 筆記試験(%)、レポート・課題(%)、作品・発表(70 %)、実技(%)、授業態度【課題提出】(30 %)												
教科書	『書名』(著者名、出版社名)とくになし。												
参考文献	『書名』(著者名、	出版社名)教員	が配布します。									
注意事項	各自意識的	内・主体	的にゼミを盛り_	上げてください・									

科 目 名	t	· ジミナ-	−ル I	単位数	1	授業時間数	3 0		おいかわ	みちゆき	
ナンバ・リング・コート・		SEM3	3221	授業形態	演習	実務経験		担当教員	及 川	道之	
授業方式	対面)· ;	遠隔 ・	その他()				
授業の	卒業研究	· 論文 ·	制作を作成する2	2年時のゼミナー	−ルⅡに向けた	上準備のための授	受業。日本文学	牟について学ぶこ	とが中心であるが	、歴史や文化に	
内 容	興味のある	る人も対	象とする。こうし	た分野への関心	込の立て方や問	問題意識をどのよ	こうに掘り起す	一のか、宇治拾遺	貴物語と小泉八雲の	『怪談』を読み	
	進める中で	で指導す	る。								
到達目標	1、ゼ	ミナー	ルⅡのテーマ	が決定できる	5 .						
			学・文化・歴			もてる。					
W// 15 1 A			集と整理の方		-	\	nt /	`			
学位授与方針	幼児教育	`字科() [也域保育学科)文化表現学科	1) 	メ ルロと 書も川子		
授業計画	第1回	内容	ゼミナールの意	議と今後の方針	けについて		予習 復習		者作品を書き出す		
							予習	自分の読書歴	を幾つかに限定する)	
	第2回	内容	印象に残る読書	と残らない読書	F		復習		で音で叫り 一 留意するべき事柄を	マキレめる	
							予習	配布資料を読んで疑問点を書き出す			
	第3回	内容	宇治拾遺物語を	よむ①昔話に隠	! されているこ	٤.	復習		ついてまとめる		
							予習		んで疑問点を書き出	 : :す	
	第4回	内容	宇治拾遺物語を	よむ②昔話と信	官仰		復習	舞台になった	- 寺社についての情報	吸を整理する と	
							予習	配布資料を読ん	んで疑問点を書き出	け	
	第5回	内容	宇治拾遺物語を	よむ③昔話と類	具界		復習	異界について	ノートにまとめる		
	第6回	内容	マ込松海伽玉な	よむ④昔話と社	-AAA		予習	配布資料を読んで疑問点を書き出す			
	弗 0 凹	內谷	ナ 行 行 退 物 荷 を	よび色百品と包	-云理芯		復習	社会通念の変	遷についてノートに	こまとめる	
	数 7 同	内容	収歩たたれの日	*** 1 地 . 1 %	TUの名4		予習		んで疑問点を書き出		
	第7回	四台	怪談をよむ①耳	- なし万一」と例	半の手礼		復習	平家物語と源:	平の争乱についてん	'ートにまとめ	
	答り同	由宏	怪談をよれ②	可むし 井 コート	、上帝		予習	配布資料を読ん	んで疑問点を書き出	け	
	第8回	内容	全談をよび②	耳なし方一」と	上壶		復習	亡霊のイメー	ジを整理してノート	、にまとめる	
	第9回	内容	怪談をよむ③「	「お貞の話」と転	生		予習	配布資料を読ん	んで疑問点を書き出	はす	
	N10 [1 3/11	EKE & B	400,40111 CF			復習	転生について	ノートにまとめる		
	第 10 回	内容	怪談をよむ④ 「		1		予習	配布資料を読んで疑問点を書き出す 転生をテーマにした文学作品をノートにまと&			
	уу то Д	1.1/11	住民とよむし、	历业内心和工机	-1		復習	転生をアーマ!	にした文字作品をノ	ートにまとめ	
	第11回	内容	銀河鉄道の夜を	よむ①作者宮沢	野治の生涯		予習	宮沢賢治の生	涯について調べる		
	м, 11 [Д	1.1/11	就内野(DV) 尺と		受けい工匠		復習	宮沢賢治の一	生をノートに整理す	-る	
	第 12 回	内容	銀河鉄道の夜を	よむ②午後の授	· ・ ・ ・ ・ と星まつり	の夜	予習	配布資料を読ん	んで疑問点を書き出	はす	
							復習		留意事項をノートに		
	第 13 回	内容	銀河鉄道の夜を	よむ③鳥を取る	入		予習		んで疑問点を書き出 留意事項についてノ		
							復習	る	山心 デ・スパー フィ・モノ	11-500	
	第 14 回	内容	銀河鉄道の夜を	よむ④宮沢賢治	が伝えようと	したこと	予習		んで疑問点を書き出		
	H	. *:	201 100 NE 17 IA C	S LINAI			復習	「よむ」除の る	留意事項についてノ	ートにまどめ	
	第 15 回	内容	「よむ」という	行為についてま	とめる		予習	ノートを見直	して疑問点を書き出	はす	
	уу 10 <u>П</u>		-				復習	ノートをテー	マごとに整理してま	ミとめる	
		予習に	工要する学習時	間:概ね 20	分を目安と	:する。 復習	に要する学	習時間:概ね:	25 分を目安とす	5.	
課題へのフィ ードバック	提出時に	コ頭で伝	える								
成績評価	試験期間	こおける	定期試験:実施	() する/ (〇)しない	`					
)及洞計恤	成績評価の方法: 筆記試験 (%)、レポート・課題 (70 %)、作品・発表 (%)、実技 (%)、授業態度【 主体性 】 (30 %)										
教科書	『書名』(著者名、出版社名) プリントを配布、もしくは必要に応じて指示する										
参考文献	『書名』(著者名、出版社名) 必要に応じて指示する										
注意事項	なにより	主体性を	もって取り組むこ	ことを期待する							
* *	<u> </u>										

科目名	+7	ミナ-	– II. T	単位数	1	授業時間数	3 0												
71 1 71			,,, i	平 匠 薂	1	以未刊问数	0 0	担当教員	えもと まさし 江本 全志										
ナンバ゛リンク゛コート゛		SEM3	3221	授業形態	演習	実務経験			在平 主心										
授業方式	対面	· ;	遠隔 •	その他()												
授業の	本ゼミナー	ールでは	コンピュータに関	関することを学ぶ	ぶ。特に、Pytl	non プログラミン	ノグ、デジタハ	レ作品の制作など	を学習する。また、ICT を活用し、										
内 容	スマートフ	フォンや	タブレットを用い	ハ、コメント・哲	と票など双方向	型授業も行なう	•												
71 / 1 1	هـ. ـ	L3 -	· >	HAG 1 2 HAG	11														
到達目標			ラミングの基礎			•	アルフ												
			ν作品を制作す -ル Ⅱ に向け`					っけている											
学位授与方針	幼児教育			し、必安な産 也域保育学科 () 文化表現学 ³													
授業計画	初儿软育	子/17(. / 1	四级休月子//		人工权处于	予習	シラバスを読ん	んでおく										
1. 宋 川 岡	第1回	内容	ガイダンス				復習		得すべき内容を理解する										
							予習	Python 言語に											
	第2回	内容	Python プログラ	ラミング① 基本	操作		復習		oratory を操作する										
							予習	作成したいデジタル作品を考える											
	第3回	内容	デジタル作品の)制作①			復習	下絵を作成す	<u> </u>										
							予習	プログラミン	グの変数について調べる										
	第4回	内容	Python プログラ	ラミング② 変数	・演算子		復習	プログラミン	グの演習を復習する										
							予習	使用するソフ	トウェアについて調べる										
	第5回	内容	デジタル作品の)制作②			復習	デジタル作品(の作り方について復習する										
							予習	プログラミン	グのキーボード入力を調べる										
	第6回	内容	Python プログラ	ラミング③ キー	ボード入力・	キャスト	復習	プログラミン	グの演習を復習する										
							予習	作成したいデ	ジタル作品を考える										
	第7回	内容	デジタル作品の)制作③			復習	下絵を作成する	5										
							予習	プログラミン	グの if 文について調べる										
	第8回	内容	Python プログラ	ラミング④ if 文	C 1		復習	プログラミン	グの演習を復習する										
	## o =			- that 16+ (C)			予習	使用するソフ	トウェアについて調べる										
	第9回	内容	デジタル作品の)制作④			復習	デジタル作品(の作り方について復習する										
	## 10 E	+-	D 11		- 0 =0 rm i+>/m =	7	予習	プログラミン	グの論理演算子について調べる										
	第 10 回	内容	Pytnon ノロク	ラミング⑤ if 文	、2 端理供昇	r '	復習	プログラミン	グの演習を復習する										
	第 11 回	内容	デジタル作品の	141 <i>ll</i> c(C)			予習	作成したいデ	ジタル作品を考える										
	另11日	门谷	プングルTF66V	7mJF@			復習	下絵を作成する	3										
	第 12 回	内容	Puthon プロガミ	ラミング⑥ for]	∜r 1		予習	プログラミン	グの for 文について調べる										
	24 14 년	1 1/17	Tython / P/	, , • / @ 10f .	^ 1		復習	プログラミン	グの演習を復習する										
	第 13 回	内容	デジタル作品の)制作⑥			予習	使用するソフ	トウェアについて調べる										
	>1.0 ±0 ⊞	1 1.17	> - > - LHUV	· ~411 &			復習	デジタル作品(の作り方について復習する										
	第 14 回	内容	Python プログ	ラミング⑦ for]	文 2		予習	プログラミン	グの for 文について調べる										
	H	. 4.11	- ,	. , , , , , 101 .			復習	プログラミン	グの演習を復習する										
	第 15 回	内容	まとめ				予習	これまで作成	した課題を確認する										
							復習	これまで作成	した課題を振り返る										
		予習(こ要する学習時	間:概ね20	分を目安とて	する。 復習に	工要する学習	時間:概ね 25	5 分を目安とする。										
課題へのフィ ードバック	学生が作成	 した課	題に問題がある場	昜合、コメントを	≥行なう。発表	そへの講評を行な	: う。												
	試験期間に	こおける	定期試験:実施	() する/ (○)しない														
成績評価	成績評価の方法: レポート・課題 (30 %)、作品・発表 (30 %)、授業態度 【 積極的参加 】 (40 %)																		
教科書	PDF 形式のファイルを配布する。																		
参考文献	なし																		
注意事項	なし																		
									なし										

		* - 1		W 11. W			0.0		
科 目 名 	1	ヹ゙゙゙゙゙゠ナ- 	-ル1	単位数	1	授業時間数	3 0	担当教員	いとう あきよし 伊藤 明 芳
ナンハ゛リンク゛コート゛		SEM3	221	授業形態	演習	実務経験			伊際 切力
授業方式	対面)· ;	袁隔 ・	その他()		
授業の	心理学、	コミ	ュニケーショ	ン、アサーシ	ノョン等に	関連する幅広	い分野から	う、学生が興	味あるテーマを選択し、ゼ
内 容	ミ担当都	教員の?	指導により卒	業論文を作品	戈する。講	義は、少人数	によるゼ	ミナール形式	で行われる。また、論文提
	出後には	は発表	会が行われる	。このことを	を通じて社	会人として必	要な専門的	り知識を深化	させる。
到達目標	, .		(卒業論文)の				⁻ る。		
	, -	_ ,, ,	が選んだテー						
W// 15/1. 1. 61								#究方法を活	用できるようになること。
学位授与方針	幼児教育	î字科(┃) 均	也域保育字科	()文化表現学科	1		1 + 6-4 I
授業計画	第1回	内容	本ゼミの方針と	: 年間計画等			予習		ミ案内書を読む。
							復習		間計画について理解する。
	第2回	内容	論文作成につい	いての概説①			予習		、その概要を調べる。
							復習	講義内容を理	
	第3回	内容	論文作成につい	へての概説②			予習		容を理解する。
							復習	講義内容を理	
	第4回	内容	各学生による研	T究テーマの選定	(1)		予習	, .,	- 3.230
							復習		方法について理解する。
	第5回	内容	各学生による研	T究テーマの選定	= 2		予習		ーマを考える。
							復習 予習		を美味に舐みる。 一マをしぼる。
	第6回	内容	各学生による研	T究テーマの選定	3		復習		ー くとじはる。
							予習		する文献を探す。
	第7回	内容	文献・資料収集	(1)			復習	文献を読む。	7 · Q A HIM C 1 A 7 0
							予習	文献研究の概念	
	第8回	内容	文献・資料収集	(2)			復習		るとから
							予習	レジュメ作成	
	第9回	内容	中間発表会				復習	レジュメの修	· 正。
							予習		 、これまでの学びの展開。
	第 10 回	内容	論文執筆の関	する説明			復習	講義内容を理	 解する。
							予習	論文を書く。	
	第11回	内容	論文執筆①				復習	助言等を活か	しながら論文執筆を継続。
			-4 1				予習	論文を書く。	
	第 12 回	内容	論文執筆②				復習	助言等を活か	しながら論文執筆を継続。
			=A _1.+1				予習	論文を書く。	
	第13回	内容	論文執筆③				復習	助言等を活か	しながら論文執筆を継続。
	Mr	جبر ہے	♪ → + /* ^				予習	論文を書く。	
	第 14 回	内容	論文執筆④				復習	助言等を活か	しながら論文執筆を継続。
	供工厂	中办	ナシムが 士 ヘ				予習	レジュメの完	成、配布。
	第 15 回	内容	卒論発表会				復習	論文作成を今	後に生かすことを考える。
		予習	に要する学習問	寺間: 概ね 60	分を目安と	する。復習に	工要する学習	時間:概ね60)分を目安とする。
課題へのフィードバック	テーマの	 選定と卒	論制作過程および	 『本論発表会を』	 通して必要なこ	フィードバックを	 :おこな う 。		
	試験期間	こおける	定期試験:実施	 () する/ (○) しない				
成績評価			筆記試験 (60%)						
 教科書	特に指定								
参考文献	特に指定								
	711/10								
注意事項									

次	科 目 名	t	ヹミナー	−ル I	単位数	1	授業時間数	3 0	+11 \V *** E	なかにし き わ				
技 変 の	ナンハ゛リンク゛コート゛		SEM3	221	授業形態	演習	実務経験		担ヨ教貝	中 西 希和				
内 おいまりから、社会的の意味を理解し、係々な現在から寄育する必要があります。この検案ではファッション関連の文献を始ましながらないまかた。数々の株成会を呼び、そして私心のあるファーを見つけ、問題を観を利頼にしている。	授業方式	対面)· ;	遠隔 ・	その他()						
日本 一次の収集が出、	授業の	ファッ	ションは	その時代の政治な	や経済、社会的な	な現象、ライス	フスタイルと深く	関係していま	ミす。ファッショ	ンを研究するためにはファッショ				
20枚条元に、	内 容	ンが持つこ	文化的·	社会的な意味を理	里解し、様々な社	見点から考察す	上る必要がありま	ミす。この授業	きではファッショ	ン関連の文献を輪読しながら資料				
選 直 日		の収集方法	去、論文	の構成等を学び、	そして関心のあ	るテーマを見	つけ、問題意識	を明確にして	いくことを目指し	します。また、作品制作に必要な基				
2. 関心のあるアーマを見つけ、問題意識を明確にすることができる 3. 作品制作に必要な基礎的な技術を身につけている 予習 プラバスを添んでおく 世帯 第1回 内容 井リエンテーション 世帯 プラットを添んでおく 世帯 ブラットを添んでおく 世帯 ブラット・大きを載する 世帯 ブラット・大きを載する ブラット・大きを載する 世帯 ブラット・大きを載する ブラット・ナートを重する ブラット・大きを載する ブラット・ナートを重する ブラット・ナートを重する ブラット・ナートを重する ブラット・ナートを重する ブラット・ナートを重する ブラット・ナートを重する ブラット・ナートを表した対象を誘ひ ブラット・ナートを表した対象を誘ひ ブラット・ナートを表に対象を誘ひ ブラット・ナートを表に対象を誘ひ ブラット・ナートを表に対象を誘ひ ブラット・ブートをもとに対象を誘ひる ブラー ガルらからな地域を通べておく 世帯 超極がの関係を通べておく 世帯 超極がの関係を通べておく 世帯 世帯 世帯 世帯 世帯 世帯 世帯 世		礎的な技術	析を習得	することを目指し	します。									
3. 作品制作に必要な基礎的な技術を身につけている 学位接与方針 3元度 3元2 3	到達目標	1. ファ	アッショ	ン関連の文献	を読み、資料の	の集め方、論	(文の構成、書	き方等を理解	解している					
存在契与計 表 計画 幼児教育学科() 地域保育学科() 文化表現学科(1,2.3) 力学 メリエンテーション 子育 プラスを読んでおく (表育 この性差を指揮する) ファッションに関する講義① (報言 ブラント、を表しておく (報言 ブラント、と表しておく (報言 ブラント、ノートを整理する アヨ ブラントを表しておく (報言 ファッション業界に関する議像④ (報言 ファッション業界に関する機像質 (報言 ノートをもしに内部を確認する アヨ からない (国所を課金でおく (報言 ノートをもしに内部を確認する (報言 ノートをもしに内部を確認する (報言 ノートをもしに内部を確認する (報言 ノートをもしに内部を確認する (報言 ロのの変えをませる) (報言 ロのの変えをませる) (報言 ロのの変えをましる) (報言 ロのの変えをとと) (報言 ロのの変えをとと) (報言 ロの変えを作用する (報言 経験が開めの要素・報音) (報言 経験が開きを実施する (報言 展示の定義を十ち (報言 展示の定義を十ち (報言 展示の定義を十ち (報言 展示の定義を十ち (報言 展示とを実施する (報言 展示とを実施する (報言 展示とを実施する (報言 展示とを受ける) (報言 展示とを表記する アヨ からない (報酬を定る (報酬を定る (報刊を確認する) (報刊を確認する (報刊を確認する) (報刊を確認する) (報刊を確認する (報刊を確認する) (報刊を確認する) (報刊を確認する) (報刊を定義を理する (報刊を定義を) (報刊の定義と) (報刊の定義と) (報酬の定義と) (報酬		2. 関心	心のある	テーマを見つい	ナ、問題意識を	を明確にする	ことができる							
接着計画		3. 作品												
第18 内容 オリエンア・ション 後書 この程業で開告すべき内容を理解する 予書 プリントを表示でおく で	学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科	()文化表現学科	科 (1,2	, 3)					
第2回 内容	授業計画	第1回	内宏	オリェンテーミ	/ = '/			予習	シラバスを読ん	んでおく				
		20 1 EI	1.1/11	<i>A) = 2)</i>	- 3 2			復習	この授業で習	得すべき内容を理解する				
# 2		第9回	内宏	ファッションに	関する講義①			予習	プリントを読ん	んでおく				
第3回 内容 ファッションに関する議義② 後習 ブリント、ノートを整理する 子習 ブリントを読んでおく 後習 ブリント、ノートを整理する 子習 ブリント、ノートを整理する 子習 ブリント、ノートを整理する 子習 ブリント、ノートを整理する 子習 ガリント、ノートを整理する 子習 指定された文献を読む 後習 ブリント、ノートを整理する 子習 おからない傾向を確認する 子習 おからない傾向を確認する 子習 わからない傾向を確認する 子習 わからない傾向を確認する 子習 わからない傾向を確認する 子習 わからない傾向を確認する 子習 わからない傾向を確認する 子習 わからない傾向を確認する 子習 わからない値向を確認する 子習 わからない値向を確認する 子習 わからない値向を確認する 子習 わからない値向を確認する 子習 わからない値向を確認する 子習 わからない値向を確認する 子習 わからない値向を認べておく 後習 何からない値のを確認する 子習 をからない値のを認べておく 後習 新聞車を設む 子習 をからない値のを認べておく 後習 新聞車を設む 子習 をからない値のを認べておく 後習 新聞車を設む 子習 をからない値のを認べておく 後習 大きのかり返れておく 後習 大きを整備する 後習 大きを整備する 大きのがのできる 大きのがの		20 2 EI	1.14E)	- 因 7 可 时我 也			復習	プリント、ノ	ートを整理する				
### 第4回 内容 ファッションに関する課義③		第 3 同	内穴	ファッションに	関する議業の			予習	プリントを読ん	んでおく				
第4回 内容		20 DE	1.14E)	-因,公時我色			復習	プリント、ノ	ートを整理する				
第 5回 内容 ファッションに関する議義④ 子習 ブリント、ノートを整理する 子習 ブリントを続いておく 後習 ブリント・ステートを整理する 子習 ガリント・ステートを整理する 子習 指定された文献を能む 復習 ノートをもとに内容を確認する 子習 わからない箇所を講べておく 復習 ノートをもとに内容を確認する 子習 わからない箇所を講べておく 復習 ノートをもとに内容を確認する 子習 わからない箇所を講べておく 復習 ノートをもとに内容を確認する 子習 わからない箇所を講べておく 復習 カからない箇所を講べておく 復習 かからない箇所を調べておく 復習 お師記率を読む 子習 わからない箇所を調べておく 復習 新聞記率を読む 子習 おいらない箇所を調べておく 復習 要点を整理する 子習 おいらない箇所を認べておく 復習 要点を整理する 後習 要点を整理する 復習 要点を整理する 復習 要点を整理する 後習 要点を整理する を要か アレンジカ法の基礎維習 複習 の できな道具等を確値する 復習 要点を整理する 予習 必要な道具等を確値する 復習 動作の計画を立てる 子習 動作方法を確認する 復習 内容を確認する 復習 内容を復習する 著15回 内容 小物制作③ 復習 内容を復習する 予習 計画を確認する 復習 内容を復習する 予習 計画を確認する 復習 所を復習も テラ アリト・ノート等を整理する 複習 実生活に活かす方法を考える 子習に要する学習時間:概ね 20 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 25 分を目安とする。 2000年 2017年		笠 4 同	内宏	ファッションル	問する議業の			予習	プリントを読ん	んでおく				
# 55回 内容 ファッションに関する講義① 後週 ブリント、ノートを整理する 子習 指定された文献を読む 後望 ノートをもとに内容を確認する ファッション業界に関する映像鑑賞 7円 ともとに内容を確認する ファッション業界に関する映像鑑賞 7円 ともとに内容を確認する ファッション業界に関する映像鑑賞 7円 ともとに内容を確認する ファッション業界に関する映像を通り 7円 わからない箇所を調べておく 復習 ノートをもとに内容を確認する で		- カモロ	F14)	- 男リる時我の			復習	プリント、ノ	ートを整理する				
# 66日 内容 ファッション業界に関する映像鑑賞 子宮 指定された文献を読む 第7日 内容 繊研新聞の講読・報告①		第5回	内宏	ファッションに	関する議業の			予習	プリントを読ん	んでおく				
第6回 内容 ファッション業界に関する映像鑑賞 復習 フートをもとに内容を確認する 子習 わからない箇所を調べておく 復習 ノートをもとに内容を確認する 子習 わからない箇所を調べておく 復習 ノートをもとに内容を確認する 子習 わからない箇所を調べておく 復習 クートをもとに内容を確認する 子習 わからない箇所を調べておく 復習 自分の意見ままとめる 子習 わからない箇所を調べておく 復習 自分の意見ままとめる 子習 わからない箇所を調べておく 復習 対からない箇所を調べておく 復習 対からない箇所を調べておく 復習 対からない箇所を調べておく 復習 対のままを記が 日からない箇所を調べておく 復習 対のままままままままままままままままままままままままままままままままままま		20 DE	L 144))) J s s (c	- 因りつ冊残せ			復習	プリント、ノ	ートを整理する				
第7回 内容 級所新聞の講読・報告① 子習 わからない臨所を確認する 子習 わからない臨所を調べておく 復習 ノートをもとに内容を確認する 子習 わからない臨所を調べておく 復習 ノートをもとに内容を確認する 子習 わからない臨所を調べておく 復習 カからない臨所を調べておく 復習 カからない臨所を調べておく 復習 前田記事を読む 年間 日分の意見をまとめる 子習 わからない臨所を調べておく 復習 前田記事を読む 年間 日分の意見をまとめる 年間 日分の意見をまとめる 年間 日分の意見をまとめる 年間 日分の意見をまとめる 年間 日分の意見をまとめる 年間 日分の意見をまとめる 年間 日からない臨所を調べておく 復習 新田記事を読む 年間 日本の準備をする 復習 要点を整理する 年間 日本の準備をする 復習 要点を整理する 年間 日本の準備をする 復習 契飾・アレンジ方法を確認する 年間 日本の計画を立てる 年間 日本の計画を立てる 日本の計画を正する 日本の計画を認する 日本の計画を正する 日本の記述を認可する 日本の計画を正する		第6回	内农	ファッション学	食用に関する 映像	角響堂		予習	指定された文	献を読む				
第7日 内容 機研新聞の講読・報告① 後習		35 O E	1.1/11	////a/*	CONTROL OF ONE	K MILLE		復習	ノートをもとし	に内容を確認する				
第8回 内容 繊研新聞の講読・報告② 子習 わからない箇所を調べておく 復習 自分の意見をまとめる 子習 わからない箇所を調べておく 復習 自分の意見をまとめる 子習 わからない箇所を調べておく 復習 新聞記事を読む		第7回	内容	繊研新聞の講訓	序• 報告①			予習	わからない箇所	所を調べておく				
第8回 内容 機研新聞の講談・報告② 復習 自分の意見をまとめる 子習 わからない箇所を調べておく 復習 新聞記事を読む 復習 新聞記事を読む 復習 要点を整理する 後習 要点を整理する 要点を整理する 子習 必要な道具等を準備する 復習 要点を整理する 子習 必要な道具等を準備する 復習 要点を整理する 子習 必要な道具等を準備する 復習 技術・アレンジ方法を確認する 子習 必要な道具等を準備する 後習 制作の計画を立てる 第12回 内容 小物制作③ 子習 制作方法を確認する 一子習 制作方法を確認する 子習 計画を確認する 一子習 計画を確認する 一字を プリント、ノート等を整理する 復習 実生活に活かす方法を考える 子習 ブリント、ノート等を整理する 復習 実生活に活かす方法を考える 子習 ブリント、ノート等を整理する 復習 実生活に活かす方法を考える 子習 ブリント、ノート等を整理する 後習・年品の講評、授業の援り返りを行います。 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大		35 F 🖂	1 3/11		1 +k U			復習	ノートをもとし	に内容を確認する				
第9回 内容 級研新聞の講読・報告③ 子習 わからない箇所を調べておく 復習 新聞記事を読む 子習 却からない箇所を調べておく 復習 新聞記事を読む 子習 報告の準備をする 復習 要点を整理する 子習 必要な道具等を準備する 復習 要点を整理する 子習 必要な道具等を準備する 復習 要飾・アレンジ方法を確認する 子習 必要な道具等を準備する 復習 割作り法を確認する 子習 必要な道具等を準備する 復習 割作り法を確認する 子習 割作方法を確認する 子習 割作方法を確認する 子習 割作方法を確認する 子習 割作方法を確認する 子習 割作方法を確認する 表記 内容を復習する 子習 割値を確認する 表記 内容を復習する 子習 対画を確認する 表記 大き 表記 表記 表記 表記 表記 表記 表記 表		第8回	内容	繊研新聞の講訓	· 報告②			予習	わからない箇戸	所を調べておく				
第9回 内容 核研新聞の講読・報告③ 後習 新聞記事を読む 子習 報告の準備をする 後習 要点を整理する 子習 必要な道具等を準備する 後習 要点を整理する 子習 必要な道具等を準備する 後習 装飾・アレンジ方法の基礎練習 を変する異等を準備する 後習 装飾・アレンジ方法を確認する 後習 制作の計画を立てる 制作の計画を立てる 制作の計画を立てる 制作の計画を立てる 制作方法を確認する 一方容 内容 小物制作② 小物制作② 予習 計画を確認する 一方容を復習する 一方容を復習する 一方容 計画を確認する 一方容を復習する 一方容 計画を確認する 一方容を復習する 一方容を復習する 一方容 計画を確認する 一方容を復習する 一方容を復習する 一方容を復習する 一方容を復習する 一方音 計画を確認する 一方音 計画を確認する 一方音を振動する 一方音を振動する 後習 東生活に活かず方法を考える 一方でパック 表とめ 一方音 大変を変更する学習時間:概ね 20 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 25 分を目安とする。 課題・作品の講評、授業の振り返りを行います。 試験期間における定期試験:実施()する/(○)しない 成績評価 試験期間における定期試験:実施()する/(○)しない 成績評価 大変期間における定期試験:実施()する/(○)しない 成績評価 なし。必要に応じ、ブリントを配布します。 本述を表 (30%)、授業態度【積極的参加、出席状況】 (40%) 教科書 なし。必要に応じ、ブリントを配布します。		NT C L	1 3/11	1994 - 1 1/2 1 1-13 4 2 11-11	u tkue			復習	自分の意見を	まとめる				
第10回 内容 繊研新聞の講読・報告④ 2		第9回	内容	繊研新聞の講訓	· 報告③			予習	わからない箇所	所を調べておく				
# 10 回 内容 繊研新聞の講読・報告①		No c II	1 7 1	AND THE STREET				復習	新聞記事を読	te				
### 第11回 内容 様々な装飾・アレンジ方法の基礎練習		第 10 回	内容	繊研新聞の講訓	r・報告④			予習	報告の準備を	する				
# 11 回 内容 様々な装飾・アレンジ方法の基礎練習 復習 装飾・アレンジ方法を確認する				100001101110				復習	要点を整理する	5				
# 類 ・ 作品の講評、授業の振り返りを行います。 議論・アレンジ方法を確認する 子習 必要な道具等を準備する 一下バック 一下が、		第 11 回	内容	様々な装飾・ア	アレンジ方法の基	华 健練習		予習	必要な道具等	を準備する				
第12回 内容 小物制作① 復習 制作の計画を立てる 第13回 内容 小物制作② 予習 制作方法を確認する 第14回 内容 小物制作③ 夜習 財画を確認する 第15回 内容 本とめ 予習 プリント、ノート等を整理する 第15回 内容 まとめ 予習 プリント、ノート等を整理する 復習 実生活に活かす方法を考える 予習に要する学習時間:概ね20分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね25分を目安とする。 課題・作品の講評、授業の振り返りを行います。 試験期間における定期試験:実施() する/(○)しない成績評価の方法: レボート・課題(30%)、作品・発表(30%)、授業態度【積極的参加、出席状況】(40%) 教科書 なし。必要に応じ、ブリントを配布します。								復習	装飾・アレン	ジ方法を確認する				
第13回 内容		第 12 回	内容	小物制作①				予習	必要な道具等	を準備する				
# 第 13 回 内容 小物制作② 復習 内容を復習する # 14 回 内容 小物制作③								復習	制作の計画を	立てる				
# 第 14 回 内容 小物制作③		第 13 回	内容	小物制作②				予習						
# 第14回 内容 小物制作③ 復習 制作を振り返り、考えをまとめる				:: 7										
#題へのフィードバック 大器 大器 大器 大器 大学 プリント、ノート等を整理する 大器 大器 大器 大器 大器 大器 大器 大		第 14 回	内容	小物制作③										
#題へのフィードバック 成績評価 就験期間における定期試験:実施() する/(○) しない 成績評価 教科書 なし。必要に応じ、プリントを配布します。 復習 実生活に活かす方法を考える 復習に要する学習時間:概ね 25 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 25 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 25 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 25 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 25 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 25 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 25 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 25 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 25 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 25 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 25 分を目安とする。 ないるといる。 表記に活かす方法を考える を表える 本語の表記を表える 本語の表記を表える を表える 本語の表記を表える 表記を表える 本語の表記を表える 本語の表記を表える 表記を表える 表記を				9										
復習 実生活に活かす方法を考える 予習に要する学習時間: 概ね 20 分を目安とする。 復習に要する学習時間: 概ね 25 分を目安とする。 課題へのフィードバック 課題・作品の講評、授業の振り返りを行います。 試験期間における定期試験:実施() する/(○)しない成績評価 成績評価の方法: レポート・課題 (30%)、作品・発表 (30%)、授業態度【積極的参加、出席状況】(40%) 教科書 なし。必要に応じ、プリントを配布します。		第 15 回	内容	まとめ										
課題へのフィードバック 課題・作品の講評、授業の振り返りを行います。														
ードバック			予習	に要する学習	寺間:概ね 20	分を目安とて	する。 復習に	-要する学習	時間: 概ね 25	分を目安とする。 				
成績評価 成績評価の方法: レポート・課題 (30%)、作品・発表 (30%)、授業態度【積極的参加、出席状況】(40%) 教科書 なし。必要に応じ、プリントを配布します。		課題・作品	品の講評	、授業の振り返り)を行います。									
成績評価の方法: レポート・課題 (30%)、作品・発表 (30%)、授業態度 【積極的参加、出席状況】(40%) 教科書 なし。必要に応じ、プリントを配布します。	. N./	試験期間における定期試験:実施 () する/ (○) しない												
	成績評価	成績評価の	の方法:	レポート・課是	夏 (30%)、作品	・発表 (30%)、授業態度【積	[極的参加、出	席状況】(40%)					
参考文献 授業の中で随時、紹介します。	教科書	なし。必要に応じ、プリントを配布します。												
- 	参考文献	授業の中で随時、紹介します。												
注意事項	注意事項													

科 目 名	t	ヹミナー	ール I	単位数	1	授業時間数	3 0		よしの あけみ		
ナンハ゛リンク゛コート゛		SEM3	3221	授業形態	演習	実務経験		担当教員	吉野 明美		
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他(l)	<u>'</u>			
授業の	このゼミ	では Web	サイトの情報表	現について調査	・比較・企画	を行う。前半は2	ブループワー	クを中心に就職サ	イトを比較して、ユーザー目線で		
内 容	内容や使い	ハ勝手、	デザインなどを考	きえていく。後半	は自らが発信	する立場に立ち	、サイトを企	画する。ゼミ内で	プレゼンテーションを行い、表現		
	力・伝える	る力を養	う。								
到達目標	1. 自	う の考.	えや疑問を相	手に伝え、ホ	目手の意見	や疑問を的確	に理解でき	きる。			
	2. 協詞	調して	行動できる。								
	3. 企區	画を立	案、発表でき	る。							
学位授与方針	幼児教育	幼児教育学科()地域保育学科()文化表現学科(2.3)									
授業計画	第1回	内容	ガイダンス				予習	シラバスを読ん	しでおく		
	弗 1 凹	门谷	ルイタンス				復習	この科目で習得	导すべき内容を理解する		
	第2回	内容	グループワーク	, 1, 14			予習	グループワークついて調べる			
	弗 Z 凹	门谷	970-79-9	, 517			復習	グループワークへの積極的参加について考える			
	年 2 日	山安	桂和山存 並	ful / Lanuatha	エロロかの 学	- 1 \	予習	就活サイトの例	 		
	第3回	内容	情報収集:既得	5サイトの比較 ①	店用日的の追	ī,	復習	就活サイトをレ	いくつか比較してみる		
	**	4.4	labelity in the state of			et - set	予習	就活サイトの利	利用方法を調べる		
	第4回	内容	情報収集:就沿	5サイトの比較②)ターケット字	生の違い	復習	就活サイトの内	内容を比較してみる		
	<i>**</i>		グループディス	スカッション: 就	活サイトの比	:較③デザイン	予習	複数の就活サイ	イトのデザインを比べる		
	第5回	内容	と使い勝手				復習	就活サイトのデザイン比較をまとめる			
							予習	レポートを作成する			
	第6回	内容	レポート作成:	就活サイトの比	:較④まとめ		復習	レポートを作成	 戈する		
							予習	うまくいくプレ			
	第7回	内容	プレゼンテーシ	/ョンとは			復習	Web サイトの			
							予習	Web サイトの			
	第8回	内容	Web サイトの企	:画			復習	Web サイトの	テーマをまとめる		
							予習	Web サイトのF	 内容を考える		
	第9回	内容	企画書づくり①	目的			復習	Web サイトの	目的をまとめる		
							予習	調査内容を考え	 える		
	第10回	内容	企画書づくり②	調査			復習	テーマ内容を訓	<u></u> 周査する		
							予習	調査内容をまと			
	第11回	内容	画書づくり③棒				復習	構成を考える			
							予習	構成をまとめる			
	第12回	内容	企画書づくり④	まとめ			復習	企画書を仕上げ			
							予習	プレゼンの準備			
	第 13 回	内容	プレゼンテーシ	/ョン準備①スラ	イド作成		復習	スライドを作成			
							予習	スライドを作成			
	第 14 回	内容	プレゼンテーシ	/ョン準備②図解	化		復習	スライドを修正	•		
							予習	発表準備をする	•		
	第 15 回	内容	プレゼンテーシ	/ョン発表			復習	発表を振り返る			
		- 予習 <i>l</i>	 こ要する学習時	間・概ね10	分を目宏とっ	よろ. 復習に			* 5分を目安とする。		
課題へのフィードバック	課題・レス		発表への講評を行		<u> Лепус</u>	, S. KIK		ATTENDED TO	TELXET S.		
	計論期間	こおける	定期試験・宝施	() すみ / ((a) 1.7510						
成績評価	試験期間における定期試験:実施 () する/ (○) しない 成績評価の方法: 筆記試験 (%)、レポート・課題 (30%)、作品・発表 (30%)、実技 (%)、授業態度【積極的参加】(40%)										
教科書	必要に応じ、プリント配布する										
参考文献	なし										
注意事項	なし										

_				_					
科目名	t	ミナ-	−ルⅡ	単位数	2	授業時間数	6 0	- 担当教員	のなか ひろふみ
ナンハ゛リンク゛コート゛		SEM3	3231	授業形態	演習	実務経験	有	担当教具	野中 博史
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()	•	
授業の	卒業研究	モの調	査考察、「地域	対かるた」の 能	制作をする	ことが主な内	容である。	。卒業研究は	、学生が自主的に研究して
内 容	みたいと	と思う:	分野(各種表	現メディア、	図書館等)	に挑戦する	学びとする	5。「地域かる	た」は地域貢献・地域指向
	研究の一	一環と	して行うアク	ティブラーニ	ニング方式の	の授業である	0		
到達目標	1. 調	査・考	言察する力をつ	つけることが	できる。				
			きの力をつける	_					
W// 15 1 . 1 A1	-		う力をつけるこ				nt /	. \	
学位授与方針	幼児教育	`字科(() 均 T	也域保育字科((,)文化表現学科	화 (2 · 3	1 .	
授業計画	第1回	内容	授業の内容	についての診	包明		予習	と。	したい マを与えておくこ
							復習	研究テーマの	の確認とアイデアの記述。
	第2回	内容	地域かるた	の制作(読み	対の調査・	老空(1)	予習	読み札につい	ハて調べておく。
	77.2 [7.1	20,340 010	-> III (100°)	U * > H <u>11.</u>	·· / / / /	復習	読み札の確認	忍をする。
	第3回	内容	地域かるた	の制作(読み	*札の調査・	・考察❷)	予習		ハて調べておく。
						= :	復習	読み札の確認	
	第4回	内容	地域かるた	の制作(絵札	」の調査・ネ	考察●)	予習		ハて調べておく。
							復習 予習	読み札につい	※をする。 ハて調べておく。
	第5回	内容	地域かるた	の制作(絵札	_の調査・ネ	考察❷)	復習	読み札の確認	
							予習		ごこうる。 ハて調べておく。
	第6回	内容	地域かるた	の制作(読み	・札の検討	•	復習	読み札の確認	
			111 1 N N 1 N N	# 1 # 1 # 1 # 1 # 1 # 1 # 1 # 1 # 1 # 1			予習	読み札につい	へて調べておく。
	第7回	内容	地域かるた	の制作(読み	↓札の検討♥	3)	復習	読み札の確認	忍をする。
							予習		インについて考えておくこ
	第8回	内容	地域かるた	の制作(読み	は札の制作●))	復習	と。	
							予習		インについて考えておくこ
	第9回	内容	地域かるた	の制作(読み	*札の制作	3)		と。)
							復習		インの確認(推敲) インについて考えておくこ
	第 10 回	内容	地域かるた	の制作(絵札	」の制作❶)		予習	と。	101C 3V CA2 C43 C
							復習		インの確認(推敲)
	第11回	由宏	地域かるた	の制作(試作	こりの制作)		予習	図案・デザ/ と。	インについて考えておくこ
	另11四	内容	地域かるた	V2111712 (1247)	一回り殺仆		復習		インの確認(推敲)
			地域かるた	の制作(試作	≒品の再検診	寸・修正	予習		インについて考えておくこ
	第 12 回	内容	1)				復習	と。	
				の制作 (学)	こりの正仏書	± . 修正 ふ	予習		インについて考えておくこ
	第 13 回	内容	地域かるに()	の制作(試作	一四ツ丹快ま	11 - 1181下4		と。	1
			′				復習		インの確認(推敲)
	第 14 回	内容	地域かるた	の制作(絵札	Lの制作・ 昇	ě表)	予習 復習	発表準備。発表後の振り	があり
							予習	発表後の振りの材	
	第 15 回	内容	地域かるた	の制作(授業	きの振り返り))	復習		内容をノートのまとめる
							予習	後期が始まる	るまでに卒業研究のテーマを
	第 16 回	内容	卒業研究の	考察(教員と	:の面談に。	より決定)		考えておくる	こと。 ーマについて確認すること。
			ᅷᆀᄯᅏᅲᅩ	** **	(0:	· III)	復習		ーマについて確認すること。 こ沿った資料の検索(Cinii等
	第17回	内容		調査・考察	(Cinii を活	i用した調	予習	の調査)	2111 - 10011 (021121)
			査)		/ A. A		復習	資料の確認。	
	第 18 回	内容		調査・考察	(各種書誌を	を活用した	予習		こ沿った資料の検索。
			調査)	细木 水点	()本点型 日)	. tr + 1	復習	資料の確認。	
	第 19 回	内容		調査・考察	(週且教員と	116台わ	予習 復羽		こ沿った資料の検索。
			せ斗確認)				復習	資料の確認。	

	年 00日	内容	卒業研究の調査・考察 (cinii を活用した再	予習	研究テーマに沿った資料の検索。						
	第 20 回	内谷	調査)	復習	資料の確認。						
	第 21 回	内容	卒業研究の調査・考察の終了(その他書誌活	予習	研究テーマに沿った資料の検索。						
	弗 21 凹	內谷	用した調査)	復習	資料の確認。						
	第 22 回	内容	 卒業研究の執筆(執筆に関する論文指導)	予習	執筆に至る論文構成を考える。						
	第 22 凹	四谷	平未切九の教革(教革に関する論文相等)	復習	教員との打ち合わせ内容の確認。						
	第 23 回	内容	 卒業研究の執筆(執筆状況についての確認)	予習	執筆に至る論文構成を考える。						
	第 23 凹	四谷	平未明九の執事(執事仏/佐ご)(・この権能)	復習	執筆に至る論文構成を考える。						
	第 24 回	内容	 卒業研究の執筆(論文の全体像の把握)	予習	執筆に至る論文構成を考える。						
	第 24 凹	四台	平未明九の執革(冊文の王体隊の仁佐)	復習	執筆に至る論文構成を考える。						
	第 25 回	内容	卒業研究の執筆(適宜教員と打ち合わせる)	予習	各自論文執筆を進め、疑問点を洗い出すこと。						
				復習	論文の執筆。						
	第 26 回	内容	卒業研究の中間発表(中間発表・提出)	予習	各自論文執筆を進め、疑問点を洗い出す こと。						
				復習	論文の執筆。						
	第 27 回	内容	卒業研究の執筆(論文の推敲)	予習	各自論文執筆を進め、疑問点を洗い出す こと。						
				復習	論文の執筆。						
	第 28 回	内容	 卒業研究の執筆(適宜教員と打ち合わせる)	予習	各自論文執筆を進め、疑問点を洗い出す こと。						
				復習	発表準備。						
	第 29 回	内容	 卒業研究の発表	予習	発表準備。						
	у л 3 е П	1 3/11	一	復習	振り返り。						
	第 30 回	内容	 卒業研究の振り返り	予習	考察の準備。						
	у л ос П	1 7 1	/ K 10 / L 1 / K 2 /	復習	振り返り後の考察。						
		予習	に要する学習時間:概ね120分を目安とする。 復習に	こ要する学習	習時間: 概ね 60 分を目安とする。						
課題へのフィ ードバック	授業中に通	適宜教員	と打ち合わせする。								
	試験期間	こおける	定期試験:実施 () する/ (○) しない								
成績評価	成績評価の	の方法:	筆記試験 (%)、レポート・課題 (40%)、作品・発表	(40 %)	、実技(%)、授業態度【取り組み姿勢など】						
	(20%)										
** ** == .	『書名』(著者名、出版社名)										
教科書	特になし。										
4) +. I.+h	『書名』(著者名、出版社名)										
参考文献	Cinii を混	Cinii を活用する。									
注意事項	粘り強く作	作品を仕	上げましょう。特に、研究のために必要な「先行研究」につい	ては教員と村	目談してください。						

ı

科 目 名	t	ヹ ミナ-	ールⅡ	単位数	2	授業時間数	6 0	la Victor B	おいかわ みちゆき	
ナンハ゛リンク゛コート゛		SEM3	3231	授業形態	演習	実務経験		担当教員	及川 道之	
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()	.		
授業の	ゼミナーノ	レ I に引	き続いて日本のプ	 文学・文化・歴史	となどから自り		-マに基づいて	て考察を加える。	論文や作品の完成に向けて実際に	
内 容	作業を進め	めていく	0							
到達目標	1 白目	シの関	 心に応じたテ	ーマが設定で	デキス					
A E I W			品を完成して							
	2. µm,>	~ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		AM) 0 C C						
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科(()文化表現学科	T)		
授業計画	第1回	内容	授業の始まりに	こあたって~ゼミ	ナールIをふ	り返る	予習		の資料とノートを整理する	
							復習		ノートにまとめる る資料と1年次のノートを整理す	
	第2回	内容	神話のテーマさ	事記①			予習	5 日 学 記(C 関) 7	の貝付と1十八の/ 「と定理り	
							復習	授業の内容を	ノートにまとめる	
	第3回	内容	神話のテーマさ	事記②			予習	配布した資料を	を読んで疑問点を書き出す	
			.,,,,,				復習	授業の内容を	ノートにまとめる	
	第4回	内容	神話のテーマさ	事記③			予習	配布した資料を	を読んで疑問点を書き出す	
							復習		ノートにまとめる	
	第5回	内容	和歌のテーマ万	 董 集①			予習	万葉集に関する る	る資料と1年次のノートを整理す	
	N O	1 3/11	THIRTY > 7	, xx©			復習	授業の内容を	ノートにまとめる	
	第6回	内容	和歌のテーマ万	一 在生①			予習	配布した資料を読んで疑問点を書き出す		
	分り 四	1.144	4.0 d d d d d d d d d d d d d d d d d d d	7 未来(b)			復習	授業の内容を	ノートにまとめる	
	第7回	内容	和歌のテーマ万	一			予習	配布した資料を	を読んで疑問点を書き出す	
	37 F	1.1/11	有自用人マン / /3	/未来®			復習	授業の内容を	ノートにまとめる	
	第8回	内容	物語のテーマ〜	- 竹取物語			予習	竹取物語につい	いて調べ問題点を書き出す	
	N, O II	7.11	NAME (S.)	13-04 04 00			復習	授業の内容を	ノートにまとめる	
	第9回	内容	物語のテーマ〜	~源氏物語①			予習	配布した資料を	を読んで疑問点を書き出す	
							復習		ノートにまとめる	
	第 10 回	内容	物語のテーマ源	原氏物語②			予習		を読んで疑問点を書き出す	
							復習		ノートにまとめる	
	第11回	内容	説話のテーマ宇	P治拾遺物語①			予習		について調べ疑問点を書き出す	
							復習		ノートにまとめる	
	第 12 回	内容	説話のテーマ宇	≃治拾遺物語②			予習		を読んで疑問点を書き出す	
							復習		ノートにまとめる	
	第 13 回	内容	説話のテーマ宇	≥治拾遺物語③			予習		を読んで疑問点を書き出す	
							復習	2211	ノートにまとめる	
	第 14 回	内容	歌謡のテーマ〜	- 梁塵秘抄・閑吟	集		予習 復習	1	いて調べて疑問点を書き出す 	
							侵官 予習		ノートにまとめる 	
	第 15 回	内容	近代文学のテー	マ宮沢賢治①			復習		y る情報を整理する ノートにまとめる	
							予習		を読んで疑問点を書き出す	
	第 16 回	内容	近代文学のテー	-マ宮沢賢治②			復習		ノートにまとめる	
							予習		する情報を整理する	
	第17回	内容	近代文学のテー	-マ~小泉八雲			復習		ノートにまとめる	
							予習		んで疑問点を書き出す	
	第 18 回	内容	民俗文化のテー	-マ柳田国男と遠	野物語①		復習		ノートにまとめる	
							予習		んで疑問点を書き出す	
	第 19 回	内容	民俗文化のテー	-マ柳田国男と遠	野物語②		復習		ノートにまとめる	
							予習	「風土と文化」	」の資料・ノートを整理する	
	第 20 回	内容	歴史・風土のテ	風土のテーマ①			復習	授業の内容を	ノートにまとめる	
	第21回 内容 歴史・風土のテーマ②				予習	提示された問題	題について考察する			
	第 21 回	内容	歴史・風土のデ	<u>-</u>			復習	授業の内容を	ノートにまとめる	

			歴史・風土のテーマ②	予習	提示された問題について考察する					
	第 22 回	内容		復習	授業の内容をノートにまとめる					
				予習	提示された問題について考察する					
	第 23 回	内容	歴史・風土のテーマ③	復習	授業の内容をノートにまとめる					
					毛呈したテーマを説明するための資料を準備す					
	第 24 回	内容	テーマの決定	予習	3					
				復習	自身への質問・指摘などをまとめて整理する					
	第 25 回	内容	決定したテーマに応じた個別指導①	予習	疑問点や問題点について整理しておく					
				復習	指摘された内容をノートにまとめる					
	第 26 回	内容	決定したテーマに応じた個別指導②	予習	疑問点や問題点について整理しておく					
	N/ 20 II	1 3.11		復習	指摘された内容をノートにまとめる					
	第 27 回	内容	中間発表会	予習	これまでの成果を発表できるようまとめておく					
	W 21 [2]	1 1/1		復習	自身への質問や指摘を整理してまとめる					
	第 28 回	内容	決定したテーマに応じた個別指導③	予習	疑問点や問題点について整理しておく					
	第 20 回	F14	(大足した) 一ヾに心した個別相等の	復習	指摘された内容をノートにまとめる					
	第 29 回	中位	決定したテーマに応じた個別指導④	予習	疑問点や問題点について整理しておく					
	弗 29 凹	内容	代足したナーマに応した個別指导色	復習	指摘された内容をノートにまとめる					
	## 00 E	4.5		予習	完成した論文、作品を用意しておく					
	第 30 回	内容	授業の終了にあたって	復習	完成までの過程をふり返り成果を共有する					
	=	予習に弱	- 要する学習時間:概ね 20 分を目安とする。 復習に	こ要する学習	- 胃時間:概ね 25 分を目安とする。					
課題へのフィ ードバック	課題提出明	寺に個別	に説明							
-1-√±±±7/π°	試験期間は	こおける	定期試験:実施 () する/ (○) しない							
成績評価	成績評価の方法: 筆記試験 (%)、レポート・課題 (70 %)、作品・発表 (%)、実技 (%)、授業態度【主体性 】 (30 %)									
/.\\ . *\	『書名』(著者名、	出版社名)							
教科書	プリントを配布する									
4 + 1.+	『書名』(著者名、出版社名)									
参考文献	必要に応じて指示する									
注意事項	なにより言	上体性を	もって取り組むことが重要							

4) D D	4	· ミナ-	_ и п)	2	松松叶明料	6.0		
科 目 名	7.	2 =) -	- <i>/</i> и	単位数		授業時間数	0 0	担当教員	えもと まさし 江本 全志
ナンハ゛リンク゛コート゛		SEM3	3231	授業形態	演習	実務経験			14.7年之心
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()		
授業の	本ゼミナー	ールでは	コンピュータに関	関連する事柄を ラ	テーマとします	ナ。動画編集、VI	R・AR、国内タ	トの大学が提供す	るオープン教育リソースの講義教
内 容	材を利用し	レコンピ	ュータサイエンス	スなどを学び、コ	コンピュータに	こ関わる内容から	各自のテーマ	アを見つけ、研究	・作品制作を進めていきます。授
	業内では	ICT を活	用し、スマートフ	フォンやタブレッ	ァトなどを用レ	ヽて、発表やコメ	ントなど双力	前型授業も行な	っていきます。
到達目標	1. 関連	いのあ	るテーマを見	 つけることか	ぶできる。				
			ーマに沿って			めることがで	きる。		
	3. 自6	5の考:	えを分かりや	すく発表でき	きる。				
<u> </u>	/1.10 */	· 24.47 (\ II		/	\ _ \ \.	21 (0 0	`	
学位授与方針	幼児教育	`字科() ^找	地域保育学科(()文化表現学和		1	
授業計画	第1回	内容	ガイダンス				予習	シラバスを読ん	·
							復習	この科目で習行	导すべき内容を理解する
	第2回	内容	国内外の大学が ピュータサイエ	ジュの業業の シュの業業の	ン教育リソー	-スによるコン	予習	コンピューター	サイエンスの用語について調べる
	新 2 凹	11日	過去の卒業制作				復習	講義に関連する	る関連用語を調べる
							予習	興味のある動画	画について調べる
	第3回	内容	動画制作のため	の調査			復習	興味のある動詞	画の製作方法について調べる
							予習	興味のある動画	画について調べる
	第4回	内容	グループワーク	による動画制作	の計画・調査	Ē	復習	動画制作の計画	画を振り返る
				提供するオーフ	プン教育リソー	-スによるコン	予習	コンピューター	サイエンスの用語について調べる
	第5回	第5回 内容 ピュータサイエンス グループワークによ			この計画・調査	ž.	復習	講義に関連する	る関連用語を調べる
	64 - F		at media (f.). He 3	at Marilal - H . D			予習	動画制作の計画	画を整理する
	第6回	内容	動画制作に関す	る資料の作成			復習	動画制作の資料	斗をまとめる
			国内外の大学が	提供するオーフ	^プ ン教育リソー	-スによるコン	予習	コンピューター	サイエンスの用語について調べる
	第7回	内容	ピュータサイエ 動画制作に関す				復習	講義に関連する	る関連用語を調べる
	Mr. o. 🖂		47540				予習	AviUtl につい	て調べる
	第8回	内容	動画編集① Av:	iUtl の基本操作			復習	AviUtl の操作	を復習する
	答り回	+*	卦 云 ⁄ 左 / c / c / c / c / c / c / c / c / c /	字入れ、アニメ	34		予習	AviUtl の文字	やアニメーションついて調べる
	第9回	内容	- 男四編集② 入・	子八化、テース・	> = >		復習	AviUtl の操作	を復習する
	第 10 回	内容	動画編集③作	品作成			予習	動画の作品の	構想を考える
	34 10 ⊡	1.140		3H T F / 4/A			復習	動画の作り方	を復習する
	第 11 回	内容	動画編集④ 作	品作成			予習	動画のシーン	こついて考える
	□	. 4-14	24 - WIND K - 1 LI	11724			復習	動画作品につい	ハて考える
	第 12 回	内容	動画編集⑤作	品作成			予習	動画のシーンは	こついて考える
							復習	動画作品につい	ハて考える
	第 13 回	内容	動画編集⑥ 作	品作成			予習	動画のシーンは	こついて考える
							復習	動画作品につい	
	第 14 回	内容	コミュニケーシ	ョン能力向上の)ためのグルー	-プワーク	予習		クで行なうテーマについて調べる
							復習	グループワー	
	第 15 回	内容	研究・作品制作	のテーマの検討	t		予習		ンピュータ技術について調べる
							復習	興味あるテー	
	第 16 回	内容	研究・作品制作	このテーマの発表	₹·討議①		予習		作のテーマの発表の準備をする
							復習		作のテーマの発表を振り返る
	第17回 内容 研究・作品制作のテーマ		このテーマの発表	₹・討議②		予習		作のテーマの発表の準備をする	
	M11 E 1145						復習		作のテーマの発表を振り返る
	第 18 回 内容			のテーマの発表	₹·討議③		予習		作のテーマの発表の準備をする
							復習	研究・作品制作	作のテーマの発表を振り返る

第 19 回	内容	研究・作品制作のテーマ決定	予習	研究・作品制作のテーマの詳細を詰める					
95 13 円	r 1 谷	*917L F 田 町 F V 2 /	1						
第 20 回 内			復習	研究・作品制作の計画を考える					
第 20 回	内宏	研究・作品制作の個別指道と計議①	予習	研究・作品制作の進捗を確認する					
я 20 回	71日	初元・ 下四町 下▽ 個が11日寺と町成し	復習	研究・作品制作の状況をまとめる					
第 91 同	内宏	研究・作品制作の個別指道と計議の	予習	研究・作品制作の進捗を確認する					
37 ZI EI	L 144	が17. 「Finnin Leaving 会でい」成の	復習	研究・作品制作の状況をまとめる					
笙 99 回	内宏	研究・作品制作の個別指道と計業③	予習	研究・作品制作の進捗を確認する					
N, 22 C	1.17	前方 上町町山社上へと同かれ1日本でも1988金	復習	研究・作品制作の状況をまとめる					
笙 23 回	内宏	研究・作品制作の個別指道と計議の	予習	研究・作品制作の進捗を確認する					
у, 20 П	1.17	前方 上町町山社上へと同かけ日本でも1988金	復習	研究・作品制作の状況をまとめる					
笙 94 回	内宏	研究・作品制作の個別指道と計議⑤	予習	研究・作品制作の進捗を確認する					
W121 [C]	1.17	公司 	復習	研究・作品制作の状況をまとめる					
第 25 回	内宏	研究・作品制作の個別指道と計業の	予習	研究・作品制作の進捗を確認する					
Ж 20 ГД	1.14	公司 	復習	研究・作品制作の状況をまとめる					
第 26 回	内宏	研究・作品制作の個別指道と計業⑦	予習	研究・作品制作の進捗を確認する					
ж. 20 ГД	1.14	前方 上町町山社上へと同かれ1日本でも1988で	復習	研究・作品制作の状況をまとめる					
第 97 回	内宏	研究・作品制作の個別指道と計業®	予習	研究・作品制作の進捗を確認する					
37 Z I	1.14	公司 	復習	研究・作品制作の状況をまとめる					
笙 28 回	内宏	研究・作品制作の成果発表と資料作成①	予習	研究・作品制作の状況を整理する					
у, 20 П	1.17	明月	復習	研究・作品制作の成果発表を振り返る					
笙 29 回	内宏	研究・作品制作の成果発表と資料作成の	予習	研究・作品制作の状況を整理する					
N1 20 CI	1.17	WITE TENNINTENANTA C SATIFMS	復習	研究・作品制作の成果発表を振り返る					
第30回	内宏	研究・作品制作の成果発表と資料作成③	予習	研究・作品制作の状況を整理する					
%1 00 ⊡	1.14	WITE TENNINTENATION C STITEMS	復習	研究・作品制作の成果発表を振り返る					
	予習り	こ要する学習時間:概ね 20 分を目安とする。 復習	に要する学習	B時間:概ね 25 分を目安とする。					
課題や研究・作品、発表への講評を行なう。									
試験期間における定期試験:実施 () する/ (○) しない									
成績評価の方法: レポート・課題 (30 %)、作品・発表 (30 %)、授業態度【 積極的参加 】(40 %)									
PDF 形式のファイルを配布する。									
なし									
なし									
	試験期間に成績評価のPDF形式の	第21回 内容 第22回 内容 第23回 内容 第24回 内容 第25回 内容 第26回 内容 第27回 内容 第28回 内容 第29回 内容 第30回 内容 就験期間における。 成績評価の方法: PDF形式のファイル	 第 21 回 内容 研究・作品制作の個別指導と討議② 第 22 回 内容 研究・作品制作の個別指導と討議③ 第 23 回 内容 研究・作品制作の個別指導と討議④ 第 24 回 内容 研究・作品制作の個別指導と討議⑤ 第 25 回 内容 研究・作品制作の個別指導と討議⑥ 第 26 回 内容 研究・作品制作の個別指導と討議⑥ 第 27 回 内容 研究・作品制作の個別指導と討議⑥ 第 28 回 内容 研究・作品制作の成果発表と資料作成⑥ 第 29 回 内容 研究・作品制作の成果発表と資料作成② 第 30 回 内容 研究・作品制作の成果発表と資料作成③ 予習に要する学習時間:概ね 20 分を目安とする。 復習課題や研究・作品、発表への講評を行なう。 試験期間における定期試験:実施() する/(○)しない成績評価の方法: レポート・課題(30%)、作品・発表(30%)、授業態PDF形式のファイルを配布する。 	第 21 回 内容 研究・作品制作の個別指導と討議② 子習 後習 子習 の					

科目名	4:	ミナ-	– JL Π	単位数	2	授業時間数	6 0		
11 11 11		/	<i>,</i> , ,	平 匹 数	2	汉采时间效	0.0	担当教員	なかにし きわ
ナンハ゛リンク゛コート゛		SEM3	3231	授業形態	演習	実務経験			中 西 希和
授業方式	対面	· -	遠隔 •	その他 ()		
授業の	ファッシ	ンョン文	化、ファッション	 ンビジネス等に関	目わる内容か		 見つけ、調査	・ ・ 研究を進め、	論文または作品とレポートにまと
内 容	めていき	ます。調	査、研究を通し	てファッションに	_関わる様々;	な問題について考	ち察し、得られ	1た知識を実生活	や社会において活用していくこと
	を考えます	t.							
		. ,			a				
到達目標			るテーマを見			-1.11-2-7			
			ーマに沿って			ことかできる			
学位授与方針			究を進め、成				RI (1 9 9)	
授業計画	初元教 目	子作 (.) 1	匹城休月子件() 人们衣奶子/	予習	制作方法を確認	羽 する
12 未 川 凹	第1回	内容	オリエンテージ	/ョン、小物制作	Ī		復習	内容を復習する	
							予習	指定された文献	
	第2回	内容	ファッション関	関連文献の輪読①)		復習	内容を確認する	•
ı							予習	わからない箇所	-
	第3回	内容	ファッション	関連文献の輪読②)		復習	内容を確認する	
							予習	要点をまとめる	
	第4回	内容	ファッション関	連文献の輪読③)		復習	内容を確認する	
							予習		・ 青報の入手方法を調べる
	第5回	内容	ファッションに	工関する資料の 歴	史		復習		青報の歴史を理解する
							予習	ファッション染	
	第6回	内容	ファッションに	工関する資料の調	査		復習	調査結果をまと	
							予習	必要な道具等を	
	第7回	内容	様々な装飾・万	アレンジ方法の基	礎練習		復習		ジ方法を確認する
							予習	必要な道具等を	と 準備する
	第8回	内容	小物制作①				復習	装飾・アレンシ	ジ方法を確認する
							予習	制作方法を確認	
	第9回	内容	小物制作②				復習	制作を振り返り) 、考えをまとめる
							予習	関心・興味のあ	あることを整理しておく
	第 10 回	内容	資料、研究方法 	とを検討する			復習	研究方法を確認	忍する
							予習	調査内容を確認	忍する
	第 11 回	内容	調査を行う				復習	調査内容を整理	里する
	佐10 □	H 250	E .440 -	,			予習	テーマについて	て考える
ı	第 12 回	内容	テーマを決める	O .			復習	テーマを再確認	思する
	佐10 □		Marylel Tiptedes 1 \	トナカルフ			予習	資料を収集する	5
ı	第 13 回	内容	資料、研究方法	5.ど状める			復習	資料を読む	
	44 1 4 FT	H 250	調木と伴はする				予習	計画を立てる	
	第 14 回	内容	調査を進める①	V			復習	調査結果を整理	里する
	労15 🖂	中央	調木大堆はする				予習	調査資料を確認	忍する
	第 15 回	内容	調査を進める②	<u></u>			復習	調査結果を整理	里する
	쓬 16 □	内尔	テーラリエア		<u> </u>		予習	調査資料を確認	忍する
	第 16 回	内容	ノーマ別研先・	·制作、個別指導			復習	調査結果を整理	里する
	第 17 □	内尔	テニラ別年を	・制作、個別指導			予習	調査資料を確認	忍する
	第 17 回	内容	ノーマ別研先・	- PUTE、 10別指導	- <i>4</i>		復習	調査結果を整理	里する
	第 10 回	内尔	テーラリエア				予習	調査資料を確認	忍する
	第 18 回	内容	フーマ別研究・	制作、個別指導	<u></u>		復習	調査結果を整理	里する
	第 19 回	内尔	テニラ別年を	. 制作 個別投灣	_ 		予習	調査資料を確認	忍する
ı	777 177 凹	内容 テーマ別研究・制作、個別指導④					復習	調査結果を整理	里する
ı	第20回 内容 テーマ別研究・制作、個別指導⑤					予習	調査資料を確認	翌する	
	77 40 凹	rJ谷	/ - ヾ 別 研	神 F、			復習	調査結果を整理	<u></u> 里する

	## 04 F	45		予習	調査資料を確認する					
	第 21 回	内容	テーマ別研究・制作、個別指導⑥	復習	調査結果を整理する					
	## 00 EI	+ **		予習	報告のための準備をする					
	第 22 回	内容	中間報告	復習	内容を整理し、計画を立てる					
	## 00 EI	da sto		予習	文章にまとめる					
	第 23 回	内容	テーマ別研究・制作、個別指導⑦	復習	文章を確認する					
	第 24 回	由宏	□ → □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	予習	文章にまとめる					
	第 24 凹	内容	テーマ別研究・制作、個別指導®	復習	文章を確認する					
	第 25 回	内容	テーマ別研究・制作、個別指導⑨	予習	文章にまとめる					
	第 25 四	四台	ノーマが切力・向JTF、 個が指令(3)	復習	文章を確認する					
	第 26 回	内容	仕上げ、まとめ①	予習	次回の準備をする					
	第20回	四台	江上げ、まとの①	復習	内容を確認する					
	第 27 回	内容	仕上げ、まとめ②	予習	次回の準備をする					
	第21回	P1A	IIII), ACOO	復習	内容を確認する					
	第 28 回	内容	仕上げ、まとめ③	予習	次回の準備をする					
	97 20 EI	F14	IIII), \$200	復習	内容を確認する					
	第 29 回	内容	仕上げ、まとめ④	予習	次回の準備をする					
	37 20 E	1.1/11.		復習	内容を確認する					
	第 30 回	内容	提出、発表	予習	内容を確認し、準備をする					
	37 00 E	L 144	近山、元 次	復習	実生活において活用する					
		予習	に要する学習時間:概ね20分を目安とする。 復習に	こ要する学習	時間:概ね25分を目安とする。					
課題へのフィ ードバック	課題・作品	課題・作品の講評、授業の振り返りを行います。								
成績評価		試験期間における定期試験:実施 () する/ (○) しない 成績評価の方法: 課題・作品 (60%)、発表 (20%)、授業態度【積極的参加、出席状況】(20%)								
教科書	なし。必要に応じ、プリントを配布します。									
参考文献	授業の中で	授業の中で随時、紹介します。								
注意事項										

科目名	短大	生基础		単位数	1	授業時間数	3 0	扣火粉品	のなか	ひろふみ	
ナンハ゛リンク゛コート゛		GEE	211	授業形態	演習	実務経験		担当教員	野中	博 史	他
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()				
授業の	本授業は	4 人の)教員が分担し	て行う授業です	ナ。内容は、	これからの大	学での学習	にとって不可ク	での知識及び	卒業後の	社会人と
内 容	して不可	欠の知	識とし、①時事	F問題②基礎数	学③国語教	養④社会で構成	戈しています	-。学生は3つ	のグループレ	こ分かれ、	4人の教
	員がそれ	ぞれ分	担して1グルー	- プ3回ずつ行	fiいことにし	ています。					
到達目標	1. 大	学生と	:して不可欠な	は基礎的な知	識を身につ	けることが	できる。				
	2. 社	会人と	:して必要な基	基礎的な知識	を身につけ	ることができ	きる。				
	3. 幅	広い参	検を身につい	けることがで	きる。						
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科	() 文化表現学科	확 (1. 3	3)			
授業計画	第1回	内容	大学生活及	び学習生活に	おける注意	意事項の説	予習	特に必要あり	ません。		
	м, т ш	1 3/11	明等。				復習	確認してくだ	さい。		
	第2回	内容	授業内容の	説明とグルー	-プ分け		予習	シラバスを読ん	んでおくこと。		
	м, 2 Ш	1 3/11	汉来门石"기		2 MO.		復習	確認してくだ	さい。		
	第3回	内容	時事問題①	政治•経済			予習	事前に配布す	る教材をよく言	売んで下さ	い。
	моп	1 3/11	机争问经①	久11 /庄1月			復習	教材とノート	を確認して下る	ž Λ.ν°	
	第4回	内容	時事問題②	景音			予習	事前に配布す	る教材をよく言	売んで下さ	۱ ⁰ ۱
	м, ты	1 3.0	M FINCE	A 90			復習	教材とノート	を確認して下る	えい。	
	第5回	内容	時事問題③	国際問題			予習	事前に配布す	る教材をよく言	売んで下さ	<i>۱</i> ۰,
	моп	1 3/11	M FINE O				復習	教材とノート	を確認して下る	えい。	
	第6回	内容	基礎数学①	加削計質			予習	事前に配布す	る教材をよく言	売んで下さ	い。
	I	1 3.0	圣晚妖 1 ①				復習	教材とノート	を確認して下る	えい。	
	第7回	内容	基礎数学②	データ解析			予習	事前に配布す	る教材をよくi	売んで下さ	<i>۱</i> ۰。
	ī.	1 3.0	五版X10	/ / /JTVI			復習	教材とノート	を確認して下る	えい。	
	第8回	内容	其礎数学(3)。	分数・割合・	濃度		予習	事前に配布す	る教材をよく言	売んで下さ	い。
	I	1 3.0	五wx1◎	77 90 1111	1/2/2		復習	教材とノート	を確認して下る	えい。	
	第9回	内容	国語教養①	堂 字			予習	事前に配布す	る教材をよくi	売んで下さ	い。
	I			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			復習	教材とノート	を確認して下る	えい。	
	第 10 回	内容	国語教養②	四字熟語・こ	'とわざ・		予習	事前に配布す	る教材をよく	売んで下さ	<i>۱</i> ، ۰
			DHI VIX O				復習	教材とノート	を確認して下る	ź / ,°	
	第 11 回	内容	国語教養③	敬語			予習	事前に配布す	る教材をよく	売んで下さ	<i>۱</i> ، ه
							復習	教材とノート	を確認して下る	ź Λ.º	
	第 12 回	内容	社会①歴史				予習	事前に配布す	る教材をよく記	売んで下さ	ν _°
							復習	教材とノート	を確認して下る	えい。	
	第 13 回	内容	社会②地理				予習	事前に配布す			ν _°
							復習	教材とノート		-	
	第 14 回	内容	社会③総合				予習	事前に配布す			ν _°
							復習	教材とノート		ž Λ."	
	第 15 回	内容	後期のゼミ	の説明とゼミ	決定。		予習	特にありません			
		→ ਹ ਹ) - T	+ HH lart 1 oo o	N .	7 /H 77)	復習	特にありません		1. 7	
		予習	に要する学習時	f間:概ね 60 /	分を目安とす	~る。 復習に	要する字習	時間:概ね 120	0分を目安と	する。	
課題へのフィードバック	各教員から	う課題な	どに対するフィー	- ドバックがあり)ます。						
成績評価			定期試験:実施		<u> </u>	\			III. Ne · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
	成績評価の	の方法:	筆記試験(%)、レポート・	・課題(80%)、作品・発表(%)、実技	支 (%)、授	業態度【日常談	・題の提出	等】(20%)
教科書	『書名』(著者名、	出版社名)特に	指定しません。	教材は各教員	が配布します。					
参考文献	『書名』(著者名、	出版社名)特に	ありません。							
注意事項	上記表であ	示した第	3 回から第 14 回	までの授業はい	ずれも4人の	教員が同時進行	するものであ	り、この順番通り	のに実施するも	のではあ	りません。

科目名	-	ことばと		単位数	2	授業時間数	6 0		
71 11 71				十 匹 纵		汉朱州间纵	0 0	担当教員	おいかわ みちゅき 及川 道之
ナンハ゛リンク゛コート゛		CUL3	213	授業形態	演習	実務経験			次/// 返忆
授業方式	対面)• j	遠隔 •	その他()		
授業の	短大生に	必要とさ	れる様ざまな文章	章の内容を読み取	文る読解力と、	自身の考えを的	的確に伝えられ	いる表現力が身 に	こつけられるよう、「読む」「書く」
内 容	「話す」	トレーニ	ングを継続して行	すう。					
到達目標	1. 様る	ざまな	タイプの文章	の内容が理解	平できる。				
	2、要3	求され だ	た内容につい	て文章で的確	能に伝える	ことができる	0		
	3、自6	5の考	えを口頭で伝	えることがて	ごきる 。				
学位授与方針	幼児教育	学科() ‡	也域保育学科(()文化表現学科	科 (1, 2)	
授業計画	第1回	内容	授業の開始にあ	int o T			予習	興味のある新	聞記事を用意する
	カ1日	1.14	1文米・グ州州に) (C-) (復習	授業時のメモ	をノートにまとめる
	第2回	内容	新聞記事を読む	p(1)			予習	授業用に必要	な新聞記事を切り抜く
	W 2 D	1.370	77 FINE 7 C DIC				復習	授業時のメモ	をノートにまとめる
	第3回	内容	新聞記事を読む	r(2)			予習	授業用に必要	な新聞記事を切り抜く
				=			復習	授業時のメモ	をノートにまとめる
	第4回	内容	新聞記事を読む	r3			予習		な新聞記事を切り抜く
							復習		をノートにまとめる
	第5回	内容	新聞記事を書き	*写す①			予習		記事を用意する
							復習		に必要事項を書き込む
	第6回	内容	新聞記事を書き	・写す②			予習		記事を用意する
							復習 予習		に必要事項を書き込む
	第7回	内容	新聞記事を書き	き写す③			復習		に必要事項を書き込む
							予習		り上げた記事を用意する
	第8回	内容	時事問題につい	ヽて考える①			復習		をノートにまとめる
							予習		り上げた記事を用意する
	第9回	内容	時事問題につい	ヽて考える②			復習		をノートにまとめる
							予習		聞記事を用意する
	第 10 回	内容	新聞記事を要約	りする ①			復習		をノートにまとめる
							予習	興味のある新	聞記事を用意する
	第 11 回	内容	新聞記事を要約	すする②			復習	授業時のメモ	をノートにまとめる
	签 10 回	eta eta	お与さ 曲 ユリテゴ	- 7 D			予習	これまでの授	業から気になった語を抜き出す
	第 12 回	内容	語彙を豊かにす	SU SU			復習	授業時のメモ	をノートにまとめる
	第 13 回	内容	語彙を豊かにす	- - ス②			予習	これまでの授	業から気になった語を抜き出す
	74 TO EI	1 1/17	H1745 C 751/1/C)				復習	授業時のメモ	をノートにまとめる
	第 14 回	内容	漢字検定準2級	吸に挑戦する①			予習	配布した問題	を解いて自己採点しておく
	[2 0 2				復習	間違えた問題	を繰り返して正しく理解する
	第 15 回	内容	漢字検定2級に	二挑戦する②			予習		を解いて自己採点しておく
		→ ਹਹ · −	E L w 20177771	1 Jun 2	N & P	L-y /L-777 :	復習		を繰り返して正しく理解する
細胞 ホー	=	ナ省に 男	要する学習時間	: 概ね 20 /	分を目安と、	する。 復習に	-要する学習	『時間:概ね	25 分を目安とする。
課題へのフィ ードバック	提出時に	コ頭で説	明する						
- Ch 〈生= 57 /m′	試験期間に	こおける	定期試験:実施	() する/ () しない	`			
成績評価	成績評価の	の方法:	筆記試験(%)、レポート・i	課題(50 %	6)、作品・発表(%)、実お	支(%)、授業	態度【 主体性 】(50 %)
教科書	『書名』(特になし	著者名、	出版社名)						
		著老夕	出版社名)						
参考文献	その都度打								
注意事項	読解力と	表現力を	身につけるには、	毎回しっかり後	夏習することか	が大切である			

~ - <u>-</u>			+)// /I /W			0.0		
科目名	Ξ,	とはと	±表現 —————	単位数	2	授業時間数	6 0	│ - 担当教員	こしみず ゆうこ
ナンハ゛リンク゛コート゛	C	CUL3	213	授業形態	演習	実務経験		124000	小清水 裕子
授業方式	対面) •	遠隔 •	その他()		
授業の	短大生に必	要とさ	れる様ざまな文章	軍の内容を読み取	なる読解力と、	自身の考えを的	角確に伝えられ	れる表現力が身に	こつけられるよう、「読む」「書く」
内 容	「話す」ト	レーニ	ングを継続して行	テ う。					
到達目標	 1. 様ざま	ミなタイ	プの文章の内容	が理解できる。					
	2. 要求さ	れた内	容について文章	で的確に伝える	ことができる。)			
	3. 自らの	う考えを	一頭で伝えるこ	とができる。					
学位授与方針	幼児教育等	学科() 坦	地域保育学科 ()文化表現学科) (1, 1	2)	
授業計画	第1回	内容	ボノガンフ - 極	業の開始にあた			予習	一般にことば	と表現とは何かを考える
	弗 I 凹	门谷	ガイタンへ〜技	(来の開始にめた	.0 (復習	授業時に取った	たメモをプリントにまとめる
	第2回	内容	国語常識				予習	配布されたプ	リントを読む
	31 Z E	1.1/11	四印币映				復習	特に間違えた	問題をやり直す
	第3回	内容	敬語				予習	身の回りで用い	いる敬語について確認する
	у, о Ц	7.1	4×10				復習	授業時に取っ	たメモをプリントにまとめる
	第4回	内容	手紙文				予習	手紙文の形式	について確認する
	37.10	7.1	1 1112				復習	授業時に取っ	たメモをプリントにまとめる
	第5回	内容	論理的な文章の)展開			予習	プリントを読	t
	214 - 71		MIN	7.50			復習	授業時に取っ	たメモをプリントにまとめる
	第6回	内容	正確に文章を理	!解する			予習	プリントを読	t
							復習	授業時に取った	たメモをプリントにまとめる
	第7回	内容	的確に伝える				予習	プリントを読	t
							復習		たメモをプリントにまとめる
	第8回	内容	クリティカルシ	ンキングと考察	{		予習		シンキングについて確認する
							復習		たメモをプリントにまとめる
	第9回	内容	様ざまなタイフ	プの文章 説明文	(I)		予習		られる説明文を探す
							復習		たメモをプリントにまとめる -
	第 10 回	内容	様ざまなタイプ	『の文章 説明文	2		予習	プリントを読	
							復習		たメモをプリントにまとめる
	第 11 回	内容	様ざまなタイプ	『の文章 評論文	(I)		予習 		られる評論文を探す
							予習	プリントを読:	
	第12回	内容	様ざまなタイプ	『の文章 評論文	2		復習		<u></u>
							予習		た
	第 13 回	内容	様ざまなタイプ	プの文章 文学的)文章①		復習		られる文子的衣先を採り たメモをプリントにまとめる
}	+						予習	プリントを読	
	第 14 回	内容	様ざまなタイプ	の文章 文学的)文章②		復習	***	 たメモをプリントにまとめる
}							予習	プリントを読	
	第 15 回	内容	自己表現とこと	ば			復習		- たメモをプリントにまとめる
	 予習	に要す	トる学習時間:	概ね 20 🦠	分を目安とて	ナる。 復習に	_ 二要する学習	 時間:概ね	25 分を目安とする。
課題へのフィ					<u> </u>				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
ードバック	口頭、添削	で説明							
	試験期間に	おける	定期試験:実施	() する/ (○)しない	`			
成績評価	成績評価の	方法:	筆記試験(%)、レポート・	・課題(50	%)、作品・発表	長 (%)、	実技 (%)、	授業態度【主体的に取り組む姿勢】
	(50	%)							
おしてい 土	『書名』(著	皆者名、	出版社名)						
教科書	プリントを	配布							
→ ₩. ↓ + h	『書名』(著	皆者名、	出版社名)						
参考文献	必要に応じ	て指示	する						
注意事項	予習は必須								

	Г			ſ	T	I	ı	T	
科 目 名	情	青報処 耳	里演習	単位数	2	授業時間数	6 0	担当教員	えもと まさし
ナンハ゛リンク゛コート゛		INS3	211	授業形態	演習	実務経験		,, 000	江本 全志
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()		
授業の	コンピュー	ータの基	本的な操作、文書	事作成ソフトの り	フード、表計算	草ソフトのエクセ	マル、プレゼン	/ テーションソフ	トのパワーポイントの使い方を中
内 容	心に学びる	ます。ま	た、電子メールの	の使い方、マルチ	Fメディアの画	国像作成なども学	さびます。 大学	学生活や今後の社	会生活において困らないコンピュ
	ータスキル	レを身に	付けることを目扣	旨します。					
到達目標	1. バ	パソコン	の日常生活の	O利用で困ら	ないタイピ	°ングスキル	を身につけ	ている。	
	2. ワ	ード、	エクセル、ノ	パワーポイン	トの基本的	な操作ができ	きる。		
	3. 情	報の利	活用ができる	5.					
学位授与方針	幼児教育	学科(也域保育学科 (()文化表現学	科 (3)	
授業計画		1	· · ·				予習	シラバスを読ん	
12 未 川 凹	第1回	内容	ガイダンス				復習		
							予習	画像の形式につ	
	第2回	内容	コンピュータの)基礎・画像作成	Ì		復習		
			ワードの其跡・	ファイルの印刷	の仕方		予習	ワードの機能に	
	第3回	内容	アニメーション		107 IT7)		復習		- フィー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
			, ーパ ·ション	OII VALENZ			予習	画塚編集ノノ「電子メールについる。	
	第4回	内容	インターネット	、・情報モラル・	タイピング・	電子メール	復習	電子メールにこ	
							予習		R首をする たについて調べる
	第5回	内容	ワード レポー	-ト・レジュメ					
							復習	二段組みのやり	
	第6回	内容	ワード 時間害	列表の作成			予習	表機能について	
							復習	表の作り方を復	
	第7回	内容	ワード 時間害	列表の作成の続き			予習		区しについて調べる
							復習	画像の貼り付け	
	第8回	内容	エクセルの基礎	*			予習		住について調べる
)	4 - 14 >			復習	数式の入れ方を	
	第9回	内容	エクセルの基礎				予習		よについて調べる
			エクセル グラ	フを使った情報	分析		復習	SUMIF 関数を復	
	第 10 回	内容	エクセル グラ	ラフを使った情報	分析の続き		予習	グラフの種類に	
							復習		Fり方を復習する
	第 11 回	内容	エクセル 診断	fシート			予習	診断シートのラ	
							復習	セルの装飾の仕	
	第 12 回	内容	エクセル 診断	听シートの続き			予習	IF 関数につい	
		-					復習		更う場合のやり方を復習する - 1864は
	第 13 回	内容	パワーポイント	の基礎			予習		、の機能について調べる
							復習		機能を復習する
	第 14 回	内容	パワーポイント	、 紙芝居スライ	ドの作成		予習	紙芝居のテーマ	
							復習		当し方を復習する
	第 15 回	内容	パワーポイント	、 紙芝居スライ	ドの作成の続		予習		7について調べる
							復習		7の使い方を復習する
	第 16 回	内容	ワード イラス	スト素材の作成			予習	図形ツールにつ	
							復習		編集の仕方を復習する
	第17回	内容	ワード イラス	スト素材の作成の	続き		予習	色の RGB 形式に	
							復習	色の取得方法を	
	第 18 回	内容	エクセル 計算	演習			予習	速さと割合に関	見する数式を調べる
							復習	計算式の入れた	うを復習する アン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	第 19 回	内容	エクセル 関数	汝演習			予習	エクセルの関数	女の種類を調べる
			5.479				復習	関数の使い方を	·復習する
	第 20 回	内容	エクセル 関数	汝演習の続き			予習	仕事でよく使わ	つれる関数を調べる
			12439				復習	VL00KUP 関数の	使い方を復習する

	#r o1 🗔	1.00	ロード 屋座事のたみ	予習	ワードの表機能について調べる
	第 21 回	内容	ワード 履歴書の作成	復習	表の作り方を復習する
	## 00 E	中位	ロードーパッシュナキの瓜子	予習	ビジネス文書について調べる
	第 22 回	内容	ワード ビジネス文書の形式	復習	ビジネス文書の形式を再度確認する
	年 00 日	内容	マカセル 空計像の広告	予習	家計簿の計算について調べる
	第 23 回	內谷	エクセル 家計簿の作成	復習	家計簿の作り方を復習する
	第 24 回	内容	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	予習	絶対参照とピボットテーブルについて調べる
	第 24 凹	门谷	エクセル 絶対参照・ピボットテーブルの演習	復習	絶対参照の使い方を復習する
	第 25 回	内容	ワード・エクセル 差し込み文書	予習	差し込み文書について調べる
	第 2 5 四	门谷	タート・エクセル 左し込み入者	復習	差し込み文書のやり方を復習する
	第 26 回	内容	エクセル 栄養素の計算と分析	予習	栄養素について調べる
	第20 回	门台	上クヒル 木食糸の引 昇と刀例	復習	食べ物の栄養素の調べ方を復習する
	第 27 回	内容	エクセル 栄養素の計算と分析の続き	予習	栄養素の基準値の計算方法について調べる
	第21回	F1合	エノビル 木後米の川昇と刀切の机さ	復習	VLOOKUP 関数を復習する
	第 28 回	内容	ワード 本の形式	予習	スタイル機能について調べる
	99 20 Ed	1.145	J I TOODEN	復習	スタイル機能を復習する
	第 29 回	内容	ワード 本の形式の続き	予習	ヘッダー・フッター機能について調べる
	99 23 EI	1.145	フート 不 o フ l D を Q o ン flyL C	復習	目次の作り方を復習する
	第 30 回	内容	まとめ	予習	これまで作成した課題を確認する
	м, оо П	1.321	600	復習	これまで作成した課題を振り返る
		予習り	こ要する学習時間:概ね 20 分を目安とする。 復習に	こ要する学習	臂時間:概ね 25 分を目安とする。
課題へのフィ ードバック	学生が作品	戈した課	題に問題がある場合、コメントを行なう。		
_L(+=== /==	試験期間(こおける	定期試験:実施()する∕(○)しない		
成績評価	成績評価の	り方法:	レポート・課題 (50%)、授業態度【 積極的参加】(50	%)	
教科書	PDF 形式の)ファイ)	ルを配布する。		
参考文献	なし				
注意事項	なし				

			/L=A	774 1-1- #L	0	Ict alle the BB W	2.0		
科 目 名		日本文	.16 諦	単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	おいかわ みちゆき
ナンハ゛リンク゛コート゛		CUL3	3211	授業形態	講義	実務経験			及 川 道 之
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()		
授業の	明治43年	手(19	10)柳田國男に	よって刊行され	た『遠野物語	』に収められた	民話や昔話を	読む。そこに描か	いれている近代以前の人々のくらし
内 容	と自然との	の関わり	のあり様を通して	て、限られた特定	官の人々の歴史	已とは異なる、後	世に多くを伝	まえられることの	ない一般の人々の人生に迫る。
到達目標	- (1001		話の魅力につ						
	- (の人々の日常		里解できる。				
W/1.15 I. 1.A1			像力を発揮で		,	\	Ol /1 0		
学位授与方針	幼児教育	`字科(.)月 【	也域保育学科	()文化表現学科	1)) - 66 -) o = 1 + = 1 - lo /
授業計画	第1回	内容	授業を始めるに	こあたって			予習		して幾つかの話を読んでおく
							復習		を整理してノートにまとめる
	第2回	内容	明治43(19	910) 年前後の	日本と世界		予習		歴史について調べる
							復習		を整理してノートにまとめる 経問を書き出す
	第3回	内容	遠野物語「序文	て」~柳田國男の	の思い		予習 復習		
							復官 予習		を整理してノートにまどめる 読んで疑問を書き出す
	第4回	内容	「地域限定」の)神々~オシラサ	トマ・カクラサ	マ等々	復習		がんで疑问を書き出す を整理してノートにまとめる
							復官 予習		を整理してノートにまとめる 読んで疑問を書き出す
	第5回	内容	山に棲むモノた	ち~山神・山人			復習		を整理してノートにまとめる
							予習		読んで疑問を書き出す
	第6回	内容	ザシキワラシと	家々の盛衰			復習		を整理してノートにまとめる
							予習		読んで疑問を書き出す
	第7回	内容	猿・狐・熊〜椋	美ざまな動物たち			復習		を整理してノートにまとめる
							予習		読んで疑問を書き出す
	第8回	内容	狼と人間との関	り			復習		を整理してノートにまとめる
							予習	該当する話を記	読んで疑問を書き出す
	第9回	内容	山中の「異界」				復習	授業時のメモ	を整理してノートにまとめる
							予習	該当する話を討	読んで疑問を書き出す
	第 10 回	内容	この世からの劇	#別〜最期に望む	とこと		復習	授業時のメモ	を整理してノートにまとめる
							予習	該当する話を討	読んで疑問を書き出す
	第 11 回	内容	「異類」との選	聖遇~ カッパ・天	こ狗		復習	授業時のメモ	を整理してノートにまとめる
	<i>t</i>	4.4		- 13			予習	該当する話を討	読んで疑問を書き出す
	第 12 回	内容	富の獲得~マミ	1 E <i>X</i> I			復習	授業時のメモ	を整理してノートにまとめる
	쓬 10 □	中办	山も場の去法				予習	該当する話を記	読んで疑問を書き出す
	第 13 回	内容	山と海の交流				復習	授業時のメモ	を整理してノートにまとめる
	第 14 回	内容		1年は185号標準			予習	前九年と明治の	の三陸大津波について調べる
	277 1 보 [1]	r J·台	言戦・荏波〜5	き実はどう記憶さ	5410My		復習	授業時のメモ	を整理してノートにまとめる
	第 15 回	内容	授業の終わりに	こあたって〜近代	と以前の思いに	- : 迫る	予習	1~14 回分の /	ノートを整理する
	//• ±0 EI	1.77	1000 TO 100 100 100 100 100 100 100 100 100 10	-5/C 2 C XEI'	*>+100 *> 100 Y (C	~= 0	復習	「常識」「通念	こ」について理解を深める
	7	予習に要	要する学習時間	: 概ね 60 夕	分を目安とす	-る。 復習に	要する学習	時間:概ね 120) 分を目安とする。
課題へのフィ ードバック	課題提出	寺に口頭	で説明する						
	試験期間に	こおける	定期試験:実施	() する/ (() しない				
成績評価)、作品・発表((%)、実	技 (%)、授	業態度【 主体性 】(30 %)
			出版社名)	7+7 * · · · · · · · · ·			. /// /2.	/9/\ 12	<u> </u>
教科書			田國男、角川ソフ	ィア文庫)					
			出版社名)						
参考文献	必要に応								
注意事項	授業以外の	の時間に	テキストを読んで	でおくこと					

科目名	7377	<i></i> :	/ョンと心理	単位数	2	極紫時間粉	3 0					
件 日 名	·			平 位 数	۷	授業時間数	3 0	担当教員	いとう あきよし 伊藤 明 芳			
ナンハ゛リンク゛コート゛	G	EE3	212	授業形態	講義	実務経験			D 134 91 93			
授業方式	対面	· į	遠隔 • /	その他()					
授業の	本講義で	は、心	心理学の理論	や技法を用い	いて、個々	の人間関係や	社会の現	場(職場)で生	きる実践的なコミュニケー			
内 容	ション能力	力の碁	甚礎の育成を	図ることを目	目的とする。	傾聴やアサ	ーション	等の知見を学	び、ワークを通して受講生			
	の心の安治	定と原	戊長等にもア	プローチした	こいと考え`	ている。						
到達目標			しっかりと傾									
			ケーションに									
	3. 将来	その社	会人に必要な	コミュニケ	ーション能	力の土台を具	身につけて	いる。				
学位授与方針	幼児教育学) 地	1域保育学科(()文化表現学和	斗 (1, 2, 4)	Т				
授業計画	第1回	内容	イントロダクシ	ョン			予習	シラバスを読				
							復習	授業の概要を	理解する。			
	第2回	内容	コミュニケーシ	ョン能力			予習	コミュニケー	ションについて調べる。			
							復習	について理解				
	第3回	内容	三つの心の関係				予習	- 5477	いて自分なりに考える。			
							復習	について理解				
	第4回	内容	心理的ストレス	の低減方法			予習	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	について考えておく。			
							復習	について理解し整理する。 積極的にワークに参加できるように心身を整え				
	第5回	内容	グループワーク	①(聴き方)			予習	る。	ことを整理する。			
							復習					
	第6回	内容	傾聴の意義と効	用			予習 復習	傾聴について	 ついて理解し整理する。			
							予習	非言語につい				
	第7回	内容	非言語コミュニ	ケーション			復習		こ調べる。 			
							予習	応答技法につい				
	第8回	内容	応答技法				復習		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
							予習	1	意味を調べる。			
	第9回	内容	受容と共感				復習					
							予習	事例の展開に	ついて予測する。			
	第10回	内容	事例(ケース)研	究			復習	学んだことを	整理する。			
							予習	カウンセラー				
	第11回	内容	カウンセラーの	三原則			復習	学んだことに				
							予習	アサーション	について調べる。			
	第12回	内容	アサーションと	は何か			復習	学んだことに [・]	ついて理解し整理する。			
	After 10 F	山声	¥ 1 -0	@(21))		予習	ワークに参加す	できるように心身を整える。			
	第13回	内容	グループワーク	❷() サーショ、 			復習	ワーク学んだ。	ことを整理する。			
	第 14 回	内容	アサーションの	音差レ効田			予習	テーマについ	て調べる。			
	277 14 년	1 1 仕	/ y / a/0	応接し別用			復習	テーマの意義。	と効用について理解し整理する。			
	第 15 回	内容	まとめと今後へ	のアドバイス			予習	これまで学んだ	だことを振り返っておく。			
	Wight	· •	SCOC TO.	-> (- 12,			復習	学んだことを	今後に活かせるように心がける。			
		予習	に要する学習問	持間:概ね 45 g	分を目安とて	する。 復習に	要する学習	引時間: 概ね 45	分を目安とする。			
課題へのフィ ードバック	受講学生に	ニ対し、	て、発表・発言	内容や試験や	・レポートの	成績のフィー	ドバックを	おこなう。				
	試験期間にお	おけるタ	定期試験:実施	(○) する/ ()しない							
成績評価	成績評価の力	方法:	筆記試験 (60%	5)、レポート・	課題 (40%)							
教科書	特に指定し	たい										
参考文献	必要に応じ	じて授業	業時に紹介する	00								
	講義とグル	レープロ	ワークを中心に	 こおこなう。集	医際の事例な	どをあげ、受	講生にわか	りやすい内容な				
注意事項									ド考える意欲をもって授業に参			
			支げ求められる まが求められる		, ,,, OII	,2, 1						
	, U Ju D J	2 105/	1/ 240'0	~								

科目名	+ヤリ	ノア形内	艾基礎講座	単位数	2	授業時間数	3 0	扣水粉号	のなか ひろふみ			
ナンハ゛リンク゛コート゛		CAE3	222	授業形態	講義	実務経験		- 担当教員 -	野中 博史 他			
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()					
授業の	今後の社	:会生活	において、学生	と一人ひとりが	主体的に自	分の人生を拓い	ハていくこ。	とを「キャリア	形成」とらえて、そのために必			
内 容	な情報分	析力、	課題発見力、考	秀察力、コミュ	ニケーショ	ン力、判断力、	協調力等	を育むための授	業です。そのためにグループワ			
	クでデー	タを読	み取ったり、企	と業調査をした	り、自己分	析をしたり、釒	多種多様なる	アクティブラー	ニングを実施します。			
到達目標	1. 正	しい情	『報分析力を』	水につけるこ	とができる	00						
	2. 企	:業調査	Eなどを通じて	(調査・判断	力を身につ	けることが゛	できる。					
	3. 自	己分析	「し自己を客観	見視すること	ができる。							
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科(()文化表現学和	斗(2. ;	3. 4)				
授業計画	第1回	内容	授業の説明				予習	シラバスを読ん				
			300,100,100,1				復習	授業全体のタイ	ムテーブルを理解し準備すること。			
	第2回	内容	情報分析①グ	゛ループで情報	を分析する。		予習	配布した教材を	予め読んでおくこと。			
	, I	7.11	IN TOUR	,, , CIII X	C 73 11 7 0 8	,	復習	学習した内容の	ノートを確認すること。			
	第3回	内容	情報分析②情	「報を分析して	課題を発見る	する。	予習	配布した教材を	予め読んでおくこと			
	мош	1 7 1	IN TAXATION	14K & 27 VI O C	WW 6 7070) W	復習	学習した内容の	ノートを確認すること。			
	第4回	内容	企業調査①産	業界と企業の	調査をする。	(製造業な	予習	配布した教材を	予め読んでおくこと			
	37 - 1	1.140	ど)				復習	学習した内容の	ノートを確認すること。			
	第5回	内容	企業調査②産	業界と企業の	調査をする。	(サービス	予習	配布した教材を	予め読んでおくこと			
	мод	1.140	業など)				復習	学習した内容のノートを確認すること。				
	第6回	内容	業種研究①業	種の調査を行	う (IT 産当	をた ど)	予習	配布した教材を	予め読んでおくこと			
	WO E	1.140	* (基) () ((1年)/10月日、2011	7。 (II <u>/</u> ±2	R'4C)	復習	学習した内容の	ノートを確認すること。			
	第7回	内容	* 番研究の *	種の調査を行	う (販売業	また ど)	予習	配布した教材を	予め読んでおくこと			
	37 T 🖂	1.1/11	米1年917100米	(1年)/10月日、2017	フ。 (RXプロオ	('A C)	復習	学習した内容の	ノートを確認すること。			
	第8回	内容	は	種の調査を行	ふ (骨楽醇	₽ <i>†</i> > じ\	予習	配布した教材を	予め読んでおくこと			
	あ の 凹	四谷	11年11月九旦相	(性の前生を1)	フ。(呂耒明	(/1 C)	復習	学習した内容の	ノートを確認すること。			
	第9回	内容	脚番缸欠 の関	種の調査を行	ふ / 事 教 陸	₽ <i>+></i> じ\	予習	配布した教材を	予め読んでおくこと			
	おり凹	1.14 .	4001至401714241	作用の一門目で1	ノ。(尹7万相	(/ L C)	復習	学習した内容の	ノートを確認すること。			
	第 10 回	内容	自己分析:シ	ヤインの3つ	の問いに基	づいて自己	予習	配布した教材を	予め読んでおくこと			
	35 TO E	L 144	分析				復習	学習した内容の	ノートを確認すること。			
	第 11 回	内容	企業説明会①	制件業など			予習	配布した教材を	予め読んでおくこと			
	37 II E	L 144	正未此列云①	/衣坦木/よこ			復習	学習した内容の	ノートを確認すること。			
	第 12 回	内容	企業説明会②	販声業わり			予習	配布した教材を	予め読んでおくこと			
	777 14 凹	r J 台	正术叽叨云(アメル末はこ			復習	学習した内容の	ノートを確認すること。			
	第 13 回	内容	エントリーシ	′ートを書く ①			予習	配布した教材を	予め読んでおくこと			
	%7 10 III	r J 台		□で育/●			復習	学習した内容の	ノートを確認すること。			
	第 14 回	内容	テントル・コ	ートを書く の			予習	配布した教材を	予め読んでおくこと			
	277 14 凹	rl谷	エントリーン	」で 香 \ 🛂	o 		復習	学習した内容の	ノートを確認すること。			
	第 15 回	内尔	極株のH n ′□	りと老婦			予習	これまでに配布	iした教材を読み直しておくこと。			
	为 10 凹	内容	授業の振り返	.リC与祭 			復習	学習した内容の	ノートを確認すること。			
		予習	に要する学習問	寺間:概ね40	分を目安と	する。 復習に	こ要する学	習時間:概ね1	40分を目安とする。			
課題へのフィ ードバック	課題の提出	出とアド	バイスを通じてこ	フィードバックす	-る。							
成績評価			定期試験:実施 筆記試験(•	%)、作品・発表	: (%), :	実技 (%)、持	受業態度【課題の提出等】(50%)			
			出版社名)			<u> </u>			<u> </u>			
教科書	特に指定し											
			 出版社名)									
参考文献	徳指定しる		. =/@s per pr /									

大の 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変	場での実習を
接 楽 の 本実習では、社会人として必要なマナーやコミュニケーション能力の基本を理解して身につけ、また、実際の現態 通して職業の実際を理解することを目指します。これらの学びや体験により、働くことの意味や責任をより豊かいができ、将来の職業選択に寄与すると考えられる。 3	
内 容 通して職業の実際を理解することを目指します。これらの学びや体験により、働くことの意味や責任をより豊かいができ、将来の職業選択に寄与すると考えられる。 3 . 社会人として必要なマナーや作法の基礎を身につけている。 2 . 社会人としてのコミュニケーション能力の基本が身についている。 3 . 職業選択活動、就業における積極性を身につけている。 (※ コロナ禍の状況により授業計画の内容に変更が生じる場合がある) 学位授与方針 幼児教育学科 () 文化表現学科 (2,3,4) 授業計画 第1回 内容 基本的なマナー①(心構え、音葉違い、身だしなみ等) 第2回 内容 基本的なマナー②(心構え、音葉違い、身だしなみ等) 第3回 内容 基本的なマナー②(電話のかけ方、受け方等) 第4回 内容 インターシップ実習受入企業・団体の業権、職業の調査 復習 実習たの結果をまとめる。	
対でき、将来の職業選択に寄与すると考えられる。 到達目標	こ考えること
ができ、将来の職業選択に寄与すると考えられる。 1 社会人として必要なマナーや作法の基礎を身につけている。 2 社会人としてのコミュニケーション能力の基本が身についている。 3 職業選択活動、就業における積極性を身につけている。 (※ コロナ禍の状況により授業計画の内容に変更が生じる場合がある) 学位授与方針 (
2. 社会人としてのコミュニケーション能力の基本が身についている。 3. 職業選択活動、就業における積極性を身につけている。 (※ コロナ禍の状況により授業計画の内容に変更が生じる場合がある) 学位授与方針 幼児教育学科() 地域保育学科() 文化表現学科(2,3,4) 授業計画 第1回 内容 イントロダクション(インターシップとは何か) 下習 インターシップについて調べる。 第2回 内容 基本的なマナー①(心情え、言葉遣い、身だしなみ等) 下習 実習での必要なマナーについて考える。 第3回 内容 基本的なマナー②(電話のかけ方、受け方等) 電話の応答について考える。 第4回 内容 インターシップ実習受入企業・団体の業種、職業の調査 で習 実習先を考える。 第5回 内容 書類の書き方、面接の受け方 大習 画様マナーについて考える。 第6回 内容 実習先の決定と申し込み で図 書類の書き方を復習する。 第7回 内容 大輩から学ぶ(先輩による体験報告会) チ習 実際に実習先への連絡を実施する。 第8回 内容 インターシップ実習 大習 翌日の実習の仕事内容を確認する。 第9回 内容 インターシップ実習 で習 実習時の学びを疑り返る。 第10回 内容 インターシップ実習 で習 実習時の学びを優別支る。 第10回 内容 インターシップ実習 で図 実習時の学びを優別支る。 第10回 内容 インターシップ実習 で図 実習時の学びを優別支る。 第11回 内容 インターシップ実習 で図 実習時の学びを優別支る。 第11回 内容 インターシップ実習 で図 実習時の学びを振り返る。 第11回 内容 インターシップ実習 での実習の仕事内容を確認する。	
3. 職業選択活動、就業における積極性を身につけている。 (※ コロナ禍の状況により授業計画の内容に変更が生じる場合がある) 学位授与方針 幼児教育学科 () 地域保育学科 () 文化表現学科 (2,3,4) 授業計画 第1回 内容 イントロダクション(インターシップとは何か) 在習 大変間板要を理解する。 第2回 内容 基本的なマナー①(心構え、言葉違い、身だしなみ等) 復習 会マナーを整理する。 第3回 内容 基本的なマナー②(電話のかけ方、受け方等) 電話の応答について考える。 復習 電話応答について整理する。 第4回 内容 インターシップ実習受入企業・団体の業種、職業の調査 復習 実習先を考える。 (復習 大変形の情報をまとめる。 第5回 内容 書類の書き方、面接の受け方 で	
(※ コロナ禍の状況により授業計画の内容に変更が生じる場合がある) 学位授与方針 幼児教育学科 (
学位授与方針 幼児教育学科() 地域保育学科() 文化表現学科(2,3,4) 接業計画 第1回 内容 イントロダクション(インターシップとは何か) 予習 インターシップについて調べる。 復習 本実習の概要を理解する。 第2回 内容 基本的なマナー①(心構え、言葉遣い、身だしなみ等) 予習 実習での必要なマナーについて考える。 復習 各マナーを整理する。 第3回 内容 基本的なマナー②(電話のかけ方、受け方等) 電話の応答について整理する。 第4回 内容 インターシップ実習受入企業・団体の業種、職業の調査 予習 実習先を考える。 第5回 内容 書類の書き方、面接の受け方 後習 実習先の情報をまとめる。 第6回 内容 実習先の決定と申し込み 後習 実際に実習先への連絡を実施する。 第7回 内容 先輩から学ぶ(先輩による体験報告会) 後習 実際に実習先への連絡を実施する。 第8回 内容 インターシップ実習 役習 実習中の学のを振り返る。 第9回 内容 インターシップ実習 予習 翌日の実習の仕事内容を確認する。 第10回 内容 インターシップ実習 資習 実習中の学びを振り返る。 第11回 内容 インターシップ実習 予習 翌日の実習の仕事内容を確認する。 予習 別の実習の仕事内容を確認する。 予習 翌日の実習の仕事内容を確認する。 第11回 内容 インターシップ実習 予習 翌日の実習の仕事内容を確認する。	
接業計画	
第1回 内容 イントロダクション(インターシップとは何か) 復習 本実習の概要を理解する。 第2回 内容 基本的なマナー①(心構え、言葉遣い、身だしなみ等) 予習 東習での必要なマナーについて考える。 第3回 内容 基本的なマナー②(電話のかけ方、受け方等) 復習 電話応答について整理する。 第4回 内容 インターシップ実習受入企業・団体の業種、職業の調査 復習 実習先を考える。 第5回 内容 書類の書き方、面接の受け方 復習 書類の書き方を復習する。 第6回 内容 実習先の決定と申し込み 復習 実際に実習先への連絡を実施する。 第7回 内容 先輩から学ぶ(先輩による体験報告会) 復習 実際に実習先への連絡を実施する。 第8回 内容 インターシップ実習 優習 実習時の学びを擬り返る。 第9回 内容 インターシップ実習 夏田の実習の仕事内容を確認する。 第10回 内容 インターシップ実習 更習の実習の仕事内容を確認する。 第10回 内容 インターシップ実習 要目の実習の仕事内容を確認する。 第11回 内容 インターシップ実習 要日の実習の仕事内容を確認する。 第11回 内容 インターシップ実習 要目の実習の仕事内容を確認する。 第11回 内容 インターシップ実習 要目の実習の仕事内容を確認する。	
第2回 内容 基本的なマナー①(心構え、言葉遣い、身だしなみ等) 表習で必要なマナーについて考える。 復習 名マナーを整理する。 子習 電話の応答について考える。 復習 電話の応答について考える。 復習 電話の応答について考える。 復習 電話の応答について整理する。 子習 実習先を考える。 復習 実習先を考える。 復習 実習先を考える。 復習 実習先を考える。 復習 実習先を考える。 復習 実習先の情報をまとめる。 方習 画接マナーについて考える。 復習 実習先の情報をまとめる。 方習 画接マナーについて考える。 復習 実習先の情報をまとめる。 方習 画接マナーについて考える。 復習 実習先の決定と申し込みを準備。 人容 実習先の決定と申し込み 復習 実際に実習先への連絡を実施する。 復習 実際に実習先への連絡を実施する。 子習 型日の実習の仕事内容を確認する。 子習 型日の実習の仕事内容を確認する。 第8回 内容 インターシップ実習 日の実習の仕事内容を確認する。 復習 実習時の学びを振り返る。 第10回 内容 インターシップ実習 日の実習の仕事内容を確認する。 復習 実習時の学びを振り返る。 子習 型日の実習の仕事内容を確認する。 実習時の学びを振り返る。 テ習 型日の実習の仕事内容を確認する。 実習時の学びを振り返る。 テ習 型日の実習の仕事内容を確認する。 要目の実習の仕事内容を確認する。 要目の実習の仕事内容を確認する。 要目の実習の仕事内容を確認する。 要目の実習の仕事内容を確認する。 テ習 型日の実習の仕事内容を確認する。 要目の実習の仕事内容を確認する。 要目の実習のは事る。 要目の実習のは事のな言ないます。 を記述する。 を記述する を記述する	
第2回 内容 基本的なマナー①(心構え、言葉遣い、身だしなみ等) 復習 各マナーを整理する。 第3回 内容 基本的なマナー②(電話のかけ方、受け方等) 電話の応答について考える。 復習 電話の応答について考える。 復習 東習先を考える。 復習 実習先の情報をまとめる。 万智 画様マナーについて考える。 復習 実習先の情報をまとめる。 第5回 内容 第6回 内容 第7回 内容 先輩から学ぶ(先輩による体験報告会) 予習 第7回 大輩から学ぶ(先輩による体験報告会) 第8回 内容 インターシップ実習 費別の実習の仕事内容を確認する。 第9回 内容 インターシップ実習 要別の実習の仕事内容を確認する。 第10回 内容 インターシップ実習 要別の実習の仕事内容を確認する。 第10回 内容 インターシップ実習 要別の実習の仕事内容を確認する。 第11回 内容 インターシップ実習 要別の実習の仕事内容を確認する。 第11回 内容	
### 第3回 内容 基本的なマナー②(電話のかけ方、受け方等)	える。
第3回 内容 基本的なマナー②(電話のかけ方、受け方等) 復習 電話応答について整理する。 第4回 内容 インターシップ実習受入企業・団体の業種、職業の調査 復習 実習先の考える。 第5回 内容 書類の書き方、面接の受け方 復習 書類の書き方を復習する。 第6回 内容 実習先の決定と申し込み 復習 実際に実習先へ申し込みを準備。 第7回 内容 先輩から学ぶ(先輩による体験報告会) 復習 実際に実習先への連絡を実施する。 第8回 内容 インターシップ東習 愛目の実習の仕事内容を確認する。 第9回 内容 インターシップ実習 復習 実習時の学びを振り返る。 第10回 内容 インターシップ実習 復習 実習時の学びを振り返る。 第11回 内容 インターシップ実習 復習 実習時の学びを振り返る。 第11回 内容 インターシップ実習 復習 実習時の学びを振り返る。 第11回 内容 インターシップ実習 変目の実習の仕事内容を確認する。	
第4回 内容 インターシップ実習受入企業・団体の業種、職業の調査 実習先を考える。 復習 実習先を考える。 復習 実習先の情報をまとめる。 子習 所容 大智 西接マナーについて考える。 復習 書類の書き方、面接の受け方 復習 書類の書き方を復習する。 子習 実習先の決定と申し込み 復習 実際に実習先への連絡を実施する。 子習 文字に実習先への連絡を実施する。 子習 文字に実習先への連絡を実施する。 子習 で表すらの学びを整理する。 子習 で表すらの学びを整理する。 子習 で表すらの学びを整理する。 子習 で表すらの学びを整理する。 子習 で表すらの学びを整理する。 子習 で表すらの学びを整理する。 子習 で表すらの学びを変更まる。 子習 で表すらの学びを振り返る。 子習 で表すの実習の仕事内容を確認する。 全で表する。 大変からの学びを振り返る。 子習 で表すの実習の仕事内容を確認する。 で表する。 できまる。 できまる。	
第4回 内容 インターシップ実習受入企業・団体の業種、職業の調査 復習 実習先の情報をまとめる。 第5回 内容 書類の書き方、面接の受け方 復習 書類の書き方を復習する。 第6回 内容 実習先の決定と申し込み 復習 実際に実習先への連絡を実施する。 第7回 内容 先輩から学ぶ(先輩による体験報告会) 予習 インターシップの体験過程を推測を選出する。 第8回 内容 インターシップ実習 復習 実習時の学びを整理する。 第9回 内容 インターシップ実習 復習 実習時の学びを振り返る。 第10回 内容 インターシップ実習 復習 実習時の学びを振り返る。 第11回 内容 インターシップ実習 復習 実習時の学びを振り返る。 第11回 内容 インターシップ実習 復習 実習時の学びを振り返る。 第11回 内容 インターシップ実習 復習 実習時の学びを振り返る。	
復習 実習先の情報をまとめる。	
第5回 内容 書類の書き方、面接の受け方 第6回 内容 実習先の決定と申し込み 第7回 内容 実際に実習先への連絡を実施する。 第7回 大輩から学ぶ(先輩による体験報告会) 予習 インターシップの体験過程を推測 復習 先輩からの学びを整理する。 第8回 内容 インターシップ実習 復習 実習時の学びを振り返る。 第9回 内容 インターシップ実習 復習 実習時の学びを振り返る。 第10回 内容 インターシップ実習 復習 実習時の学びを振り返る。 第11回 内容 インターシップ実習 復習 実習時の学びを振り返る。 第11回 内容 インターシップ実習 変目の実習の仕事内容を確認する。 第11回 内容 インターシップ実習 要目の実習の仕事内容を確認する。	
(表習	
第6回 内容 実習先の決定と申し込み 復習 実際に実習先への連絡を実施する。 第7回 内容 先輩から学ぶ(先輩による体験報告会) 予習 インターシップの体験過程を推測 第8回 内容 インターシップ実習 予習 翌日の実習の仕事内容を確認する。 第9回 内容 インターシップ実習 復習 実習時の学びを振り返る。 第10回 内容 インターシップ実習 復習 実習時の学びを振り返る。 第11回 内容 インターシップ実習 復習 実習時の学びを振り返る。 第11回 内容 インターシップ実習 変目の実習の仕事内容を確認する。 第11回 内容 インターシップ実習 予習 翌日の実習の仕事内容を確認する。	
第7回 内容 先輩から学ぶ(先輩による体験報告会) 予習 インターシップの体験過程を推測 復習 先輩からの学びを整理する。 予習 翌日の実習の仕事内容を確認する。 予習 翌日の実習の仕事内容を確認する。 (
第7回 内容 先輩から学ぶ(先輩による体験報告会) 復習 先輩からの学びを整理する。 第8回 内容 インターシップ実習 夏田の実習の仕事内容を確認する。 第9回 内容 インターシップ実習 夏田の実習の仕事内容を確認する。 第10回 内容 インターシップ実習 夏田の実習の仕事内容を確認する。 第10回 内容 インターシップ実習 夏田の実習の仕事内容を確認する。 第11回 内容 インターシップ実習 夏田の実習の仕事内容を確認する。 第11回 内容 インターシップ実習 予習 翌日の実習の仕事内容を確認する。	
復習	する。
第8回 内容 インターシップ実習 復習 実習時の学びを振り返る。 第9回 内容 インターシップ実習 復習 実習時の学びを振り返る。 第10回 内容 インターシップ実習 復習 実習時の学びを振り返る。 第11回 内容 インターシップ実習 復習 実習時の学びを振り返る。 予習 翌日の実習の仕事内容を確認する。 予習 翌日の実習の仕事内容を確認する。 予習 翌日の実習の仕事内容を確認する。	
復習 実習時の学びを振り返る。	
第9回 内容 インターシップ実習 復習 実習時の学びを振り返る。 第10回 内容 インターシップ実習 受習 翌日の実習の仕事内容を確認する。 第11回 内容 インターシップ実習 予習 翌日の実習の仕事内容を確認する。 第11回 内容 インターシップ実習	
集習時の学びを振り返る。	
第10回 内容 インターシップ実習 復習 実習時の学びを振り返る。 第11回 内容 インターシップ実習 第11回 内容 インターシップ実習	
復習 実習時の学びを振り返る。 予習 翌日の実習の仕事内容を確認する。 予習 プロの実習の仕事内容を確認する。 予習 プロの実習の仕事内容を確認する。 予習 プロの実習の仕事内容を確認する。 予習 プロの実習の仕事内容を確認する。 予習 プロの実習の仕事内容を確認する。 予習 プロの実習の仕事内容を確認する。	
第11 内容 インターシップ実習	
予習 翌日の実習の仕事内容を確認する。	
第 12 回 内容 インターシップ実習 復習 実習時の学びを振り返る。	
予習 報告会の内容を考える。	
第 13 回 内容 インターシップ実習報告会準備 復習 報告会の発表内容を確認する。	
予習 報告会の練習をする。	
第14回 内容 インターシップ実習報告会②(受講生の発表) 復習 報告会を振り返り学びを深める。	
予習 報告会の練習をする。	
第 15 回 内容 インターシップ実習報告会②(講評) 復習 報告会を振り返り学びを深める。	
予習に要する学習時間: 概ね30分を目安とする。 復習に要する学習時間: 概ね30分を目安とする。	
課題へのフィ ードバック インターシップ実習と発表の講評をおこなう。	
試験期間における定期試験:実施() する/(○) しない	
成績評価	
教科書 特に指定しない	
参考文献 授業時に必要に応じて随時紹介する。	
注意事項	

科目名	ボラ	ランティ	ィア活動	単位数	2	授業時間数	9 0	11 V #4 E	いとう あきよし
ナンバ゛リンク゛コート゛		CAE3	212	授業形態	実習	実務経験		- 担当教員	伊藤 明 芳
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()		
授業の	本実習で	がは、実	際のボランティ	ィア活動を通し	て人と人と	の触れ合い、	地域社会と	の繋がりを実体	x験し、ボランティアや社会貢
内 容	献の必要	性や意	義について深く	く考える。さら	っに、ボラン	ティア活動の	経験が社会に	的マナーの習得	よ、働く意欲の向上、将来の職 は、 のは、 <b< td=""></b<>
	業選択に	寄与す	ると考えられる	5 .					
到達目標	1. 活動	動日誌	等の書類を作	成できる。					
	2. 社会	会人に	必要なマナー	、コミュニク	ケーション飼	能力の基本を	身につけて	ている。	
	3. ボ	ランテ	イア、社会員	貢献の意義、	現状、歴史	を理解してい	いる。		
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	地域保育学科	() 文化表現学	科 (2, 3, 4)		
授業計画	第1回	内容	イントロダカミ	/ョン(ボランテ	ノアレけ何か)		予習	シラバスを読ん	んでおく。
	- カ1日	四日	7214990	7 3 7 (117 7 7	イ / C (よ)門かり		復習	本実習の概要	を理解する。
	第2回	内容	ボランティア語	義①(日本の現)	件 睡山		予習	事前にプリン	トを読んでおく。
	为 2 凹	F14	ハフマノイノ 畔	特後①(日本の元	(人、正义)		復習	講義内容を整理	理し覚える。
	第3回	内容	ぜついティア語	t義②(社会貢献)	の公里件)		予習	事前にプリン	トを読んでおく。
	(第 3 凹	四台	ハフンノイノ神	F我② (YL云貝献)	(7必安性)		復習	講義内容を整理	理し覚える。
	签 4 同	内容	#+44)(言葉連)、 白	だし かりない		予習	実習での必要	なマナーについて考える。
	第4回	门谷	基本的マナーは)(言葉遣い、身	にしなみ寺)		復習	各マナーを整理	理する。
	数 [□	山皮	#+44	の(母託のよりは十)			予習	電話の応答に	ついて考える。
	第5回	内容	基本的マナーと)(電話のかけ方))		復習	電話応答につい	ハて整理する。
	佐 c □	山皮	江梨牛の油ウ				予習	実習先へ申し	込みを準備。
	第6回	内容	活動先の決定				復習	実際に実習先	への連絡を実施する。
	Mr. a. 🗆	4.5	. 12 - 1 2 2 2	r #L @			予習	翌日の実習の	仕事内容を確認する。
	第7回	内容	ボランティア活	5虭①			復習	日誌を書き、注	舌動での学びを整理する。
	Mr. o. 🖂	4.5	,,	r #1 @			予習	翌日の実習の	仕事内容を確認する。
	第8回	内容	ボランティア沿	5動(2)			復習	日誌を書き、泊	舌動での学びを整理する。
	<i>tt</i>	4.5	10.00				予習	翌日の実習の	仕事内容を確認する。
	第9回	内容	ボランティア沿	古動(3)			復習	日誌を書き、泊	舌動での学びを整理する。
	<i>t</i> t	4.5					予習	翌日の実習の	仕事内容を確認する。
	第 10 回	内容	ボランティア沿	5動(4)			復習	日誌を書き、泊	舌動での学びを整理する。
	W* 44 E	4.5	,,	r #1 @			予習	翌日の実習の	仕事内容を確認する。
	第11回	内容	ボランティア沿	5動(5)			復習	日誌を書き、泊	舌動での学びを整理する。
	<i>tt</i>	4.5	,,	- TIT A - A 144 H+			予習	報告会の内容を	を考える。
	第 12 回	内容	ボランティア第	長省会の準備			復習	報告会の発表に	内容を確認する。
	W* 10 F		. K - V	→ 7121 a/v → ↑			予習	報告会の練習	をする。
	第 13 回	内容	ボランティア集	e 百			復習	報告会を振り	返り学びを深める。
	Art 1 4 17	40	中型ロギャブリ	. W. 7			予習	実習内容を整理	理する。
	第 14 回	内容	実習日誌をまと	. W S			復習	実際に記載する	 る。
	W		#37 n 24 a 18 11				予習	補足、校正を	加えて清書する。
	第 15 回	内容	実習日誌の提出	1			復習	講評等学びを	整理する。
		予習	に要する学習	寺間:概ね30	分を目安とす	する。 復習に	工要する学習	時間:概ね 30	分を目安とする。
課題へのフィードバック	ボランティ	ィア活動	の講評をおこなう	ō 。					
	計論相則	アセルエ	定期試験:実施	() + × / (() 1 tal:	`			
成績評価									
			レポート・課是	98 (20%)、作品	・	7、夫抆(60%)			
教科書	特に指定								
参考文献	必要に応	じて授業	時に紹介する。						
注意事項									

科 目 名	± 11 11	マフカ	 ディ(企業人に学ぶ)	単位数	2	授業時間数	3 0				
件 日 名	キャ リ	7 ~ >	71(正条人に子ぶ)	平位 奴		(文耒吋间数	3.0	担当教員		ひろふみ 博 史	
ナンハ゛リンク゛コート゛		CA	AE3211	授業形態	講義	実務経験			判下	臣 义	lie.
授業方式	対面)· ;	遠隔 ・ その他	()					
授業の	企業との	連携	により、就業する際に	こ必要な企画	面力、行動	力、創造力、	発表力、	協調性など	のコンピテン	ノシー	(社会人と
内 容	して活躍	星でき	る力)を育む授業で	す。ビジネス	の現場で	水められる詞	果題につい	ハて考え、企	画・立案し、	プレセ	ゼンテーシ
	ョンし、	専門	的な知識を有する企	業の方の評価	mを受けす	くす。 自ら企	画し立案	するアクティ	· ブラーニン	グを含	みます。
到達目標	1. 物	事を企画	画し・立案する力をつけ	けることができ	きる。						
	2. 3	ノピテン	/シー(社会人として活	5躍できる力)	を育むこ	とができる。					
	3. 多種	重多様々	な産業界と仕事の内容	(職種)を知り)、企業社	会と働き方を記	忍識するこ	とができる。			
学位授与方針	幼児教育	学科()地域保育	学科()文化	公表現学科(2	. 3. 4)	T			
授業計画	第1回	内容	授業内容の説明。課題	題解決ノートの	の使い方。	企画提案書	予習	シラバスを読ん	でおくこと。		
			の書き方。				復習	授業内容を確認。	-		
	第2回	内容	産業界の方の説明①	(*産業界は	全て異業種	になりま	予習	事前の予定表に	基づいて産業界に	ついて調べ	ておくこと。
			す)				復習		に記入し確認する		
	第3回	内容	振り返りシート及び2	企画提案書を	書く。		予習	事前の予定表に	基づいて産業界に	ついて調べ	ておくこと。
					-		復習		に記入し確認する		
	第4回	内容	産業界の方の説明②				予習	事前の予定表に	基づいて産業界に	ついて調べ	ておくこと。
							復習	課題解決ノート	に記入し確認する	こと。	
	第5回	内容	振り返りシート及び2	企画提案書を	書く。		予習		基づいて産業界に		ておくこと。
							復習		に記入し確認する		
	第6回	内容	産業界の方の説明②				予習		基づいて産業界に		ておくこと。
							復習		に記入し確認する		
	第7回	内容	振り返りシート及び	企画提案書を	書く。		予習		基づいて産業界に		ておくこと。
							復習		に記入し確認する		
	第8回	内容	産業界の方の説明③				予習		基づいて産業界に		ておくこと。
							復習		に記入し確認する		
	第9回	内容	振り返りシート及び	企画提案書を	書く。		予習		基づいて産業界に		ておくこと。
							復習		に記入し確認する		
	第 10 回	内容	産業界の方の説明④				予習		基づいて産業界に		ておくこと。
							復習		に記入し確認する		
	第 11 回	内容	振り返りシート及び	企画提案書を割	書く。		予習		基づいて産業界に		ておくこと。
							復習		に記入し確認する		
	第 12 回	内容	産業界の方の説明⑤				予習		基づいて産業界に		ておくこと。
							復習		に記入し確認する		
	第 13 回	内容	振り返りシート及び	企画提案書を	書く。		予習		基づいて産業界に		ておくこと。
							復習		に記入し確認する		oran i = i
	第 14 回	内容	産業界の方の説明⑥				予習		基づいて産業界に		・くおくこと。
			AKOENEN	し ひょど人 4・1	広晦しマニ	人面担安寺	復習		に記入し確認する		
	第 15 回	内容	全体の振り返りシー	↑及い宝体を1	が取し(の)	正四定条書	予習		した教材・ノート	生 雅心。	
			│ を書く。 ・習に要する学習時間:	押わら八大	ロケレナフ	復図に面	を マ ⇔ 羽 に	自ら振り返りす		- 7	
課題へのフィードバック	課題などを		学習内容の徹底を図ります		日女とりつ	。 復百に安	9 の子首は	持間:概ね 120	ガを日女と 9	<u>ි</u>	
	計論期間	たける	定期試験:実施()す	5/ (○) 1 7	たい						
成績評価			筆記試験 (%)、レ			出・発表(%)、実技(%)、授業態	度【課題への対	応等】(2	20%)
教科書	『書名』(著者名、	出版社名)特にありませ	ん。							
参考文献	『書名』(著者名、	出版社名)特にありませ	ん。							
注意事項	「企画提乳		課題とし、評価しますので	ご必ず提出して。	ください。						
			•								

科 目 名	アナ	ウンス	表現演習	単位数	2	授業時間数	3 0		しばた
ナンバーリング・コート・		CAE3	223	授業形態	演習	実務経験	有	担当教員	柴田 かおる
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()		
授業の内容	指導する	る。ま こ訓練 [・]	た人に伝わる	話し方の組み就職試験の配	み立てを繰 面接や社会。	り返し行い、 人になった時	最終的には	は人前で自分	、相手が聞きやすい発音を の考えを分かりやすく話せ 紹介は徹底的に練習して、
到達目標	1・聞き 2・同じ 3・何か 4・好印	じ部屋 が言い。 印象を							
学位授与方針	幼児教育	学科(地域保育学科	()文化表現学和	斗(<u>1・2</u>)	
授業計画	第1回	内容	腹式呼吸で声を 実際に決められ 整理して発表す	た時間で自己紹	日介をする為に	、話す内容を	予習 復習		高を書いてくる
	第2回	内容		出しながら「あ	っ行~さ行」の	活舌の訓練を	予習	腹式呼吸を意	歳しながら2分間で自己祖父空き 間を計ってみる
	第 2 四	四谷	2 分間で自己紹 腹式呼吸で声を	,, = , - 0	· 行。. は行	び手の訓練な	復習	ながら自己紹介	家でもやってみて、それを意識し 介を録音再生してみる 自宅でも行う。自分が現在一番興
	第3回	内容	する。	: 興味のあること			予習	味のあること! 自分が現在一	こついて、まとめる 番興味のあることについて、まと
			容をまとめる。	出しながら「ま	:行〜わ行」の)活舌の訓練を	復習	る	容を再度自宅でも録音再生してみ
	第4回	内容	する。	興味のあること			予習 	摘されたこと	を現行に反映して書き直す れたことを意識しながら発表を録
			読んで発表する	0 0			復習	音再生してみん	
	第5回	内容	腹式呼吸による む。 地図を使って、	発声練習、活き	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	. , ,	予習 	所への地図を 授業で指摘され	記号という。
			腹式呼吸による				予習	すいか、第三章 活舌の練習を	者にも聞いてもらう 自宅でも行う。加太の場所に行く
	第6回	内容	自分だけが知っ かりやすく説明		最寄り駅から	行く方法をわ	復習		やすく説明する原稿を書く。 れたことを直して、録音再生して
			腹式呼吸によるむ。	発声練習、活き	計の練習文を声	に出して読	予習		の練習を自宅でも行う。 書く
	第7回	内容	自分だけが知っ 人に正確に伝え	っている物につい _る。	いて、それを見	たことがない	復習		れたことを直して、録音再生して 三者にも聞いてもらう。
	第8回	内容	第7週で発表し	発声練習、活き た内容について	、 発表者以外	の学生は疑問	予習		の練習を自宅でも行う。 指摘されたことを遂行して原稿を
	жо <u>ы</u>	7.74	点を指摘する。	発表者は全員が	ぶ分かるように	再度発表す	復習		れたことを直して、録音再生して 三者にも聞いてもらう。
				発声練習、活舌			予習	新聞を読んで	興味ある記事についてまとめる
	第9回	内容	最近の新聞で気 人の発表につい	になった記事に いて質問する	こついてまとめ	て発表する。	復習	授業で指摘される。	れたことを踏まえて原稿を遂行す
			腹式呼吸による む。	発声練習、活き	5の練習分を声	に出して読	予習	遂行した原稿	を声に出して読んで練習する。
	第 10 回	内容	第9週で他の人 やすく発表する	から指摘された	- 内容を踏まえ	て再度わかり	復習	授業で指摘され 度録音再生し	れたことをもとに原稿を直し、再 てみる
	第11回	内容	腹式呼吸によるむ。	発声練習、活き	Fの練習分を声	に出して読	予習	原稿を書く。	のにつてその理由を明確に伝える れたことをもとに原稿を直し、再
				のにつてその理		-	復習	度録音再生し	てみる
	第 12 回	内容		発声練習、活舌 とについて、原			予習	る。	ことについて、原稿をまとめてみ
			す。	発声練習、活き	の補羽され古	に出して注	復習	度録音再生し	
	第 13 回	内容	む。 自分が卒業後に	・発戸練育、店店 こやりたいことに			予習	まとめ	にやりだいことについて、原備を
			分間で話す。				復習	度録音再生し	

			腹式呼吸による発声練習、活舌の練習文を声に出して読 む。	予習	聞いてほしい、ちょっといい話について、2分 間の原稿にまとめる。				
	第14回	内容	聞いてほしい、ちょっといい話について、2分間のスピー チをして、録音。自分の話し方を客観的に理解する。	復習	授業で指摘されたことをもとに原稿を直し、再 度録音再生してみる。				
	第15回 内容		これまで授業で訓練してきた発表方法を踏まえながら、2分間の再度自己紹介をし、初回での発表との違いを比較。授業の成果を見る。	予習	これまで授業で訓練してきた発表方法を踏まえ ながら、2分間の再度自己紹介の原稿を書く。				
			34 - 731 - 52 - 50	復習	授業で指摘されたことをもとに原稿を直し、再 度録音再生してみる。				
	予:	予習に要する学習時間:概ね 40 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね60 分を目安とする。							
課題へのフィ	授業で	発表の							
ードバック									
成績評価			定期試験:実施(○) しない レポート・課題(50%)、授業態度【私語を慎む、ほかの学:	生にも聞き取	れる声で積極的に発表をする】(50%)				
教科書	その都原	度プリ!	ント配布						
参考文献	その都度プリント配布								
注意事項	授業時間	毎日、新聞に目を通す習慣を身に着ける 授業時間には声を出すので満腹にして授業に出席しない 私語は慎む							

科 目 名	4	見光学	総論	単位数	2	授業時間数	3 0		7		
ナンハ゛リンク゛コート゛		TOS3	221	授業形態	講義	実務経験		担当教員	ほん みょんじん 洪 明 真		
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()				
授業の	観光の歴史	史、経済	、資源、産業、呼	対策などの事例 か	いら、観光学の	意義や役割、機	能を理解し、	観光学について	具体的に捉える。		
内 容	観光産業~	で働ける	ため必要な知識は	および観光学に関	関する基礎能力]を育む授業とす	-る。				
到達目標	1. 観分	化につ	いて総合的、	多面的に理解	翼し、説明 [*]	できる。					
	2. 旅行	う業に	ついて総合的	、多面的に理	里解し、説明	明できる。					
	3. 宿剂	白業に	ついて総合的	、多面的に理	理解し、説明	明できる。					
学位授与方針	幼児教育	学科() 地	域保育学科()	文化表現学科	1, 2, 3)			
授業計画	签1回	内容	オリエンテージ	/ョンとガイダン	/フ・大渉美の	· 众休梅	予習	シラバスを読ん	んでおくこと		
	第1回	四日	オリエンテーシ	/ヨンとルイタン	/ 人: 平舑我り	主体像	復習	授業の狙いと	意義について		
	答り同	由宏	細火した何な				予習	観光の定義を記	調べておくこと		
	第2回	内容	観光とは何か				復習	授業内容を整理	理し理解すること		
	答り同	由宏	細火の豚巾				予習	観光の歴史に	ついて調べておくこと		
	第3回	内容	観光の歴史				復習	授業内容を整理	理し理解すること		
	## 4 E	山水	fell vir 1 (oz vir				予習	観光産業につい	いて調べておくこと		
	第4回	内容	観光と経済				復習	授業内容を整理	理し理解すること		
	签 . □	山安	細小女衆① (左	こめ巻の事(型)			予習	宿泊業について	て調べておくこと		
	第5回	内容	観光産業①(宿	百旧業の事例)			復習	授業内容を整理	理し理解すること		
	毎 6 日	由宏	細小女帯(2) (2)	F.大条の事(2)			予習	運送業について調べておくこと			
	第6回	内容	観光産業②(追	単达美の事例)			復習	授業内容を整理	理し理解すること		
	签 7 回	由宏	細业卒業の (こ		£ (Tal)		予習	テーマパークリ	について調べておく		
	第7回	内容	観光医業の(7	・ーマパークの事	÷19·1)		復習	授業内容を整理	理し理解すること		
	第 0日	山水	细业1. 点料 (3	- 7 18 2 11 = . 1.	ФВВ 1- N)		予習	ホスピタリテ	ィについて調べておくこと		
	第8回	内容	観光と示教(ス	ベスピタリティと	の関わり)		復習	授業内容を整理	理し理解すること		
	第 0日	山水	細小) 1444 (#	t 连归自 \			予習	温泉地についる	て調べておくこと		
	第9回	内容	観光と地域(草	4年温米)			復習	授業内容を整理	理し理解すること		
	## 10 E	山安	(H) 1/2/(H) 1 - 1	· - ()	(本内)		予習	観光資源につい	いて調べておくこと		
	第 10 回	内容	観光資源につい	ヽて(フランスの)争例)		復習	授業内容を整理	理し理解すること		
	签 11 回	山水	観光と世界遺産	z. (h E)			予習	外国の世界遺産	産について調べておくこと		
	第11回	内容	観光と世界退歴	€(外国)			復習	授業内容を整理	理し理解すること		
	第 10 回	内宏	細火し井田本さ	≈ (□ 			予習	日本の世界遺産	産について調べておくこと		
	第 12 回	内容	観光と世界遺産	E (14)			復習	授業内容を整理	理し理解すること		
	第 13 回	内容	観光政策(日本	マレ 卅 関 /			予習	観光政策につい	いて調べておくこと		
	277 12 년	ri分	既儿以水(日本	~ C 匹クト/			復習	授業内容を整理	理し理解すること		
	第 14 回	内容	観光とインバウ				予習	インバウンド	について調べておくこと		
	277 14 [1]	r J·台	既儿 こイ イイソ	√ 1°			復習	授業内容を整理	理し理解すること		
	第 15 回	内容	プレゼンテード	/ョンおよびディ	スカッション	~を行う	予習	テーマについ	て調べ、発表資料を作成しておく		
	74 TO EI	11/17	, / /	40 A U / 1	/-/ / 2 3 /	C 11 /	復習	ディスカッシ	ョンした内容をまとめておく		
		予習	に要する学習	寺間:概ね 90	分を目安とて	する。 復習に	三要する学習	時間:概ね 90	分を目安とする。		
課題へのフィ ードバック	Google Cl	assroom.	を用いて課題や	小テストのフィー	ードバックを行	テ う。					
N/+=+	試験期間に	こおける	定期試験:実施	() する/ (() しない						
成績評価	成績評価の	の方法:	筆記試験 (%)、レポート・	・課題(70 %	。)、作品・発表((20 %)、	実技 (%)、抗	受業態度【 積極的参加 】(10%)		
der der e	『書名』(著者名、	出版社名)								
教科書	使用しない。必要に応じ配布資料を使う。										
	『書名』(著者名、出版社名)										
参考文献	観光学入門 岡本伸之 2001 有斐閣 ほか										
注意事項	授業内容に	は必ずノ	ートに書いてくた	ごさい。授業態度	まに含めます。						

科 目 名	1	見光地		単位数	2	授業時間数	3 0		ほん みょんじん			
ナンハ゛リンク゛コート゛		TOS3	231	授業形態	講義	実務経験		担当教員	洪 明真			
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()		<u> </u>			
授業の	日本の観う	光地の特	徴と観光の目的に	こついて、歴史的	な観点、現代	 :的な観点、レジ	ャー的な観点		の多面的な観点から理解し、観光産			
内 容			力を育む授業とて									
到達目標	1. 日2	本及び	世界の観光地	の特徴につい	いて総合的、	、多面的に理	解し、説明	月できる。				
	2. 観分	光地と:	文化について	総合的、多面	面的に理解	し、説明でき	る。					
	3. 観分	光地と.	その特徴につ	いて理解し、	説明でき	る。						
学位授与方針	幼児教育	学科() 地	域保育学科()	文化表現学科	1, 2, 3)				
授業計画	第1回	内容	ナリェンテージ	/ョンとガイダン	/フ・大港美の	ふ な体	予習	シラバスを読ん	んでおくこと			
	弗 1 凹	四台	オリエンテーシ	/ヨンとルイダン	/ 八: 平神我()	主体隊	復習	授業の狙いと	意義について			
	答り同	内宏	観光と地域				予習	観光の概念に	ついて調べておくこと			
	第2回	内容	観元と地域				復習	授業内容を整理	理しておくこと			
	答り同	由宏	п+				予習	日本の観光地に	について調べておくこと			
	第3回	内容	日本				復習	授業内容を整理	理しておくこと			
	///: 4 🖂	山水	+sh. ()				予習	韓国の観光地は	について調べておくこと			
	第4回	内容	韓国				復習	授業内容を整理	理しておくこと			
	一	山水	/2 ints				予習	台湾の観光地に	について調べておくこと			
	第5回	内容	台湾				復習	授業内容を整理	理しておくこと			
	笠 6 同	内容	香港 マカナ				予習	香港・マカオの観光地について調べておくこと				
	第6回	四日	香港・マカオ				復習	授業内容を整理	理しておくこと			
	签 7 同	由宏	マンリカ (1)				予習	アメリカの観	光地について調べておくこと			
	第7回	内容	アメリカ (1)				復習	授業内容を整理	理しておくこと			
	無の同	山水	2) II 4 (0)				予習	アメリカの観	光地について調べておくこと			
	第8回	内容	アメリカ (2)				復習	授業内容を整理	理しておくこと			
	答り回	山水	2) II 4 (0)				予習	アメリカの観	光地について調べておくこと			
	第9回	内容	アメリカ (3)				復習	授業内容を整理	理しておくこと			
	第10 回	由宏	Ja Ja Hi				予習	カナダの観光	地について調べておくこと			
	第 10 回	内容	カナダ				復習	授業内容を整理	理しておくこと			
	第11回	山水	*로 (1)				予習	英国の観光地に	について調べておくこと			
	弗11 凹	内容	英国(1)				復習	授業内容を整理	理しておくこと			
	第 12 回	内容	英国 (2)				予習	英国の観光地は	について調べておくこと			
	界12回	P1谷	央国 (2)				復習	授業内容を整理	理しておくこと			
	第 13 回	内容	アイスランド				予習	アイスランド	の観光地について調べておくこと			
	24 19 법	ri分	71077				復習	授業内容を整理	理しておくこと			
	第 14 回	内容	プレゼンテード	/ョンおよびディ	スカッション	 /を行う	予習	テーマについ	て調べ、発表資料を作成しておく			
	277 14 [집	r J·台) V E V) - V	コマれよいノイ	ハルソノヨイ	611 J	復習	ディスカッシ	ョンした内容をまとめておく			
	第 15 回	内容	プレゼンテード	/ョンおよびディ	スカッション	~を行う	予習	テーマについ	て調べ、発表資料を作成しておく			
	74 10 Ed	11/17	, , , , ,	40 A U / 1	/ - /	C 11 /	復習	ディスカッシ	ョンした内容をまとめておく			
		予習	に要する学習	寺間:概ね90	分を目安とて	する。 復習に	ニ要する学習	時間:概ね 90	分を目安とする。			
課題へのフィ ードバック	Google Cl	assroom	を用いて課題や	小テストのフィー	ードバックを行	行 う。						
	試験期間に	こおける	定期試験:実施	() する/ (○) しない							
成績評価	成績評価の	の方法:	筆記試験(%)、レポート・	・課題(50 %	。)、作品・発表	(40 %),	実技 (%)、持	受業態度【 積極的参加 】(10%)			
			出版社名)									
教科書	使用しない。必要に応じ配布資料を使う。											
			出版社名)	<u> </u>								
参考文献	ツーリズムの地理学 菊地俊夫 2018 二宮書店 ほか											
注意事項	授業内容に	授業内容は必ずノートに書いてください。授業態度に含めます。										

科 目 名	;	実用す	英語	単位数	2	授業時間数	3 0	40 V/ 4/. D	はやし たかこ		
ナンハ゛リンク゛コート゛		ENL3	211	授業形態	講義	実務経験		担当教員	林 貴子		
授業方式	対面)· ì	遠隔 •	その他(•)				
授業の	本授業に	は、観光	業界や一般企業等	で英語力の判断	新基準として利	川用される TOEIC	のスコアアッ	プを目指す。			
内 容	TOEIC O	問題を角	解くことによって	、英語の基礎力]を高め、語彙	表現力の向上	と英文法の確	認を行う。			
	また、T	OEIC 試題	験対策を通じ、社	会に出た時に英	E語が使えるよ	うに、実用的な	英語表現を身	に着ける。			
到達目標	1. 英語	の基礎力	力を身に着ける(語彙を 3,000 語	以上にする、	基礎的な英文法	を理解する、	英語の日常会話や	やアナウンスが聞き取れる)		
	2. 英語	で目常生	上活における基本	的なコミュニケ	ーションをと	ることができる					
	3. どの	ようなタ	分野の英語の文章	でも大意を理解	まることがで	きる					
学位授与方針	幼児教育	学科() 坦	垃圾保育学科	()文化表現学科	斗 (2, 3	3,)			
授業計画	第1回	内容	ガイダンス(TO	DEIC L&R Test V	こついて、授業	炎の進め方や	予習	シラバスを読ん	んでおく		
	W1 E	L 1/4	宿題、小テスト	について)			復習	TOEIC の試験概	既要について確認する		
	第2回	内容	Unit 1. Events	;:名詞			予習	当該 Unit の Key Vocabulary を覚えてくる			
	初と四	L 1/4	平叙文のリスニ	ング問題と名詞	司の知識習得		復習	可算名詞・不可	可算名詞について理解する		
	第3回	内容	Unit 2.Eating	Out:代名詞			予習	当該UnitのKey Vocabularyを覚えてくる			
	M O □	1147	Yes/No 疑問文の)リスニング問題	題と代名詞の知	1識習得	復習	代名詞の格と	再帰代名詞について理解する		
	第4回	内容	Unit 3. Shoppin	ıg:動詞			予習	当該 Unit の K	ey Vocabulary を覚えてくる		
	20 4 E	1.1/11	買い物について	のリスニング問	問題と動詞の知	識習得	復習	自動詞と他動詞	詞について理解する		
	第5回	内容	Unit 4.Office	進行形			予習	当該 Unit の K	ey Vocabularyを覚えてくる		
	37 J	L 1/4	同僚との会話の	リスニング問題	夏と進行形の知	識習得	復習	進行形の用法は	こついて理解する		
	第6回	内容	Unit 5.Housing	: 形容詞			予習	当該 Unit の K	ey Vocabulary を覚えてくる		
	37 CE	L 1/4	住居に関する会	話のリスニンク	ブ問題と形容詞]の知識習得	復習	形容詞・数詞	こついて理解する		
	第7回 内容	Unit 6. Communi	ty:副詞			予習	当該 Unit の K	ey Vocabulary を覚えてくる			
	37 FE	L 1/4	地域行事に関す	る会話のリスニ	ニング問題と副	詞の知識習得	復習	副詞の役割に	ついて理解する		
	第8回	内容	Unit 7.Facilit	ies:動名詞			予習	当該 Unit の K	ey Vocabularyを覚えてくる		
	ある回	1.14	施設に関する会	話のリスニンク	ブ問題と動名詞]の知識習得	復習	動名詞の用法は	こついて理解する		
	第9回	内容	Unit 8.Personn	iel:品詞			予習	当該 Unit の K	ey Vocabulary を覚えてくる		
	新 J 凹	1.14F	面接での会話の	リスニング問題	夏と品詞の知識	習得	復習	品詞について	理解する		
	第 10 回	内容	Unit 9. Meeting	& Workshops:	不定詞		予習	当該 Unit の Key Vocabulary を覚えてくる			
	37 TO E	1.1/11	Workshop に関す	る会話のリスニング	問題と不定詞	の知識習得	復習	不定詞の3つの	の用法について理解する		
	***		Unit 10.Transa	ction & Finan	ce:接続詞		予習		ey Vocabulary を覚えてくる		
	第11回	内容	ローンに関する	会話のリスニン	/ グ問題と接続	詞の知識習得	復習	接続詞の役割る	・前置詞との違いについて理解す		
			Unit 11. Travel	:前置詞			予習		ey Vocabularyを覚えてくる		
	第 12 回	内容	旅行に関する会	:話のリスニンク	ブ問題と前置詞]の知識習得	復習	前置詞の用法は	こついて理解する		
	foto		Unit 12.Health	:比較			予習	当該 Unit の K	ey Vocabulary を覚えてくる		
	第 13 回	内容	クリニックの予	·約電話のリスニ	ニング問題と比	一較の知識習得	復習	比較の基本的	な3つの形を理解する		
	fete		Unit 13. Letter	· & Email:現在	完了		予習	当該 Unit の K	ey Vocabulary を覚えてくる		
	第 14 回	内容	Email に関する	会話のリスニング問	題と現在完了	の知識習得	復習	現在完了形の	3 つの意味を理解する		
	foto : =	4	Unit 14.Ads&N	lotice:受動態			予習	当該 Unit の K	ey Vocabulary を覚えてくる		
	第 15 回	内容	商品の割引に関	するリスニンク	ブ問題と受動態	の知識習得	復習	受動態の形と	能動態の違いについて理解する		
		予習り	こ要する学習時	間:概ね90	分を目安とす	する。 復習に	要する学習	時間:概ね9	0分を目安とする。		
課題へのフィ ードバック	毎回実施す	上 る英単	語の小テストに対	†し採点・返却な	を行う。						
	試験期間に	こおける	定期試験:実施	() する/ (() しない	`					
成績評価	試験期間における定期試験:実施 () する/ (○) しない 成績評価の方法: レポート・課題 (40%)、授業態度【積極的参加】(60%) ※授業で実施する小テストも考慮に入れる。										
教科書	『Full Gear for the TOEIC L&R Test』(Mark D. Stafford、妻鳥千鶴子、松井こずえ、金星堂 2018年)										
参考文献	なし										
注意事項	毎回辞書(電子辞書・紙の辞書どちらでも可)を持参すること。スマートフォンを辞書として使用するのは不可。 成績評価に関して、学期中に TOEIC の受験を薦める。そのスコアにより成績を加点する場合がある。										

	1				1		1	_			
科目名		見光英	会話	単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	はやし たかこ 林 貴子		
ナンハ゛リンク゛コート゛		ENL3	3231	授業形態	演習	実務経験			M. A.		
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()				
授業の	本授業	では、外	国にルーツを持つ)顧客に英語で対	†応する際の基	本的な表現や説	党明の仕方を	目的とした英会話	を学ぶ。		
内 容	近年のグロ	ューバリ	ゼーションの進展	展に伴い、英語に	こよる適切でス	スムーズなコミニ	ュニケーショ	コンを図ることが必	公要とされることを鑑み、外国人客		
	と日本人	スタッフ	の二者間の会話を	と中心として、ロ	ュールプレイン	/ グ等による練習	目を行う。				
到達目標	1. 外国	人観光	客に英語で必要な	情報を提供する	ことができる						
	2. 観光	ビジネス	スや接客に関する	基本的な英会話	を身につけて	いる					
	3. 外国	人に英語	語で日本の文化や	伝統を紹介する							
学位授与方針	幼児教育	学科() 地	也域保育学科(()文化表現学					
授業計画	第1回	内容	ガイダンス(授	· 業概要説明、成	(績評価説明)		予習	シラバスを読ん	·		
							復習		成績評価について確認する		
	第2回	内容	Unit 1. Trans	sportation			予習	Unit の Key Expressions と Vocabulary Check を覚える			
							復習	-,,,,,,	説明文を音読する		
	第3回	内容	Unit 2. At a 0	Check-in Counte	er (hotel)		予習		ssions と Vocabulary Check を覚える		
							復習		説明文を音読する		
	第4回	内容	Unit 3. Facili	ities and Servi	ices (hotel)		予習		ssions と Vocabulary Check を覚える		
							復習		説明文を音読する		
	第5回	内容	Unit 4. Giving	g Directions			予習		ssions と Vocabulary Check を覚える		
							復習	Unit の会話文と説明文を音読する			
	第6回	内容	Unit 5. Recomm	mending a Trip			予習 復習		ssions と Vocabulary Check を覚える		
							7 予習		説明文を音読する		
	第7回	内容	Unit 6. Dining	g in Japan ①			復習		ssions と Vocabulary Check を覚える 説明文を音読する		
							予習		ssionsと Vocabulary Check を覚える		
	第8回	内容	Unit 7. Dining	g in Japan ②			復習		説明文を音読する		
							予習		ssions と Vocabulary Check を覚える		
	第9回	内容	Unit 8. Arrang	ging a Tour			復習		説明文を音読する		
							予習		ssions と Vocabulary Check を覚える		
	第10回	内容	Unit 9. Stayir	ng at a Ryokan			復習		説明文を音読する		
							予習		ssions と Vocabulary Check を覚える		
	第11回	内容	Unit 10. Cultu	ure Experience	in Japan ①		復習				
							予習	Unit の会話文と説明文を音読する Unit の Key Expressions と Vocabulary Check を覚える			
	第 12 回	内容	Unit 11. Cultu	ure Experience	in Japan ②		復習	Unit の会話文と	説明文を音読する		
		_					予習	Unit O Key Expres	ssionsと Vocabulary Check を覚える		
	第 13 回	内容	Unit 12. Japan	nese Souvenirs			復習	Unit の会話文と	説明文を音読する		
	<i>***</i> · · · —		Unit 13. Deali	ing with Health	n Problems an	ıd	予習	Unit O Key Expres	ssions と Vocabulary Check を覚える		
	第 14 回	内容	Emergencies				復習	Unit の会話文と	説明文を音読する		
	Mr. 1	H 650	H 11 14 P 5		. ,	• 1	予習	Unit O Key Expres	ssions と Vocabulary Check を覚える		
	第 15 回	内容	Unit 14. Deali	ing with Compla	ints and Acc	cidents	復習	Unit の会話文と	説明文を音読する		
		予習に	要する学習時間	間:概ね30分	を目安とす	る。復習に	要する学習	習時間:概ね20) 分を目安とする。		
課題へのフィ ードバック	発表の際、発音や英語の表現等についてのフィードバックを行う。また授業内に実施する小テストの採点・評価をして返却する。										
	試験期間における定期試験:実施 () する/ (○) しない										
成績評価	成績評価の方法: 作品・発表 (40 %)、授業態度【 積極的参加 】(60 %) ※授業内で実施する小テストも考慮に入れる。										
教科書	『Hospitality on the Scene』(上杉恵美・阿部佳・渭東史江・神末武彦・Jacob Schere、金星堂)										
参考文献	なし (必要な際はプリントを配布する。)										
	毎回辞書	(電子辞	書・紙の辞書可)	を持参すること	。スマートフ	オンを辞書とし	て使用するの	のは不可。会話のク	ウラスなので、積極的に英語を話す		
注意事項	こと。		,						2		

科 目 名	エアラ	ライン	グ英会話	単位数	2	授業時間数	3 0		ひらい みちこ			
ナンバ゛リンク゛コート゛	E	ENL3	221	授業形態	演習	実務経験	有	- 担当教員 -	平井 美知子			
授業方式	対面)• j	遠隔 • ⋅	その他()					
授業の	グローバル	社会の	エアラインには必	ぶ須の英語力を身	/につけます。							
内 容	英語面接で	想定さ	れる質問に対し、	応答を作成し、	英語面接での)スムーズな応答	を練習をして	こいきます。				
1 7	エアライン	業務を	想定し、お客様対	†応のフレーズを	練習します。							
到達目標	1. 英語で	での自己	し表現が、感情豊	かにできる								
	2. 英語で	での質疑	足応答ができる									
	3. エアラ	ライン業	終の現場で、英	語のコミュニケ	ーションが自	主的にできる						
学位授与方針	幼児教育学科 () 地域保育学科 () 文化表現学科 (2、3)											
授業計画	签1回	カ										
	第1回	内容	· Airline Te	erms ①	(~	ペア・ワーク)	復習		でよく使われる用語を理解する			
-			Airline Terms	2			予習	前回の機内用	語を覚える			
	第2回	内容	Public Announc	ements I	(~	ア・ワーク)	復習	用語と機内ア	ナウンスの言い回しを覚える			
=			Flight Operati	on			予習	前回学習した	用語と意味を覚える			
	第3回	内容	Public Announc	ements II	(~)	ア・ワーク)	復習	機内アナウン	スの日本語・英語を覚えてる			
			Air craft				予習	飛行機の種類	と言い方について調べる			
	第4回	内容	Public Announc	ements III	(~)	ア・ワーク)	復習	日本語と英語	の機内アナウンスを覚える			
Ī				, .			予習	1~3 回で覚え	た用語を復習してくる			
	第5回	内容	Public Announc	ements (Welcom	ning) (~)	ア・ワーク)	復習	日本語と英語	で対応できるよう覚える			
Ī	fr a F	-	D. 1. 1. 1.	·	/ 0		予習	1~3回で覚えた用語を復習してくる				
	第6回	内容	Role playing ((check-1n)	(~)	・ワーク)	復習	日本語と英語で対応できるよう覚える				
	th a C	-	D 1 1 1 1	(D. 11.)	/ 6	7 7 4	予習	1~3 回で覚え	た用語を復習してくる			
	第7回	内容	Role playing (,Boarding)	(~	(ア・ワーク)	復習	日本語と英語	で対応できるよう覚える			
Ī	# 0 U	-	D 1 1 1 1	9 0 1 1	20) (9	17 P W	予習	1~3 回で覚え	た用語を復習してくる			
	第8回	内容	Role playing (before take-ot	(^	(ア・ワーク)	復習	日本語と英語	で対応できるよう覚える			
	第9回	内容	D-11	T £1:-1.4) (2	(ア・ワーク)	予習	1~3回で覚えた用語を復習してくる				
	第 9四	门谷	Role playing (in-ilight serv	rice) (*\	., • 9 – 9)	復習	日本語と英語	で対応できるよう覚える			
	第 10 回	内容	Dala planing (Waal aamuiaa)	(~° 7	・ワーク)	予習	1~3 回で覚え	た用語を復習してくる			
	另10日	F14	Role playing (mear service)	(**)	• 9 – 9)	復習	日本語と英語	で対応できるよう覚える			
	第 11 回	内容	Role playing (Clear of the t	ahla) (side	(ア・ワーク)	予習	1~3 回で覚え	た用語を復習してくる			
_	37 11 Ed	1.144	Kore praying v	Crear or the t	able) (., , , , , ,	復習	日本語と英語	で対応できるよう覚える			
	第 12 回	内容	Role playing ((Special Meal)	(ペア	・ワーク)	予習	1~3 回で覚え	た用語を復習してくる			
<u> </u>	NA THE EX	. 47⊟°	ware braking /	_poolar moar/	(-)	- //	復習	日本語と英語	で対応できるよう覚える			
	第 13 回	内容	Role playing (Inflight Ente	ertainment)	(ペア・ワー	予習	1~3 回で覚え	た用語を復習してくる			
<u> </u>			ク)				復習	日本語と英語	で対応できるよう覚える			
	第 14 回	内容	Role playing (Route Informat	ion) (~	ア・ワーク)	予習	1~3 回で覚え	た用語を復習してくる			
						,	復習		で対応できるよう覚える			
	第 15 回	内容	Role playing		(ペア	・ワーク)	予習		た用語を復習してくる			
							復習		で対応できるよう覚える			
	<u>-</u>	予習に	要する学習時間	間:概ね 30%	分を目安とて	する。 復習に	要する学習	『時間:概ね :	30 分を目安とする。			
課題へのフィードバック	課題シート	に対し	てコメントを行う									
成績評価	試験期間における定期試験:実施(○) する/() しない 成績評価の方法: ・筆記試験(60%)、実技(20%)、授業態度【自主性 】(20 %)											
教科書	『書名』(著者名、出版社名)											
会 老	なし 『書名』(著者名、出版社名)											
参考文献	なし											
注意事項	授業で学んだことを日々復習し、英語で表現することに取り組んでほしい。配布シートは必ずファイルをして、テキストファイルを作成する											

A	去 立 F	可新生	田公式	}},	0	Totaliver per vo	0.0		1	
科 目 名	144	当	用会話	単位数	2	授業時間数	6 0	担当教員	うぉん じょんびん 元 鍾 彬	
ナンハ゛リンク゛コート゛		TOS3	225	授業形態	演習	実務経験			元 鍾 彬	
授業方式	対面)• j	遠隔 ・	その他()			
授業の	日本には他	也国から	来た旅行客や移住	主者が毎年増えて	つつあります。	他国の人々と非	共に平和な社会	会を築くための「	異文化との対話」は、重要なキー	
内 容									い文化を探りながら楽しく韓国語	
							リングや会話の)練習を行います	。また、日本の中で韓国文化を体	
到法口插			に見学に行き、新				こっけてい	7		
到達目標			の基礎をした 語や簡単なる				(2)	る。		
			・品、画学なり j単な会話がで		ハセオに) (V ·/J)				
学位授与方針	幼児教育			・ と る。 也域保育学科(<u> </u>) 文化表現学	科(1と4	1)		
授業計画	332211				-	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	予習	1	0 立ちについてテキストを読む	
	第1回	内容	ガイダンスー	「ハングルの学ひ	方について」		復習	子音と母音の行	 少割について復習する。	
	<i>w</i>		. 12				予習	配布した資料を	を読んで置くこと	
	第2回	内容	ハングルの発す	音(子音)を学ぶ	•		復習	子音と音表記る	を 10 回ノートに書く。	
	第3回	内宏	ハンガルの撃士	· (丹本)			予習	配布した資料を	を読んで置くこと	
	第3回	内容	ハングルの発音	1 ()4目)			復習	基本母音 10 個	と音表記を 10 回ノートで書く	
	第4回	内容	ハングル(パ、	ッチム) について	 学ぶ		予習	パッチムの音	表記を覚えて置くこと	
	21.4년	1 1/17	¥ 27+ (21)	. > =-> 1= >V · C	, 55		復習	パッチムの音詞	表記を5回書く。	
	第5回	内容	子音と母音、ノ	ペッチムの振り返	り学習		予習	ハングル表を	3 回読んで置くこと	
							復習		5 回ノートで書く。	
	第6回	内容	二重母音(合成	战母音)について	学ぶ		予習	配布した資料を読んで置くこと		
							復習		の音表記と一緒に覚える。	
	第7回	内容	発音の練習-簡	簡単な単語を読む	,		予習		を読んで置くこと	
							復習 予習		を書いて声を出して読む -p25 を読んで置くこと	
	第8回	内容	ハングルをスマ	アートフォンで入	カしてみよう	,	復習	_	トフォンで入力して調べる。	
							予習	テキスト p30 る		
	第9回	内容	教室でよく使う	言葉について学	ぼう		復習	単語の基本形を		
							予習	テキストの裏の	の表紙に書いてある挨拶文を読ん	
	第 10 回	内容	挨拶の言葉につ	oいて学ぼう			復習	で置くこと。	て書いてみいる。	
							予習		を読んで置くこと	
	第11回	内容	自己紹介一丁寧	☑な言葉を学ぼう	0		復習		介文をテキストを参考にして作成	
							予習	してみる。 テキストn36	を読んで置くこと	
	第 12 回	内容	かしこまった碁	 現について学ほ	う		復習	デキストp36		
							予習		を読んで置くこと。	
	第 13 回	内容	これは何ですか	ュー指示代名詞に	ついて学ぼう)	復習	_	をみて指示代名詞を覚えよう。	
							予習		をノートで書いて置こう。	
	第 14 回	内容	指示代名詞を例	きって会話の文書	を作ってみよ	こう。	復習		使った文章を作ってみる。	
	644		At 411 11 :				予習		を読んで置くこと	
	第 15 回	内容	尊敬語の作り力	ずについて学ぼう			復習	パッチムがある	る時とない時の違いを覚えよう。	
	# 10 E	中帝	料 割について"		I.		予習	テキスト p 56~	~p 58 を読んで置くこと	
	第 16 回	内容		≠ぼう− 「漢数詞]]		復習	電話番号やカリ	レンダーの読み方を覚えよう。	
	第 17 回	内容	数詞について尚	≠ぼうー 「固有数			予習	テキスト p 56~	~ p 58 を読んで置くこと	
	NA TI EI	11/17	Whate at . C 4	1のノ ・四円数	r Hugh T		復習	モノの数え方	や単位、時計の読み方を覚えよう。	
	第 18 回	内容	位置め七向も耳	見す言葉について	学ぼら		予習	_	を確認して置くこと	
	277 10 円	1.14	四直でカ門を明	"11日来にこりいし	ナはノ		復習	位置を表す言葉	葉や方向を現す言葉を覚えておこ	
	第 19 回	内容	日曜日は何をし	キオか			予習	テキスト p51 る	を読んで置くこと	
	247.12.17	rl谷	口畑出口は刊をし	ンより //ºo			復習	テキストの p5	8 の曜日を覚えよう。	
	第 20 回	内容	助詞の使い方は	へいて学ばら			予習		を覚えて置くこと	
	第 20 回	rl谷	BY BAIN A K	- フv・、チほり			復習	パッチムの有・ よう。	・無についてくる助詞の特徴を覚え	

	Art of Ed	+ 42	こと 1.) 込む 本田º _ で.) よい BH	予習	テキスト p53 を読んで置くこと					
	第 21 回	内容	うちとけた表現-パッチムない時	復習	テキスト p53 の単語を覚えよう。					
	## 00 EI	da da	ことしたともロール・インスティアト	予習	テキスト p54 を読んで置くこと					
	第 22 回	内容	うちとけた表現ーパッチムがある時	復習	テキスト p54 の単語を覚えよう。					
	## op [-]	da da	「田十」では「古と」 よし なよ 「日光 よっしゃ 古田上で吐	予習	テキスト p65 を読んで置くこと					
	第 23 回	内容	週末には何をしましたか。一過ぎったことを表現する時一	復習	テキストp67の単語を覚えて置くこと					
	第 24 回	内容	過去形の作り方-パッチムがある時とない時の作り方につ	予習	テキストp67 を読んで置くこと					
	第 24 凹	四谷	いて	復習	テキスト p70 を過去形に直して読んでみる。					
				予習	韓国のドラマについて調べて置くこと					
	第 25 回	内容	韓国ドラマの特徴や文化について調べてみよう。	復習	韓国ドラマから見えてくる家族関係について考 えてみる					
	第 26 回	内容	シークレットガーデン OST「彼女」を聞いて訳してみよう	予習	「彼女;ユ 여자」聞いて置くこと。					
	第20 回	1.14	聞き取り練習と聞いたことばの確認	復習	新しい単語を覚えよう。					
	第 07 回	由宏	シークレットガーデン①	予習	YouTube などで調べて1話をストーリーを確認して置く。					
	第 27 回	内容	聞き取り練習と聞いたことばの確認	復習	新しい単語を覚えよう。					
	第 28 回	da da	シークレットガーデン②	予習	YouTube などで調べて1話をストーリーを確認して置く。					
	弗 28 凹	内容	聞き取り練習と聞いたことばの確認	復習	新しい単語を覚えよう。					
	第 29 回	内容	シークレットガーデン③	予習	YouTube などで調べて1話をストーリーを確認し て置く。					
	第29 回	四台	聞き取り練習と聞いたことばの確認	復習	新しい単語を覚えよう。					
	Mr. oo 🗔	45		予習	うちとけた表現、過去形の作り方を確認して置く					
	第 30 回	内容	まとめ	復習	1 学期で学んだ重要な表現を覚えよう。					
		予習	に要する学習時間:概ね20分を目安とする。 復習に	要する学習	- 閏時間:概ね20分を目安とする。					
課題へのフィ	課題は赤い	ハペンで	チェックを入れて本人と確認してから返却します。							
ードバック										
			定期試験:実施()する∕(☑) しない							
成績評価	成績評価の	の方法:	筆記試験 (%)、レポート・課題 (50%)、作品・発表 (20%)、実技	(%)、授業態度【小テスト・積極的な参加】					
	(30%)									
教科書			出版社名)							
	『最新チャレンジ!韓国語』(金順玉・阪堂千津子、百水社)									
参考文献	『書名』(著者名、出版社名)									
分会事店	初期の基础	楚を学ぶ	時は欠席しないようにしてください。							
注意事項	授業の初頭	頂時間約	15 分間は、前回学んだことを中心に読み書きのテストを行い	ます。						
	•									

	ı			1	T					
科 目 名	中国	国語実	用会話	単位数	2	授業時間数	6 0	la VVW B	やまぐち よし	
ナンハ゛リンク゛コート゛		TOS3	224	授業形態	演習	実務経験		- 担当教員	山口 芳	
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()			
授業の	中国語~	で簡単	なコミュニケ	ーションがて	ごきるようし	こなるために	、中国語の	の基礎を身に	つけて、さらに中国や中国	
内 容	文化に対	付する	理解と関心を	高めていく。	具体的に	は、日常生活	の様々なな	場面を通じて、	、中国の人々の生活や中国	
17	の文化に	こ触れ	ながら講義を	進めていく。						
到達目標	1. 中国	国語の	発音(ピンイ	ン)の読み力	ずを身につい	ナている				
	2. 基本	本的な	文章(語順)	を正しく組み	y立てること	とができる				
	3. それ	れぞれ (の場面に適切	なコミュニケ	ケーション能	能力を身につ	けている			
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科(()	文化表現学科	斗(1, 2,	3,4)		
授業計画	第1回	内容	オリエンテーシ	/ョン、中国につ	いて、中国語	の基本概念	予習	シラバスを読ん	んでおく	
	37 T E	1.140					復習	この科目で習得	导すべき内容を理解する	
	無の同	+ 42	₹	音・子音1・声調	4)		予習		音・声調を確認しておく	
	第2回	内容	発育 1 (単母音	『・丁育Ⅰ・戸諦	1)		復習		Ě音練習」のページにある内容を読 るまで練習する	
							予習		音を読んでおく	
	第3回	内容	発音Ⅱ (二重母	計音・子音 2)、作	簡単な挨拶		復習		づり規則①をまとめる、更に簡単な	
								疾拶を暗記でる 三重母音を読ん	きるまで練習する	
	第4回	内容	発音Ⅲ(三重母	計音)、数字①			復習		* *** 、 きるまで練習する	
							予習	鼻母音を確認し		
	第5回	内容	発音IV(鼻母音	f)			復習		発音練習」のページにある内容を読	
									るまで練習する を整理して・ピンインのつづり規則	
	第6回	内容	発音の復習、自 いて	目分の名前の中国	国語読み、中国	人の名前につ	予習	②をまとめる	EEEE OC CO TO TO SO SOURCE	
			V · C				復習	中国語の発音を	をまとめる、課題を作成する	
	第7回	内容	学習用品(文法	去項目:「是」の)	述語文・一般類	舜問文)	予習	単語を読んでお	₽ <	
	214 - [7 11/10/11 (34)			(1.454)	復習	文型を整理して	て、課題を作成する	
	第8回	内容	自己紹介I、発	巻表(名前・身分	・国籍)		予習	文型を確認して	ておく	
							復習	自己紹介ができ	きるようになるまで練習する	
	第9回	内容		[法項目:形容詞	述語文・省略	疑問文)、中国	予習	単語を読んでおく		
			の大学の紹介				復習	形容詞述語文を	を理解する	
	第 10 回	内容		呼価(文法項目:	主述述語文)、	発表(自己紹	予習	テーマについて	て確認しておく	
			介を含む学校の	ノボ百クトノ			復習		できるようになるまで練習する	
	第 11 回	内容	数字②、目付·	時刻の表現、量	l詞 (助数詞)		予習	数子の武み方で を読んでおく	をもう一度確認しておく、常用量詞	
	2/4 /		<i>3</i> , 10, 11, 1	774 - 2734 -	24 1 (7)23944 17		復習	数字に関する表	表現をまとめる	
	第 12 回	内容	お全の実現(さ	て 法項目:名詞述			予習	お金の表現を誇	読んでおく	
	N7 14 EI	(1/17)	************** (X	、100 × 10 · 10 · 10 · 10 · 10 · 10 · 10 ·	-ны 🔨 /		復習	名詞述語文・』	量詞の使い方を理解する	
	第 13 回	内容		7(文法項目:「重	— <u>—</u> 動詞述語文」と	:「有」の述語	予習	単語を確認して	ておく	
	N4 10 Ed	1.1/11	文)、中国人の	食事について			復習	文型を整理して	て、課題を作成する	
	第 14 回	内容	レストランで ^対	主文の仕方(反復	「疑問文・選却	疑問文)	予習	単語を暗記して	ておく	
	717 ** EI	1.1/11		L/J		V7~104/~/	復習	会話文を空で言	言えるようになるまで練習する	
	第 15 回	内容	家族・住主い	(文法項目:「在」	の述語文・4	「離」 に	予習	文型を読んでお	<i>a</i> <	
	N I	1.174	7.1X EST	(XXXI) ** ZEII Z	L H.O HORLE)	復習	文型を理解して	て、課題を作成する	
	第 16 回	内容	家族の紹介、発	ě表(場所、人数	女、メンバー、	学校からの距	予習	文型について研	確認しておく	
			離)				復習	家族の紹介がで	できるようになるまで練習する	
	第 17 回	内容	食事(文法項目:完了相・助動詞「想」・介詞「従…到」)				予習	語順の再確認を	·	
	, H			双子(入1427公日,75.17日,初190四,25.15,月间(145.17到)				文型をまとめて	て、課題を作成する	
	第 18 回	内容	自分の一日 発	自分の一日、発表 (起床から寝るまでの行動)				単語・文型を研	確認しておく	
	, H	. 7:14		1月17 日、光衣(座水がり役のまでの行動)				自分の一日が昇	発表できるように練習する	
	第 19 回	内容	アルバイト(戈	アルバイト(文法項目:時量の表現)				単語・目付・時	特刻の表現を確認しておく	
	//• ± ∨ FI	. 7:14	, , , , , ,		>=/		復習	会話文が流暢に	こ読めるように練習する	
	第 20 回	内容	職業・仕事(や	て法項目:介詞「	「在」)		予習	会話文を読んで	でおく	
	,,, _v ⊨		mл Ц # (Л		/		復習	文型を理解して	て、課題を作成する	

	第91 同	内容	旅行(1)(文法項目:過去の経験・介詞「給」)	予習	文型「完了相」について確認しておく						
	第 21 回	內谷	がは (1) (大仏張日・旭ムや経験・月刊・桐丁)	復習	会話文が流暢に読めるように練習する						
	## 00 EI	山松		予習	単語を暗記しておく						
	第 22 回	内容	旅行(2)(文法項目:「是…的」の構造文)	復習	文型を理解して、課題を作成する						
				予習	苦手な発音を練習しておく						
	第 23 回	内容	車の運転(文法項目:助動詞「会、能、可以」)	復習	会話文が流暢に読め、そして応用できるように練 習する						
	第 24 回	内容	中国語の DVD 鑑賞と質疑応答	予習	学習された単語が流暢に読めるように練習する						
	弗 24 凹	四台	中国品の DVD 延貝と貝無心合	復習	DVD で聞き取れなかった単語を暗記しておく						
	学 0.5 回	由宏	今何をしていますか (文法項目:進行形・連動文)	予習	単語を読んでおく						
	第 25 回	内容	今何をしていまりが(文伝項目: 連行形・運動文)	復習	文型を理解して、課題を作成する						
	## oc =	中体	作中 / ナルガロ 山動 (コナ () 、 動 () の () を () ()	予習	会話文を読んでおく						
	第 26 回	内容	趣味(文法項目:助動詞「喜歓」・動詞の重ね型)	復習	自分の趣味について言えるように練習する						
	学 07 回	由宏	区田村のよしな キ刑の數価 ムジャのたさ	予習	疑問詞をまとめ・文型を整理しておく						
	第 27 回	内容	疑問詞のまとめ、文型の整理、会話文の作成	復習	作成された疑問文を練習する						
	年 90 日	H #2	白 7 47 A T (000 产 42 年)	予習	今まで発表された内容をもう一度確認しておく						
	第 28 回	内容	自己紹介Ⅱ(200字程度)作文、発表	復習	自己紹介が発表できるように練習する						
	第 29 回	由宏	以明初の内田△北 数字△の川 n. 北川	予習	テキストの会話文が流暢に読めるように練習す る						
	弗 29 凹	内容	疑問詞の応用会話、発表会のリハーサル	復習	聞き取れていない疑問文をもう一度確認してお く						
	第 30 回	内容	総合復習、発表会	予習	会話応用・最終の発表ができるように準備してお く						
				復習	良い点・改善点などをまとめる						
		予習り	こ要する学習時間:概ね15分を目安とする。 復	習に要する学習	目時間:概ね30分を目安とする。						
課題へのフィ ードバック	作成した記	果題を採	点する								
__\d===\r	試験期間	こおける	定期試験:実施()する/(○)しない								
成績評価	成績評価の	の方法:	レポート・課題 (40%)、発表 (40%)、授業態度【積	極的参加】(20	%)						
教科書	カリキュラ	ラムに応	じたオリジナルテキスト								
参考文献			中国語はじめの一歩』(竹島 金吾監修、尹 景春・竹島 入門編)』(北京語言大学出版社)	毅著 白水社)						
注意事項		毎回ポイントを説明し、繰り返し練習することによって覚えていく 毎回の内容を積み上げながら取り組むため、原則として欠席はしないようにすること									

			76-					1			
科目名	エア	クイ	ン実務	単位数	2	授業時間数	3 0	- 担当教員	ひらい みちこ		
ナンハ゛リンク゛コート゛	r	TOS3	222	授業形態	演習	実務経験	有	,,	平井 美知子		
授業方式	対面)• ì	遠隔 ・	その他()				
授業の	エアライン	業界及	び輸送業界の現場	犬を把握し、それ	いぞれの仕事を	理解する。エア	ライン・輸送	業界で働くことを	をイメージし、求められる知識・適		
内 容	正と能力(美しい	言葉づかい・立ち	居振る舞い・お	もてなしの心)を学び実践で	きるスキルを	身につけます。ク	ブローバル社会に対応できる、物事		
	を柔軟に対	処し、	自ら考え、行動で	できる、ホスピタ	ヌリティマイン	/ ドにあふれた人	材を育てます	0			
到達目標	1. エ	アライ	ン・輸送業界	₹で働く様々	な方々の仕	:事を理解し、	ている				
	2. グロ	コーバ	い社会に適応	できる、考	え方や行動	力・ホスピク	タリティマ	インドを日々	の生活の中で発揮できる		
	3. 目表	本人と	しての素養で	である、美し	い日本語・	立ち居振る舞	舞い・おも	てなしの心を	と身につけ実践できる		
学位授与方針	幼児教育	学科()	也域保育学科	()文化表現学和	斗(1234				
授業計画	fr 1 🗆	45	オリエンテーシ	/ョン			予習	シラバスを読 <i>る</i> ておく	み、授業概要、評価方法等理解し		
	第1回	内容	・CA の仕事	事とその魅力につ	ついて CA仕	事研究	復習	この科目を通る	して習得・体得することを理解す		
			エアライン業界	しの基本を学ぶ			予習				
	第2回	内容	空港で働	大人たち			復習	空港で働く人7	たちについて、まとめを再考する		
			エアライン業界	· 研究 ①	(グルー	プワーク)	予習	テキストの該	当ページを読んでおく		
	第3回	内容	・エアライ	· ン・ビジネスと	:は 航空業界	研究	復習	エアライン・	ビジネスの特徴についてまとめる		
			エアライン業界	· 研究 ②	(グルー	-プワーク)	予習	テキストの該	当ページを読んでおく		
	第4回	内容	• 航空業界	界に求められる:	コミュニケーシ	/ョン	復習	好印象を与える	るコミュニケーション自宅練習		
			エアライン業界	·研究 ③	(グルー	-プワーク)	予習	テキストの該	当ページを読んでおく		
	第5回	内容	・エアライ	ン企業研究1			復習	配布資料をも	とに企業研究をすすめる		
	the a F	46	エアライン業界	研究 ④	(グルー	-プワーク)	予習	テキストの該	当ページを読んでおく		
	第6回	内容	・エアライ	ン企業研究 2	空の法律		復習	空の法律につい	いてまとめる、企業研究のまとめ		
	第7日	内容	エアライン業界	·研究 ⑤	(グルーフ	プワーク)	予習	テキストの該	当ページを読んでおく		
	第7回	內谷	・エアライ	ン企業研究3	発表		復習	他者の発表した	た企業をまとめる		
	第8回	内容	エアライン業界	研究 ⑥	(グルーフ	[°] ワーク)	予習	テキストの該	当ページを読んでおく		
	第6回	F14	• 航空会社	このさまざまな仕	上事について学	ぶ	復習	飛行機事業以外	外の仕事についてまとめる		
	年 0 日	+ 42	エアライン適正	開発 ①	(グルー	プワーク)	予習		試験について調べておく		
	第9回	内容	・エアライン	で働くには(オ	められる素養	と適正理解)	復習	エアライン受!! る	験に向けてするべきことを整理す		
	<i>tt</i>		エアライン適正	E開発 ②	(グルー	-プワーク)	予習		ハて調べておく		
	第 10 回	内容	表情から	改善 印象形成	え (演習)	1	復習	自然な笑顔が	表現できるよう、日々実行する		
	*****	45	エアライン適正	三開発 ③	(演習	1)	予習	明るい印象の	ヘアスタイルとメイクを調べる		
	第11回	内容	• 第一印象	きをアップする	(ヘア・メイク)	復習	自分に似合う。	ヘア・メイクを身につける		
	年10日	中安	エアライン適正	開発 ④			予習	身だしなみ・3	立ち居振る舞いついて調べる		
	第 12 回	内容	・身だしな	み・立ち居振る	5舞い (ペア	・ワーク)	復習	体得した身だ	しな・立ち居振る舞いを実行する		
	第 13 回	内容	エアライン適正	 			予習	正しい敬語の記	遣い方について調べる		
	84 10 립	1 1/11	・美しい言	葉づかい	(ペア	・ワーク)	復習	日々、習得し7	た美しい言葉づかいで話す		
	第 14 回	内容	エアライン適正	開発 ⑥			予習	積極的な伝える	方・聴き方について調べる		
	74.11.121	1 1/11	・伝え方・	積極的な聴き力	i (ペア	・ワーク)	復習	習得した伝え	方・聴き方を日々実行する		
	第 15 回	内容	エアライン適正	開発 ⑦			予習	客室乗務員の	サービスの仕方について調べる		
				な接客対応を体			復習		象の接客対応を身につける		
		予習	に要する学習問	寺間:概ね 30	分を目安とて	する。 復習に	要する学習	時間:概ね30	分を目安とする。		
課題へのフィ ードバック	課題シート	に対し	てコメントを行う	j)							
子(车部 /m	試験期間に	おける	定期試験:実施	(○) する/ () しない						
成績評価	成績評価の	方法:	筆記試験(6	0%)、レポート	・課題(20	%)、実技(10	%)、授業態	度【自主性】(10%)		
せんてい ニキ・	『書名』(著者名、出版社名)										
教科書	『書名』(衤	蒈者名、	出版社名)『エア	ア ライン・ビジネ	ネス入門』稲本	本恵子 (編著)	晃洋書房				
参考文献	『書名』(著者名、出版社名)『月刊 エアステージ』(イカロス出版)『月刊 エアライン』(イカロス出版)										
注意事項	授業で学ん	_ <u>_</u> だこと	を日々復習し、自	 目己表現力やマカ	ナー、コミュニ	ニケーションスキ	 ルを身につけ	トられるよう取り	 組んでほしい。		
	•										

科 目 名	ファッシ	ョンコ	ーディネート	単位数	2	授業時間数	3 0				
ナンハ゛リンク゛コート゛		FAB3		授業形態	講義	実務経験		担当教員	^{なかにし} きわ 中西希和		
					11172) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	\				
授業方式	(対面)· ;	遠隔 •	その他 ()				
授業の	この授業	Ěでは、	ファッションコー	-ディネートの基	基本的な知識や	技術を身につけ	、さまざまな	☆商品の中から 2	種類以上のアパレル商品をどのよ		
内 容	うに組みる	合わせれ	ばトータルに美し	_く着こなすこと	こができるのか	い、また自分らし	さを表現でき	きるのかを考え、	演出する方法を習得することを目		
	指します。										
到達目標		-	ョンコーディ メージに合っ [。]								
学位授与方針	幼児教育	学科() 址	也域保育学科(())文化表現学和	斗 (2,3)			
授業計画	签1日	山松	オリエンテーシ	/ョン			予習	シラバスを読ん) でおく		
	第1回	内容	ファッションコ	1ーディネートの	重要性		復習	この授業で習得	すべき内容を理解する		
			20.44				予習	配布プリントを	:読んでおく		
	第2回	内容	戦後のファッシ	/ョン史			復習	戦後のファッシ	ョン史を理解する		
							予習	配布プリントを読んでおく			
	第3回	内容	ファッション情	青報について			復習	ファッション情			
							予習	配布プリントを	: :読んでおく		
	第4回	内容	ファッション商	新品の基礎知識	(アクセサリー	·)	復習	アクセサリーに	こついてレポートにまとめる		
			色によるコーテ	· ィネート①			予習	配布プリントの)用語を調べる		
	第5回	内容	色の分類、色の				復習	色について理解			
							予習	必要な道具を準			
	第6回	内容	色によるコーテ	ディネート② (制	作) (オンデー	マンド)	復習		- Mm / S - の種類を整理する		
			表材・イメージ		ネート①		予習	配布プリントの			
	第7回	内容	イメージの分類		7 P.U		復習		について理解する		
			事材・ノメージ	ジによるコーディ	シ ートの		予習	必要な道具を準			
	第8回	内容	制作 (オンテ		Y-10				,		
			19311 (77.7.)				復習		・の種類を整理する		
	第9回	内容	体型に合わせた	ニコーディネート			予習	配布プリントを			
)= A 1 - 2 - 2			復習	授業内容を確認			
	第 10 回	内容		ンに合わせたコー 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、			予習	必要な道具を準			
				ネート作成方法	(オンデマ)	ンド)	復習		の種類を整理する		
	第11回	内容	フォーマルウェ				予習	必要な道具を準			
				:ディング、ブラ	・ックのフォー	マル)	復習		・の種類を整理し、まとめる		
	第 12 回	内容	ネイルの基礎知	口識			予習	必要な道具を準	準備する		
	-	,		カラーリング)			復習	ネイルケアのや	り方を整理する		
	第 13 回	内容	ネイルアート				予習	デザインを考え	- S		
			(作品制作)				復習	内容を復習する			
	第 14 回	内容	ヘア&メイクの	基礎知識			予習	必要な道具等を	: 準備する		
	, 						復習	普段のメイクを	見直す		
	第 15 回	内容	授業の振り返り	レまとめ			予習	配布プリントを	:整理しておく		
	37 10 Ed	T J	1文米・グルグ とり				復習	内容を復習する			
		予習	に要する学習師	寺間:概ね 90	分を目安とす	する。 復習に	要する学習	時間:概ね 90	分を目安とする。		
課題へのフィ ードバック	授業内にな	トテスト	を実施し、解説と	:授業の振り返り	を行います。						
成績評価	試験期間は	こおける	定期試験:実施	() する/ (し)しない						
7义利 計1四	成績評価の	り方法:	筆記試験 (30%	6)、作品(40%))、授業態度	【積極的参加、出	席状況】(30	%)			
教科書	なし。必要	要に応じ	、プリントを配布	「します。 							
参考文献	授業の中で	で随時、	紹介します。								
注意事項	一部、才》	- /デマン	ド型授業を行いま	- ます。							

日 本							I		I	
###	科 目 名	ファ	ッショ	ン文化論	単位数	2	授業時間数	3 0	10 /V 4V E	なかにし きわ
 授 業 の	ナンハ゛リンク゛コート゛		FAB3	212	授業形態	講義	実務経験		担当教員	中 西 希和
の	授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()		
1	授業の	ファッシ	ンョンは	、それぞれの時代	代の政治や経済、	社会的な現象	泉、人々の意識や	アライフスタイ	'ルと深く関係し	ています。授業ではファッション
対	内 容	の歴史とこ	文化を概	説しながら、現代	 大のファッション	/がどのように	生まれてきたの	か、社会とと	ごのように関わっ	ってきたのか探り、ファッションが
2、ファッションを表面的な現象としてではなく、様々な側面から考察する視点を持つことができる 学校長リカ計 対度教育学科(持つ文化・	• 社会的	な意味を学んでレ	いきます。					
### 学位後与分析 対見数音字科(到達目標	1. 現在	王のフ	アッションが	持つ文化・社	上会的な意味	味を理解して	いる		
(日本) 本事 1 回 内容		2. ファ	アッシ	ョンを表面的	な現象として	てではなく、	様々な側面	から考察す	片る視点を持	つことができる
# 1回 内容	学位授与方針	幼児教育	学科() 均	地域保育学科 (()文化表現学和	幹 (1)	
表現の使作・形態、設計 表現 この皮質で含用するべき内容を連絡する 字書 中世へ17 世紀の歴史を認めする 字書 中世へ17 世紀のアッションを理解する 字書 中世へ17 世紀のアッションを理解する 字書 中世へ17 世紀のアッションを理解する 字書 日ココ文化とファッション 子書 日ココ文化とファッション の	授業計画	签1回	由宏	オリエンテーシ	/ョン			予習	シラバスを読ん	んでおく
# 20日 内容		弗 1 凹	內谷	衣服の役割・形	態、流行			復習	この授業で習行	得するべき内容を理解する
第3回 内容 日ココ文化とファッション 子書 日ココ文化とファッションを理解する 子書 日ココ文化とファッションを理解する 子書 日ま世のファッションを理解する 日ま世のファッションを理解する 日ま世のファッションを理解する 日ま世のファッションを理解する 日本のファッションを理解する 日本人デザイナーの作品の特殊を確認する 日本人デザイナーの作品の特殊を確認する 日本人デザイナーの作品の特殊を確認する 日本人デザイナーの作品の特殊を確認する 日本人デザイナーの作品の特殊を確認する 日本人デザイナーの作品の特殊を確認する 日本人デザイナーの作品の特殊を確認する 日本人デザイナーの作品の特殊を確認する 日本人デザイナーの作品の特殊を運動 日本人デザイナーの作品の特殊を運動 日本人デザイナーの作品の特殊を運動 日本人デザイナーの作品の特殊を運動 日本人デザイナーの作品の特殊を運動 日本人デザイナーの作品の特殊を運動 日本人デザイナーの作品の特殊を運動 日本人デザイナーの作品の特殊を運動する 日本人デザイナーの作品の特殊を重動する 日本人デザイナーの作品の特殊を運動する 日本人デザイナーの作品の特殊を運動する 日本人デザイナーの作品の特殊を運動する 日本人デザイナーの作品の特殊を運動する 日本人デザイナーの作品の特殊を運動する 日本人デザイナーの作品の作品の作品の作品の作品の作品の作品の作品の作品の作品の作品の作品の作品の		笠 9 同	内宏	益めかにかるつ	フッション (巾	1#1~17 #14月)		予習	中世~17世紀	の歴史を確認する
指3日 内容 ローコ文化とファッション 復習 18 世紀のファッションを選解する 子型 19 世紀の歴史を確康する 子型 19 世紀の歴史を確康する 子型 19 世紀の歴史を確康する 子型 19 世紀のアッションを理解する 子型 19 世紀のアッションを理解する 子型 19 世紀のアッションを理解する 子型 19 世紀のアッションを理解する 子型 日記のアッションを理解する 子型 日記のアッションを理解する 子型 夕本ボニスムについて調除する 子型 グェボニスムについて調除する 子型 本部に配布するプリントを読んでおく 位置 1950 年代のファッションを選解する 子型 本部に配布するプリントを読んでおく イン・マン・マン・アト 子型 本部に配布するプリントを読んでおく イン・アン・ロン 第月 「クェッションをデート 位置 校のファッションを可用する 子型 本部に配布するプリントを読んでおく イン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン		カン <u>ロ</u>	F14	半てかによるノ)) V 3 V (T	· E -11 E / E / E		復習	中世~17 世紀	のファッションを理解する
### おいまた。 18 世紀のファッションを理解する 18 世紀のファッションを理解する 18 世紀のファッションを理解する 18 世紀のファッションを理解する 18 世紀のアッションを理解する 18 世紀の中、マン・マン・マン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン		第3回	内穴	ロココ女化レフ	'マッション			予習	ロココ文化に	ついて調べる
有名		377 JEJ	L 144	1112)) > = >			復習	18 世紀のファ	ッションを理解する
第5回 内容 子ども服の歴史		第4回	内灾	市民社会とファ	ッション			予習	19 世紀の歴史	を確認する
# 50回 内容 子ども腹の歴史 復習 子ども腹の歴史について理解する 7年 7		377 4 EJ	1.1/11.	(ダンディズム	、、クリノリン、	オートクチュ	ール)	復習	19 世紀のファ	ッションを理解する
### (第5回	内宏	子ども服の歴史	1			予習	子ども服につい	いて調べる
# 66 円 内容 (ジャポニスム、オリエンタリズム、バレエ・リュス)		моп	1 374) C ONK TALEX	•			復習	子ども服の歴』	史について理解する
第7回 内容		第6回	内容	ファッションと	異国趣味			予習	ジャポニスム	について調べる
# 7 回 内容 (シャネル) 後習 1920 年代のファッションを理解する ファッションとアート (キュビスム、スキャパレリ、サンローラン) 後習 ファッションとアートについて理解する スポーツとファッション (スポーツの流行、水者の変遷) 後習 スポーツとファッション (スポーツの流行、水者の変遷) 後題のファッション業界 (ディオール、バレンシアガ、ジバンシィ) 復習 非常に配布するブリントを読んでおく 復習 大等の変遷について理解する 機能のファッション業界 (ディオール、バレンシアガ、ジバンシィ) 復習 1960~70 年代のファッション業界について理解する 日本のファッション史 (急彩、非意識、礼装、洋装化) 復習 1960~70 年代のファッションを理解する 日本のファッション史 (急彩、非意識、礼装、洋装化) 復習 50 大部に配布するブリントを読んでおく 復習 1960~70 年代のファッションを理解する 日本人デザイナーの活躍 (高田賢三、三を一生、川久保命、山本福司 他) 7 アッションとジェンダー 7 事能に配布するブリントを読んでおく 復習 1 日本人デザイナーの作品の特徴を整理する 7 事能に配布するブリントを読んでおく 復習 1 日本人デザイナーの作品の特定を整理する 7 事能に配布するブリントを読んでおく 復習 ファッションとジェンダー 21 世紀のファッションと今後の課題 7 事 事能に配布するブリントを読んでおく 夜習 これまでの内容を復習する 7 子習に要する学習時間:観ね90分を目安とする。 復習に要する学習時間:観ね90分を目安とする。 復習に要する学習時間:観ね90分を目安とする。		214 - 1		(ジャポニスム	、、オリエンタリ	ズム、バレエ	・リュス)	復習	ファッション	と異国趣味について理解する
(シャネル)		第7回	内容	新しい女性のフ	アッション			予習	事前に配布する	るプリントを読んでおく
# 88回 内容				(シャネル)				復習	1920 年代のフ	アッションを理解する
第9回 内容		第8回	内容	ファッションと	アート			予習	事前に配布する	るプリントを読んでおく
第9回 内容				(キュビスム、	スキャパレリ、	サンローラン	·)	復習	ファッション	とアートについて理解する
### 第10回 内容 戦後のファッション業界 子習 事前に配布するブリントを読んでおく 後習 戦後のファッション業界について理解する 第11回 内容 (ミニスカート、バンク、ジーンズ) 後習 1960~70 年代のファッションを理解する 第12回 内容 (色彩、美意識、札集、洋装化) 後習 和装から洋装への変化について理解する 御書がに配布するブリントを読んでおく 後習 和装から洋装への変化について理解する 御書がした (高田賢三、三宅一生、川久保玲、山本耀司 他) 復習 日本人デザイナーの作品の特徴を整理する 第14回 内容 ファッションとジェンダー 復習 日本人デザイナーの作品の特徴を整理する 第14回 内容 ファッションとどェンダー 復習 ファッションとジェンダー 復習 ファッションとジェンダー 復習 ファッションとジェンダー 復習 これまでの内容を復習する 子習に要する学習時間:概ね 90 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 90 分を目安とする。 複習に要する学習時間:概ね 90 分を目安とする。 複数に要する学習時間:概ね 90 分を目安とする。 複数に要する学習時間・概ね 90 分を目安とする。 複数に要する 90 分を目安とする。 複数に要する 90 分を目安とする。 40 分に表に表に表に表に表に表に表に表に表に表に表に表に表に表に表に表に表に表に表		第9回	内容	スポーツとファ	ッション			予習	事前に配布する	るプリントを読んでおく
# 10 回 内容 (ディオール、バレンシアガ、ジバンシィ) 後習 職後のファッション業界について理解する						<u>(</u>)				
第11回		第 10 回	内容						7 1171 71-117	
# 11 回 内容 (ミニ・スカート、バンク、ジーンズ) 復習 1960~70 年代のファッションを理解する						ジバンシィ)			0.00	,,,,,,
第12回 内容 日本のファッション史 (色彩、美意識、礼装、洋装化) 復習 和装から洋装への変化について理解する 13回 内容 日本人デザイナーの活躍 (高田賢三、三宅一生、川久保玲、山本耀司 他) 復習 日本人デザイナーの作品の特徴を整理する 予習 事前に配布するブリントを読んでおく 復習 ファッションとジェンダー 夜習 ファッションとジェンダー 夜習 ファッションとジェンダー 夜習 ファッションとジェンダー 夜習 ファッションとが正のいて考える 東前に配布するブリントを読んでおく で ファッションとが正のいて考える 東前に配布するブリントを読んでおく で ファッションとう後の課題 予習 事前に配布するブリントを読んでおく で ファッションとう後の課題 予習 事前に配布するブリントを読んでおく で ファッションとうを記しておく で ファッションとうを認めておく で ファッションとうを認めておく で アン・ションとうを認めておく で で で で で で で で で で で で で で で で で で		第11回	内容							
# 12回 内容 (色彩、美意識、礼装、洋装化) 復習 和装から洋装への変化について理解する 日本人デザイナーの活躍						シーンズ)				
# 第13 回 内容 日本人デザイナーの活躍 (高田賢三、三宅一生、川久保玲、山本耀司 他) 復習 日本人デザイナーの作品の特徴を整理する		第 12 回	内容							
# 13 回 内容 (高田賢三、三宅一生、川久保玲、山本耀司 他) 復習 日本人デザイナーの作品の特徴を整理する						i.)				
第14回 内容 ファッションとジェンダー 21 世紀のファッションと今後の課題 予習 事前に配布するプリントを読んでおく 復習 ファッションとジェンダーについて考える 事前に配布するプリントを読んでおく 復習 これまでの内容を復習する 予習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。		第 13 回	内容				I (/b)			
# 第14回 内容 ファッションとジェンダー 復習 ファッションとジェンダーについて考える				(向田賞二、二	.七一生、川人保	「中、川平雁司	」 作)			
# 第15回 内容 21世紀のファッションと今後の課題 予習 事前に配布するブリントを読んでおく 復習 これまでの内容を復習する 予習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。		第 14 回	内容	ファッションと	ジェンダー					
### 第15回 内容 (ファストファッション、サステナビリティ) 復習 これまでの内容を復習する 予習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 #### 「「「「「「「「「「「」」」」」」」 「「「」」」」 「「 「 」」」 「 」」 「「 」」 「「 」」 「「 」」」 「「 」」 「 」 「「 」 「「 」 「「 」 「「 」 「「 」 「「 」 「) 「)				91 世紀のファー	パションレ合谷の	つ課題				
		第 15 回	内容)		7 1171 71-117	
課題へのフィ ードバック 授業内に小テストを実施し、解説と授業の振り返りを行います。			子涩							
 一ドバック 授業内に小テストを実施し、解説と授業の振り返りを行います。 成績評価 試験期間における定期試験:実施()する/(○)しない 成績評価の方法: 筆記試験(30%)、レポート・課題(30%)、授業態度【積極的参加、出席状況】(40%) 教科書 なし。必要に応じ、プリントを配布します。 参考文献 授業の中で随時、紹介します。 	課題へのフィ		1. 自	に女りるナ日ド	A 161 • JAVV 4 ~ 20]	ле п У С 3	ノン。 仮日に	-女』の子自	11H1 • 19V4 or 20	· ДСПДСТО.
成績評価 成績評価の方法: 筆記試験 (30%)、レポート・課題 (30%)、授業態度【積極的参加、出席状況】(40%) 教科書 なし。必要に応じ、プリントを配布します。 参考文献 授業の中で随時、紹介します。		授業内に	トテスト	を実施し、解説と	: 授業の振り返り	を行います。				
数科書 なし。必要に応じ、プリントを配布します。 参考文献 授業の中で随時、紹介します。	成績評価						松紫能 市 【 蒋 哲	的参加 山頂	· 壮涅】 (400/.)	
参考文献 授業の中で随時、紹介します。		PANAT IIII V	·//14·	李阳呼吸 (307)	0// × 4// , ,	WT./CE (UV/0),	以本心区 【 恒恒	SHJW/JH、口/II	(TV /0)	
	教科書	なし。必要	要に応じ	、プリントを配布	うします。 					
注意事項	参考文献	授業の中で	で随時、	紹介します。						
	注意事項									

### FAB3211 授業形態 講義 実務経験 担当教員 中西 希和 授業 方式 対面・ 遠隔 ・ その他(科 目 名	イベン	ト・プ	ランニング	単位数	2	授業時間数	3 0		
接着 方式 対応 ・ 連痛 ・ その他(' -							担当教員	なかにし き わ 中 西 希和
接着	ナンハ゛リンク゛コート゛		FAB3	211	授業形態	蔣衮	実務経験			
対	授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()		
1	授業の	観光関連	重産業の	一つであるイベン	/トは、「人と人	」をつなぐコ	ミュニケーション	ン・メディア。	としての役割を持	ち、観光及びコミュニティ活動を
3	内 容	活性化して	ていくた	めの効果的な手段	ととして注目され	1ています。こ	この授業ではイ〜	ベントについて	て理解し、観光と	関連したイベントを企画すること
2. 観光に関するイベントのアイディアを発起することができる 3. アイディアをもとに新しいイベントの企画書を作成し、発表することができる 9. アイディアをもとに新しいイベントの企画書を作成し、発表することができる 9. アイントとは新り解(によって、	観光ア	イディアを生み出	はし、提案してい	く力を身につ	けることを目指	します。		
3. アイディアをもとに新しいイベントの企画書を作成し、発表することができる 2. 対数数字字科	到達目標	1. イイ	ベント	と観光の関係	を理解し、記	说明できる				
学院を与かけ 幼児教育学科 () 地域経育学科 () 文化表現学科 (2.3) 接 楽 計 目		2. 観分	光に関	するイベント	のアイディフ	アを発想する	ることができ	る		
接着 10 内容					しいイベント					
# 1回 内容 オリエンテーション・イベントとは何か 仮習 投棄内容を推解すること 子記 イベントの歴史と分類 仮図 イベントの関連との類 仮図 イベントの関係と対象 で	* 1-02 * 17 * 1 * 1	幼児教育	学科() !	地域保育学科	()文化表現学科			
第2回 内容	授業計画	第1回	内容	オリエンテーシ	′ョン:イベント	、とは何か			-	·
第3回 内容										
第3回 内容		第2回	内容	イベントの歴史	!と分類					
第3日 内容									***	
第4回 内容 載光を表としてのイベントの機能・効果 子宮 東光とイベントの関係について調べておくこと 復書 東光とイベントの関係を理解すること 復書 東光・イベント関係を理解すること 東京の		第3回	内容			としての			· ·	
万字 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大				イベントの機能	ど効果					
# 5回 内容 観光及びイベントに関する関連出現 子習 観光・イベント関連法則について調がておく 復習 観光・イベント関連法則について理解すること 第 6回 内容 博物館・美術館の展覧会型 子習 日本の博物館について選がておくこと 復習 大物館の展示について理解すること で		第4回	内容	観光産業として	のイベントの機	能・効果			1,50,000	
第5回 内容 観光及びイベントに関する懐護法規 復習 観光・イベント関連法規について理解すること 第6回 内容 博物館・美術館の展覧会型 子習 日本の博物館について選杯すること 復習 博物館の展示について選杯すること 復習 「博物館の展示について選杯すること 夜習 「持物館の展示について選杯すること 子習 日本の実施能について選杯すること 夜習 イベントの企画 在 大学館の展覧会型 子習 日本の実施能について理解すること 夜習 イベントの企画 在 大学館の展覧会型 イベントの企画 で選べておくこと 夜習 イベントの発起と具体に立むくこと 夜習 イベントの発起と具体に立むこと 夜習 イベントの発起と具体に立むこと 行列 内容 イベント企画・立案 夜習 イベントの企画について考えておくこと 夜習 イベントの企画について考えておくこと 夜習 イベントの企画・つぶ考えておくこと 夜習 イベント企画書を考えておくこと 夜習 イベント企画書を考えておくこと 夜習 イベント企画書をおとめる作業を考えておく 夜習 イベント企画書を指数をすること 子習 イベント企画書の推放をすること 子習 イベント企画書を指数をすること 子習 イベント企画を表ともの作業を考えておく 夜習 イベント企画を表となるとと 子習 イベント企画を表との推定をすること 子習 イベント企画を確認すること 子習 イベント企画を確認すること 子習 イベント企画を確認すること 子習 イベント企画を確認すること 子習 イベント企画を確認すること 子習 発表の反名点・課題点を考えること 子習 発表の反名点・課題点を考えること 子習 発表の反名点・課題点を考えること 子習 発表の反名点・課題点を考えること 子習 発表の反名点・課題点を考えること 子習 全体を総括して問題点・課題点を考えること 子習 大変に置るを考えること 子習に要する学習時間・観ね90分を目安とする。 復習 実践に活かせることを考える 大学的によるに対して記述を考えること 大学的によれることを考える 大学的によるに対しておくこと 大学的によれることを考える 大学のによるに対しておくこと 大学のによるに対しておくこと 大学のによるに対しておくこと 大学のによるに対しておくこと 大学のによるに対しておくこと 大学のによっては対しておくこと 大学のによるに対しておくこと 大学のによるに対しておくこと 大学のによるに対しておくこと 大学のによるに対していて、主義によるに対していて、主義によるに対していて、主義によるに対していて、主義によるに対していて、主義によるによるに対していて、主義によるに対していて、主義によるに対していて、主義によるによるによるによるによるによるによるによるによるによるによるによるによるに								5-7-	1,50,000	
第6回 内容 房物館・美術館の展覧会① 子習 日本の博物館について選べておくこと 復習 博物館の展示について選挙すること 復習 博物館の展示について選挙すること 日本の美術館について選挙すること 日本の美術館について選挙すること 子習 日本の美術館について選挙すること 子習 日本の美術館について選挙すること 子習 イベントの企画 復習 大위館の展示について選挙すること 子習 イベントの発起を考えておくこと 後習 イベントの発起を考えておくこと 後習 イベントの発起を考えておくこと 後習 イベントの発起を考えておくこと 後習 イベントの企画・立案 イベントの企画・立案 イベントの企画・立案 イベントの企画・立案 イベントの企画・立案について増設しておくこと 後習 イベントの企画・立案について増設しておくこと 後習 イベントの企画・立案について増設しておくこと 後習 イベントの企画・立案について増設しておくこと 後習 イベントの企画・立案について増設しておくこと 後習 イベントの企画・直接がないさきえておく 後習 イベントの企画書の掲載をすること 子習 イベント企画書を考えておくこと 後習 イベント企画書を表えておくこと 後習 イベント企画書を表えておくこと 後習 イベント企画書の記録がいか考えること 子習 イベント企画書の記録がいか考えること 子習 安美俊の民省点・課題点を考えておく 後習 大学・企画書のプレゼンの準備をすること 子習 発表後の民省点・課題点を考えること 子習 発表後の民省点・課題点を考えておく 後習 安美俊の民省点・課題点を考えておく 後習 安美俊の民省点・課題点を考えておく 後習 安美俊の民省点・課題点を考えておく 後習 安美俊の民省点・課題点を考えておく 後習 安美俊の民省点・課題点を考えておく 後習 安美俊の民省点・課題点を考えておく 後習 安美俊の民名・課題点を考えておく 後習 安美俊の民名・課題点を考えておく 後習 安美俊の民名・課題点を考えておく 後習 安美俊の民名・課題点を考えておく 後習 安美俊の民名・課題点を考えておく 後習 安美俊の民名・課題点と考えること 子習 安美俊の民名・課題点と考えること 全様を発展しておくこと 安美俊の民名・課題点と考えること 子習 安美俊の民名・課題点と考えること 子習 安美俊の民名・課題点と考えること 子習 安美俊の民名・「中国・日本の民名・「		第5回	内容	観光及びイベン	トに関する関連	基法規				
### 展示のプロセス 後割 博物館の展示について到解すること 第7回 内容 博物館の展覧会② 子司 日本の美術館について調べておくこと 接習 美術館の展示について選べておくこと 接習 大学 イベントの企画 子司 イベントの企画 子司 イベントの金融について選べておくこと 接習 イベントの強能について選べておくこと 接習 イベントの強能について選べておくこと 接習 イベントの発起を考えておくこと 接司 イベントの発起を考えておくこと 接司 イベントの発起を考えておくこと 大学 イベントの発起を考えておくこと 接司 イベントの全画・立案について増配しておく 大学 イベントの企画・立案について増配しておく 大学 イベントの企画・立案について増配しておくこと 接司 イベント企画書の制作② 子司 イベント企画書の制作② 子司 イベント企画書の制作② 技習 イベント企画書の制作② 技習 イベント企画書の制作② 技習 イベント企画書の制作② 大学 イベント企画書の連載をよめる作業を考えておく 接回 内容 イベント企画書の制作② 接回 内容 イベント企画書の制作② 接回 イベント企画書の書か了レゼンの準備をすること 方司 イベント企画書の書から作業を考えておく 接回 イベント企画書のプレゼンの準備をすること 方司 早まの準備をしておくこと 表記 大学 発表の序稿をしておくこと 表記 表記 表記 表記 表記 表記 表記 表				捕枷ּ . 羊栎લ	の屏影へ①					
第7回 内容 博物館・美術館の展覧会② 上の美術館について調べておくこと 後習 美術館の展示について理解すること 子習 イベントの企画 イベントの企画 在習 イベントの機能について理解すること 子習 イベントの機能について理解すること 子習 イベントの機能について理解すること 子習 イベントの機能を考えておくこと 後習 イベントの発起を考えておくこと 後習 イベントの発起を考えておくこと 後習 イベントの企画について考えておくこと 後習 イベントの企画・立案について機能しておくこと 後習 イベントの企画・立案について機能しておくこと 後習 イベントの企画・立案について機能しておくこと 後習 イベント企画書を考えておくこと 後習 イベント企画書を考えておくこと 後習 イベント企画書の報除をうること 子習 イベント企画書を考えておくこと 後習 イベント企画書を考えること 子習 イベント企画書を書きるの作業を考えておく 後習 イベント企画書の連稿がより考えること 子習 イベント企画書を書きるの作業を考えておく 後習 イベント企画書の推議者がより考えること 子習 発表を修の反名は、課題点を考えること 子習 発表を修の反名は、課題点を考えること 子習 発表をの反名は、課題点を考えること 子習 発表をの反名は、課題点を考えること 子習 発表を確定しておくこと 後望 発表をの反名は、課題点を考えること 子習 発表をの反名は、課題点を考えること 子習 発表を呼信とにおぼこと 表述に表述なる表述を考える 子習 発表を呼信とにおぼこと 表述に表述なる表述を考える 子習 発表を反名を表える 表述に表述なる表述を考える 表述に表述なる表述を考える 表述に表述なる表述を考える 表述を表述を表述を考える 表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表		第6回	内容							
第7日 内容 展示の事例 後習 美術館の展示について理解すること 予習 イベントとは何がについて理解すること 予習 イベントの機能について理解すること 後習 イベントの機能について理解すること で で で で で で で で で				■ 遺物館・美術館	の展覧会の					
# 8回 内容 イベントの企制		第7回	内容		WARAS					
第8日 内容										
第9回 内容		第8回	内容	イベントの企画	Ī					
第10回 内容 イベント企画・立案										
# 11回 内容 イベント企画・立案		第9回	内容	イベント企画の	手法 アイディ	ア発想		復習	イベントの発	 想を具体化させること
# 311回 内容 イベント企画書の制作①								予習	イベントの企同	 画について考えておくこと
第11回 内容 イベント企画書の制作① 復習 イベントの企画書の推敲をすること 第12回 内容 イベント企画書の制作② 復習 イベント企画書をまとめる作業を考えておく 第13回 内容 プレゼンテーション① 準備 予習 イベント企画書の選ぶないか考えること 第14回 内容 プレゼンテーション② 発表 発表の準備をしておくこと 第15回 内容 授業の振り返りとまとめ 予習 全体を総括して問題点・課題点を考えること 第15回 内容 授業の振り返りとまとめ 復習 実践に活かせることを考える 予習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。復習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 復習 実践に活かせることを考える 大曜期間における定期試験:実施() する/(○)しない成績評価の方法: 筆記試験(30%)、レボート・課題(20%)、発表(30%)、授業態度【積極的参加、出席状況】(20%) 教科書 なし。必要に応じ、ブリントを配布します。 参考文献 授業の中で随時、紹介します。 技験の中で随時、紹介します。		第 10 回	内容	イベント企画・	立案			復習	イベントの企	画・立案について推敲しておく
# 第12回 内容 イベント企画書の制作②		Mr. 11 [7]	4.4		thul / (予習	イベント企画	書を考えておくこと
# 12回 内容 イベント企画書の制作② 復習 イベント企画書に遺漏がないか考えること		第11回	内谷	イベント企画書	の制作①			復習	イベントの企同	画書の推敲をすること
# 第13 回 内容 プレゼンテーション① 準備		签 10 回	由宏	ノベントへ両事	- D#1/F			予習	イベント企画	書をまとめる作業を考えておく
### 後習 イベント企画を確認すること		弗 12 凹	內谷	イベント企画者	FV7削TFW			復習	イベント企画	書に遺漏がないか考えること
### 複響 イベント企画を確認すること 第14回 内容 プレゼンテーション② 発表		第 19 回	内尔	プレゼンテード	コン① 準備			予習	イベント企画	書のプレゼンの準備をすること
# 第14回 内容 プレゼンテーション② 発表 復習 発表後の反省点・課題点を考えること 第15回 内容 授業の振り返りとまとめ		277 1.0 티	1.14) v C V / ° V	コ~① 午畑			復習	イベント企画	を確認すること
# 複習 発表後の反省点・課題点を考えること		第 14 回	内容	プレゼンテーシ	ョン② 発表			予習	発表の準備を	しておくこと
# 15回 内容 授業の振り返りとまとめ 復習 実践に活かせることを考える 予習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 課題へのフィードバック 授業内に小テストを実施し、解説と授業の振り返りを行います。 ***********************************		MATTE	1.1/07	, , , , ,	O /LAX			復習	発表後の反省	点・課題点を考えること
復習 実践に活かせることを考える 予習に要する学習時間: 概ね90分を目安とする。 復習に要する学習時間: 概ね90分を目安とする。 課題へのフィードバック 授業内に小テストを実施し、解説と授業の振り返りを行います。 試験期間における定期試験: 実施() する/(○)しない 成績評価の方法: 筆記試験(30%)、レポート・課題(20%)、発表(30%)、授業態度【積極的参加、出席状況】(20%) 教科書 なし。必要に応じ、プリントを配布します。		第 15 回	内容	授業の振り返り	とまとめ			予習	全体を総括して	て問題点・課題点を考えておく
課題へのフィ ードバック 授業内に小テストを実施し、解説と授業の振り返りを行います。 放績評価									L	
 授業内に小テストを実施し、解説と授業の振り返りを行います。 成績評価 試験期間における定期試験:実施() する/(○)しない成績評価の方法: 筆記試験(30%)、レポート・課題(20%)、発表(30%)、授業態度【積極的参加、出席状況】(20%) 教科書 なし。必要に応じ、プリントを配布します。 参考文献 授業の中で随時、紹介します。 			予習	に要する学習問	持間:概ね90	分を目安とす	する。 復習に	工要する学習	時間:概ね90	分を目安とする。
成績評価 成績評価の方法: 筆記試験 (30%)、レポート・課題 (20%)、発表 (30%)、授業態度【積極的参加、出席状況】(20%) 教科書 なし。必要に応じ、プリントを配布します。 参考文献 授業の中で随時、紹介します。		授業内に	小 テスト	を実施し、解説と	:授業の振り返り)を行います。				
参考文献 授業の中で随時、紹介します。	成績評価						発表 (30%)、	受業態度【積	極的参加、出席特	犬况】(20%)
	教科書	なし。必須	要に応じ	、プリントを配布	うします。 うします。					
注意事項	参考文献	授業の中で	で随時、	紹介します。						
	注意事項									

科 目 名	イベン	ト・マ	ネジメント	単位数	2	授業時間数	3 0		
ナンハ゛リンク゛コート゛		FAB3	221	授業形態	講義	実務経験		担当教員	なかにし きわ 中西 希和
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()		
授業の	イベン	トは効果	的なコミュニケー	- ション・メディ	アとして注目	され、実施され	ていますが、	様々なリスクもキ	
内容									・を成功させていくためには何が必
[1] 谷	要であるだ	い、考え	ていきます。また	∴観光、インバウ	カンドについて	も触れます。			
到達目標	1. イイ	ベント	を成功させる	ための具体的	りな計画をご	 立てることが	できる		
	2. 集?	客効果:	を上げるフラ	イヤー、ポス	スターを制作	乍する			
	3. 多村	様な来	場者、参加者·	への対応の台	上方を理解	している			
学位授与方針	幼児教育	学科() 坦	域保育学科	() 文化表現学	科 (2,3)	
授業計画	# 1 D	4.65	. 1-11				予習	シラバスを読ん	んでおく
	第1回	内容	オリエンテーシ	′ョン			復習	授業内容を理解	解する
	签 0 回	+ #	ノボいたの計画				予習	イベントの計画	画を考える
	第2回	内容	イベントの計画	I			復習	イベントの計画	画を確認する
	答り同	内宏	イベントプログ	ラルの判析			予習	イベントプロタ	グラムを考える
	第3回	内容	イ・マ トノロク	ノムVJmTF			復習	イベントプロタ	グラムを確認する
	第4回	内容	イベントの告知	1. 作方			予習	イベントの集物	客方法を考える
	新 4 凹	1.14F	7.42 1.02 1.02	1 条台			復習	イベントの集物	客方法について理解する
	第5回	内容	広報・PR 活動				予習	イベントの広	報・PR 活動について考える
	MO E	1.1/0	/A+K 11(1139)				復習	広報・PR 活動	の重要性を理解する
	第6回	内容	インバウンドの)			予習	インバウンド	こついて調べる
	жош	1 374	10. 70.10	***			復習	外国人旅行者	へのアプローチ方法を理解する
	第7回	内容	フライヤーの制	作			予習	フライヤーの	デザインを考える
							復習	フライヤーの1	重要性を理解する
	第8回	内容	イベントの運営	•			予習	イベント会場で	での運営業務について調べる
							復習	会場での様々	な業務について理解する
	第9回	内容	イベントにおけ	るリスク			予習	イベントでの	リスクについて考える
							復習		る対策について理解する
	第 10 回	内容	イベント関連の	保険			予習		の保険について考える
							復習		の保険について理解する
	第 11 回	内容	イベントとコン	プライアンス			予習		ンスについて調べる
					(14:44-	Ma Id X	復習		ンプライアンスを理解する
	第 12 回	内容		·るサステナビリ	「アイ(狩続り	能性)と	予習		ティについて調べる
			レガシー				復習 予習		ティについて理解する
	第13回	内容	ユニバーサルイ	ベント			復習		イベントについて理解する
							- 復音 - 予習		イベントについて理解する
	第14回	内容	訪日外国人旅行	者の対応			復習		行者への対応について理解する で者への対応について理解する
							予習	ノートを整理	
	第 15 回	内容	授業の振り返り	とまとめ			復習	内容を復習する	
}		L 予習	<u> </u> に要する学習	持間:概ね90	分を目安とで	<u></u> ける。 復習に		L	<u>************************************</u>
課題へのフィ ードバック	授業内に	トテスト	を実施し、解説と	:授業の振り返り)を行います。				
成績評価			定期試験:実施 筆記試験(30%			作品 (30%)、打	受業態度【積	逐的参加、出席 状	犬況】(20%)
教科書	なし。必要	要に応じ	、プリントを配布	うします。					
参考文献	授業の中で	 で随時、	紹介します。						
注意事項									

N 1 4				W 11. W	0		0.0		
科目名	ショップ	・プレヤ	ジンテーション	単位数	2	授業時間数	3 0	- 担当教員	なかにし きわ
ナンハ゛リンク゛コート゛		FAB3	232	授業形態	演習	実務経験		,,-,-	中 西 希和
授業方式	対面	· ;	遠隔 •	その他()		
授業の	ショップ	プでは、	ただ商品を並べる	るだけでなく、雨	商品やショップ	プのコンセプトを	アピールして	てお客様をひきて	のけ、買い物をするためにわかり
内 容	すく快適な	な環境を	作る必要がありま	きす。この授業で	では、お客様に	とって快適なシ	ョップとは何	Jかを考え、基礎	的な陳列や展示方法、POP、ラッ
	ングの技術	析を習得	することを目指し	、ます。					
到達目標	1. 快道	適で魅!	力的なショッ	プとは何かを	と理解してい	いる			
	2. ショ	ョップ	演出の基礎的	な知識、技術	うを身につ!	けている			
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科 (()文化表現学和	科 (2,3)	
授業計画	第1回	内容	オリエンテーシ	ョン			予習	シラバスを読ん	んでおく
	免1凹	四台	ショップ演出の	重要性、購買心	理		復習	この授業で習	得するべき内容を理解する
	第2回	内容	快適なショッフ	゜(売り場)作り	`		予習	配布プリント	を読んでおく
	死 2 凹	四台	ディスプレイの	役割と効果、照	明・色彩		復習	売り場環境づ	くりについてまとめる
	第3回	内容	陳列の基本とさ	まざまな方法に	ついて、		予習	陳列について	調べる
	弗 3 凹	门谷	ショップの事例	紹介、実習			復習	陳列方法を理解	解する
	佐 4 日	由宏	展示の基本とさ	まざまな方法に	ついて、		予習	展示ついて調・	べる
	第4回	内容	ショップの事例	紹介、実習			復習	展示方法を理解	解する
	ttr = 🖂	4.0	POP の役割、I	POP 文字の書き	方、		予習	POP について記	凋べる
	第5回	内容	基本的なレイア	プウト			復習	ショップの様	々な POP に注目してみる
	Att o 🖂	4.4	DOD Hullfe				予習	POP のデザイン	ノ、コピーを考える
	第6回	内容	POP 制作				復習	POP の役割を理	里解する
	ttr a 🗆	4.00	ラッピング①				予習	ラッピングに・	ついて調べる
	第7回	内容	斜め包み、合わ	っせ包み、リボン	の結び方		復習	ラッピング方	法を理解する
	#r o 🗆	4.0	ラッピング②				予習	配布プリント	を読み、確認する
	第8回	内容	ふろしき包み、	ラッピングの応	用		復習	実生活で実践	する
	## o 🗔	4.0	アパレル商品の)陳列・展示方法	<u>(1)</u>		予習	必要な道具等	を準備する
	第9回	内容	フォーミング、	フォールデット			復習	手法を理解す	る
	## 10 E	山安	アパレル商品の)陳列・展示方法	(2)		予習	必要な道具等	を準備する
	第 10 回	内容	レイダウン、ヒ	_ニ ンナップ			復習	様々手法につい	いてまとめる
	签 11 回	山水	当月当 (工 化	4中体のゴ・ココ	Pr. 7 日 24\		予習	見学場所につい	いて調べる
	第11回	内容	子外見子(日貢	賃店等のディスフ	レイ 見子)		復習	見学した内容	を整理する
	## 10 E	山水	学外見学(百貨	信店等のディスフ	プレイ見学)、		予習	レポートをま	とめる作業を考えておく
	第 12 回	内容	学外見学まとめ) (レポート提出	1)		復習	レポートの仕	上げをする
	第 10 □	内尔			プレノショニ と	アループ油ウン	予習	配布プリント	を読んでおく
	第 13 回	内容	ノイヘノ <i>レ</i> イ美 	『習①(ディスフ	レコ 計画、ク 	ルーノ伏足)	復習	担当する作業	を理解する
	쓬 14 □	内尔		『習②(グルーフ	『ゴレルゴ・コ	プレノ歌声)	予習	必要な道具等	を準備する
	第 14 回	内容	ノ 1 ヘノ ビ1 夫	:日 少 (クルー)	<u> </u>	・ノレ1 光衣/	復習	実習を振り返	り、考えをまとめる
	第 15 回	内容	極業の作りまり	しましい			予習	配布プリント	を整理しておく
	为 10 凹	r J 台	授業の振り返り	こよこの			復習	内容を復習す	3
		予習	に要する学習	寺間:概ね20	分を目安と	する。 復習に	要する学習	時間:概ね 25	う分を目安とする。
課題へのフィ ードバック	授業内に	小テスト	を実施し、解説と	:授業の振り返り	を行います。				
成績評価			定期試験:実施				受業態度【積	極的参加、出席場	犬況】 (30%)
教科書			、プリントを配布		, .,,,,				<u>-</u>
参考文献	授業の中で	で随時、	紹介します。						
注意事項									

科目名	カラー		ディネート	単位数	2	授業時間数	3 0			
ナンハ゛リンク゛コート゛		FAB3	222	授業形態	講義	実務経験		担当教員	森山	^{たかつぐ} 隆 次
授業方式	対面). i	遠隔 •)			
12 未 刀 八										
授業の						_		する知識を身に	.付け、色彩検定の)資格を取得し、
内 容	どのよう	な職種に	こおいてもクリコ	ニイティブな仕	事に対応でき	る能力を身につ	つける			
到達目標	1. 文	部科学	学省認定の色彩	が検定3級の	資格取得の 変格取得の	能力がつい	ている。			
	2. 文	部科学	省認定の色彩	が 検定2級の	知識の習得	骨の能力がつい	ハている。			
			の制作提出か							
学位授与方針	幼児教育	学科() 坩	域保育学科	() 文化表現学科) (1、	3)		
授業計画	J, J, L, J, I, I		講習内容のオリ	- , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			予習	1	役立つ事例を調べ	てまとめる
及采用固	第1回	内容	の説明)	- 0 / 0 40	(1)	, • _ , .	復習		目について教科書	
-			ν> (με-91)				予習	21-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-1	課題を仕上げる	C William 1.0
	第2回	内容	基本講習1(色	(のはたらき)					目について教科書	た前法十つ
_							復習	2 11 1211 12 2 1		とが がり つ
	第3回	内容	基本講習 2 (光	と色)			予習	m,cc.,,,,,,,	課題を仕上げる	ナ. 台. ま. ト マ
<u> </u>							復習		目について教科書	ど熱読する
	第4回	内容	基本講習 3 (色	の表示 I)			予習		課題を仕上げる	
-							復習	次回講習4項	目について教科書	を熟読する
	第5回	内容	基本講習4(色	」の表示Ⅱ)			予習	出題されたDi	課題を仕上げる	
-							復習	次回講習5項	目について教科書	を熟読する
	第6回	内容	基本講習 5 (色	彩心理)			予習	出題されたE	課題を仕上げる	
_	214 - 1			.,,, =,			復習	次回講習6項	目について教科書	を熟読する
	第7回	内容	基本講習6(配	(名調和)			予習	出題されたFi	課題を仕上げる	
	ж · Б	1.144	△本時日 0 (Ⅱ	<u>. ⊏ риј</u> 4 п/			復習	次回講習7項	目について教科書	を熟読する
	答り同	中安	# * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	14.7.2.20			予習	出題されたG	課題を仕上げる	
	第8回	内容	基本講習7(配	(色4 メーシ)			復習	次回講習8項	目について教科書	を熟読する
	<i>**</i>		# I =# 77 = / .				予習	出題されたHi	課題を仕上げる	
	第9回	内容	基本講習8(フ	'アッション)			復習	次回講習 9 項	目について教科書	を熟読する
-							予習	出題されたI	課題を仕上げる	
	第 10 回	内容	基本講習9(イ	ンテリア)			復習	次回講習 10 項	頁目について教科書	を熟読する
-							予習	出題されたJ	課題を仕上げる	
	第11回	内容	基本講習 10(惟	貫用色名)			復習	次回講習 11 項	類目について教科書	学を熟読する
-							予習	出題されたKi	課題を仕上げる	
	第 12 回	内容	基本講習 11(二	ユニバーサルデサ	ドイン)		復習		覧し試験問題の傾	ー 向を把握する
<u> </u>							予習		を自己採点し弱点	
	第 13 回	内容	色彩検定対策講	習 I (模擬試験	()		復習		違いを理解してお	
<u> </u>							予習		て不明点を確認し	•
	第 14 回	内容	色彩検定対策講	習Ⅱ			復習		の再度熟読する	- · · · ·
							予習		の円及が肌する 一 役立つ事例を調べ	てまレめス
	第 15 回	内容	総評・まとめ				復習		て2・3級の要点	
<u> </u>		₹ 33	ア西子ス学習品	井田・押シ 00	公お日 かし、	ナス 海羽っ		<u> </u>) 分を目安とする	
細胞 . のマ .		1、日	に安りる子自門	計門 ・15A.4 4 90 1	刀を日女と	9 0。 1を白い	-安りる子白	11寸月1.191.44390) 刀を日女こりる) 0
課題へのフィ ードバック	提出した	課題を	返却時個々にそ	の仕上がりに	ついて面談	でコメントする	5			
	試験期間	こおける	定期試験:実施	(○) する/ () しない					
成績評価	成績評価の	の方法:	筆記試験 (70%	。 。)、レポート・	課題(15%)、	作品・発表(%)、実技	(%)、授業	態度【静粛実直】	(15%)
教科書	『色彩検知	定公式テ	キスト3級編』	(2020 年改訂版)	公益社団法	人 色彩検定協会	 、及び『新配	色カード 199a』	(日本色研事業株式	式会社)
参考文献	『インター	ーネット	』により参考資料	∤各種						
注意事項	実社会で資	資格とし	て通用する2級記	大験の受験希望 者	がは『色彩検対	定公式テキスト 2	級編』を購力	くする事を推奨す	 る。	

科 目 名	フ	ブライク	ダル論	単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	なかにし きわ
ナンハ゛リンク゛コート゛		FAB3	213	授業形態	講義	実務経験		担当教員	中 西 希和
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()		
授業の	ブライク	ダル業界	は少子高齢化、晩	免婚化、結婚式陶	雅れなど、さま	きざまな課題を 抱	見えていますか	ぶ、家族や友人た	ちとのつながりやオリジナリティ
内 容	を求める演	寅出が増	加するなど、多様	兼化する結婚式の	り規模は高い基	と準で推移してお	り、巨大産業	色の1つとなって	います。
			こうしたブライタ 識を習得すること	,,,,,		るとともに、ブ	ライダルの歴	史や、衣装、業界	早に関わる商品やサービス、業務内
到達目標			ル業界の基礎						
A Æ I W			は伝統的な文			されているこ	とを理解し	している	
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	地域保育学科	(科 (1,3)	
授業計画							予習	シラバスを読ん	 んでおく
	第1回	内容	オリエンテーシ	/ョン、資格につ	ついて		復習	この授業で習行	 导するべき内容を理解する
							予習	結婚式についる	 て考える。
	第2回	内容	ブライダル業界	♥の変遷、市場の)現状		復習	ブライダル業績	界の変遷を理解する
			ブライダル業界	!、関連業界の暗	战種		予習	ブライダル業績	界の仕事について考える
	第3回	内容	(ブライダル業	を界の仕事、ウェ	- -ディングプラ	ンナー)	復習	ブライダル業績	界の仕事について理解する
							予習	結納について	 下調べしておく
	第4回	内容	婚約・結納(紀	お納の由来、形態	長について)		復習	結納の由来、み	 形態について理解する
			挙式スタイルと				予習	挙式スタイル	こついて考える
	第5回	内容		、神前式、人前	前式、仏前式)			挙式スタイル。	 と流れを理解する
			披露宴の変遷、				予習	披露宴についる	て考える
	第6回	内容		変わり、一般的	りな流れ)		復習	披露宴の変遷、	一般的な流れを理解する
			婚礼衣装の知識		5 51 (1) 11 17		予習		装について下調べしておく
	第7回	内容		、) ズ装、洋装、ウェ	- =ディングドレ	⁄ス)	復習		装について理解する
			(3) [2] [2] [3] [3] [3]	1200 / -	-> -> -> -> -> -> -> ->	/	予習		装について下調べしておく
	第8回	内容	婚礼衣装の知識	t②(和装、列牌	5者の衣装)		復習		装について理解する
			ブライダル関連	画品、サービス	<u> </u>		予習		メイクについて考える
	第9回	内容	(着付け、ヘア				復習		メイクについて理解する
				 三商品、サービス	x Ø		予習		車のサービスについて考える
	第 10 回	内容		『真、テーブルフ	_	1 演出)	復習		車のサービスについて理解する
				せの業務等 (スケ			予習		型の業務について考える
	第11回	内容		リェディングケー			復習		投の業務を理解する
			ウェディング当	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	-1, , .	7474)	予習		当日の業務について考える
	第 12 回	内容		ロの未伤 テーブルコーテ	ディネート 世	現の展現)	復習		当日の業務について考える
					1 小一 Γ、兼	のトソノ攻主)			ョロの業務を理解する ーティーについて調べる
	第 13 回	内容	欧米のブライタ		7 L)		予習 復羽		
				パーティー、ギフ	, L)		復習		ダルと文化を理解する
	第 14 回	内容	欧米のブライタ				予習		こついて調べる
			(挙式、レセフ	ンヨン)			復習		レセプションを理解する
	第 15 回	内容	授業の振り返り	とまとめ			予習		て問題点・課題点を考えておく
		→ 10		+ HH +UT lo 00	ハナ ロ <i>は</i> 1	トゥ <i>(</i> 左回)。	復習		ることを考える
		丁省	に要する学習	守間: 慨ね 90	分を目安とう	する。 復省に	-要する字質	時間:概ね 90	分を目安とする。
課題へのフィードバック	授業内に	小テスト	を実施し、解説と	: 授業の振り返り)を行います。				
成績評価	試験期間は	こおける	定期試験:実施	() する/ (() しない				
//八/貝(十)	成績評価の	の方法:	筆記試験 (30%	6)、レポート・	課題 (30%)、	授業態度【積極	函的参加、出席	 	
教科書	なし。必要	要に応じ	、プリントを配布	万します。					
参考文献	授業の中で	で随時、	紹介します。						
注意事項									
	1								

科 目 名	ブ	ライダ	ル演習	単位数	2	授業時間数	3 0		なかにし きわ	
ナンハ゛リンク゛コート゛		FAB3	214	授業形態	演習	実務経験		担当教員	中西 希	市和
授業方式	対面)· ì	遠隔 •	その他(l	<u> </u>)	<u>l</u>	<u> </u>	
授業の	最近では	は家族や	友人たちとのつた	よがりやオリジュ	ナリティーをス	 	するなど、着	挙式や披露宴は 多	3様化しています。その	ため、ブラ
内 容	イダルに	関する豊	かな知識を持ち、	市場の動向や	トレンド情報を	を客観的に捉える	ことが重要で	です。この授業で	ごは、調査をもとにオリ	ジナリティ
	一のある!	ウェディ	ングプランを考え	上、制作等を行い	いながら、アイ	/ ディアや考えを	わかりやすく	伝える力を養う	ことを目指します。	
到達目標			興味を持ち、 したオリジナ				0.514 5			
学位授与方針	幼児教育	学科() 坩	地域保育学科	()文化表現学和	斗 (2,3)		
授業計画	第1回	内容	オリエンテーシ	/ョン 資格にイ	いて		予習	シラバスを読ん	んでおく	
	мты	1.374	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	3 V , MINC -			復習	この授業で習	得するべき内容を理解す	する
	第2回	内容	希望のイメージ	を聞く			予習	希望の結婚式	を考える	
	37 Z E	1.1/17	(ヒアリングシ	ートの作成、デ	ーマとコンセ	プト)	復習	情報を整理す	る	
	祭り同	内宏	※士・世郷官 <i>の</i>	フケジーールの	We elt		予習	希望の挙式・	披露宴を考える	
	第3回	内容	挙式・披露宴の	ハッシュールの	/ I F.J.X.		復習	スケジュール	を確認する	
	签 4 回	内容	紙打を割の調本				予習	婚礼施設につい	いて考えておく	
	第4回	內谷	婚礼施設の調査				復習	婚礼施設につい	いてまとめる	
	#	4.5	1	つ)ノトの押す	_		予習	衣裳、美容・・	ヘアメイクについて考え	えておく
	第5回	内容	衣裳、美容・へ	・ アメイクの調笛	Ĭ.		復習	衣裳、美容・・	ヘアメイクについてまと	とめる
	# 0 =	4.5	上 島市 6 25 11 1	HB 7 4 = 11 4			予習	披露宴の演出	について考えておく	
	第6回	内容	披露宴の演出に	- 関する調査			復習	披露宴の演出	についてまとめる	
	<i>**</i> = □		26 H D 26 7 7 7	, 13 / BB/+17-21	. tr ~ E . W. /	·	予習	見学場所につい	いて調べる	
	第7回	内容	学外見学(ブラ	イタル関連施設	(寺の見子) (了廷)	復習	見学した内容	を整理する	
	# 0 =	4.5	*******	32 /3 .19 1 HE	1111)		予習	レポートをま	とめる作業を考えておく	<
	第8回	内容	学外見学のまと	の(レホート伝	≘四)		復習	レポートの仕	上げをする	
	## o 🗔	4.5	ウェディング小	物の制作①			予習	必要な道具等	を準備する	
	第9回	内容	(デザイン図案	の作成、生地の	裁断)		復習	制作の計画を	立てる	
	## 10 F	4.5	ウェディング小	物の制作②			予習	制作方法を確認	認する	
	第 10 回	内容	(裁断、縫製)				復習	計画を確認す	る	
	44		ウェディング小	物の制作③			予習	制作方法を確認	認する	
	第 11 回	内容	(縫製、仕上げ	、提出)			復習	制作を振り返	り、考えをまとめる	
				- W.W.			予習	プレゼンの準備	備をする	
	第 12 回	内容	プレゼンテーシ	/ョン① 準備			復習	ブランを確認:	する	
	64.	,	0				予習	発表の準備を	する	
	第 13 回	内容	プレゼンテーシ	/ョン② 発表			復習	発表後の反省	点・課題点を考える	
	(ala			tion biox 5 5 11	h. l.		予習	配布プリント	を読んでおく	
	第 14 回	内容	ブライダル業界	で求められる人	、材		復習	求められる人	材について整理する	
	Mr . = ·	4.5		1410			予習	全体を総括し	て問題点・課題点を考え	えておく
	第 15 回	内容	授業の振り返り	とまとめ			復習	実践に活かせ	ることを考える	
		予習	に要する学習問	持間:概ね 20	分を目安とて	する。 復習に	要する学習	時間:概ね 25	分を目安とする。	
課題へのフィ ードバック	課題・作品	品の講評	、授業の振り返り	を行います。						
成績評価			定期試験:実施 レポート・課題				極的参加、出	出席状況】(40%)		
教科書	なし。必要	要に応じ	、プリントを配布	うします。						
参考文献	授業の中	で随時、	紹介します。							
注意事項			. <u></u>			<u></u>			<u> </u>	

科 目 名	W	e bデ	゚゙ザイン	単位数	2	授業時間数	3 0		よしの あけみ
ナンハ゛リンク゛コート゛		WED:	3211	授業形態	演習	実務経験		担当教員	吉野 明美
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()		
授業の	Web を活用	目した情!	報発信(プロモー	ションやマーケ	ティングなど)は、ビジネスの	のみならず個。	人においても増え	ている。この講義では Web ページ
内 容	を制作する	るための	HTML (ページ構造	告)と CSS(スタ	'イルデザイン	の定義)を学習	する。サイト	の構成や構造を理	里解して、Web デザインの基礎知識
	と技術を具	身につけ	ていく。						
到達目標	1. HT	ML をE	里解して、Web	パージを作	成できる				
	2. CS	S を理	解して、Web	ページにデサ	ゲインを施っ	すことができ	る		
	3. НТ	YML と (CSS を駆使し [~]	て、思い描く	レイアウト	ト構成を作成	できる		
学位授与方針	幼児教育	学科 () 均	也域保育学科	()文化表現学科	斛(3)	
授業計画	第1回	内容	Web デザインの	甘江林 4n 1944			予習	シラバスを読ん	んでおく
	- カ1日	四日	Web / 9/1 2 0/	圣 レル戦			復習	この科目で習行	导すべき内容を理解する
	第2回	内容	Web ページ制作	の流れ			予習	Web ページとに	は何か調べる
	新 乙四	四日	wen. Audle	· • • • • • • • • • • • • • • • • • • •			復習	Web ページ制作	Fの手順をまとめる
	第3回	内容	HTML① 基本タ	7 が・改行・目り	4.1		予習	HTML について	調べる
	新3回	四日	IIIMLU 基本グ	- グ・以刊・元正	10		復習	教科書を読み、	基本タグについて整理する
	签 4 同	内容	uru o milh				予習	保存先、参照外	もについて考える
	第4回	门谷	HTML② 画像				復習	ファイル参照る	を理解する
	数 [□	由宏	. itani (□ = 1)	1 7 1			予習	リストとは何ヹ	か調べる
	第5回	内容	HTML③ 表・リ	\ \ \ \			復習	table タグを惠	を 理しておく
	毎 6 日	山皮	HTMT (I) 11) (A	· -。 バの油機	ir.		予習	リンクに関する	るタグの種類と違いを調べる
	第6回	内容	HTML④ リンク	・ヘーンの連携	5		復習	課題 HTML 部分	を完成させる
	本 7日	山皮	CCC(I) HTMI 1.	011).b			予習	HTML と CSS の	関連性を調べる
	第7回	内容	CSS① HTML と	0) 9 2 9			復習	HTML と CSS 作	成手順を整理する
	#r o 🗆	4.5	202@ 7 m Ho				予習	CSS 記述方法を	と確認しておく
	第8回	内容	CSS② 色の指	正・育京			復習	CSS 記述方法を	:理解する
	#r o 🗆	山应	2020 11 4 7	44位人4			予習	padding タグと	: margin タグの違いを調べる
	第9回	内容	CSS③ サイズ	* 件級・余日			復習	padding タグと	: margin タグを理解する
	## 10 E	山皮	000 Manual 40	₩	1224		予習	div タグについ	って調べる
	第10回	内容	CSS(4) HIML (7)	グループ化・配	直		復習	id & class Ø	違いを理解する
	佐11日	山应	000® ±03%	(m=11.4)	の江田		予習	表とリストに	関するタグを見直しておく
	第11回	内容	(350) 衣の計	細設定・リスト	の活用		復習	課題 CSS 部分	を完成させる
	## 10 E	山应	-° 131.794	. 1			予習	id & class Ø	必要性を考える
	第 12 回	内容	ページレイアウ	, L			復習	ページレイアリ	ウトの仕方を整理する
	第 19 回	内容	インラインフレ				予習	インラインフロ	レームについて調べる
	第 13 回	門谷	1 2 7 1 2 7 1	-			復習	インラインフリ	レームについてまとめる
	第 14 回	内容	フォームの作成				予習	フォームについ	いて調べる
	95 14 凹	rii谷	フォームのTFM				復習	課題全ページを	を完成させる
	第 15 回	内容	これまでのまと	- M			予習	HTML & CSS K	ついてまとめる
	95 10 凹	rii谷	こ40までのまと	. w)			復習	HTML と CSS を	理解する
		予習(こ要する学習時	間:概ね10	分を目安とて	する。 復習に	要する学習	時間:概ね4	0分を目安とする。
課題へのフィードバック	課題の到達	達基準に	ついては、授業内	内で具体的に内容	字を示し解説を	:行う。			
	試験期間に	こおける	定期試験:実施	(○) する/ ()しない				
成績評価						%)、作品・発表	ŧ (%), :	実技 (60%).	授業態度【積極的参加】(20%)
 教科書			テップ 30 HTML5						FINISH FINISH (# 0 /0/
参考文献			HTML/CSS デザイ						
注意事項	「ウェブ	デザイン	実務士」取得予定	官者は、必ず履修	をすること。				
	l		2 0:14 4 74	/ / 64/15	0				

科 目 名	Wel	bサイト	ト管理演習	単 位 数	2	授業時間数	3 0		よしの あけみ		
ナンハ゛リンク゛コート゛		WED:	3221	授業形態	演習	実務経験		担当教員	吉野 明美		
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()				
授業の	Web サイ	′トの管	理や運営について	、理解を深める	0						
内 容	Web サイ	′トの使	い勝手のよさを W	eb ユーザビリテ	イという。利	用者(ユーザ)フ	がどれだけ快i	適に操作できる た	いという視点に立ち、色彩の基本や		
	見やすさる	といった	デザイン性や操作	=性、セキュリラ	ティなどを捉え	ながら、情報発	経信と管理の重	(要性を学ぶ。			
到達目標	1. W	eb サイ	イトの運営や管	管理の知識を	身につけて	こいる					
	2. W	eb サイ	イトの効果的な	デザイン・レ	イアウトを	と理解できる					
	3. ユ	ーザヒ	ジリティの視点	iから、Web	サイトのラ	デザインを提	案できる				
学位授与方針	幼児教育	学科() 地	地域保育学科	() 文化表現学	科 (2・3)			
授業計画	第1回	内容	Web サイトの基	基礎知識			予習	シラバスを読ん	んでおく		
							復習	この科目で習得すべき内容を理解する			
	第2回	内容	デザインの基礎	画像・色彩・	フォント		予習	Web ユーザビリティについて調べる			
							復習	Web ユーザビリティの事例をまとめる			
	第3回	内容	制作ツール①	Web 制作ソフ	-		予習	Web 作成ソフ			
							復習		トを使ってみる		
	第4回	内容	文章デザイン・	ブロック配置と	:レイアウト		予習		性とデザインを調べる		
							復習	1111	の重要性を考える		
	第5回	内容	制作ツール②	グラフィックン	/フト		予習		ソフトを調べる		
							復習		ソフトを使ってみる		
	第6回	内容	カーニング・ボ	タン作成・写真	[の加工		予習	ボタンデザインボタンを作成			
							復習 予習	ユーザを想定してデザインの方向性を考える			
	第7回	内容	プランニング①)ユーザの想定と	:デザインの方	向性	復習		してデザインの方向性を決める		
							予習	Web カラーに			
	第8回	内容	プランニング②)サイトマップと	:色彩設計		復習	サイトマップ			
							予習		トについて調べる、		
	第9回	内容	プランニング③)ナビゲーション	・ページサイ	ズ	復習		ンの種類と役割をまとめる		
							予習	CSS を使った見出しのデザインを考える			
	第 10 回	内容	CSS でレイアウ	ウト①インライ ン	ノレベルとブロ	1ックレベル	復習	インラインレ	ベルとブロックレベルを理解する		
		4.4	999 - 1 - 1)		予習	CSS を使った	ボーダーデザインを考える		
	第 11 回	内容	CSS でレイアウ	フト②ボックス・	・ホーダー・フ	/ロート	復習	ボックスのサ	イズ計算を理解する		
	签 10 回	由宏	000 21 725	7.1.①北見兩佈	. 11.37.79		予習	CSS を使った	ボタンのデザインを考える		
	第 12 回	内容	CSS でレイアウ	/下回有京画像	• 9 2 9		復習	作成課題のリ	ンク動作を確認する		
	第 13 回	内容	動的サイト				予習	jQuery につい	って調べる		
	N/ 10 El	11/17	290 HJ 7 1 T				復習	動的サイトの	効果をまとめる		
	第 14 回	内容	SEO 対策				予習	SEO とは何か	調べる		
	, H						復習	SEO 対策につ	いてまとめる		
	第 15 回	内容	まとめ				予習	課題を完成さ			
							復習	課題の動作確	•		
		予習(に要する学習時	間:概ね10	分を目安とす	する。 復習に	工要する学習	時間:概ね4	0分を目安とする。		
課題へのフィードバック	課題や作品	品制作に	ついて、コメント	、、アドバイスを	と個別対応する)					
成績評価	試験期間	こおける	定期試験:実施	(○) する/ () しない						
/以利] 計1川	成績評価の	の方法:	筆記試験(%)、レポート	・課題(20	%)、作品・発表	ŧ (60%)、;	実技 (%)、	授業態度【積極的参加】(20%)		
教科書	『書名』(著者名、	出版社名)								
4人门 百	なし										
参考文献	『書名』(著者名、	出版社名)								
> J > 111/1	なし										
注意事項	1. 「Web 5	デザイン	」を履修済みで、	HTML を理解	していること	が必要					
	2. 課題や	作品制作	ドは、授業時間外に	こも積極的に取	り組んでほしい	1					

科目名	Wel	ュデザ	 イン演習	単位数	2	授業時間数	3 0			
				, , , , ,				担当教員	よしの あけみ 吉野 明美	
ナンハ゛リンク゛コート゛		WED3		授業形態	演習	実務経験				
授業方式	対面)• ì	遠隔 ・	その他()			
授業の	Web 関連科	目の総打	舌として、各自テ	ーマを決めて、	サイト制作を	行う。				
内 容	ターゲット	、コン	セプト、目的を明	月確にして、自ら	の思い描く	Web サイトを完成	はさせる。制作	作の一連の流れ	(企画、設計、制作、運営) を通し	
	て、表現力	と技術	力を高めていく。							
到達目標	1. 適切	Jな表現	見で情報を発	信できる						
	2. 利用	する。	人の視点から	デザインを考	答案できる					
	3. 作品	を公	開、運用でき	る						
学位授与方針	幼児教育	学科() 坩	也域保育学科(()文化表現学和	斗 (2·	3)		
授業計画	第1回	内容	Web サイト制作	とプランニング			予習	シラバスを読ん	んでおく	
							復習	企画案を作成	する	
	第2回	内容	企画の立案と情	青報収集			予習	情報収集を行		
							復習	企画案を完成	させる	
	第3回	内容	企画書の作成				予習	企画案を完成	させる 	
							復習	企画書を仕上	·	
	第4回	内容	グラフィックソ	' フトでデザイン	,		予習		ソフトの使い方を調べる	
							復習	画像編集する		
	第5回	内容	ページデザイン	修正			予習	画像編集する	- 1 (free) of	
							復習	ページデザイン		
	第6回	内容	Web 用画像素材	への変換			予習		形式を調べて、整理しておく	
							復習	画像修正、編		
	第7回	内容	ディレクトリの	配置			予習	サイト構成を考えるサイト構成を見直す		
			· · · · · · · · · · · · · · · · ·	(IIm II)			復習			
	第8回	内容	コーディング	(HIML <i>)</i>)内容をマークア	· = P		予習 復習		のコンテンツを準備する の HTML を完成させる	
			F97~-20	から存在マークノ	97		予習			
	第9回	内容	コーティング	(CSS) トップペー	ージのレイア	ウトを整える	復習	トップページの HTML を完成させる トップページの CSS を完成させる		
							予習		ンイアウトを完成させる	
	第10回	内容	トップページの	デザイン修正			復習	トップページ		
							予習		ターの活用を考える	
	第11回	内容	コーディング	(HTML) 下層ペー	・ジの内容をマ	アークアップ	復習		HTML を完成させる	
							予習		HTML を完成させる	
	第 12 回	内容	コーティング	(CSS) 下層ペー:	ジのレイアウ	トを整える	復習		CSS を完成させる	
							予習	リンクの動き	を確認する	
	第13回	内容	リンク設定とレ	·イアウトの見直	.L		復習	レイアウトの	見直しをする	
				a .a			予習	文章の見直し	をする	
	第 14 回	内容	文章の校正とテ	ザイン修正			復習	デザインの修	正を行う	
	Mr. 1 = T	4.4	1 / 1 = 0 mm s	41/h +			予習	各ブラウザで	の表示を確認する	
	第 15 回	内容	サイトの公開と	: 動作・表示確認	5		復習	ネット上での	動作確認をする	
	,	予習り	こ要する学習時	間:概ね102	分を目安と	する。 復習に	要する学習	骨時間:概ね5	0分を目安とする。	
課題へのフィ	作品制作に	ついて	のコメント、アト	バイス、評価は	は、個別対応す	トる				
ードバック	インターネ	ット上	で、既履修者及び	が履修者全員の作	品公開を行う	j.				
- L- (≠=□ /π·	試験期間に	おける	定期試験:実施	(○) する/ ()しない					
成績評価	成績評価の	方法:	筆記試験(%)、レポート	・課題(10	%)、作品・発表	(70%)、	実技 (%)、	授業態度【積極的参加】(20%)	
粉利事	『書名』(き	著者名、	出版社名)							
教科書	なし									
参考文献	『書名』(ま	著者名、	出版社名)							
少与 人 \\\	なし									
注意事項	1. 「Web サ	イト管理	里演習」の履修を	・終えていること	 が必要					
山心尹识	2. 作品制作	には、	授業時間外にも稼	責極的に取組んで	きほしい					

授業の本 内 容 「 そ	WF 対面・	D3222	授業形態	\			担当教員	なかしま しゅんじ
授業の本内容 そ	対面・		12/2/17/25	演習	実務経験			中島 俊治
内容そ	$\overline{}$	遠隔 •	その他()		
F	x講義では	、Web プログラ	ラミングの基礎	楚としての	「JavaScrip	t」を学ぶ。)	
7	JavaScr	pt」は、計算は	勿論、Web~	ページのコ	ンテンツやス	スタイルを	コントロール	が可能である。
	これらの概	- 要や技術的仕様	に触れること	を通じて、	Web プログ	`ラミング(の概要の説明・	やアプリケーション制作が
C	ごきるよう	になる。						
到 達 目 標 1.	. 「Web	プログラミング	、」の概要を理	里解し、説明	明できる			
2.	. 「Jav	aScript」の基本	は的な仕組みる	を理解し、	説明できる			
3.	. 簡単な	に「Web アプリク	ーション」を	を自ら制作	し、表現でき	る		
4.	. Webフ	゚ログラミング技	で 術に関する 最	曼新の知識:	を学修するこ	.とができ	3	
学位授与方針 幼	 別見教育学和	ļ () ļ	也域保育学科(()文化表現学和	料 (2・3)		
授業計画	第1回 内	宏 Web プログラミ	ングの基礎知識			予習	シラバスを読ん	んでおく
牙	お1回 	谷 Web ブログブミ	、ククの基礎和畝			復習	本科目の目的を	を再確認する
笠	第2回 内	宏 UTMI たトスラ	ークアップの方法	±.		予習	作りたいプロク	ブラムをひとつ考える
牙	₩ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	存 HIMLによるマ		5		復習	HTML の記述方	法をまとめておく
- Code	第3回 内	∞ CSC Lアトスフと	イリングの方法			予習	テキストの当誌	亥範囲を予め目を通しておく
у.	#3回 F1	各(いったようハク	· 1 9 0 9 00 00 11 12			復習	CSS の記述方法	まをまとめておく
仲	第4回 内	容 JavaScript と	1+			予習	テキスト当該筆	6囲のコードに目を通しておく
牙	₱4回 P1	台 Javascript と	14			復習	JavaScript の	記述方法をまとめておく
全	第5回 内	容 ページに出力。	よる方法			予習	第1回~第4回	回までを読み直しておく
ж. 	POE FI	4 VICEDA	7 3/14			復習	出力方法をまと	とめておく
全	第6回 内	容 データを入力。	ナス			予習	身近なデータ係	呆存を考える
	10 🖂 11	T / / 2/0/	7 -2			復習	入力方法をまと	とめておく
全	第7回 内	 容 計算機アプリ?	を作る			予習	どんな計算機で	アプリを作れるかを考える
	17.12	п <u>претод</u> у у у	-11 0			復習	計算機アプリを	シオリジナル化する
第	第8回 内	容 時計アプリを作	乍る			予習	どんな時計アン	プリを作れるかを考える
						復習	時計アプリをス	ナリジナル化する
第	第9回 内	- 容 占いアプリをf	乍る			予習	どんな占いアフ	プリを作れるかを考える
						復習	占いアプリをス	ナリジナル化する
第	第10回 内	容 じゃんけんア	プリを作る			予習		ナんアプリを作れるかを考える
						復習		プリをオリジナル化する
第	第11回 内	容 効果音・映像を	を取り込む			予習	7,11	県音・映像の効果を考える
						復習	. ,	プリに効果音を追加する
第	第12回 内	容 データを保存す	する			予習		り効果を考える
						復習	, ,	プリにデータ保存機能を追加
第	第13回 内	容 マウス・タッジ	チの座標の取得			予習		必要性について考える
						復習		とアプリをオリジナル化する
第	第14回 内	容 図形を描画する	3			予習		リの効率について考える
<u> </u>						復習		寺計アプリを作る マプリな作わてかな考えて
第	第15回 内	容 Web プログラミ	こングのまとめ			予習		アプリを作れるかを考える
<u> </u>		羽に無子を出る	調・細かりり	八ま,ロサ 1. =	トス <i>/</i> 43317	復習		アプリを実際に作ってみる
部題へのマ ・		習に要する学習時			りる。 復省に	-女りの子省	町 町:焼ねと	5 分を目安とする。
課題へのフィ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		たプログラムに都 軽丝に正然の紹彰		1)。				
		験後に正答の解説		(\) 2				
成績評価		ナる定期試験:実施)/) <i>[F-</i>	: (0/)	字++ (極紫鉛床【建灰仏分加】/ 5 0 0 0
		去: 筆記試験(5	U %/、レホート	•	%リ、作品・発表	: (%),	夫坟 (%)、·	授業態度【積極的参加】(50%)
教科書都	『度印刷物を	记布						
参考文献な	: L							
+.	PC 操作	 、キーボードの英字	、数字等の入力は	こ支障がないこ	ことを前提とする	, o		
注意事項 .		アプリケーションを				-		

科 目 名	Webアニ	メーション演習	単位数	2	授業時間数	3 0		なかしま しゅんじ	
ナンハ゛リンク゛コート゛	WI	ED3232	授業形態	演習	実務経験		担当教員	中島 俊治	
授業方式	対面)・	遠隔 •	その他(<u>I</u>)	<u>. </u>		
授業の内容	の技術が、 中心に様々	大幅に進化しなアニメーシ	容易にアニメー ョンの方法を当	-ションが复 学び「Web フ	実現できるよ アニメーショ	うになった ン」の表現	こためである。	「CSS」というスタイリンク 。本科目ではその「CSS」を する。	
到 達 目 標	2. 「CS 3. 簡単	SS」によるアニな Web アニメ	ョン」概要につ ニメーションの ーションを自じ 技術に関する最	仕組みを理 う制作し、	!解できる 表現できる)		
学位授与方針	幼児教育学	科 ()	地域保育学科	()文化表現学和	확 (2·3)			
授業計画	第1回 内	Web アニメー 法	-ションの基礎知識	・様々なアニ	メーション手	予習 復習	シラバスを読. 本科目の目的	·	
	第2回 内	日容 Web を制作す	けるための文法			予習 復習		メーションをひとつ考える 文法をまとめておく	
	第3回 内	国容 基本の CSS	プロパティ(ボック	スモデル)		予習 復習		該範囲を予め読んでおく サンプルをオリジナル化する	
	第4回 内	1容 リッチな CS	Sプリパティ(影・	角丸・グラデ	ーション)	予習 復習		ルを再確認しておく リジナル化する	
	第5回 内	国容 変形の CSS	プロパティ			予習 復習	身近な変形の 変形の方法を	アニメーションを探しておく まとめておく	
	第6回 内	1容 変形の CSS	プロパティ(制作復	(習2)		予習 復習	作りたい変形をひとつ考えておく 変形のアニメーションをオリジナル化する		
	第7回 内	1容 遷移の CSS	プロパティ(トラン	/ジション)		予習 復習	変形の方法を再確認しておく トラジションの方法をまとめておく		
	第8回 内	1容 遷移の CSS	プロパティ(制作液	寶 ①)		予習 復習		をひとつ考えておく ンをオリジナル化する	
	第9回 内	1容 アニメーシ	ョンの CSS プロパラ	⁻ 1		予習 復習		ーションを探しておく ンの方法をまとめておく	
	第10回 内	日容 アニメーシ	ョンの CSS プロパラ	ティ (制作演習	4(3)	予習 復習		メーションを考えておく ンをオリジナル化する	
	第11回 内	日容 三次元の CS	Sプロパティ			予習 復習		のアニメーションを探しておく	
	第12回 内	日容 三次元の CS	Sプロパティ(制作	F演習④)		予習 復習		元アニメーションを考えておく	
	第13回 内	日容 JavaScript	との連携			予習 復習	_	ついて再確認しておく 携についてまとめておく	
	第14回 内]容 JavaScript	との連携(制作演習	望⑤)		予習 復習		Script 連携を考えておく 携をさらにオリジナル化する	
	第15回 内	日容 Web アニメー	ーションのまとめ			予習 復習		ものが作れるかを考える アニメーションを実際に作る	
	Ī	予習に要する学習	閉時間:概ね20	分を目安とて	する。 復習に	要する学習	時間:概ね2	5分を目安とする。	
課題へのフィ ードバック		ンたアニメーショ 式験後に正答の解	ン作品に都度コ 群説を行う	メントを行う	Ō.,				
成績評価			施(○)する/ 5 0 %)、レポート			÷ (%)、	実技(%)、	授業態度【積極的参加】(50%)	
教科書	都度印刷物を	配布							
参考文献	なし								
注意事項			字、数字等の入力! ンを作ろうか」と!			-			

								1			
科 目 名	マル	チメデ	ィア演習	単位数	2	授業時間数	3 0	七 火 水 号	えもと まさし		
ナンハ゛リンク゛コート゛		MUM	3221	授業形態	演習	実務経験		担当教員	江本 全志		
授業方式	対面	· :	遠隔 •	その他()				
授業の	GIMP を用	いた画像	見処理、Live2D を	用いたアニメー	ション制作、B	lender を用いた	3DCG 制作、	ミノ式 MIDI シー	ケンサを用いた音楽制作を通して、		
内 容	マルチメラ	ディアの	制作を総合的に当	牟びます。							
到達目標			里の基本的な拗								
			ーション制作の D基本的な操作		につけてい	る。					
学位授与方針	幼児教育			· 域保育学科 (()文化表現学科	科 (3)				
授業計画	332311			2 9471113 3 77	`	, >1,02,001	予習	シラバスを読ん	 んでおく		
	第1回	内容	ガイダンス				復習	この科目で習行			
							予習	GIMP について			
	第2回	内容	画像処理① G	IMP の操作、写真	真の加工・修事	至	復習	GIMP の操作を			
							予習	Jイルタについて調べる			
	第3回	内容	画像処理② フ	'ィルタ・絵の作	成		復習	フィルタについて調べる フィルタの操作を復習する			
							予習	作品について	考える		
	第4回	内容	画像処理③ 作	品制作			復習	作品の制作を			
							予習				
	第5回	内容	アニメーション	制作① Live2I	の操作		復習	Live2D について調べる			
							予習	Live2D の操作を復習する 作成したいキャラクターを考える			
	第6回	内容	アニメーション	制作② キャラ	クターの作成	;	復習	Live2D の操作			
							予習		としていて調べる とについて調べる		
	第7回	内容	アニメーション	/制作③ アニメ	ーションの操	!作	復習		ンの操作を復習する		
							予習	Blender につい			
	第8回	内容	3DCG① Blende	er の操作			復習	Blender (こうV Blender の操作	***		
							予習	3DCG について			
	第9回	内容	3DCG② Blende	er での 3DCG の作	作成		復習	3DCG 作成の操			
								モデリングに	21-0 / -		
	第 10 回	内容	3DCG③ スケッ	チ・モデリング	,		予習				
							復習		操作を復習する		
	第11回	内容	3DCG④ 作品制	1作			予習	作品について			
							復習	作品の制作を			
	第 12 回	内容	音楽制作① ミ	ノ式 MIDI シー	ケンサの操作、	楽譜の見方	予習	MIDI について			
							復習		マーケンサの操作を復習する マニョップ		
	第13回	内容	音楽制作② 絹	東習曲の制作			予習 海羽	ドラム譜につい			
							復習	音符の人力の1 楽譜を探す	仕方を復習する 		
	第 14 回	内容	音楽制作③ 作	品制作			予習 	保護を採り 作品の制作を対	長り 近る		
									版り返る した課題を確認する		
	第 15 回	内容	まとめ				予習 海羽		した課題を確認する		
		子 ,双;	 こ要する学習時	朗・輝わ 20	公お日生して	トス 海羽い	復習・東オス学変		した課題を振り返る 5 分を目安とする。		
課題へのフィ	学生が作品		題や作品に問題が					時間:195743 28	0 分を日女とりる。		
ードバック	, <u></u> ,	, , - ил	_ ·			о п ан ∞ шти с	5. 70				
成績評価			定期試験:実施 作品・発表(_	etin 1 (50 %)					
教科書			ルを配布する。	00 /0/、1文耒悲/	又 【 1月1型印7多	MH 1 (90 %)					
参考文献	なし										
注意事項	なし										
仁 息	なし										

	T					1		1		
科 目 名	商	品とデ	゚゙ザイン	単位数	2	授業時間数	3 0	- 担当教員	もりやま たかつぐ	
ナンハ゛リンク゛コート゛	-	MUM	3224	授業形態	演習	実務経験		匹马狄黄	森 山 隆 次	
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()			
授業の	コンピュ	ータと損	最新のグラフィン	ックアプリケー	ションでのオ	トペレーション	実習により、	実社会の各職種	延に通用する、実践的な課題の制	
内 容	作に取り	組み、う	デザインセンスを	を高め、自ら創	造し提案「て	できる」能力を関	善き、クリエ	イティブ能力を	:発揮できる人材の育成を目指す	
_										
到達目標	· ·	, ,	/専門アプリク				- 0			
			これのデザイン		J (///////////////////////////////////		才について	いる。		
学位授与方針			2点課題の作))文化表現学和	8 (9	3)		
授業計画	幼児教育	子件(1	************************************	•	, , ,,=,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	キ (2、 <u> </u>	- /	な個々の設定情報などを準備する	
1文 未 司 四	第1回	内容	の説明)	· エン / 一ション	(1文未円谷)	. スケッユール	復習	配布された資料		
				₹習 1 / タンブラ [、]	ーラベルの作	成(以下A課	予習		アルに目を通しておく	
	第2回	内容	題)「ソフトの) %* V2 (F)	30 (80 N 11)	復習		・データの扱いを再確認する	
			,2,				予習	タンブラーのデザインを考案しておく		
	第3回	内容	コンピュータ集	₹習2/A 課題の制	訓作「ベース0	Dデザイン」			デザイン修正をする	
			コンピュータ集	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■	訓作「文字・々	イラスト・写	予習	必要な素材を	 用意する	
	第4回	内容	真の編集」				復習	作成データ校	正と修正をする	
			実物制作実習1	/ A課題の制作	「データプリ	ント・仕上	予習	最終データの	チェック・提出準備をする	
	第5回	内容	げ」				復習	完成作品とデ	 ータを提出する	
			コンピュータ第	実習 4 /食品サン	プルの作成(リ	以下 B 課題)	予習	製品プランに	 必要な資料を用意しておく	
	第6回	内容	「製品のプラン	/ニング]			復習	制作にあたり	不足している資料を用意する	
	#	4.6	コンピュータ実	₹習 5 /B 課題の制	訓作「製品形料	犬のデザイ	予習	自ら製作する位	作品のラフスケッチを描く	
	第7回	内容	ン」				復習	作成データ(形) を見直し修正する	
	第8回	内容	コンピュータ実	₹習 6 /B 課題の制	訓作「素材と^	ベースの定	予習	必要な飾りア	イテムを用意する	
	売 0凹	四台	義」				復習	作成データ(レイアウト)を見直し修正する	
	第9回	内容	コンピュータ実	₹習 7 /B 課題の制	削作「デコレー	ーション編	予習	実データの配1	色を考える	
	M12 E	1.3/11	集」				復習	制作データ(全体) のブラッシュアップする	
	第 10 回	内容	コンピュータ集	₹習 8 /B 課題の制	訓作「制作デー	-タの確認!	予習	実物を作るたる	めのレシピを考える	
	200 7		, ,	C	.311 11.311 >	> -> MPPMC-7	復習	製品の素材を	見直し修正する	
	第 11 回	内容	コンピュータ集	₹習9/B課題の制	訓作「データ研	在認・プリン	予習	最終データの	チェック・提出準備をする	
			F.]				復習	完成データを	是出する	
	第 12 回	内容		ミ習 10/パッケー	ジの作成(以	下 C 課題)	予習	パッケージに	必要な資料を用意しておく 	
			「製品のプラン	/ニング」			復習		不足している資料を用意する	
	第 13 回	内容	コンピュータ集	₹習 11/C 課題の	制作「ベースの	のデザイン」	予習		どの素材を用意する	
				777 10 /0 am mm	+11/6- 5-1		復習	-	正と修正をする	
	第 14 回	内容		₹習 12/C 課題のf	制作「文字・	イフスト・写	予習 海羽		アイテムを用意する	
			真の編集」	の細胞の制造	「ゴ」 カルギ	. →° 11 ∨ 1	復習 		全体)のブラッシュアップする 	
	第 15 回	内容	美物制作美省 2 仕上げ	2 /C 課題の制作	・ノーク唯秘・	· / y / r •			アエック・佐田準備をする	
		子巫	<u> </u>		公を日安とっ	ナス 復翌に			分を目安とする。	
課題へのフィ	課題提出		ータと共に提出し					INTING . PARTICION	<u> Денже</u> / 20	
ードバック	· 44 DH A345	アルコルー	수배상은 쓰는	() + 7 / /	O) 1 300					
成績評価			定期試験:実施) 佐口 彰士	000/\ ++	(0/) 标準	能度【白子准行】(150/)	
							25%)、実技	(%)、授業	態度【自主進行】(15%)	
教科書	授業開始	可配布貸 	料(デザイン概語	ਜ਼・クフンイック 	/ アフリマニョ 	L				
参考文献	インター	ネット	により参考資料	— ———— 斗各種						
注意事項										
	•									

科 目 名	情	報処理		単位数	2	授業時間数	3 0				
ナンハ゛リンク゛コート゛		INS3		授業形態	講義	実務経験		担当教員	えもと まさし 江本 全志		
					#17.5%))				
授業方式	(対面)	ノ・ ¹	遠隔 •	その他()				
授業の	IT パスポ	ートとは	は、企業の業務で	必要とされる基本	本的な IT 知識	の習得が証明で	きる国家資格	です。この資格	は IT 技術の知識だけでなく、経営		
内 容	全般や IT	管理の知	田識も問われ、多	くの企業で新卒	採用活動や社	員研修で資格取行	导を課している	ます。本授業は、	IT パスポートの中のマネジメント		
			テクノロジ系」と とを目指します。	:「ストラテジ系	:」の内容を扱	い、IT パスポー	・トの資格取得	を目標に、IT を	ア正しく理解し、IT を利活用できる		
到達目標	1. =	ンピュ	.ータ用語や]	T 技術(テク	フノロジ系)) について説					
			と(ストラテミ				- , , , , , , , ,				
	3. IT	'を利治	舌用できる。								
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科 (()文化表現学科	科 (3)				
授業計画							予習	シラバスを読	 み、IT パスポートについて調べる		
	第1回	内容	ガイダンス				復習	この科目で習	得すべき内容を理解する		
							予習	基礎理論の用語について調べる			
	第2回	内容	テクノロジ系	基礎理論・アル	/ゴリズムとフ	『ログラミング	復習	アルゴリズム	の演習問題を復習する		
							予習	コンピュータ	 構成要素の用語について調べる		
	第3回	内容	テクノロジ系	コンピュータ構	F成要素・シス	テム構成要素	復習	コンピュータ	 構成要素の演習問題を復習する		
							予習	ソフトウェア	の用語について調べる		
	第4回	内容	テクノロジ系	ソフトウェア・	ハードウェア	•	復習	ハードウェア	の演習問題を復習する		
			テクノロジ系	ヒューマンイン	タフェース・	マルチメディ	予習	ヒューマンイ	ンタフェースの用語を調べる		
	第5回	内容	ア				復習	マルチメディ	アの演習問題を復習する		
							予習	データベース			
	第6回	内容	テクノロジ系	データベース			復習	データベース	の演習問題を復習する		
							予習	ネットワーク	の用語について調べる		
	第7回	内容	テクノロジ系	ネットワーク			復習	ネットワークの演習問題を復習する			
							予習	セキュリティ①の用語について調べる			
	第8回	内容	テクノロジ系	セキュリティ①)		復習	セキュリティ(①の演習問題を復習する		
							予習	セキュリティ(
	第9回	内容	テクノロジ系	セキュリティ②			復習	セキュリティ(②の演習問題を復習する		
							予習	企業活動の用	 語について調べる		
	第 10 回	内容	ストラテジ系	企業活動			復習	企業活動の演	習問題を復習する		
							予習	法務の用語に	ついて調べる		
	第11回	内容	ストラテジ系	法務			復習	法務の演習問題			
							予習	テクノロジ系	の全範囲の内容を整理しておく		
	第 12 回	内容	テクノロジ系の)小テスト			復習	テクノロジ系	の小テストを復習する		
	_	_	ストラテジ系	経営戦略・技術	- 戦略・ビジネ	スインダスト	予習	経営戦略の用	語について調べる		
	第 13 回	内容	IJ				復習	技術戦略の演	習問題を復習する		
	64-		_			_	予習	システム戦略の	の用語について調べる		
	第 14 回	内容	ストラテジ系	システム戦略・	システム企画	Ī	復習	システム企画	の演習問題を復習する		
	64-		_		. ,		予習	ストラテジ系(の全範囲の内容を整理しておく		
	第 15 回	内容	ストラテジ系の)小テスト・まと	: め(全範囲の	振り返り)	復習	全範囲の内容			
		予習に	 こ要する学習時	間:概ね 90	分を目安とて	 する。 復習に	 _要する学習	 時間:概ね 90	 O 分を目安とする。		
課題へのフィ	単元ごとの	の小テス	トの採点結果を過	豆す。							
ードバック											
成績評価			定期試験:実施 小テスト (50				【積極的参加] (30 %)			
教科書			ルを配布する。	<u> </u>	· · · · · ·			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
参考文献	なし										
注意事項	なし										

科目名	文	書処理		単位数	2	授業時間数	3 0		えもと まさし			
ナンハ゛リンク゛コート゛		INS3	222	授業形態	演習	実務経験		担当教員	江本 全志			
授業方式	対面)· j	遠隔 •	その他()					
	MOS(マイ:	クロソフ	フトオフィススペ	シャリスト) の	ワードの試験の	の合格を目指す技	受業です。文書	事作成ソフトの5	フードの操作、特に MOS 試験の出題			
内 容	範囲である	「文書	の作成と管理」、「	文字、段落、セ	クションの書	式設定」、「表と	リストの作成	」、「参考資料の作	作成と管理」、「グラフィック要素の			
77			について学びます	一。操作方法の学	:習、模擬試験	を行なうことに	より、MOS のり	フード試験に合格	らできるスキルを身に付けることを			
	目指します		III (())									
到達目標)操作ができる									
			良い文書が作		A	白いここはマン	7					
쓰나~ 누나이			こおいて困ら									
学位授与方針	切児教育:	子科()	型 以 保 百 子 科 「)文化表現学科	T	1.二 パコナ 詰) -min /			
授業計画	第1回	内容	ガイダンス				予習	シラバスを読ん				
							復習		得すべき内容を理解する			
	第2回	内容	ワードの操作①) 文書の作成と	管理		予習	文書の作成について調べる 文書の作成について復習する				
							復習	文書の作成について復習する				
	第3回	内容	ワードの操作②) 文書の作成と	管理		予習	文書の管理に				
							復習		ついて復習する			
	第4回	内容	ワードの操作③) 文字、段落、	セクションの	書式設定	予習 (4737)	文字、段落に				
							復習	書式設定につい				
	第5回	内容	ワードの操作④) 文字、段落、·	セクションの	書式設定	予習	セクションに				
							復習	書式設定につい				
	第6回	内容	ワードの操作⑤) 表とリストの(作成		予習	表について調べる				
							復習	表の作成について復習する リストについて調べる				
	第7回	内容	ワードの操作⑥) 表とリストの(作成		予習		***			
							復習		について復習する			
	第8回	内容	ワードの操作⑦)参考資料の作品	成と管理		予習	参考資料につい				
							復習		成について復習する			
	第9回	内容	ワードの操作®) 参考資料の作品	成と管理		予習		理について調べる			
							復習		理について復習する			
	第10回	内容	ワードの操作⑨) グラフィック	要素の挿入と	書式設定	予習		要素について調べる 要素の挿入について復習する			
							復習 予習		要素の挿入について複音する			
	第11回	内容	ワードの操作⑩) グラフィック	要素の挿入と	書式設定	復習		要素の書式設定について調べる			
							予習		大について調べる			
	第12回	内容	MOS ワードの模	擬試験①			復習	模擬試験を復				
							予習	関係試験を復 ワードの機能	* * *			
	第13回	内容	MOS ワードの模	擬試験②			復習	模擬試験を復				
							予習	ワードの機能:				
	第14回	内容	MOS ワードの模	擬試験③			復習	模擬試験を復				
							予習	ワードの機能	* * *			
	第 15 回	内容	MOS ワードの模	擬試験④			復習	模擬試験を復				
		子習は	 こ要する学習時	間・概ね 20・	分を目安とっ	ナ ろ. 復習に						
課題へのフィードバック	学生が作成		題に問題がある場			, s. Ker	-	мунд . рудис 20	у депясто.			
	試験期間に	おける	定期試験・宝施	() すス/ (()) 1.7×1/							
成績評価	試験期間における定期試験:実施 () する/ (○) しない 成績評価の方法: レポート・課題 (50 %)、実技【 模擬試験 】 (50 %)											
教科書	『Microsoft Office Specialist Microsoft Word 2016 対策テキスト& 問題集 (よくわかるマスター)』(富士通エフ・オー・エム、FOM 出版)											
参考文献	なし											
注意事項	教科書の模	換試験	システムを使用し	よすので、指定	この教科書を必	公ず用意してくだ	ごさい 。					

科 目 名	:	表計算	演習	単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	えもと まさし			
ナンハ゛リンク゛コート゛		INS3	223	授業形態	演習	実務経験		担当教員	江本 全志			
授業方式	対面)· i	遠隔 ∙	その他()					
授業の	MOS (マイ	クロソフ	・ アトオフィススペ	シャリスト) の	エクセルの試	験の合格を目指す	ナ授業です。	表計算ソフトのエ	クセルの操作、特に MOS 試験の出			
内 容	題範囲でる	ある「ワ	ークシートやブ	ックの作成と管理	埋」、「セルや†	マル範囲のデータ	の管理」、「き	テーブルの作成」、	「数式や関数を使用した演算の実			
	行」、「グラ	ラフやオ	ブジェクトの作品	戈」について学び	がます。 操作方	法の学習、模擬	試験を行なう	ことにより、MOS	のエクセル試験に合格できるスキ			
	ルを身に作	寸けるこ	とを目指します。									
到達目標	1. エ	クセル	の操作ができ	きる。								
	2. デ	ータの	集計ができる	5.								
	3. 社	会生活	において困ら	うない表計算	スキルを身	につけている	5.					
学位授与方針	幼児教育	学科() ±	地域保育学科	()文化表現学和	斗 (3)					
授業計画	第1回	内容	ガイダンス				予習	シラバスを読ん	しでおく			
	新 I 凹	L 144	21997				復習	この科目で習得	身すべき内容を理解する			
	第2回	内容	エクセルの操作	F① ワークシー	トやブックの	作成と管理	予習	ワークシートの	り作成について調べる			
	20 Z EI	L 144	二 ク こ/ V (7)来 (1. ()) / 0)	アルスと日生	復習	ワークシートの操作について復習する				
	第3回	内容	ェクセルの場が	F② ワークシー	トわブッカの	作品と答理	予習	ブックの作成に	こついて調べる			
	37 J E	L 1/45	二 / こ / り (水)		1. ()) / 0)	アルスと日生	復習	ブックの操作に	こついて復習する			
	第4回	内容	ェクセルの場が	F③ セルやセル	範囲のデータ	の答理	予習	セルの操作につ	ついて調べる			
	カ 4凹	P1谷	エクピルの採	FO E/V (E/V)	単位四マノノ・シュ	の日生	復習	セルの操作につ	ついて復習する			
	第5回	内容	ェクセルの場が	F④ セルやセル	範囲のデータ	の答理	予習	データの管理に	こついて調べる			
	新 J 凹	P1谷	エクピルの採	F () () () () () () () () () (単位四マノノ・シュ	の日生	復習	データの管理に	こついて復習する			
	第6回	内容	エカセルの場が	F⑤ テーブルの	<i>V</i> = -1:		予習	テーブルについて調べる				
	弗 0 凹	四谷	エクセルの操作	FO 7 - 7 NVO)	TFAX		復習	テーブルの作成について復習する				
	第7回	内容	エカセルの場が	F⑥ テーブルの	Vc d:		予習	テーブルについて調べる				
	第 7四	P1谷	エクピルの探り	F@ 7 - 77007	TERK		復習	テーブルの作成	戈について復習する			
	第8回	内容	エカセルの場が	作⑦ 数式や関数	たは田した淀	質の宝存	予習	数式について訓	問べる			
	ある凹	P1谷	エクピルの採	上 数八、因数	を 使用 した漢。	弁り大门	復習	演算方法につい	いて復習する			
	第9回	内容	エクセルの操作	大郎 本士 必則券	た信田〕た済'	質の宝行	予習	関数について調	 間べる			
	37 JEI	L 144	二 ク こ/ V V 7 未 1	PU 数八八因数	で区川した頂	弁 ジ 犬 门	復習	演算方法につい	いて復習する			
	第 10 回	内容	エクセルの操作	F⑨ グラフやオ	ブジェクトの	作成	予習	グラフについて	て調べる			
	34 10 ⊡	L 144	二 ク こ/ V V 7 未 1	F) J I J I W	17/9%	復習	グラフの作成に	こついて復習する			
	第 11 回	内容	ェクセルの場ん	F⑩ グラフやオ	ブジェカトの	作成	予習	オブジェクトに	こついて調べる			
	37 II 🖂	1.1/1	一	F	7 7 47 1 47	17/4%	復習	オブジェクトの	り作成について復習する			
	第 12 回	内容	MOS エクセルの	構擬計監①			予習	MOS 試験の形式	について調べる			
	NA THE ICH	1.171		INCOME BY MODICAL			復習	模擬試験を復習	引する			
	第 13 回	内容	MOS エクセルの	模擬試験の			予習	エクセルの機能	を確認する しゅうしゅう			
	N 10 □	1.171		DC1WC H_ANDVO			復習	模擬試験を復習	引する			
	第 14 回	内容	MOS エクセルの	模擬試験(3)			予習	エクセルの機能	を確認する しゅうしゅう			
	NA TT EE	1 1/17		DOTAL BANK			復習	模擬試験を復習	引する			
	第 15 回	内容	MOS エクセルの	横擬試験4			予習	エクセルの機能	とを確認する しゅうしゅう			
	л, то ш	1.370	1100 - 7 271 47	- Petrick MIXE			復習	模擬試験を復習	引する			
		予習り	こ要する学習時	間:概ね 20	分を目安とて	する。 復習に	要する学習	時間:概ね 25	分を目安とする。			
課題へのフィ ードバック	学生が作品	成した課	題に問題があるが	昜合、コメントを	を行なう。							
	試験期間は	こおける	定期試験:実施	() する/ (○)しない							
成績評価	試験期間における定期試験:実施 () する/ (○) しない 成績評価の方法: レポート・課題 (50 %)、実技【 模擬試験 】 (50 %)											
教科書							(よくわかる	マスター)』(富:	土通エフ・オー・エム、FOM 出版)			
参考文献	なし											
9 5 50 1100												

科 目 名		動画網	 扁集	単位数	2	授業時間数	3 0				
					\			担当教員	たかはし かずお 高 橋 一夫		
ナンハ゛リンク゛コート゛		MUM:	3222	授業形態	演習	実務経験			114 114 25		
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()				
授業の	自分の考え	えや思い	を人にわかっても	っらえるのは楽し	_ン いが、動画を	作ることもその	方法の1つ。	YouTube、ドラヤ	マ、CM などどんな動画でも、「伝え		
内 容	_					-			て様々な撮影・編集テクニックを学		
71 X = IT								影者の義務など	だついても考える。		
到達目標			えたイメージ (文文ない)	- • · · · · ·		_		シェキフ			
			(音楽など) 撮影・編集テ								
学位授与方針	幼児教育					文化表現学					
授業計画	917L4X H		/ 1		(人们权处于	予習	動画編集につ	 いて考える		
及未时回	第1回	内容	動画編集講座の)概要と授業計画	町の説明。Q.&₽	l	復習		いてレポートにまとめる		
			参考作品鑑賞。	制作された意図		 に使用された	予習	参考作品につ			
	第2回	内容	テクニックを発				復習		いてレポートにまとめる		
							予習	映像テクニックについて考える			
	第3回	内容	映像のテクニッ	,ク 参考作品鑑	監賞と意見交換	<u> </u>	復習	映像テクニッ	クについてレポートにまとめる		
							予習	音響テクニッ	クについて考える		
	第4回	内容	音響のテクニッ	・ク 参考作品鑑	監賞と意見交換	Ļ	復習	音響テクニッ	クについてレポートにまとめる		
	<i>tt</i>						予習	映像表現について考える			
	第5回	内容	実習映像の表	対を字ふ			復習	映像表現についてレポートにまとめる			
	第6回	内容	実習 音響(音	(全里於久永)	主相も母で		予習	音響効果につい	いて考える		
	第0回	门谷	夫百 百智(百	「栄弋効未音)の	次児を子か		復習	音響効果につい	いてレポートにまとめる		
	第7回	内容	企画案・構成案	き・シナリオ作品	} ①		予習	企画構成①に・	ついて考える		
	W 1 E	1.14	正四米 特/久朱	e 2 / / / / / / / / / / / / / / / / / /			復習	企画構成①に・	ついてレポートにまとめる		
	第8回	内容	企画案・構成案	き・シナリオ作品	Ř(②)		予習	企画構成②に・	ついて考える		
	714 - 1		22,500				復習	企画構成②に・	ついてレポートにまとめる		
	第9回	内容	実習 撮影の基	本を学ぶ			予習	撮影の基本に・	ついて考える		
							復習	撮影の基本に	ついてレポートにまとめる		
	第 10 回	内容	実習 映像編集	真の基本を学ぶ			予習	編集の基本に	·		
							復習		ついてレポートにまとめる		
	第11回	内容	実習 音響編集	真の基本を学ぶ			予習	音響編集につい			
							復習		いてレポートにまとめる		
	第 12 回	内容	作品制作①映像	建撮影			予習 復習	撮影について	ちえる レポートにまとめる		
							予習	映像集について			
	第 13 回	内容	作品制作②映像	線編集			復習		<u> </u>		
							予習	音響編集につい			
	第 14 回	内容	作品制作③音響	P編集			復習		いてレポートにまとめる		
							予習		・		
	第 15 回	内容	完成試写・全体	工復習			復習		についてレポートにまとめる		
		<u></u> 予習/	L こ要する学習時	間:概ね90	分を目安とて	する。 復習に	 ニ要する学習	 時間:概ね9	0分を目安とする。		
課題へのフィ ードバック	提出した動	動画作品	についてメールで	ご フィードバック	ウを行う						
成績評価			定期試験:実施 筆記試験(%)、作品・発表	(25%)、集	技 (25%)、抗	受業態度【積極的に質問】(25%)		
教科書	なし										
参考文献	-		×事典』(永田豊志 像編集という仕事				ルムアート社)			
注意事項									ウハウを学んでほしい。		

科目名		動画創	削作	単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	たかはし かずお			
ナンハ゛リンク゛コート゛	-	MUM:	3231	授業形態	演習	実務経験		11111	高橋 一夫			
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()					
授業の	基本的に	は前期「	動画編集」受講生	三対象の講座だか	ら、それ以外の	学生も受講可。	前期で学んだ	技術を発展させ	、より高度な映像表現を学ぶ。			
内 容	スマホ、ヒ	ごデオカ	メラ、小型ドロー	ンカメラなどか	ら取り込んだ	映像を組み合わ	せて、自分が	意図した動画作品	品を創作する。自己満足でなく、人			
	が見て「玛	里解でき	る」「おもしろい	と感じてもらえ	る」映像作り	を学ぶ。						
到達目標	1. 多	様なメ	ディア素材の)取り込みが	できる							
			フェクトやト				できる					
			じて的確な揖									
学位授与方針	幼児教育	学科() [地域保育学科(()文化表現学科		1				
授業計画	第1回	内容	前期の復習と後	期授業計画の詳	半細確認		予習	作品制作につい	•			
							復習		いてレポートにまとめる			
	第2回	内容	参考作品鑑賞と	意見交換			予習	参考作品につい	•			
							復習 予習	参考作品についてレポートにまとめる 企画について考える				
	第3回	内容	作品・企画書・	シナリオ作成		復習		ちんる レポートにまとめる				
						予習	プレゼンについ					
	第4回	内容	プレゼンテーシ	ョン			復習	,	いてレポートにまとめる			
							予習	撮影準備につ				
	第5回	内容	撮影準備(撮影	計画作成とテス	、ト撮影)		復習		いてレポートにまとめる			
							予習	撮影スキルについて考える				
	第6回	内容	撮影スキルアッ	プ(ビデオカメ	ラ・小型ドロ	ーンなど)	復習	撮影スキルについてレポートにまとめる				
							予習	撮影実習につい	いて考える			
	第7回	内容	撮影実習				復習	撮影実習につ	いてレポートにまとめる			
	―――	+ **					予習	作品撮影につい	いて考える			
	第8回	内容	作品撮影				復習	作品撮影につ	いてレポートにまとめる			
	第9回	内容	撮影と取り込み				予習	撮影と取り込	みについて考える			
	売 り凹	1.14	1取形と取り込み	•			復習	撮影と取り込	みについてレポートにまとめる			
	第 10 回	内容	編集のスキルア	゚゙ップ			予習	編集スキルに・	ついて考える			
	200 7		Wim NC				復習	編集スキルに・	ついてレポートにまとめる			
	第 11 回	内容	編集作業①				予習	編集作業①に・	ついて考える			
							復習		ついてレポートにまとめる			
	第 12 回	内容	編集作業②				予習	編集作業②に	•			
							復習		ついてレポートにまとめる			
	第13回	内容	編集作業③				予習	編集作業③に・				
							復習 予習	編集作業③に、 仕上げについ	ついてレポートにまとめる 			
	第 14 回	内容	編集作業④仕上	:げ/ブラッシュ	アップ 完成	ţ	復習		てレポートにまとめる			
							予習	完成作品につい				
	第 15 回	内容	まとめ・全体の	復習			復習		いてレポートにまとめる			
		 予習/	L こ要する学習時	間:概ね90:	分を目安とす	する。 復習に	L _要する学習	L 時間:概ね9	0 分を目安とする。			
課題へのフィ ードバック	提出した動	動画作品	についてメールて	デフィードバック	7を行う							
成績評価	試験期間	こおける	定期試験:実施	() する/ (〇) しない							
<i>川</i>	成績評価の	の方法:	筆記試験(%)、レポート	・課題(25%	%)、作品・発表	(25%)、集	技 (25%)、技	受業態度【積極的に質問】(25%)			
教科書												
	『映画の剛	舜き―映	像編集という仕事	耳』(ウォルター	・マーチ/吉田	俊太郎 、フィ	ルムアート社)				
参考文献	『書名』(著者名、出版社名)											
注意事項	心や頭の中	中に浮か	んだイメージを明	保像と音で形にす	^ト ることを通し	て、人に伝える	自己表現のテ	ウニックを上達	させてほしい。			

科 目 名	写真	摄影技	支術演習	単位数	2	授業時間数	3 0		くどう	けんいち
ナンハ゛リンク゛コート゛]	MUM:	3223	授業形態	演習	実務経験		- 担当教員	工藤	研一
授業方式	対面)· ;	遠隔 ・	その他()				
授業の	様々分野	におい	て、写真(画像)は欠かせない	表現方法と	して、いたる所で使	用されてい	ます。		
内 容	ここでは	短期間	で写真撮影に関	関する基礎的な	お知識と初歩	的な撮影方法をしっ	かり学び、	写真で自己表現	見ができるよ	うに身に付け
	ることを	目指し	ます。							
到達目標	1. 写真抗	最影に関	関する基礎知識	とマナーを理解	解している。					
	2. 写真抗	最影に」	こる自己表現の	方法を身につい	けている。					
	3. フォ	トアルノ	バム制作により	、今までに撮	影した写真を	作品としてまとめま	表現すること	とができる。		
	4. 日本の	り自然や	ア歴史的な場所	で建造物など	を撮影するこ	とで伝統および近位	弋文化に対す	計る理解を深め	ることができ	る。
学位授与方針	幼児教育	学科(· ·	也域保育学科	()	文化表現学科(1			
授業計画	第1回	内容	オリエンテーシ	/ョン: ⁻ るカメラの把握	き フケジュー	ルの説明	予習	シラバスを読ん		
			復修有が別有り	3 A / / V/1519	性。 スクシュー	アレップ 前元 197 1	復習	この科目で習行		
	第2回	内容	講習① 写真の)概要、撮影マナ	ーーと肖像権		予習	所有しているプ		準備をする
							復習	肖像権についてカメラの説明		分を読んでお
	第3回	内容	実習① カメラ	の使い方と身近	丘な被写体の撮	影実習	予習	< > > > > 100 mm = 1	目 */ 巫/下口,な口), 2 pt/0 (40
							復習	カメラの使いる	方を確認してお	<
	第4回	内容	実習② 課題:	学外の屋外撮影	/ 実習		予習	実習場所を予め	め把握しておく	
			予定地	也:文京区 根津	神社・つつじ園	国など アン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	復習	撮影した場所	・ポイントを整	理する
	第5回	内容	講習② 撮影実	ミ習結果の講評と	添削		予習	撮影した画像を		
							復習	プリントする画		
	第6回	内容	講習③ 構図(フレーミング)、	感度と露出		予習	テキストの構図		おく
							復習	構図について		/#. * . L. v
	第7回	内容		学外の屋外撮影			予習	実習場所を予め		
			場所:	旧古刊庭園・グ	Nフ園など、日	本カメラ博物館見学	復習	撮影した場所		•
	第8回	内容	講習④ 撮影実	冥 智結果の講評と	:添削		予習 復習	撮影した画像を		•
							予習	写したい小物で		
	第9回	内容	実習④ 課題:	人物・小物アク	マセサリーの撮	影実習	復習	撮影したポイン		,
			#717 @ === HE	※4 の目が相目	/ ct 39		予習	実習場所と被望		
	第 10 回	内容		学外の屋外撮景		、歴史的建造物など	復習	撮影した場所		
			334751	17/11 / 1/2 :	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		予習	撮影した画像を	を見ておく	
	第11回	内容	講習⑤ 撮影実		:添削		復習	プリントするユ	写真を選択して	゚リントする
			宝翠⑥ 課題:	学外の屋外撮景	/ 主羽		予習	実習場所を予め	か把握すること	<u> </u>
	第 12 回	内容		森林公園、航空			復習	撮影した場所	ポイントを整	理する
							予習	制作に使う写真	真やマスキング	テープそろえ
	第 13 回	内容	実習⑦ 課題:	フォトアルバム	作品制作		復習	る 足りない写真/	まプリント して	おく
							予習	制作に必要な		
	第 14 回	内容	実習⑧ 課題:	フォトアルバム	作品制作		復習	足りない写真に		
							予習	制作に必要なる	写真などをそろ	えておく
	第 15 回	内容	講習⑥ 実習の)まとめ、フォト	、アルバムの作	品発表	復習	他者の作品を鉛	監賞し今後の参	考にする
		予習	に要する学習師	寺間:概ね15	う分を目安と	する。 復習に要す	- る学習時間]:概ね30分を	を目安とする	0
課題へのフィードバック	撮影後の	添削時	にコメントを行	テ う						
17.77	計略 批問 に	アセルフ	定期試験:実施	() + × / /	(i) 1 #al.s					
成績評価						壓的参加】(40%)				
教科書	指定教科書	事なし。	参考資料配付							
参考文献	なし									
注意事項	履修期間に	中は最終	課題のアルバム作	作品の写真が足り	らなくならない	様に撮影実習日は必ず	デ出席するこ.	と。学外実習は時	詳間の取れる土	曜日に実施しま
2. 7		ぶ無い代	わりに必要な費用	月は、スクラップ	プブック代・S	Dカード代・プリント	、代・交通費	・入館料等が自己	負担となりまっ	t .

科 目 名		CG漬	闺	単位数	2	授業時間数	3 0	- 担当教員	えもと まさし	
ナンハ゛リンク゛コート゛	Ν	/IUM	3232	授業形態	演習	実務経験		担当教員	江本 全志	
授業方式	対面)• j	遠隔 •	その他()			
授業の	GIMP を用い	いて基本	的な画像の編集	や作成の仕方を	学び、Blender	を用いて 3DCG 0	の制作の仕方	を学ぶ。3DCG の制	制作では、ガラスコップの制作、立	
内 容	体的な文字	アニメ	ーション、キャラ	ラクター作成、キ	テャラクターの)アニメーション	などを行なう	0.		
到净口插	1 mil	А. ЫП ТП	1の甘土めれば	1/とぶったフ						
到達目標			!の基本的な撐)基本的な操作		0					
			を平りなほし		スキルを貞	ルにつけてい	ス			
学位授与方針	3. 3D 幼児教育 ⁴			と域保育学科 () 文化表現学科)		
授業計画	917L4X H	111 (/ //	DANKH 141	<u> </u>	7 2 1 2 3 1 1	予習	シラバスを読ん	んでおく	
及水町四	第1回	内容	ガイダンス				復習		得すべき内容を理解する	
							予習	GIMP について	調べる	
	第2回	内容	画像処理① G	IMP の操作、写真	真の加工・修塾	隆	復習	GIMP の操作を	復習する	
							予習	フィルタについ	いて調べる	
	第3回	内容	画像処理② フ	'ィルタ・絵の作	三成		復習	フィルタの操作	作を復習する	
							予習	作品について	考える	
	第4回	内容	画像処理③ 作	品制作			復習	作品の制作を打	振り返る	
							予習	Blender につい	ヽて調べる	
	第5回	内容	3DCG① Blende	er の操作			復習	Blender の操作を復習する		
	## a 🗆	+ 42	anga Bir				予習	モデリングについて調べる		
	第6回	内容	3DCG① ガラス	、コップの制作			復習	モデリングの	操作を復習する	
	第7回	内容	2000の ガラフ	コニプの判析	(徳ま)		予習	マテリアルに・	ついて調べる	
	弗 / 凹	內谷	3DCG(2) 2772	コップの制作	(祝る)		復習	作品の制作を持	振り返る	
	第8回	内容	3DCG③ 文字ア	・ーメーション			予習	パーティクル	について調べる	
	第6回	F14	30000 文子/	ー/ ノョ ノ			復習	文字アニメー	ションの操作を復習する	
	第9回	内容	3DCG④ 文字ア	' ニメーション	(続き)		予習	作品について	考える	
	млош	1 3/11	- CDCCC X17		CIPE C 7		復習	作品の制作を	振り返る	
	第 10 回	内容	3DCG⑤ キャラ	・クター作成 モ	·デリング		予習	モデリングに・	ついて調べる	
				11774			復習	モデリングの	操作を復習する	
	第11回	内容	3DCG⑥ キャラ	・クター作成 UV	/ とテクスチ ^ュ	ャリング	予習	UV について調	べる	
							復習	テクスチャリ	ングの操作を復習する	
	第 12 回	内容	3DCG⑦ キャラ	ウター作成 ポ	ボーン作成		予習	ボーンについ		
							復習	ボーンの操作		
	第 13 回	内容	3DCG® キャラ	ウターアニメー	ション		予習		ーションについて調べる	
							復習		ンの操作を復習する	
	第 14 回	内容	3DCG⑨ キャラ	クターアニメー	-ション(続き	:)	予習 		との動きを考える	
							復習 予習	作品の制作を	版り返る した課題を確認する	
	第 15 回	内容	まとめ				で音 復習		した課題を確認する	
		子型1	ア要する学習時	間・概わ 90 /	分を日安レー	よろ 復翌に	l		5 分を目安とする。	
課題へのフィ		1 日(- 女 プ② 十日时	ры , гру ц∢ок 20 ј	刀で日外 С	/ ひ。 仮目に	-女』公士自	11H1 • 1M4⊲ Z	o	
一ドバック	学生が作成	した課	題や作品に問題か	ぶある場合、コノ	ソントを行なう	う。作品の講評を	行なう。			
成績評価	試験期間に	おける	定期試験:実施	() する/ (○)しない					
<i>川</i> 入/l貝 (十 [*]	成績評価の	方法:	作品・発表(50 %)、授業態	度【 積極的参	≱加】(50%)				
教科書	PDF 形式の	ファイル	レを配布する。							
参考文献	なし									
注意事項	なし									

科目名	簿	記と会	計	単位数	2	授業時間数	3 0	- 担当教員	かしまた ひろゆき			
ンハ゛リンク゛コート゛	F	3US322	1	授業形態	講義	実務経験		近日秋兵	柏俣 廣行			
授業方式	対面)• ì	遠隔 ・	その他()						
授 業 の	簿記(の基本的	内なしくみ	みについて理	里解し、企	業における	取引を合	理的、能率的	に記帳する知識と技術を			
内 容	習得する	ることを	を目的とし	_レ た授業であ	ある 。							
到達目標	1. 簿記(の意味	や意義を理	里解し、計数	数的に取引	を処理する	力を身に	つけている。				
	2. 企業の	の実情で	をつねに記	汁数的にとら	らえる力を	:身につけて	いる。					
	3. 経営(の結果で	を各種の語	計算表にまと	どめ、検討	し新しい計画	画を立てる	ら資料を作成 [~]	する力を身につけている。			
	幼児教育	育学科	()地域保育)文化	表現学科	(3)				
授業計画			ガイダンス	ス・、簿記の意	味・目的なる		予習	シラバスを読ん	んでおくこと			
	第1回	内容	簿	記の基礎につい	ハて説明をす	⁻ る。	復習	ノートを確認し	しておくこと			
	毎0日	+ #	資産・負債	・純資産と貸信	昔対照表と収	益・費用と損	予習	貸借対照表と抗	員益計算書について調べる			
	第2回	内容	苕	益計算書につい	て説明をす	る。	復習	簿記の五つの野	要素についえまとめる			
	等2回	内容	Ho ZIL#	勘定、仕訳と転	コについて	800 t t 7	予習	仕訳帳と総勘定元帳について調べる				
	第3回	內台	以り こ	助止、111.0℃和	Cacle りいて	復習	取引の記帳につ	ついてまとめる				
	第4回	内容	計質	表と精算表につ	ついて説明な	オス	予習	取引の記帳が	しっかりできるようにしておく			
	жты	7.70	124.51	・女と相手なに	20.000916	. 7 0 0	復習	取引からの精乳	享表までの流れをまとめる。			
	第5回	内容	決算の	意味・手続きに	こついて説明	まする。	予習	決算の意味につ	ついて調べる			
	,,, - <u>_</u>	.,,		7,950			復習	決算の意味・手続きをまとめる				
	第6回	内容	現金・予	項金などの取引	について説	明をする。	予習	現金・預金の種類について調べる				
							復習	各種出納帳の記	己帳についてまとめる			
	第7回	内容	商品	売買の取引につ	ついて説明を	きする。	予習	掛け取引につい				
							復習		長についてまとめる			
	第8回	内容	商品有高帕	長と商品売買損 -		いて説明をす	予習		記帳方法について調べる 			
				<u>る</u>	0		復習		する意義をまとめる			
	第9回	内容	手	形の取引につい	ハて説明をす	-る。	予習		記帳について調べる			
							復習 	各種記入帳を表				
	第10回	内容	有価	証券の取引につ	ついて説明を	きする。	復習		リ <u>が調べる</u> ついてまとめる			
							予習	1,7113 = 78=411	・ 債務について調べる			
	第11回	内容	その他の値	責権・債務の取	閉について	説明をする。	復習	信権・債務につ				
							予習	固定資産とは何				
	第12回	内容	固定	資産の取引につ	ついて説明を	する。	復習	取得・売却、お	合帳についてまとめる			
			個人企業の	の取引と税金の	取引につい	ての説明をす	予習	税金の種類に	ついて調べる			
	第13回	内容		a	0		復習	個人企業の取	引についてまとめる			
	55 1 A T		s,± <i>hi</i> h-→	56 TEL		<i>+</i> + 7	予習	決算整理の意味	未について調べる			
	第14回	内容	决算	整理・精算表に	. ついて説明	とする。	復習	精算表作成出来	来るようにする			
	竺15 🗁	中卒	能统法	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ポーヘハー	8m++7	予習	財務諸表とは何	可か調べる			
	第15回	内容	快溥/	・財務諸表の作	別について	玩明でりる。	復習	企業の決算につ	ついてまとめる			
	予習に	工要する	学習時間:	概ね 60 夕	分を目安と	 する。 復習	に要する学	坐習時間:概ね	120 分を目安とする。			
課題へのフィ ードバック	適宜、ノ	·-	問題集によ	り理解度を対	示す確認の	時間をとる。						
成績評価	試験期間	こおける	定期試験:第	実施(○)する	3/()	しない						
	成績評価の方法: 筆記試験 (60%)、レポート・課題 (20%)、作品・発表 (%)、実技 (%)、授業態度【積極的参加】(20%)											
教科書	『書名』	(著者名	、出版社组	名)								
	『新簿	記』(多	藤英義 第	実教出版)								
参考文献	『書名』(著者名、出版社名) 最新段階式簿記検定問題集 全商 3 級 実教出版											
 注意事項							、を忘れか!	ハでください				
工 忠 尹 垻	教科書、問題集、電卓、筆記用具 (赤ぺん)、定規の5点セットを忘れないでください。											

14 D B	<u> </u>	=7 %	2 33	24 /T #F	0	145 AF 04 00 WL	2.0					
科目名	·	記渡		単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	かしまた ひろゆき 柏 俣 廣 行			
ンハ゛リンク゛コート゛	В	BUS32	31	授業形態	演習	実務経験			旧以 英口			
授業方法	対面) • }	遠隔 •	その他	()					
授 業 の	実際に	に行われ	れているイ	企業における	5取引を合う	理的、能率的	りに記帳	する知識と	技術を習得することを目的			
内 容	とした打	受業で	ある。また	と、日商簿記	2検定3級	合格を目指す	一内容で	す。				
 到 達 目 標	1. 簿記(の意味	や意義を理	 里解し、計数	 対的に取引:	を処理する力	を身に	つける。				
						身につける。		, = 0				
							重を立て	る資料を作品	成する力を身につける。			
	幼児教育	育学科	() 地域保育	子 子 子 子 子 子 子 子 子)文化	表現学	科 (3)			
授業計画	937042	13 3 11		ス・、現金預金・			予習	当座借越につ	,			
	第1回	内容	目的などに	こついて			復習		思しておくこと			
							予習	手数料の扱い	 いについて調べる			
	第2回	内容	社債・株式	忧の購入、売却!	について。		復習	社債・株式の)仕訳処理についてまとめる			
							予習	振込手数料の)取り扱いについて調べる			
	第3回	内容	借入金、商	商品券の取り扱(いについて		復習	利息・手数料の扱いについてまとめる				
			手形裏書詞	· 譲渡、割引、手	形借り入れに		予習	裏書きについ	ヽて調べる			
	第4回	内容	ついて				復習	手形取引につ	ついてまとめる			
	<i>**</i>	+ =	4.3.50	= +	_ =		予習	手付金相殺、	商品券受取について調べる			
	第5回	内容	11八巡前。	戻し、売上返品	前・戻りにつ	ι· (復習	売上・仕入の)手続きをまとめる			
	第6回	内容	田宁咨产の)購入・売却に	ついて		予習	減価償却累計額について調べる				
	第 6 回	四台	回足貝座0		JU. C		復習	購入・売却に	こついてまとめる			
	第7回	内容	株式会社の)設立と基本仕割	訳について		予習	株式会社とは	は、何かについて			
	и, п	774	1/120 A 120	/ 欧立とを作品	J/(() V C		復習	剰余金の配当	台と処分についてまとめる			
	第8回	内容		定資産税と店主	個人の所得	脱に	予習		こついて調べる			
			ついて				復習		こついてまとめる			
	第9回	内容	手形の取引	について			予習		記帳について調べる			
							復習	各種記入帳を				
	第10回	内容	有価証券の	D取引について			予習	有価証券とは				
							復習 		こついてまとめる 生・債務について調べる			
	第11回	内容	その他の債	責権・債務の取 う	引について		復習		こついてまとめる			
			グ 業 昌の5	 听得税 (源泉徴	加 、 サム 伊	Me aled	予習		は何か調べる			
	第12回	内容	の処理に1		权/、社会体	火 个	復習		型についてまとめる			
							予習	本支店会計に	こついて調べる			
	第13回	内容	本支店会計	†について			復習	本支店の取引	についてまとめる			
	** 14	+	24 Aut = ====	** 佐 ≠ /~ − ·			予習	決算整理の意	意味について調べる			
	第14回	内容	决昇登埋 •	· 精算表につい ⁻			復習	8 桁精算表作	F成出来るようにする			
	第15回	内容		財務諸表の作用	成について		予習	財務諸表とは	は何か調べる			
	ж 10 🖪	N14	収冷八升	別初曲なり作	براد کار، د		復習	企業の決算に	こついてまとめる			
	予習(に要する	5学習時間	: 概ね 25	分を目安とて	する。 復習し	こ要する	学習時間:概	ね 20 分を目安とする。			
課題へのフィ ードバック	適宜、ノ	'ート・	問題集によ	り理解度を示	示す確認の時	間をとる。						
成績評価	試験期間における定期試験:実施(○) する/() しない											
	成績評価の	の方法:	筆記試験((60%)、レポー	ト・課題 (20	%)、作品・発表	(%)	、実技(%)、授業態度【積極的参加】(20%)			
教科書	『書名』	(著者名	3、出版社	名)								
	実教出	版、	日商簿記検	定模擬問題集	と 2020 版	3級						
参考文献	『書名』	(著者名	3、出版社	名)								
	実教出版、 日商簿記検定模擬問題集 2020版 3級											
注意事項	前期「簿記と会計」選択者を前提に、問題集を進めていきます。											

科目名	医	療事務	务総論	単位数	1	授業時間数	1 6		たかはし ごろう
ナンハ゛リンク゛コート゛	ľ	MEA3	232	授業形態	講義	実務経験		- 担当教員	髙 橋 五郎
授業方式	対面)• j	遠隔 ・	その他(•	•)	•	
授業の	健康保険法	をはじ	めとする各種医療	療保険制度のしく	くみや診療報酬	州請求事務等に関	する諸規則等	- 等を理解する。ま	
内 容	の診療行為	の料金	化と、診療報酬詞	青求業務について	ては、相当な知	叩識が要求されて	いる為にその	技能を養う。	
到達目標	1. 診療	報酬見	明細書の記載	方法が理解し	している。				
	2. カル	テかり	う診療情報を	読み取ること	こができる。)			
	3. 診療	報酬月	明細書を作成	することがて	ごきる。				
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科(()文化表現学科	斗(1.2.3.4	.)	
授業計画	第1回	内容	医療の発展と医	医事・医療事務	(MS の役割)		予習	テキスト8ペ	ージまでに目を通すこと。
	N7 1 L1	. , ,	外来業務の流れ	ι (受付業務)			復習		について授業時の要点の復習
	#r o 🗆	4.5	医療費のしくみ	,			予習	テキスト6ペ 目を通すこと。	ージや前回までのノート、配布物に
	第2回	内容	医療保険制度の)しくみ (概要)			復習	まとめ、授業に	の流れを理解するためのノートを 時の要点の復習
							予習		ージ-8 ページまで、第 2 回までの 物に目を通すこと。
	第3回	内容	診療報酬明細書	書の記載方法			復習		書記載方法について、要点をまと
							予習	テキスト 9 ペ	ージ-12 ページやノート、配布物に
	第4回	内容	基本診療料(初	『診料・再診料・	入院料)		復習		。 算定で気をつけることをノートに 時の要点の復習
							予習		ージ-12 ページやノート、配布物に
	第5回	内容	基本診療料(初	刃診料・再診料・	入院料)		復習	1	。 ついて授業時の要点の復習
							予習		ページ-14 ページやノート、配布物
	第6回	内容	特掲診療料(医	医学管理等料・在	E宅医療料)		復習		と。 および在宅医療料の授業時の要点
							予習		ページやノート、配布物に目を通す
	第7回	内容	特掲診療料(哲	と薬料)			復習	こと。 投薬料の算定	
	## o =	4.45	1) 144	a ak eesto (/ 22, 6 Islo	1)		予習	テキスト 19 ^ こと。	ページやノート、配布物に目を通す
	第8回	内容	小アスト・特権	弱診療料(注射 料	ł)		復習		方法について、授業時の要点の復習
	Mr. o. 🖂						予習		
	第9回	内容					復習		
	第 10 回	内容					予習		
	35 TO E	1.14F					復習		
	第 11 回	内容					予習		
							復習		
	第 12 回	内容					予習		
							復習		
	第 13 回	内容					予習 復習		
							- 復省 - 予習		
	第 14 回	内容					復習		
							予習		
	第 15 回	内容					復習		
		予習	に要する学習	寺間:概ね 90 :	分を目安とて	する。 復習に	要する学習	 時間:概ね 90) 分を目安とする。
課題へのフィ ードバック	毎回のレポ	ピート、	レセプトの確認と	ヒコメントをいれ	い る。				
. C.24-37-4-	試験期間に	おける	定期試験:実施	(○) する/ ()しない				
成績評価	成績評価の	方法:	筆記試験(50%	()、レポート・	課題 (30%)、	作品・発表(%)、実技	(%)、授業	態度【積極的参加】(20%)
教科書			実務診療報酬請求 数表』(著者名						療教育協会)
参考文献	0 PEN 1 102 //R	INDIAN'	~~~ (T P T	75 LEI (A/V)	WAY D WAY	D/W I= PIX	一旦一人、区水	~11 W A/	
注意事項	「医療管理	!秘書十	能力認定試験	受験に必要か科目	 引です.				
山心ず気	- 应原 目 生	. 四百工.	」 ロロファロロスピロへの火ン	一次に公女は代日	70				

	ı			1	1	1	1	1			
科 目 名	医:	療管理	学概論	単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	おざき よしこ		
ナンハ゛リンク゛コート゛		MEA3	3231	授業形態	講義	実務経験		担当教員	尾崎 好子		
授業方式	対面)· ;	遠隔 ・	その他()				
授業の	医療機関の	の事務職	員は、患者様との	の応接処遇からぬ	台まり医療法規	見・機能や組織・	業務と経営に	こ至るまで正確な	お知識が必要になる。患者様主体の		
内 容	医療を提供	共できる	よう考える力を割	養うことは極めて	て重要である。	医療事務職員と	して広い領域	或の知識を修得し	て多角的に判断し機動性に富む能		
	力が必要と	となる。	サービス業として	ての近代医療のし	くみを理解し	患者様が求める	医療のありた	jを考える。			
到達目標	1. 医療	秘書と	としてふさわ	しい、接遇対	応を身につ	け医療機関	という特殊	な場所での作	±事について理解している。		
	2. 医病	療機関!	における関係	法規が理解し	している。						
	3. 医病	寮機関	の管理・運営	について理解	解している。	ı					
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科(()文化表現学	科(1, 2, 3, 4)			
授業計画	第1回	内容	医療機関に関す	- る法規			予習	テキスト20~	ページに目を通すこと。		
							復習	授業時の要点			
	第2回	内容	医療法(1)				予習	すこと。	2ページやノート、配布物に目を通		
	カ2 EI	114	区原仏①				復習		注意深く説明された箇所をノート 業時の要点の復習。		
							予習		らテキストを読みノート、配布物に		
	第3回	内容	医療法②				復習	医療法に定め	。 られている事項で特に大切な個所 授業時の要点の復習。		
							予習	前回の続きか	らテキストやノート、配布物に目を		
	第4回	内容	医療法③				復習		られている定義をまとめ、授業時の		
							予習	要点の復習。 テキスト 33 へ こと。	ページやノート、配布物に目を通す		
	第5回	内容	医療職員に関す	-る法規			復習	どのような法律が関わってくるかを自分なりに まとめ、授業時の要点の復習。			
							予習		66ページやノート、配布物に目を通		
	第6回	内容	医師法①				復習	医師法で定め	られている事項で特に注意深く説 文を再確認し授業時の要点の復習。		
	第7回	内容	医師法②				予習		ート、配布物に目を通すこと。		
							復習	医師法の要点をまとめ、授業時の要点の復習。 テキスト 37-40 ページやノート、配布物に目を通			
	第8回	内容	薬剤師法・保領	建師助産師看護 師	法・その他		予習	すこと。			
							復習		法をまとめ授業時の要点の復習。 66ページやノート、配布物に目を通		
	第9回	内容	医療保険制度①				予習	すこと。			
							復習 予習		いてまとめ、授業時の要点の復習。		
	第 10 回	内容	医療保険制度②				復習	どのような制度	度があるか自分なりに整理し、授業		
							予習	時の要点の復 ² テキストや / ・	習。 一ト、配布物に目を通すこと。		
	第11回	内容	医療保険制度③	3)			復習	医療保険制度	について習ったことをまとめ、授業		
							予習	時の要点の復 ² テキストや / ・	習。 一ト、配布物に目を通すこと。		
	第 12 回	内容	医療保険制度④				復習	医療保険に関	わる法律や規定をまとめ、授業時の		
							予習		ページやノート、配布物に目を通す		
	第 13 回	内容	医療情報				復習		いてどのような方法があるのかを		
							予習		時の要点の復習。 ート、配布物に目を通すこと。		
	第 14 回	内容	まとめ				復習		業時の要点の復習。		
							予習		キストやノート、配布物に目を通す		
	第 15 回	内容	医療従事者に必	必要な知識の総括	と試験		復習	こと。 試験に出た内3 備える。	容をノートに書き出し資格試験に		
	予習に要する学習時間: 概ね 90 分を目安とする。 復習に要する学習時間: 概ね 90 分を目安とする。										
課題へのフィ ードバック	提出された課題および質問に対しては個別に対応し、授業時に全体に向け回答・説明する。										
成績評価	詳験期間における定期試験:実施(○)する/()しない 成績評価の方法: 筆記試験(60%)、レポート・課題(20%)、作品・発表(%)、実技(%)、授業態度【積極的参加】(20%)										
数:431 =1-								(%)、授業	· 熙度 【積極的参加】 (20%)		
教科書	』医字一册	又』(者名	者 一般社団法人	达 想有	山灰住 一般	灶団伝人医療教'	月 協会)				

	『メディカルシステム論』(著者 一般社団法人医療教育協会、出版社 一般社団法人医療教育協会)
参考文献	なし
注意事項	「医療管理秘書士」資格取得に必要な科目です。

科 目 名	医	療秘書	書実務	単位数	2	授業時間数	3 0	+17 \V **+ F	おざき よしこ
ナンハ゛リンク゛コート゛		MEA3	3221	授業形態	講義	実務経験		- 担当教員	尾崎 好子
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()		
授業の	医療秘書は	こ求めら	れる資格要件は、	常に患者様の心)理を理解し、	患者サービスを	念頭に置かな	よければならない。	
内 容	一般事務能		学常識の知識のる	みならず、疾病・	・患者様を取り	り巻く環境等に関	曷する理解が₫	重要である。あらゆ	る面からの情報をとらえ、患
	,,,,,		満足を感じて頂く		.,				
到達目標			としてふさわ いいき 味味か	- /			- 0		
			という特殊な 組織の役割と			理解 しくいる	0 0		
学位授与方針	幼児教育			地域保育学科			科(1, 2, 3, 4	.)	
授業計画	332211	3 11 (, , , ,	2 341117 7 11		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	予習	1	 -ジまで目を通すこと。
	第1回	内容	医療と社会				復習		プリントをよく読み授業時の要
							予習	点の復習。 テキスト5ページ	 ジに目を通すこと。
	第2回	内容	医療機関倫理				復習		で頂ける医療機関とはどのよう
							予習		、授業時の要点の復習。 ジと前回までのノートノート、i
	第3回	内容	医療職員倫理					布物に目を通する 医療機関が患者	こと。 様にとって非日常の場である理
							復習	由を考え、授業の	時の要点の復習。 ジや前回までのノート、配布物
	第4回	内容	医学と医療の目	的			予習	目を通すこと。	
	314 - 1						復習	医学と医療につい の復習。	ハて違いをまとめ、授業時の要ん
							予習	テキスト6ペー? 目を通すこと。	ジや前回までのノート、配布物
	第5回	内容	患者の心理				復習	「患者様の心理」	をよく読み返し、授業時の要
							予習		ジや前回までのノート、配布物
	第6回	内容	医療従事者に対	 さめられる要件				を通すこと。 「必要とされるB	医療従事者」を自分なりに考え
							復習	みて、授業時の野	要点の復習。 ジや前回までのノート、配布物
	签 7 回	中应	拉里一上(-	- S) (At 1-)		予習	目を通すこと。	引き出す「きどにたちかけせし
	第7回	内容		ュミュニケーショ	✓ 服刀)		復習	食住」が分かるよ	ガさ山 9 「さとにたらかりせし。 ように整理し、授業時の要点の
							予習	習。 テキスト 7 ページ	ジや前回までのノート、配布物
	第8回	内容	接遇マナー(持	矣拶)				目を通すこと。	効果について考えをまとめ、授:
							復習	時の要点の復習。	
	第9回	内容	接遇マナー(言	言葉遣い)			予習	目を通すこと。	
	314 - [,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			復習		てふさわしい言葉遣いを自分な 業時の要点の復習。
							予習	テキスト 10 ペー に目を通すこと。	-ジや前回までのノート、配布物
	第 10 回	内容	接遇マナー(電	話応対)			復習	医療機関での電話	話応対で気を付けることをまと
							予習		Rの復音。 までのノート、配布物に目を通
	第11回	内容	近代医療の設立	Ĺ			復習	こと。 近代医療について	て、授業時の要点の復習。
							予習	テキスト 11-14~	ページや前回までのノート、配
	第 12 回	内容	医療機関組織の)役割			, 11	物に目を通すこる	と。 ような組織で構成されているか
							復習	自分が分かりやっ	すいようにまとめ、授業時の要
							予習	テキスト 15 ペー	-ジや前回までのノート、配布な
	第 13 回	内容	医療機関組織の)運営			復習	に目を通すこと。 運営用語をよく記	読み、授業時の要点の復習。
							予習	テキスト 15 頁ま	でと前回までのノート、配布特
	第 14 回	内容	まとめ				復習	に目を通すこと。 これまでの授業を	。 をまとめたノートを作り、授業!
								の要点の復習。 テキスト 15 ペー	-ジまでや前回までのノート、
	第 15 回	内容	医療従事者に必	必要な知識の振り	返り・試験		予習	布物に目を通する	こと。
		৵ বাব	ルー・カック	:±目目 . 4mm3 = ∧ ^	N+. □ +-1	h 7 /6301-	復習	授業時の要点の行	
押期~のづ ・		- 予省	に罢する字習	可目: (機ね 90 :	ガを目安と	9 る。 復習に	-安する字省	時間:概ね 90 分	7を日女とする。
課題へのフィードバック	提出された	上課題お	よび質問に対して	ては個別に対応し	、授業時に会	全体に向け回答・	説明する。		
12122									

成績評価	試験期間における定期試験:実施(○) する/() しない 成績評価の方法: 筆記試験(60%)、レポート・課題(20%)、作品・発表(%)、実技(%)、授業態度【積極的参加】(20%)
教科書	『医学一般』(著者 一般社団法人医療教育協会、出版社 一般社団法人医療教育協会) 『メディカルシステム論』(著者 一般社団法人医療教育協会、出版社 一般社団法人医療教育協会)
参考文献	なし
注意事項	「医療管理秘書士」資格取得に必要な科目です。

科 目 名	硬	筆技能	上上 能演習	単位数	2	授業時間数	3 0		つちや あけみ	
ナンハ゛リンク゛コート゛		BUS3	232	授業形態	演習	実務経験		担当教員	土屋明美	
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()			
授業の	硬筆技能!	こ対して	理解する。基本的	的な文字を正しく	くかつ速く書く	くことができる力	プを身につける	ることを目的とす	 ^る。毎時間、お手本を課題にして	
内 容	練習と清	書を繰り	返す。硬筆技能を	を習得して硬筆書	書写検定4級程	建度について学ぶ	» °°			
到達目標	1. 基7	本的な	硬筆技能に対	して理解して	こいる					
	2. 実月	用から	硬筆書写検定	4級程度まで	で書くこと	ができる力を	身につけて	ている		
	3. 硬筆	筆技能:	の新たな知識	や技能につい	、て理解し、	ている				
学位授与方針	幼児教育	学科 () ‡	也域保育学科	()文化表現学科	斛(1,3)		
授業計画	签1日	内容	ナリテンテーコ	ノョン、授業の進	* \d. +		予習	シラバスを読ん	んでおく	
	第1回	门谷	オリエンテーン	/ヨン、授業の地	≜ ¢)		復習	この科目で習行	得すべき内容を理解する	
	祭り同	由宏	西佐学羽のコ	7. 1 ①+++	シナム事写用目	1	予習	書写用具につい	ハてプリントを読んでおく	
	第2回	内容	便事子百の^ ク	タート ①さまさ	まな青子用具	•	復習	書写用具を整理	理しておく	
	## 0 E				-* o * 1		予習	硬筆技能につい	ハてプリントを読んでおく	
	第3回	内容	"	②便筆投	を能の基本		復習	硬筆技能を整理	理しておく	
	Anton :	<i></i>	LL + - W == -	0#1.5- +:	L. / Habitani		予習	基本点画につい	ハてプリントを読んでおく	
	第4回	内容	楷書の学習()	①基本点画の書き	オン筆順と点	(画の構成	復習	基本点画を整理	理しておく	
							予習	部首・部分な		
	第5回	内容	" ②部首・	・部分と文字の構	非成/字形を 鏨	えて書く	復習	部首・部分な		
							予習	基本点画についてプリントを読んでおく		
	第6回	内容	行書の学習(D基本点画の書き	方/点画の連	[続と省略	復習	基本点画を整理しておく		
							予習	部首・部分に	 ついてプリントを読んでおく	
	第7回	内容	" (2	②部首・部分と文	で字の構成/筆	腫の変化	復習	部首・部分を		
			仮名の学習 (1	 D 平仮名・片仮名	の字源/平仮		予習		プリントを読んでおく	
	第8回	内容	書き方		145 1 (20) 1 (2	VI / 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	復習	仮名を整理し		
			B C //				予習		プリントを読んでおく	
	第9回	内容	" (2	②連面の方法と実	ミ際		復習	連面を整理し		
							予習		りについてプリントを読んでおく	
	第 10 回	内容	漢字仮名交じり)の書の学習 ①)漢字と仮名の	調和の基本				
							復習		りを整理しておく	
	第 11 回	内容	n,	2	漢字の楷書と	仮名の調和	予習		ついてプリントを読んでおく	
							復習	漢字の楷書を	·	
	第 12 回	内容	ı,	3	漢字の行書と	仮名の調和	予習		ついてプリントを読んでおく	
							復習	漢字の行書を		
	第 13 回	内容	形式を整えて書	書く~履歴書・手	≦紙・はがきへ		予習		プリントを読んでおく	
							復習	形式を整理して		
	第 14 回	内容	硬筆書写検定 4	1級 ①練習			予習	911 11 11 11 11	こついてプリントを読んでおく	
							復習		を整理しておく	
	第 15 回	内容	"	②練習			予習		ついてプリントを読んでおく	
						· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	復習	検定の課題を		
		予習り	こ要する学習時	間:概ね90	分を目安とて	する。 復習に	工要する学習	時間:概ね9	0 分を目安とする。 	
課題へのフィードバック	実技課題に	こコメン	トを行う。							
成績評価	試験期間は	こおける	定期試験:実施	() する/ (○)しない					
/八川貝 (十二) 山	成績評価の	の方法:	筆記試験(%)、レポート	·課題(9	%)、作品・発表	(%)、第	孝技(60%)、 技	受業態度【積極的な参加】(40%)	
教科書	『書名』(なし	著者名、	出版社名)							
A 40 1. 00	『書名』(著者名、	出版社名)							
参考文献	小竹光夫	・小林比	出代等編『高校碩	便筆の練習』教育	育出版、狩田巻	送山『硬筆書写技 	能検定4級の	ポイント』日本	習字普及協会	
注意事項	硬筆技能は	こ関心を	持って授業に臨む	ひことを希望する	る。また毎回、	筆記用具を持参	ー すること。			
		_		-	_	_	_			

科 目 名	敬語と:	コミュニ	ニケーション	単位数	2	授業時間数	3 0		しばた		
ナンバ・リンク・コート・		BUS3	222	授業形態	講義	実務経験	有	担当教員	柴田 かおる		
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()				
授 業 の 客	を使うね	犬況を	具体的に色々	と取り上げ、	場面ごとり	こ何が一番適			ルを学習。その上で、敬語るのか観察、分析し、正し		
到達目標	1. 尊句	放語を	るようになる 正しく使うこ 正しく使うこ	とができる	ン、訓練する	<u>්</u>					
			使ってもいい の表現で敬意								
学位授与方針			(1 • 2 • 3 • 4								
授業計画	71,021,		<u> </u>	<u>^</u>	上会における敬	で語の考え方に	予習	なぜ敬語は必	要なのか考えをまとめてくる 要なのか考えをまとめてくる		
	第1回	内容	ついて、考察。	具体的なケース	スを提示しなが	ら敬語を使う	復習		をどういう時に使うかまとめてみ		
				ウンション かんしょう かいまた かいまた 学	さぶ 謙譲語け	自分の行為を	 予習	自分がよく使			
	第2回	内容	表現することで	, saksa , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	医的に繰り返し		復習		文問題が全問正解になるまで繰り		
			議譲語の表現の)中でも、丁寧語	Fに近い表現を	・学ぶ 具休例	予習	謙譲語2と丁3	寧語の共通点を書き出してくる		
	第3回	内容		ち2週で学んだ謝			復習	テキストの謙 り返す	譲語例文を全問正解になるまで繰		
			謙譲語と、尊敬	対語を混同して使	 もわないように	、具体例を示	予習	謙譲語と尊敬詞	語の違いを書き出してくる		
	第4回	内容		動詞の変化を見 対語の違いが分か			復習	テキストの中 [・] になるまで繰	でも特に類似例文問題が全問正解 り返す		
				いう人間関係の図	☑切りを念頭に	こ、ソトの人間	予習	自分から見て るか書き出し	ウチとソトがどういう人間にあた てくる		
	第5回	内容	に対しては自分 を使うことを網	うのウチ側にいる 染り返し練習。	5人間の行為に	こついて謙譲語	復習	ソトの人間に	いう人間関係の区切りを念頭に、 対しては自分のウチ側にいる人間 て謙譲語を使うことをテキストの り返し練習。		
			尊敬語の基本的	りな決まり事を学	生ぶ。 尊敬語は	自分以外の人	予習		放語を書き出してくる		
	第6回	内容		「ものであること 然に使えるよう		り返して練習	復習		た謙譲語の言い回しと比較しなが の尊敬語例文問題を全問正解にな す		
			尊敬語を適切に	上使い、公道に張	長り出す告知文	、公共施設で	予習	課題を損益ご	・ と謙譲語の違いに注意しながら書		
	第7回	内容		対頼する原稿を自 □で尊敬語を使っ		。状況を設定	復習	く 授業で指摘され 題を推敲してる	れたことをもとに自分の書いた課 みる		
	第8回	内容)中でも、人間関 よどの名詞を中心			予習	や、社会的地位 書き出す	の中でも、人間関係を表す単語 立を表す単語などの名詞を調べて		
	7,7 ° C	. 4-11	宛名書きのルー	ールも覚える。			復習	や、社会的地位	の中でも、人間関係を表す単語 立を表す単語などの名詞を自分で 書き出してみる		
			丁寧語の基本的	りな決まり事を学	どぶ。 丁寧語は	て、主語が人間	予習	自分がよく使	う丁寧語表現を書き出す。		
	第9回	内容		らこと、尊敬語や いう場合かを学		く、丁寧語で	復習	授業で教わったで繰り返し書き	た丁寧語例文問題を正解になるま き出す		
			「お、ご」の使	 巨い方、改まり表	· ・現を学ぶ。そ	れぞれ、実際	予習	「お、ご」を1 みる	付ける単語をそれぞれ書き出して		
	第10回	内容	に学生自身が侵 わずに話すこと	さって表現してみ さも訓練する。	yる。過剰に「	「お、ご」を使	復習		たように「お、ご」を使って文章		
			クッション語を	とうまく使うこと	で、人間関係	に配慮した敬	予習	自分が使うク	ッション後を書き出してみる		
	第11回	内容		∤につける。実際 いる状況を各自課 &表する。			復習	授業で教わった 一覧表を書いて	たクッション後を整理して自分で てみる		
	第 12 回	内容	所謂バイト語に	こついて解説。何	可故敬語の間違	いの中でも、	予習		う、或いは人が使って気になるバ		
	N4 10 EI	11/17					1 日	イト後を書き	出す		

1				-							
			バイト語として括られる表現が、不快感を与えるのか考察 する。実際に学生たちがよく使う、間違った敬語を挙げて もらい、それについて、自ら誤りを見つけて正しい言い方	復習	バイト語として括られる表現を適切な警護で言 い直してみる						
			を学ぶ		40.7.0.= \ - \						
			人に物を依頼する場合、要求を断る場合、引き受けること	予習	相手の言うことに否定的な意見を言う場合に相 手が納得する言い方を色々書きだしてみる						
			が不可能であることを伝える場合について、具体的な状況								
	第13回	内容	を想定して、敬語を練習する。いきなり「出ません」と言	復習	授業で教わった否定表現を、自分なりに相手が						
			わずに、できないことを相手が心から納得する言い方でど	l K H	納得するような柔らかい表現に置き換えてみる 						
			う伝えるか学ぶ。								
	第 14 回	内容	初対面の人間に対応する場合、クレームに対応する場合、 自己紹介をする場合に、適切な敬語を使って表現してみ	予習	初対面の人間に対応する場合、クレームに対応 する場合、自己紹介をする場合どういうかとい う課題を行う						
			ప .	復習	自分の書いてきた課題について授業で指摘され たことをもとに推敲し書き直す						
	第 15 回	H 152	過去 14 回の講義の復習を行う。よく間違える場所を特に	予習	これまでに配布されたテキスト全てに目を通し て例題を行う						
	弗 15 凹	内容	繰り返して復唱する。	復習	テキストの例文問題を再度やり直して自分が間 違えたところを確認する						
	予習	に要す	る学習時間: 概ね 80 分を目安とする。 復習に	要する学習	・ 時間:概ね 120 分を目安とする。						
課題へのフィ ードバック	期末試験	険の後	こ試験の解説を行う								
成績評価	試験期間は	こおける	定期試験:実施 (○) する								
刀又消具 6十1四	成績評価の	成績評価の方法: 筆記試験 (80 %)、レポート・課題 (20 %)									
教科書	その都原	度プリ!	ント配布								
参考文献	その都原	その都度授業で提示(敬語の考え方や使い方は時代を反映して変わってきているため、最新の情報を伝えるため)									
注意事項			こ敬語を使って話したり書いたりしてもらう。プ 回持参すること。私語厳禁。携帯電話は切ってか								

科 目 名		風土と	文化	単位数	2	授業時間数	3 0		おいかわ みちゆき		
ナンバ゛リンク゛コート゛		CUL3	231	授業形態	講義	実務経験		担当教員	及川道之		
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()				
授業の	歴史・自然	然環境と	文化との関係につ	oいて学ぶ。特に	「古都」の魅	力について、み゜	やこが大和(現	現在の奈良県)の)明日香に置かれていた時代からの		
内 容	歴史をたる	どる。都	という空間が現代	代に生きる私たち	らの感性に及る	ぎしている様ざま	な影響につい	て考察する。			
到達目標	1.古都	の歴史	的展開につい	て理解でき	る。						
	2.それ	ぞれの	都の特性が理	!解できる。							
	3.歷史	と風土	の関わりにつ	いて理解で	きる。						
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科	()文化表現学科	科 (1、2)			
授業計画	签1日	内宏					予習	世界遺産につ	いて調べる		
	第1回	内容	授業の始まりに	こあたって~日本	×の世界遺産に	ついて	復習	配布資料とメ	モをノートに整理する		
	※ 0 □	H 152	ぶ 白 の た め >				予習	飛鳥について	調べる		
	第2回	内容	飛鳥のみやこ				復習	配布資料とメ	モをノートに整理する		
	## 0 E	4.5	[1.としよ がら			予習	飛鳥を詠んだ	歌を調べる		
	第3回	内容	「うた」に表現	とされた形鳥			復習	配布資料とメ	モをノートに整理する		
	<i>t</i> t)				予習	近江国につい	て調べる		
	第4回	内容	近江京と藤原京	Į.			復習	配布資料とメ	モをノートに整理する		
	600 = I		### > > ##				予習	遷都について	調べる		
	第5回	内容	藤原京から平城	(京へ			復習	配布資料とメ	モをノートに整理する		
	Mr. o. 🗆	4.0	711-2-2-4-W				予習	平城京につい	て調べる		
	第6回	内容	平城京の実態				復習	配布資料とメモをノートに整理する			
	##						予習	興福寺と春日	大社について調べる		
	第7回	内容	平城京の寺社				復習	配布資料とメ	モをノートに整理する		
	##						予習	聖武天皇と大	仏建立について調べる		
	第8回	内容	東大寺と正倉院	Ě			復習	配布資料とメ	モをノートに整理する		
	##		7114 X P P	1-4-			予習	長岡京につい	て調べる		
	第9回	内容	平城京から長岡	京へ			復習	配布資料とメ	モをノートに整理する		
							予習	怨霊について	調べる		
	第 10 回	内容	長岡京と怨霊				復習	配布資料とメ	モをノートに整理する		
							予習	風水について	調べる		
	第 11 回	内容	平安京と風水				復習	配布資料とメ	モをノートに整理する		
	***	4.4					予習	東寺と上賀茂	・下鴨神社ついて調べる		
	第 12 回	内容	平安京の寺社				復習	配布資料とメ	モをノートに整理する		
				1 air for			予習	御霊神社につ	いて調べる		
	第 13 回	内容	平安京の「怪野	· 現象」			復習	配布資料とメ	モをノートに整理する		
	Ante · · ·		there are a second	a			予習	応仁の乱後の	京都について調べる		
	第 14 回	内容	豊臣秀吉の平安	京冉建			復習	配布資料とメ	モをノートに整理する		
	htte . = ·		元百 11 - 51	d. ~ .			予習	平泉について	調べる		
	第 15 回	内容	平泉〜北の「み	べこ」			復習	配布資料とメ	モをノートにまとめる		
		予習(こ要する学習時	間:概ね60	分を目安と	する。 復習に	- 二要する学習	時間:概ね 12	20 分を目安とする。		
課題へのフィ ードバック	課題提出	寺に口頭	で伝える								
	試験期間に	こおける	定期試験:実施	() する/ (() しない						
成績評価						%)、作品・発表	ŧ (%)、§	実技 (%)、打	受業態度【 主体性 】(30 %)		
_			出版社名)	·							
教科書	資料を配布する										
	『書名』(著者名、出版社名)										
参考文献	『青石』(有百石、山版社石) 必要に応じて指示する										
注意事項			を整理しておくこ								

科 目 名	خ	化を記	 方ねる	単位数	2	授業時間数	3 0		
ナンハ゛リンク゛コート゛		CUL3	3221	授業形態	演習	実務経験		担当教員	おいかわ みちゅき 及川 道之
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()		
					V 40 F 60			habl. w	
授業の	京都につい	ハて字ん	だことを基にして	(行動計画を作用	えし、12月の	例制に2旧3日の	り日程で京都を	を訪ねる。	
内 容									
到達目標	1. 各目	自で旅	行中の行動計	画が立てられ	いる				
	2. 行動	動計画	に基づいて円	滑に行動でき	る				
	3. 旅行	テの成:	果をパワーポ	イントなどで	ご発信でき	る			
学位授与方針	幼児教育	学科() ±	也域保育学科	()文化表現学	科(1、	2)	
授業計画	第1回	内容	極紫の払まりに	こあたって~旅行	の概画し図書	を占	予習	京都に関する	資料を用意する
	弗 1 凹	四谷	(文乗の始まり)	- あたり (~)が1]	の概安と留息	は出	復習	メモや書き込れ	などを整理しておく
	第2回	内容	テーマの設定				予習	テーマの候補	を幾つか用意する
	第 2 凹	四谷	/一マの設定				復習	設定したテー	マについて整理しておく
	祭り同	内宏	行動払両書のが	七出し担山			予習	行動計画の原築	案を用意する
	第3回	内容	行動計画書の作	F/X C 1定山			復習	行動計画書の紹	細部を詰めて完成する
	第4回	内容	古නた牛ノ (コ	ボランティアの清	: 揖(千•)		予習	行動計画を改	めて確認しておく
	男4四	內谷	京都を歩く (*)	トフンディチの宿	7年活動)		復習	入場拝観券や	パンフレットなどを整理しておく
	一	由宏	公割計画に甘 。	ジェテカ却を止く	т		予習	行動計画を改	めて確認しておく
	第5回	内容	11 動計画に基*	がいて京都を歩く	1		復習	入場拝観券や	パンフレットなどを整理しておく
	笠 6 同	内容	公割計画に甘 。	がいて京都を歩く	т		予習	行動計画を改	めて確認しておく
	第6回	四台	11 動計画に基*	ノいて京都を少く	1		復習	入場拝観券や	パンフレットなどを整理しておく
	第7回	由宏	公割計画に甘 。	がいて京都を歩く	т		予習	行動計画を改	めて確認しておく
	男 (凹	内容	11 動計画に基*	ノいて京都を少く	1		復習	入場拝観券や	パンフレットなどを整理しておく
	第8回	内容	公野乳亜に甘 。	ういて京都を歩く	П		予習	行動計画を改む	めて確認しておく
	男 8 凹	内谷	打動計画に基*)いく 京都を歩く	11		復習	入場拝観券や	パンフレットなどを整理しておく
	答り回	由宏	公野乳亜に甘 。	ジェテカ却を止り	п		予習	行動計画を改む	めて確認しておく
	第9回	内容	打動計画に基*	ゔいて京都を歩く	11		復習	入場拝観券や	パンフレットなどを整理しておく
	第 10 回	由宏	年料計画に甘 。	シェスマカヤチェ			予習	行動計画を改	めて確認しておく
	я 10 回	内容	11 動計画に基*	がいて京都を歩く	11		復習	入場拝観券や	パンフレットなどを整理しておく
	第11回	内容	行動払両に甘い	がいて京都を歩く	п		予習	行動計画を改	めて確認しておく
	州11四	四谷	11 期前 回 (C 基)	フバ・C 京都を少く	11		復習	入場拝観券や	パンフレットなどを整理しておく
	第 12 回	内容	行動計画に甘く	ゔいて京都を歩く	ш		予習	行動計画を改る	めて確認しておく
	35 IZ EI	1.144	11動計画で塞。	フバーC 京都を多く	ш		復習	入場拝観券や	パンフレットなどを整理しておく
	第 13 回	内容	行動計画に甘っ	がいて京都を歩く	<u>-</u>		予習	行動計画を改る	めて確認しておく
	₩ 10 円	r i Atr	口郑川凹(与塔*	- ・ 、、小即で少く	ш		復習	入場拝観券や	ペンフレットなどを整理しておく
	第 14 回	内容	行動計画に其べ	 がいて京都を歩く	Ш		予習	行動計画を改む	めて確認しておく
	74 T E	11/17	1139111121112	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			復習	入場拝観券や	ペンフレットなどを整理しておく
	第 15 回	内容	行動計画に基べ	ゔいて京都を歩く	Ш		予習	行動計画を改	めて確認しておく
	>, + 0 E	1.14日	1 2 20 4 H 1 12 1 12 CES 1	· (V) IN C (2)			復習	入場拝観券や	ペンフレットなどを整理しておく
		予習に	要する学習時間	引:概ね20 タ	うを目安とす	-る。 復習に	要する学習	時間:概ね 2	5 分を目安とする。
課題へのフィ ードバック	課題提出明	寺に口頭	で伝える						
B. 4 :	試験期間	こおける	定期試験:実施	() する/ (() しない				
成績評価	成績評価の	の方法:	筆記試験(%)、レポート・	課題(50 9	%)、作品·発表(%)、実お	友(%)、授業	態度【行動計画の作成】(50 %)
	『書名』(著者名、	出版社名)						
教科書	資料を配る								
As the same	『書名』(著者名、	出版社名)						
参考文献	必要に応じ	じて指示	する						
注意事項	京都を歩ぐ	< 1 ~Ⅲ	は3日間の集中記	 構義					
	l								

科 目 名	古	典文学	 を読む	単位数	2	授業時間数	3 0		おいかわ みちゆき	
ナンハ゛リンク゛コート゛		CUL3	222	授業形態	講義	実務経験		担当教員	及川道之	
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()			
授業の	8世紀初8	めに成立	したと伝わる『ア	古事記』の上巻を	を読み進める。	上巻には神々の)世界が描かれ	しており、その誕	E生から始まる様々な神の姿や国土	
内 容	の起源、	多くの事	象の由来などを記	語る日本神話にて	ついて丁寧な角	翼説を加え、相互	に対話を重ね	こで読み解いてい	< ∘	
到達目標	1. 目2	本の神	話とはどのよ	うなものかを	を理解して	いる。				
	2. 古事	事記神	話を通じて日	本文化の特性	生について	理解している	0			
	3. 主藝	要な神の	の名前と特徴	が言える。						
学位授与方針	幼児教育	学科() ‡	也域保育学科	()文化表現学科	科 (1, 2)		
授業計画	//r 1 🖂	H #2	極帯の仕上のこ	- + +			予習	日本の神話に	ついて調べる	
	第1回	内容	授業の始まりに	」 めたつ (復習	神話と歴史の	関りについてノートにまとめる	
	ett o 🖂		F				予習	古事記の成立に	について調べる	
	第2回	内容	「序」を読む				復習	古事記編纂の記	過程をノートにまとめる	
	## o 🗔		F → Ul. to 7% o to	4. III III ~ // .)	. 10.00		予習	本文を読んで舞	疑問点を書き出しておく	
	第3回	内容	一大地初発の問	寺」〜世界の始ま	₹9 Ϣ		復習	実際に声に出	して読めるよう繰り返し練習する	
			_				予習	本文を読んで築	疑問点を書き出しておく	
	第4回	内容	「天地初発の時	寺」〜世界の始ま	E 19 (2)		復習	「天地初発の時	時」の内容をノートにまとめる	
							予習	本文を読んで築	疑問点を書き出しておく	
	第5回	内容	「大八島国の談	延生」〜国土の生	三成		復習	実際に声に出	 して読めるよう繰り返し練習する	
							予習	本文を読んで疑問点を書き出しておく		
	第6回	内容	「黄泉国訪問」	〜死の起源			復習	「火の神」の記	誕生についてノートにまとめる	
							予習	本文を読んで築	疑問点を書き出しておく	
	第7回	内容	「イザナキの荷	図」~最高神天照	景大御神の誕生	-	復習	アマテラス誕生	 生までの内容をノートにまとめる	
							予習	本文を読んで類	 疑問点を書き出しておく	
	第8回	内容	アマテラスとス	スサノヲ			復習	「誓約」から記	誕生した神をノートにまとめる	
							予習	本文を読んで	延問点を書き出しておく 経問点を書き出しておく	
	第9回	内容	アマテラスの岩	屋戸籠り			復習	神々の役割を		
							予習	本文を読んで築	 疑問点を書き出しておく	
	第 10 回	内容	八俣の大蛇と	「八雲たつ出雲」			復習	スサノヲと出	 雲についてノートにまとめる	
							予習	本文を読んで	延問点を書き出しておく	
	第11回	内容	オオクニヌシと	: 因幡の白ウサキ	<u>.</u>		復習	大国主誕生ま	での経緯をノートにまとめる	
							予習	本文を読んで	延問点を書き出しておく	
	第 12 回	内容	オオクニヌシの)国譲りと出雲大	(社の創建		復習	出雲神話につい		
	1						予習		疑問点を書き出しておく	
	第 13 回	内容	アマテラスの辞	系=「天孫」の隣	峰臨とコノ花の)サクヤビメ	復習		いてノートにまとめる	
							予習		疑問点を書き出しておく	
	第 14 回	内容	海幸彦と山幸彦	Ē			復習	神話と始祖伝え	承についてノートにまとめる	
							予習	古事記神話の原	展開をノートにまとめる	
	第 15 回	内容	授業の終わりに	こあたって			復習	古事記上巻の	内容をノートに整理する	
		<u>-</u> 予習に	 要する学習時	間:概ね60分	うを目安とす	· る。 復習に	┗ 要する学習問	- 寺間:概ね12	 20分を目安とする。	
課題へのフィ			• - • •	2		- P+H-1-	· · · · · ·			
ードバック	課題提出	寺に口頭	で伝える							
	試験期間に	こおける	定期試験:実施	() する/ (()) L.tru	`				
成績評価							(%). 重	『技(%) **	受業態度【 主体性 】(30 %)	
			出版社名)	70/ + M. I.	MING (10	/-/\ HH /L/X	, /9/\ >	(/0/、1)	LITE (00 /0)	
教科書	プリントを									
			出版社名)							
参考文献	必要に応									
\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\										
注意事項	古事記本	てを何度	も繰り返し読み返	区すこと						

				<u> </u>		1			
科目名	近	代文学	を読む 	単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	こしみず ゆうこ 小清水 裕子
ナンハ゛リンク゛コート゛		CUL3	223	授業形態	講義	実務経験			八十月八、 竹丁
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()		
授業の	日本の明治	台期以降	の文学である近付	代文学の作品を認	売解し、作品 タ	や作者について理	1解を深める。	様々なジャンル	の近代文学に親しみ、作品を味わ
内 容	う姿勢を着	隻うとと	もに、近代文学の	の研究に関する基	基礎的な事柄に	こついて理解する	ことを目的と	こする。	
到達目標	1. 近代	文学の作	作品を読解して考	察したことを表	現することが	できる。			
	2. 近代3	文学の研	究についての基礎	^と とされるととである。 とれる	異している。				
	3. 近代3	文学の作	品を読解したこと	とを通して、近代	代文学史を理解	军している。			
	4. 近代3	文学作品	の解釈の多様性に	こついて理解でき	きる。				
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科	()文化表現学和	斗(1・:		
授業計画	第1回	内容	 ガイダンス. 祈	f代文学の研究の)基礎		予習	授業で取り上げる。	り、内容を理解する げる作品と作者についてまとめ
	7,4 - 7	. , ,					復習	て簡潔にその特 特によく知られ 点的に確認する	寺性についてまとめる。 なかった作品や作者については重 る。
			幸田露伴「五重	直塔」を読解する	らとともに、		予習		重塔」を読み、わからない語句の 切読の感想をまとめる。
	第2回	内容	紅露時代の文学 ついて理解する	たについて理解を 、	⊱深め、言文−	-致の文流れに	復習	文芸について、	と幸田露伴、また、幸田一家の そして近代文学の黎明・言文一
			20° C/±/i+ y 0	,			予習		読み、、わからない語句の意味を
	第3回	内容		を読解するとと 日本文学に与えた		[理解を深める	復習	作品「舞姫」	感想をまとめる。 と森鷗外、また、森家の文芸や鷗 本の文学だけでなく芸術にも与え て整理する
			梅口二苺「ねに		タナスレレナバ	_	予習	樋口一葉「たけ	ナくらべ」を読み、、わからない語
	第4回	内容) 本開けについて			復習	作品「たけく	、初読の感想をまとめる。 らべ」と樋口一葉、また近代女性
	第5回	内容	夏目漱石「夢十	-夜」を読解する	らとともに、		予習	意味を調べ、-	^{全理する} 十夜」を読み、、わからない語句の −番興味を持ったのは第何夜の話 な点が気になるのかをまとめる。
	мош	1 1/1	漱石の文壇に与	えた影響につい	て理解を深め	o る	復習		と夏目漱石、その一門と高踏派
	第6回	内容	与謝野晶子「み	♪だれ髪」を読 解	ぱするとともに	-,	予習	与謝野晶子「∂ わからない語句	みだれ髪」の「臙脂紫」を読み、 可の意味を調べ、興味を持った歌 解釈して感想をまとめる。
			晶子の女性解放	なと人間教育につ	いて理解を深		復習		髪」と作者、また、女性解放の文 数育について整理する
	第7回	内容	島崎藤村「破戒	え」を読解すると	ともに、		予習		成」を読み、、わからない語句の意 易人物の相関関係を理解する。 * * * * * * * * * * * * * * * * * * *
	分 7四	1.14A	自然主義文学の)隆盛について理	Ľ解を深める		復習		と島崎藤村、また、自然主義文学
			志賀直哉「城嶋	らいて」を読解す	るとともに、		予習	志賀直哉「城崎 の意味を調べる	うる 奇にて」を読み、、わからない語句 る。三つの生き物の中で、どの生 未を持ったのかについて、初読の
	第8回	内容				i 派が世界の文	省羽	感想をまとめる	
			441,1451	-14 o /	- hn → · · ·		復習		白樺派の役割について整理する 知蛛の糸」を読み、わからない語
	第9回	内容		『蛛の糸」えお読 [、] 掲載された雑誌			予習	句の意味を調べ	べ、初読の感想をまとめる。 糸」と芥川龍之介、また、「蜘蛛の
				けについて理解を			復習	糸」が児童文学	学であることから、日本の近代児 リについて整理する
			中島敦「山月記	己」を読解すると	ともに、		予習		記」を読み、、わからない語句の意 売の感想をまとめる。
	第 10 回	内容		tにした作品につ ったどり理解を深		鳥外・漱石・芥	復習	作品「山月記」 国古典との関	と中島敦、また、近代文学の中 つりを露伴・鷗外・漱石・芥川の
				『恵子抄』を読解		<u>-</u> ,	予習		5 智恵子抄」を読み、どの詩に最も Dか、その理由を簡潔にまとめ
	第11回	内容		た太郎の関わった		マロダン・新詩	44.000	る。また、初記 作品「智恵子!	売の感想もまとめる。 少」と高村光太郎、また、韻文特
			社・白樺など)	について理解を	そ深める 		復習	った文芸につい	ついて、また、光太郎一家の関わいても整理する いても整理する 可鉄道の夜」を登場人物の相関関
	第 12 回	内容		「鉄道の夜」を読 「悪ニモスケズ」			予習	係について理解 の意味を調べ、	解しながら読み、、わからない語句 初読の感想をまとめる。
			具石の志问を	「雨ニモマケズ」	で用いし探 羽	১	復習		道の夜」と宮沢賢治、また、賢治 向について整理する

			川端康成「古都」を読解するとともに、 川端のノーベル文学賞受賞記念講演「美しい日本の私」に	予習	川端康成「古都」の登場人物の相関関係に注意 しながら読み、、わからない語句の意味を調べ、 初読の感想をまとめる。					
	第13回	内容	みる、日本文学の美意識の世界への発信について理解を深 める	復習	作品「古都」と川端康成、また、「美しい日本の 私」を踏まえ、川端が作品に込めた日本の美意 識について整理する					
	***		三島由紀夫「金閣寺」を読解するとともに、	予習	三島由紀夫「金閣寺」の主人公の心理展開に注意しながらみ、、わからない語句の意味を調べ、 初読の感想をまとめる。					
	第 14 回	内容	世界で翻訳数の多い三島作品における独特の美意識について理解を深める	復習	作品「金閣寺」と三島由紀夫、また、三島の独 特な美意識が世間に評価されている点について 整理する					
			近代文学のまとめ 今まで読解してきた作品や作者を中心にした、日本の近代	予習	今まで扱ってきた作品を見直す。授業のノート や配布したプリント類を読み質問事項などを含 めてまとめる。質問事項は授業時に提示する。					
	第 15 回 内容		文学の流れについて復習しながら、総合的な見地から近代 文学について、その理解を深める。	復習	今まで読解してきた作品や作者、また、それらに関わる作家やその作品、作品のジャンルなどを総合的に捉えるとともに、近代文学の基礎事項などを整理する。					
		予習	に要する学習時間: 概ね 120 分を目安とする。 復習/	こ要する学習	・ 冒時間:概ね 60 分を目安とする。					
課題へのフィ ードバック	作成したこ	/ポート	及び、発表にコメントをする							
成績評価			定期試験:実施()する/(○)しない 筆記試験(%)、レポート・課題(70%)、作品・発表	ŧ (10%),	実技(%)、授業態度【主体性】(20%)					
教科書	『書名』(『書名』(著者名、出版社名) 適宜、提示します。								
参考文献	『書名』(『書名』(著者名、出版社名) 適宜、提示します								
注意事項	毎回テーヤ	毎回テーマに沿ったレポートを作成し提出します。								

	1			I	ı	1	ı		Г
科 目 名		図書館	官概論	単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	のなか ひろふみ 野中 博史
ナンハ゛リンク゛コート゛		LIS	3211	授業形態	講義	実務経験			野中 臣文
授業方式	対面)· ;	遠隔 ・ そ	の他(課題技	是出の場合	合など、適宜	遠隔授業	を取り入れる	ことがあります。)
授業の									する力並びにその課題を解
内 容	決する	力を育る	む授業です。自	ら積極的に認	調査する	アクティブラ	ーニンク	の要素を取り	入れ、評価します。
到達目標	1. 図書館	館司書	としての知識を	育むことがつ	できる。				
		4. 024.	能と意義につい						
W// 15/ 1 A			問題について考			,	61 / -		
学位授与方針	幼児教育	学科() 地址					1	2.1
授業計画	第1回	内容	15回にわたる				予習	特に必要あります	
			復習の方法、	(文美の仕方に	こっついて言	光明。	復習 予習		て確認してください。
	第2回	内容	図書館の定義	と歴史			復習		ツがく教材を見ておくこと。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
							予習		文前に りいて確応すること。
	第3回	内容	近代公共図書	館の理念			復習		図書館の意義についての確認。
							予習		こついて考えておくこと。
	第4回	内容	図書館の自由				復習		と図書館の自由との関係について
								確認すること。	
	第5回	内容	図書館の自由	と表現の自由	Ħ		予習	+->- ,	ハて学んでおくこと。
							復習	٤.	
	第6回	内容	日本国憲法と	図書館関連海	上相		予習		条、同26条を読んでおくこと。
	370 E	1 3/11	日本田志伝と	四目印因是12	4 <i>/</i> /L		復習	図書館関連法規	と日本国憲法との関連を把握す
	第7回	内容	図書法関連法	±11			予習	図書館法を調べて	ておくこと。
	カ1回	r1A	囚責伍関連伍	分 尤			復習	図書館法の精神	を理解すること。
	第 0回	山皮	回事給決し行	π <i>l</i> -			予習	図書館法と自治(と)	本の役割について調べておくこ
	第8回	内容	図書館法と行 	以			復習		本の役割弐ついて確認すること。
	#r o 🗆	40	모스로스교 *	&#+>#+</td><td></td><td></td><td>予習</td><td>国立国会図書館</td><td>生を読んでおくこと。</td></tr><tr><td></td><td>第9回</td><td>内容</td><td>国立国会図書</td><td>10000000000000000000000000000000000000</td><td></td><td></td><td>復習</td><td>国立国会図書館(</td><td>の役割について確認すること。</td></tr><tr><td></td><td>第 10 回</td><td>内容</td><td>学校図書館法</td><td></td><td></td><td></td><td>予習</td><td>学校図書館法に</td><td>ついて調べておくこと。。</td></tr><tr><td></td><td>舟10回</td><td>四谷</td><td>子仪凶音即伝</td><td></td><td></td><td></td><td>復習</td><td>学校図書館の役割</td><td>割について確認すること。</td></tr><tr><td></td><td>第11回</td><td>内容</td><td> 著作権法と図</td><td></td><td></td><td></td><td>予習</td><td>著作権法について</td><td>て調べておくこと。。</td></tr><tr><td></td><td>у, 11 П</td><td>1 3/11</td><td>有下框がこ囚</td><td>目和</td><td></td><td></td><td>復習</td><td>著作権法の具体的</td><td>的中身を確認すること。</td></tr><tr><td></td><td>第 12 回</td><td>内容</td><td> 文字・活字文</td><td>ルに脚注</td><td></td><td></td><td>予習</td><td></td><td>振興法について調べておくこと。 </td></tr><tr><td></td><td>37 12 EJ</td><td>1.144</td><td>人丁 伯丁人</td><td>山灰栗仏</td><td></td><td></td><td>復習</td><td>文字・活字文化 認すること。</td><td>辰興法と図書館の関係について確</td></tr><tr><td></td><td>第13回</td><td>内容</td><td>大学図書館・</td><td>東田岡書館</td><td></td><td></td><td>予習</td><td>大学図書館・専門</td><td>門図書館の機能について調べる。</td></tr><tr><td></td><td>牙13 回</td><td>r1A</td><td>八十凶音店</td><td>守门囚官邸</td><td></td><td></td><td>復習</td><td></td><td>門図書館の機能を確認すること。</td></tr><tr><td></td><td>p1.</td><td></td><td></td><td>7 EVE - 71 :</td><td>L) =m ===</td><td></td><td>予習</td><td>新聞等で図書館</td><td>を巡るニュースを読んでおくこ</td></tr><tr><td></td><td>第14回</td><td>内容</td><td>図書館をめぐ</td><td>る最近の動向</td><td>可と課題</td><td></td><td>復習</td><td>図書館のニュー</td><td>スと図書案の理念を考察するこ</td></tr><tr><td></td><td>第 15 回</td><td>内容</td><td>これまでの授</td><td>**の考察</td><td></td><td></td><td>予習</td><td>授業を通じて学</td><td>んだことを確認すること。</td></tr><tr><td></td><td>知 61 保</td><td>PJ谷</td><td>これはよりの授</td><td>未い与祭</td><td></td><td></td><td>復習</td><td>学習内容につい</td><td>て再確認し、考えること。</td></tr><tr><td></td><td></td><td>予習に</td><td>要する学習時間</td><td>: 概ね50 分</td><td>を目安とす</td><td>「る。 復習に</td><td>要する学</td><td>習時間:概ね 1</td><td>30 分を目安とする。</td></tr><tr><td>課題へのフィ ードバック</td><td>適宜課題</td><td>題を提</td><td>出しフィードバ</td><td>ジックします。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>F} ∕±≤₩ /==</td><td>試験期間</td><td>こおける</td><td>定期試験:実施(</td><td>)する/(</td><td>) しない</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>成績評価</td><td></td><td></td><td>`</td><td>_</td><td></td><td>作品・発表(</td><td>%)、実</td><td>技(%)、授業</td><td>態度【予習復習状況等 】(10%)</td></tr><tr><td>教科書</td><td>『書名』(</td><td>(著者名、</td><td>出版社名) 特に</td><td>指定しません。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>参考文献</td><td>『書名』(</td><td>(著者名、</td><td>出版社名) 『図</td><td>書館概論』(日</td><td>日本図書館</td><td>協会)を推奨</td><td>します。</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>教材・参</td><td colspan=11>教材・参考文献は1週間前に配布しますので予習しておいてください。15回の授業の中で適宜、オンデマンド方</td></tr><tr><td>注意事項</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>ついて提出します。</td></tr></tbody></table>					

科 目 名	図書館	官サー	ビス概論	単位数	2	授業時間数	3 0		のなか ひろふみ
ナンハ゛リンク゛コート゛		LIS32	:12	授業形態	講義	実務経験	有	- 担当教員 -	野中 博史
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他(I	l)	<u> </u>	
授業の	図書館	司書と	<u>して不可</u>	欠の図書館	サービン	スに関する知	口識を修	得し、図書館	
内 容	見する	力並で	バにその課		る力を育	育む授業とす			・主体的に調査し学ぶアクテ
到達目標	1. 図	書館も	ナービスの	機能と内容	について	て説明できる	,) ₀		
	2. 各	種図書	書館サービ.	スの実践が	できる。				
	3. 図	書館資	資料の排架	ができる。					
学位授与方針	幼児教育	学科()	地域保育学科	4 ()文化表现	見学科(3 • 4	
授業計画	第1回	内容	15回にわた	こる授業の内容	客と授業方	法、予習・	予習	情報サービスと	は何かについて調べておくこと。
	37 T 🖂	1.1/11	復習の方法	、授業の仕方	について記	说明	復習	授業説明を確認	引すること。
	第2回	内容	図書館のね	幾能とサーヒ	゛ス		予習	図書館の機能と	サービスについて調べておくこと。
	界2四	四日	四音品が	灰化こり こ	. /\		復習		サービスについて確認すること。
	## o =	4.4	四本於る。	- h h . a . 11	1.3.		予習	図書館のテクニと。	-カルサービスについて調べておくこ
	第3回	内容	図書館のプ	テクニカルサ			復習		 :カルサービスの実態を確認すること。
							予習		の役割と内容について調べておくこ
	第4回	内容	図書館サー	ービスの役割	りと内容			と。	の役割と内容について確認すること。
							復習 予習		・ 以役割と内谷について確認すること。 ・ 具体的に調べておくこと。
	第5回	内容	図書館の美	業務分析					
							復習		析の仕方を確認すること。
	第6回	内容	図書館サー	ービスの基準	É		予習		の基準を調べておくこと。
							復習		の基準について確認すること。 ジメントとは何かについて調べておくこ
	第7回	内容	図書館サー	ービスとマネ	ベジメント		予習	と。	
							復習		ジメントについて確認すること。
	第8回	内容	振り返りる	レ調本			予習	これまでに字省と。	したことや問題点を確認しておくこ
	N/OL	1 3/11		_ H/H <u>. Et.</u>			復習	問題点を整理す	- る こと。
	答り回	由宏	小松 学。(カル・ビフ			予習	来館者へのサー	- ビスの中身を調べておくこと。
	第9回	内容	来館者への	クサービス			復習	来館者へのサー	- ビスの中身を確認すること。
	年10日	内宏	レフラレハ	ンスサービス	・し田町上	-	予習	レファレンスサ	ーービスについて調べておくこと。
	第 10 回	内容		/	く问題に	<u>,</u>	復習	レファレンスサ	ーービスの仕方を確認すること。
	第 11 回	山皮	四事松山	ービスの現状	7		予習	図書館サービス	の種類について調べておくこと。
	免 11 凹	内容	凶書貼り	ーしへの現か			復習	図書館サービス	の具体的な中身を確認すること。
	签 10 回	由宏	□ 1 6克/40 €	ず出し構造・	指写斗.	レンフ	予習	貸出サービスの	要件などについて調べておくこと。
	第 12 回	内容	四音明卿』	貝川 レ(押)担・	後子リー		復習	貸し出しサービ	、スの要件を具体的に確認すること。
	第 13 回	内容	問題解決型	刊サービフ			予習	問題解決型サー	・ビスについて調べておくこと。
	知 19 凹	rii谷	问起件伏生	<u> </u>			復習	問題解決型サー	- ビスについて具体的に考えること。
	第 14 回	内容	来館者への	7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7			予習	来館者にどう対	一応するか考えておくこと。
	277 14 凹	r i 台	小阳日***	· ノ /) / L \			復習	具体的な対応を	確認すること。。
	第 15 回	内容	振り返りる	<u></u> - レ			予習	とくに図書館の	向と課題について確認しておくこと。
	界 13 回	四日	1水ソ及り	2.与宗			復習	テストに備え全	は体を確認すること。
	予習に	要する	学習時間:村	既ね 60 分を	目安とす	る。復習に	要する	学習時間:概》	2 120 分を目安とする。
課題へのフィ ードバック	適宜、	学習成	 大果に関し	て確認の時	間(課題	夏と添削) を	で取る。		
成績評価	試験期間	こおける	定期試験:実施	値 (〇) する/	′() した	ない			
/◇//5代日	成績評価の	の方法:	筆記試験(70)%)、レポート	・課題(20%	(d)、作品・発表	(%),	実技(%)、授	業態度【課題提出・予習状況等】(10%)
教科書	『書名』((著者名、	出版社名)に	指定せず。教材	を配布しま	す。			
参考文献	『書名』(著者名、	出版社名)	図書館サー	ー ビス概i	ー 倫』(日本図	書館協会	会)等日本図	書館協会発刊の各図書、
注意事項									業の中で適宜、オンデマンド方 どについて提出します。

科 目 名	児	童サー	ビス論	単位数	2	授業時間数	3 0	+n \V *\+ =	にしまき えつこ		
ナンハ゛リンク゛コート゛		LIS3	221	授業形態	講義	実務経験		- 担当教員	西 巻 悦子		
受業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他(l)				
受業の	児童サート	ごスの目	的は子どもと人	類の文化遺産の最	 も良いもの ⁻	である本とを結ぶ	ぶことです。公共図書館の児童サービスと児童図書館の活動を中				
南 容	心に講義を	と進め,	読者である子ど	もに提供する児童	低向け図書資料	∤への理解と、子	どもと本を結	おびつける技術の習	得を目指します。児童サ-ビス		
, ,	前提である	5児童資	料について講義	します。そのうえ	で、子どもと	本を結ぶサービ	スの一つであ	る「読み聞かせ」「	ブックトーク」「ストーリーテ		
	ング」等を	と演習し	ます。								
」達 目 標	1. 図書館の)児童サ	ービス全体につい	ハて説明できる。							
	2. 児童向い	け図書資	料の種類と特徴	を理解し、適切な	よ選書ができる	ó.					
ļ	3. 子どもと	上本を結	びつける方法を	知り、その技術を							
位授与方針	幼児教育	学科() ±	地域保育学科	(1 • 2 • 3	• 4 • 5)文化表現	学科(1・2・3・	4)		
受業計画			オリエンテージ	ション			予習	シラバスの授業	内容・到達目標を読んでおく。		
	第1回	内容	児童サービスの	の概要			復習		ョン内容をレポートにまとめ		
ļ							予習	る。 児童資料の種類についての添付資料を予読し			
	第2回	内容	児童資料の種類	頁				ポートにまとめ 児童資料の種類	る。 についての内容をレポートに		
							復習	とめる。			
	After a P	4	旧老四妻社。	= +			予習	児童図書館の歴	史の添付資料を予読しレポー		
	第3回	内容	児童図書館の歴	企史			復習	児童図書館の歴	史についてその内容をレポー		
							予習	/	業務についての添付資料を予言		
ļ	第4回	内容	児童室の運営	と業務			復習	しレポートにまとめる。 児童室の運営と業務についてその講義内容をレ			
								ポートにまとめる。 レビュースリップ作成についての添付資料を			
	第5回	内容	レビュースリュ	ップ作成演習			予習	読しまとめる。	プ作成演習の内容をレポートに		
ļ							復習	まとめる。	フ IFIX 供目の1714でレホー 「Y		
	巻 6 日	内容	号本 フ. 月月 ユ、) L. HIT 号	A 1. 号本フ. 月日ユ、11. 。	D1 7 . 47		予習		付資料を予読しまとめる。		
	第6回	內谷	部が国かせ (城市	说と読み聞かせ〜	い レティネス	•	復習	読み聞かせへのる。	レディネスをレポートにまと		
ļ							予習		料を選び予読し音読の練習して		
ļ	第7回	内容	読み聞かせ演習	習(発表)			復習	演習感想レポー	トと他者への評価票をまとめ		
							予習	る。 ブックトークに・	ついての添付資料を予読しまる		
ļ	第8回	内容	ブックトークロ	こついて(意義・	歴史・方法)			める。 ブックトークの:	意義・歴史・方法についての記		
							復習	義内容をレポー	トにまとめる。		
ļ	## o =	4.5		1 11 1 14 15 5	,		予習	ブックトークシ [*] める。	ナリオの見本資料を予読しまと		
	第9回	内容	フックトークシ	ンナリオ作成演習	î		復習	ブックトークシ [・] める。	ナリオを作成しレポートにまる		
							予習	ブックトーク関	連資料を予読しレポートにまる		
ļ	第 10 回	内容	ブックトーク液	寅習(発表)			復習	ある。 演習感想レポー	トと他者への評価票をまとめ		
								る。 読書アニマシオ	ンの添付資料を予読しレポー		
	第11回	内容	読書のアニマミ	ンオン他			予習	にまとめる。	読書関連指導法についての講		
ļ							復習	内容をレポート			
				_	_		予習	当該回の添付資	料を予読しレポートにまとめ		
	第 12 回	内容	ストーリーテ!	Jング (意義・歴	壁史・方法) と	演習	復習	講義内容とミニ	演習感想をレポートにまとめ		
							予習		ングの添付資料を予読しレポー		
	第 13 回	内容	ヤングアダル	トサービスの考え	方と意義		復習	トにまとめる。 ストーリーテリ	ングについての講義内容をレフ		
								ートにまとめる。 読書ボランティ	。 アについての資料を予読しレz		
	第 14 回	内容	児童サービス	と地域連携:ボラ	シティアを仮	川に討議	予習	ートにまとめる。			
							復習	読書ボランティ` トにまとめる。	アについての討議内容をレポー		
							予習	当該回の添付資	料を予読しレポートにまとめ		
	第 15 回	内容	児童サービスの	の課題と展望			復習		に自分の考えをレポートにまる		
		_च. चच	ア亜牛ヶ半羽	は間・袖が ^^	ハシロウン	ナス <i>生</i> 切い		める。 B時間・輝わ 00 /	♪ た日生 トナフ		
Į.	1	17省	に要する学習	寸 町・15元/14 90	刀を日女と	ァン。 復首に	-女りの子首	3時間:概ね 90 分	1で日外こりる。		

成績評価	試験期間における定期試験:実施() する/(○) しない 成績評価の方法: 筆記試験(%)、レポート・課題(40%)、作品・発表(40%)、実技(20%)、授業態度【 】(%)
教科書	指定しない。授業コンテンツおよび参考資料はクラウドコンピューティングにより送信します。各自、ファイルデータを確認してください。
参考文献	『児童サービス論 (JLA 図書館情報学テキストシリーズ) 3-6) 』堀川照代編,日本図書館協会, 2014. 『児童サービス論-第2版』金沢みどり・大串夏身, 2014.
注意事項	授業テキスト及び参考資料は、クラウドコンピューティングにアップしておきますので、各自授業前にファイルを確認しておいてください。

				ı				1		
科 目 名	マン	ガ表現	単 位 数	2	授業時間数	3 0	│ - 担当教員		こういちろう	
ナンハ゛リンク゛コート゛	MA	C3211	授業形態	演習	実務経験	有	12.140	飯田	耕一郎	
授業方式	対面 •(遠隔・	その他()				
授業の	マンガは絵	と物語の両方を	合わせた世界	早なので、	デッサン、キ	ヤラクタ	一、背景、パ	ースなどの	基本を複合的に	
内 容	進めていく	形になると思い	ます。							
	イラストも	また物語性を理	1解することに	こよって創作	乍の幅が拡が	るものと	考えて大きな	区別はあり	ません。	
到達目標		くための基本を		•	を描くことが	できる。				
		クターの感情表			Herolda D. word form D	u				
W/1.15 b 1.61		合わせて背景も					`			
学位授与方針	幼児教育学科	<u> </u>	地域保育学科 +# = = 1 m l		ン文化表現学科	학 (1.2 予習) シラバスを確	初十つ		
授業計画	第1回 内容	薬│【∪と□を メントランド	·描こう】円と ·	四円を抽り	りることが	復習	円と四角を描			
			<u>`。</u> :表情を描こう		を かける パ	予習	シラバスを確			
	第2回 内容	ターンを学		7 1 1X IH 7 2	2107.071	復習		<u>を描いてみる。</u>		
		【感情の表	<u>- 3。</u> 現を描こう】	感情表現?	を理解す	予習		メージスケッチ	してみる。	
	第3回 内容	る。				復習	感情の表現を	あらためて描い	いてみる。	
	# 4 17 1	【喜怒哀楽	の表情を描こ	う】感情を	長現を理解	予習	課題を元にイ	メージスケッチ	してみる。	
	第4回 内绿	する。				復習	喜怒哀楽の表	情を あらためて	描いてみる。	
	** = I	【色んな顔	の向きを描こ	う】色んな	よ角度の顔	予習	課題を元にイ	メージスケッチ	してみる。	
	第5回 内绿	→ を描けるよ	うにする。			復習	色んな顔の向 る。	きの バリエーシ	/ョンを描いてみ	
	## 0 E	☆ 【白玉梅士	++- = 1 +4#	5 + 1 . 4.1	1.1.4#.7	予習		メージスケッチ	してみる。	
	第6回 内邻	日間稼ぎ	·描こう】対象	えをしつかり	りと抽く。	復習	自画像の課題	のバリエーショ	ンを描いてみる。	
	第7回 由	☆ 【姑し主は	「を決める】 顔	5大进筑士:	Z	予習		メージスケッチ		
	第7回 内邻	→ 【頌○衣頂	で次のる』以	はで伸発する	S 0	復習	顔と表情を決 てみる。	める課題のバリ	エーションを描い	
		【透視図法	の基礎を学に	ぼう】パース	スを理解す	予習	遠近のある物	を描いてみる。		
	第8回 内邻	∮ る。				復習	透視図法の基	礎のバリエーシ	ョンを描いてみ	
	# 0 1 1	【一点透視	図法から二点	透視図法】	パースを	予習		を描いてみる。		
	第9回 内邻	理解する。				復習	パースの課題	のバリエーショ	ンを描いてみる。	
	第 10 回 内 2		のまとめ】同	引一人物を負	角度を変え	予習	遠近のある物	を描いてみる。		
	NA 14 H 1 14	て描く。				復習	透視図法のバ	リエーションを	描いてみる。	
	第11回 内3	字	'景】人物と背	背景のイラ ス	ストを完成	予習		ジを固めておこ		
		させる。				復習			を描いてみる。	
	第12回 内邻	字	情表現してみ	メよう】感ヤ	青と動きを	予習	全身の動きを		エーションを描い	
		全身で描く				復習	てみる。			
	第13回 内邻	~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~	iき方を学ぼう	i】シワの打	苗き方を理	予習		メージスケッチ の課題のバリエ	してみる。 ションを描いて	
		解する。	<u> </u>		5 A L	復習	みる。			
	第 14 回 内 名	字	を描こう】人		を合わせて	予習		メージスケッチ	してみる。	
			題となります			復習	私の部屋を描			
	第 15 回 内容	字 ~	を描こう】人		を合わせて	予習	課題を完成さ		ョンを描いてみ	
			題となります			復習	る。			
## PF	Ť	習に要する学習	時間: 概ね 15	分を目安とす	Fる。 復習に	要する学習	習時間:概ね30)分を目安と~	する。	
課題へのフィードバック	課題作品に	たいしてのアト	バイスによる	る修正点、_	上達ポイント	を指摘する	ることでより	向上を目指	します。	
成績評価	試験期間におけ	ける定期試験:実施	() する/ (したい						
/AXAI具 (1十二)Ш	成績評価の方法	· 筆記試験 (0%	6)、レポート・訳	果題(30%)、	作品・発表(20	%)、実技(30%)、授業態度	(20%)【居眠	り・集中力のなさ】	
教科書	なし									
参考文献	なし									
注意事項										
	İ									

科目名	イ	ラス	ト表現	単位数	2	授業時間数	3 0		いいだ こういちろう
ナンハ゛リンク゛コート゛		MAC3	3221	授業形態	演習	実務経験	有	- 担当教員 - -	飯田 耕一郎
授業方式	対面	· (j	遠隔・	その他()		
授業の 内容	線画の打	支術なる	などの基本内 どを深めてい 作に近づけた	く内容になっ	っています。				
到達目標	2. 人物	勿はチ	方のコツを学 ビキャラから ためのいろい	更に進めて5	5頭身~6月		で描くこ	とができる。	
学位授与方針	幼児教育			地域保育学科)文化表現学科	斗 (1.3)	
授業計画			【人体の構造を	学ぶ】 骨格の)構造などの理	上解 。	予習	シラバスを確認	忍する。
	第1回	内容					復習	【人体の構造をみる。	を学ぶ】課題をあらためて描いて
	第2回	内容	「一両良七ヵ=	を描こう】シン	プルたモャラ	た世ノ	予習	【二頭身キャ ⁻ る。	ラ 】をイメージスケッチしてみ
	第 2 凹	內谷	【一頭ダイヤブ	で抽こり』シン	ノノルなキャラ	で抽く。	復習	【二頭身キャ っる。	ラ】 課題をあらためて描いてみ
	第3回	内容	「 一丽良七ヵ=	·のアクション】	セムラに 動き	たつける	予習	してみる。	ラ】 課題を元にイメージスケッチ
	州 り凹	1.14	【一頭オイヤン	·007 9 2 3 2 1	イヤクに動き	· と シルる。	復習	【二頭身キャ [・] る。	ラ】 課題をあらためて描いてみ
	第4回	内容	了一 苏白土。—	+++-=1+,	. = + ++ /		予習	【三頭身キャ ・ してみる。	ラ】 課題を元にイメージスケッチ
	第 4四	四谷	【二頭ダイヤフ	を描こう】キャ	?フを抽く。		復習	【三頭身キャ [・] る。	ラ】 課題をあらためて描いてみ
	签。同	中容	「一西白+	. O Z D S S . 1	+ L=+#/		予習	【三頭身キャ ・ ージスケッチ	ラのアクション 】課題を元にイメ してみる。
	第5回	内容	【二頭身キャラ	のアクション】	キャフを描く	•	復習	【三頭身キャ ラションを描いて	ラのアクション 】課題のバリエー てみる。
	第6回	内容	【三丽身の夏奴	『哀驚を描こう】	キャラに動き	きをつける	予習	【三頭身の喜? ッチしてみる。	怒哀驚】 課題を元にイメージスケ
	ж	1 320	1二级为 00 音池	(扱馬を描こ)	1 () [23] [2	217.08	復習	【三頭身の喜	怒哀驚 】課題の続きを進める。
	第7回	内容	【三頭身の喜怒	『哀驚を描こう】	キャラに動き	きをつける。	予習		怒哀驚】課題を更に進める。 怒哀驚】課題のバリエーションを
							復習	描いてみる。	マラ】課題を元にイメージスケッ
	第8回	内容	【六頭身のキャ	ラを描こう】キ	テャラを描く。		予習	チしてみる。	マラ】課題をあらためて描いてみ
							復習 	る。 【六頭身 の キ・	ャラの動き 】を元にイメージスケ
	第9回	内容	【六頭身のキャ る。	うに動きをつけ	ける】キャラに	動きをつけ	復習	ッチしてみる。 【 六頭身のキ ・	ャラの動き】 課題をあらためて描
							予習		課題を元にイメージスケッチし
	第10回	内容	【小物と人物を	描く】人物にた	コップを持たせ	てみる。	復習	てみる。 【小物と人物】	課題をあらためて描いてみる。
							予習	線に強弱をつり	ナて イメージスケッチしてみる。
	第11回	内容	【立体を表現し 	,てみよう】線に	三強弱をつけて	. みよう。	復習	【立体を表現】	課題をあらためて描いてみる。
	第10 □	中空	【文字を立体化	こしてみよう】文	マ字に厚みをつ	けて描いてみ	予習	【文字を立体化 してみる。	L】課題を元にイメージスケッチ
	第 12 回	内容	る。				復習	【文字を立体化 てみる。	L】課題のバリエーションを描い
	Æ 10 🗔	44	【いろんな文字	こに挑戦してみよ	:う】カタカナ	-、漢字、平仮	予習		ヒ】 課題を元にイメージスケッチ
	第 13 回	内容	名。				復習		字に挑戦してみよう】課題のバリ 描いてみる。
	第 14 回	内容	【視えないも <i>の</i>)を描こう】イメ	ージを広げて	こみよう	予習		の】を考えておく。
							復習		のを描く】課題を進める。 のを描こう】課題の続きを進めて
	第 15 回	内容	【視えないも <i>の</i>	を描こう】イメ	リージを広げて	ひよう	予習	おく。	
		子型17	 - 要する学習時	間・概わ 15.	分を日安レー	よろ 復翌に	復習 東ポス学習	1	をプラスして描いてみる。
課題へのフィードバック	課題作品								向上を目指します。
	試験期間に	こおける	定期試験:実施	() する/ (し) しない				
成績評価	成績評価の	の方法:	筆記試験(0%)、レポート・訳	果題(30%)、	作品・発表(20	%)、実技(30%)、授業態度	(20%)【居眠り・集中力のなさ】

教科書	なし
参考文献	なし
注意事項	

					1			1	Т
科 目 名	¥	マンガ	創作	単 位 数	2	授業時間数	3 0	- 担当教員	いいだ こういちろう
ナンハ゛リンク゛コート゛		MAC	3232	授業形態	演習	実務経験	有	匹马狄黄	飯田 耕一郎
授業方式	対面	· (j	遠隔)・	その他()		
授業の	物語をつ	つくるだ	ための創作技	法の理解。					
内 容	実際にこ	コマを	割ってマンガ	作品を創作し	」ます。				
	そのため	かのコ	マ割りの技術	を学んでいき	きます。				
到達目標	1.マン	/ガの打	苗き方の流れ	を学び、創作	作作品をひる	とつ仕上げる	ことができ	きる。	
	2. 自日	由イラ	ストを制作す	ることができ	きる。				
	3. 生徒	走全員	で同人誌を制	作することか	ぶできる。				
学位授与方針	幼児教育	学科() 坦	地域保育学科	()文化表現学和	斗 (1.3)	
授業計画	第1回	内容	【マンガ制作の	流れ】 制作フ	プロセスを理解	します。	予習	シラバスを確認	認する。
	37 T E	1.140					復習	【マンガ制作の	の流れ】を再確認。
	第2回	内容	【コマ割りの理	解①] コマを	割って課題と	ともに学びま	予習	物語を考えてる	みる。
	37 Z E	1.140	す。				復習	【コマ割りの3	理解①】を再確認。
	第3回	内容	【コマ割りの理	解②] コマに	分割していく	流れを学びま	予習	物語を更に考え	えてみる。
	M O 凹	114	す。				復習	【コマ割りの	理解②】を再確認。
	第4回	内容	【コマ割りの理	解③] コマを	·読む進める流	れを学びま	予習	物語のバリエ	ーションを考えてみる。
	M-4 E	1 320	す。				復習	【コマ割りの3	理解③】を再確認。
	第5回	内容	【プロット作り	】 オリジナル	<i>、</i> のあらすじを	考えましょ	予習	プロットを創	る。
	моп	1 320	う。				復習	【プロット作	り】を再確認。
	第6回	内容	【ストーリー作	:り①】 それを	・物語にしてい	\きます。	予習	プロットを元に	にストーリーを構築する。
	N, 0 II	1 7 1	1711 7 11		131111111111111111111111111111111111111	2 0 7 0	復習	ストーリーを	煮詰める。
	第7回	内容	【ストーリー作	≛り②】 ネーム	という作業を	学びます。	予習	ストーリーを	の細部を煮詰める。
			- ' ' '				復習	ネームを完成	させる。
	第8回	内容	【課題を元にコ	マを割る】 〓	1マを実際に割	一つて見ます。	予習	ネームを煮詰	める。
							復習	ネームを元に	コマ割りをする。
	第9回	内容	【課題を元にコ	マを割る】ア	アドバイスと共	に完成させま	予習	,	に詰めていく。
			す。				復習	コマ割りを完成し	· · · · · ·
	第 10 回	内容	【ペン入れ①】	ペンの基礎を	学びます。		予習	線を引く練習	
							復習		あらたに描いてみる。
	第11回	内容	【ペン入れ②】	ペンのカケア	/ミなどを学び	゙ ます。	予習	線を引く練習	
							復習		あらたに描いてみる。
	第 12 回	内容	【ペン入れ③】	ペンの定規線	きを学びます。		予習		線を引く練習をする。
			「 店玩田 <i>树土</i> 生		ラ田紅ニアサン	ナーテナナ	復習		あらたに描いてみる。
	第13回	内容		きって描く】原稿	9.出紙に下描き	でしくかま	予習 	原稿用紙の再稿	IE 即心。
			す。 「原稿田紙た徒	で描く】原稿	5田紙!- ペン・コ	カたしアカナ	復習 一 予習	作品再確認。	羽なする
	第 14 回	内容	↓原備用紙を使 す。	こって抽て】 原作	がからいって	いいてししかま	復習	作品再確認。	日でり分。
			7 0				予習	仕上げ。	
	第 15 回	内容	【作品講評】	アドバイス。			復習	作品再確認。	
		子型	に要する学習問	井間・梅わ 15	分を日安レマ	よろ 復習に			 分を目安とする。
課題へのフィ		1 日	A / O T H !!	A LEG + PAPAGE TO	<u> </u>	, vo (A H (- <u>A</u> / UTE	1. 3 lm3 • h9/L4 0x 0/U	ACHACINO
ードバック	課題作品	品にたい	ハしてのアド	バイスによる	る修正点、 ₋	上達ポイント 	を指摘する	ることでより	向上を目指します。
成績評価	試験期間は	こおける	定期試験:実施	() する/ (したい				
/火順 计៕	成績評価の	の方法:	筆記試験(0%)、レポート・訓	果題(30%)、	作品・発表(20	%)、実技(3	30%)、授業態度	(20%)【居眠り・集中力のなさ】
教科書	なし								
参考文献	なし								
注意事項									

科 目 名	アー	7 — 3.	ョン表現	単位数	2	松紫叶胆料	3 0				
村 日 名) —,		コン公先	单 位 剱	2	授業時間数	3.0	担当教員	いいだ こういちろう		
ナンハ゛リンク゛コート゛		MAC	3222	授業形態	演習	実務経験			飯田 耕一郎		
授業方式	対面	\cdot	遠隔・	その他()				
授業の			ンの基本的な								
内 容			まりごとを学 単純で簡単な		学たでいき:	キナ					
						→					
到達目標			-ション制作の								
			ションの基本				描写力を	身につけてい.	る。		
W// 1/2 / . 1 A			ションの表現				61 /	`			
学位授与方針	幼児教育	学科(1	也域保育学科	•)文化表現学科	1		an 1. w		
授業計画	第1回	内容	アニメーション 	vの基本を知ろう	Ď .		予習	シラバスを確認			
							復習		ンの基本の講義を再確認。		
	第2回	内容	アニメーション	/はこうして創ら	られる。		予習 復習		ーション作品をメモしておく。 		
							予習		ン制作の母確認。 ン制作講義の再確認。		
	第3回	内容	動かしてみよう	「振り子の動き	٤١.		復習		✓刑作講義の特権認。 き 」講義の再確認。		
							予習		き 」課題の確認をしておく。		
	第4回	内容	動かしてみよう	う 「ボールの跳れ	aる動き」。				aる動き」 課題をバリエーション		
							復習	で描いてみる。			
	第5回	内容	動かしてみよう	う「ボールの移重	かかあきょ		予習	<.			
	M O E	1.1/11	30,13 0 00,760	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	000 30 C J		復習	「ボールの移動 で描いてみる。	動の動き」 課題をバリエーション		
							予習	1	課題の確認をしておく。		
	第6回	内容	動かしてみよう	「重力と慣性」			復習		課題をバリエーションで描いて		
							予習	みる。 前回の課題の確	在認をしておく。		
	第7回	内容	動かしてみよう	う「ヨセとノコシ	^]		復習		ン」課題をバリエーションで描い		
	Mr. o. E.	4.4	=11.1 1.5	·			予習	1	シ」課題の確認と修正。		
	第8回	内容	動かしてみよう)「手を振る」			復習	「手を振る」訓	果題の確認と修正。		
	20日	由宏	私 ムー アカ しこ	: 「 <i>エナ</i> 振 7 0 .			予習	「手を振る」説	果題の確認と修正。		
	第9回	内容	割かし (みよう)「手を振る2」			復習	「手を振る2」	課題の確認と修正。		
	第 10 回	内容	動かしてみよう	、「七粒僐」			予習	「手を振る2」	課題の確認と修正。		
	37 TO E1	L 1/47	動かしてかみ、	7 「730千 找」			復習	「お辞儀」課題	質の確認と修正。		
	第 11 回	内容	動かしてみよう	う 「お辞儀2」			予習	「お辞儀」課題	頃の確認と修正。		
	77 11 11	1 3.11	2,5,0 0 00,00	0011132 = 3			復習	「お辞儀2」訓	果題の確認と修正。		
	第 12 回	内容	動かしてみよう	う「立ち上がる」			予習	「お辞儀2」	果題の確認と修正。		
							復習		課題の確認と修正。		
	第 13 回	内容	動かしてみよう	う「立ち上がる2	2]		予習		課題の確認と修正。		
							復習		2」確認と修正。		
	第 14 回	内容	動かしてみよう	i「振り返る」			予習		2」課題の確認と修正。		
		-					復習	_	果題の確認と修正。		
	第 15 回	内容	動かしてみよう	う「振り返る2」			予習		果題の確認と修正。		
		本 222	 に要する学習	去問・輝か 15	<u> </u>	トス 海羽っ	復習		課題の確認と修正。 分を目安とする。		
課題へのフィ		1、月	に女りる子首の	고타1 · 1287년억 1.9	ルで日女と	7 3 。 18百円	-女りの子管	MT HJ . 15/1/4 J J J	刀で日外にりる。		
課題へのフィ ードバック	課題作品	品にたり	いしてのアド 	バイスによる 	る修正点、 ₋	上達ポイント 	を指摘する	ることでより	向上を目指します。		
成績評価			定期試験:実施			#=	(0/) 由44 //	000/) 标型 VIEW PH	(200/)【日曜 15 - 4-1-2-2-1-1		
 教科書	成績評価の	の万法:	≇記試験(0%	ノ、レホート・記	宋超 (30%)、 	TF品・発表(20	% 、 表技(SU%/、授業態度	(20%)【居眠り・集中力のなさ】		
参考文献	なし										
注意事項											

科 目 名	アニ	メーシ	ョン創作	単位数	2	授業時間数	3 0	+n >v *v' =	いいだ こういちろう	
ナンハ゛リンク゛コート゛		MAC	3231	授業形態	演習	実務経験		- 担当教員	飯田 耕一郎	
授業方式	対面	• (遠隔)・	その他()			
授 業 の 内 容			クターや背景 していろんな				-		•	
到達目標	2. 技治	去の理	アニメーショ 解を深めて、 方法でアニメ	更にアニメー	ーションの	理解を深める	ことができ	きる。		
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科	()文化表現学和	科 (1.3)	_		
授業計画	第1回	内容	アニメーション	/の豚中			予習	アニメーション	/の歴史を検索。	
	377 E	1.1/11	7 - 2 - 3 - 3	が正义。			復習	配布資料をもと	とに検索。	
	第2回	内容	炎の動きを描い	ハ アカトら			予習	炎の動きを確認	忍しておく。	
	死 2 凹	四台	次の動きを抽V	・くみよう。			復習	炎の動きをもと	とに確認とスケッチ。	
i	第3回	内容	煙の動きを描い	、 アカトら			予習	煙の動きを確認	忍しておく。	
	売 3 凹	四台	注の動きを抽り	・くみよう。			復習	煙の動きをもと	とに確認とスケッチ。	
							予習	運動の法則の動	めきを確認しておく。	
	第4回	内容	運動の法則。誤	果題「急発進、急	!停止」		復習	課題「急発進、	急停止」をもとに確認とスケッ	
							予習	<u> </u>		
	第5回	内容	慣性の法則。調	果題「タメと変化	2と停止」		復習		と停止」の確認とスケッチ。	
							予習	固いものを柔らかくの課題を確認しておく。		
	第6回	内容	固いものを柔ら	っかくデフォルメ	いする。			ļ.	らかくの課題をもとに確認とスケ	
							復習	ッチ。		
	第7回	内容	車の動きを描い	いてみる。			予習	車の動きを確認		
							復習	車の動きをもと	とに確認とスケッチ。	
	第8回	内容	馬の走りを描く				予習		きを確認しておく。	
							復習	馬の走りの課題	夏をもとに確認とスケッチ。	
	第9回	内容	アニメーション	/のセル画の構造	± 10		予習	特になし。		
							復習	セル画の構造を	と 再確認。	
	第 10 回	内容	アニメーション	/制作の流れ			予習	特になし。		
	717 To III	1 3-11	, , , , , ,	19311 45 NIPA 69			復習	資料をもとに <i>)</i> 認。	アニメーション制作の流れを再確	
							予習	猫の走りの動き	きを確認しておく。	
	第 11 回	内容	猫の走りを描く	0			復習	猫の走りの課題	夏をもとに確認とスケッチ。	
							予習	猫の走りを詰め	めていく。	
	第 12 回	内容	猫の走りを描く	. 0			復習	猫の走りの課題		
	tot.	.					予習	特になし。		
	第 13 回	内容	アニメーション	/の表現方法。			復習	アニメーション	ノの表現方法の再確認。	
	tot.	.					予習	課題「くしゃみ		
	第 14 回	内容	顔の表情。課題	息「くしゃみ」			復習	課題「くしゃみ		
							予習	特になし。		
	第 15 回	内容	アニメーション	/の将来。			復習	資料をもとアコ	ニメーションの理解を深める。	
		 予習	<u> </u>		 分を目安と ⁻	<u></u> する。 復習に		 時間:概ね30	分を目安とする。	
課題へのフィ ードバック	課題作品								うします。 うします。	
	試験期間に	こおける	定期試験:実施	() する/ (() しない					
成績評価						作品・発表(20	%)、実技(?	80%)、授業熊度	(20%)【居眠り・集中力のなさ】	
教科書	なし		(0/0		,	,,,,,,				
拟竹音	なし									
参考文献	なし									
注意事項										

【文化表現学科】

「実務経験のある教員等による授業科目 | 一覧

(シラバスリンク:新カリキュラム)

https://www.akikusa.ac.jp/akitan/pdf/bunka_resume/bh_syllabus_2021.pdf

	科目名	単位数	授業形態	担当教員	シラバスページ
1	アナウンス表現演習	2	演習	柴田かおる	37
2	エアライン英会話	2	演習	平井美知子	43
3	エアライン実務	2	演習	平井美知子	48
4	異文化コミュニケーション	2	講義	柴田かおる	3
5	敬語とコミュニケーション	2	演習	柴田かおる	79
6	マンガ表現	2	演習	飯田耕一郎	90
7	イラスト表現	2	演習	飯田耕一郎	91
8	マンガ創作	2	演習	飯田耕一郎	93
9	情報と社会	2	講義	樋田敦子	7
10	コミュニケーション論	2	講義	樋田敦子	10
	計	20			

(実務家教員略歴)

柴田 かおる ~ 株式会社ニッポン放送にアナウンサーとして入社、語学留学を経てフ ジサンケイコミュニケーションズインターナショナルに入社し、ニュ ーヨーク特派員やテレビ番組のキャスターを務める。

平井 美知子 ~ 国内航空会社の国際客室乗務員として勤務、以降その経験を生かし各所で講師を務める。

飯田 耕一郎 ~ 漫画編集部勤務を経て、漫画家として活動する傍ら、日本マンガ塾講師を務める。

樋田 敦子 ~ 新聞記者として勤務した後、フリーランスに。

雑誌・書籍・ネットメディアの取材執筆のほか、テレビ・ラジオの構成も手がける。著書に「女性と子どもの貧困」「東大を出たあの子は幸せになったのか」「僕らの大きな夢の絵本~東日本大震災、宮古・赤前地区の子どもたち」など。

注)「実務経験のある教員等による授業科目」とは、担当する授業科目に関連した実務経験を有している者が、その実務経験を十分に授業に活かしつつ、実践的教育を行っている授業科目を指す。実務経験があっても、担当する授業科目の教育内容と関わりがなく、授業に実務経験を活かしているとは言えない場合は対象とはならないことに注意すること。また、必ずしも実務経験のある教員が直接の担当でなくとも、例えば、オムニバス形式で多様な企業等から講師を招いて指導を行う場合や、学外でのインターンシップや実習等を授業の中心に位置付けているなど、主として実践的教育から構成される授業科目もこれに含む。必修科目、選択科目又は自由科目の別を問わない。